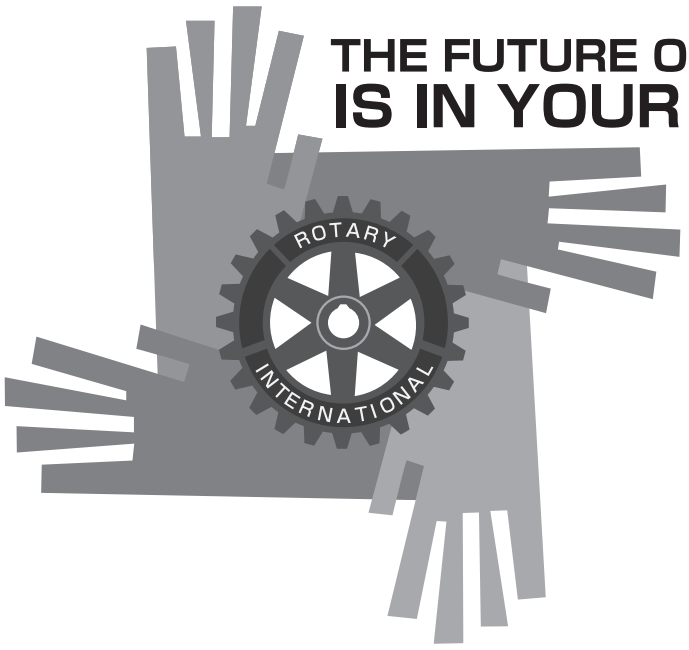
ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2009-2010

7 vol.1



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

国際ロータリー第 2660 地区

2009～10 年度ガバナー **大谷 透**

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2009-2010

最終号 vol.13

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

国際ロータリー第 2660 地区

2009～10 年度ガバナー 大谷 透

ロータリーの未来は
あなたの手の中に

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
最終号
2010. VOL.13

2009-2010
Governor's Monthly Letter

目　次

表2	目　　次
1	ガバナーメッセージ 一年を振り返って　　ガバナー　大谷　　透
2～9	ガバナー補佐所感 2009～2010年度　地区内ガバナー補佐
10	地区代表幹事を終えて 地区代表幹事　四宮　孝郎
11	米山奨学委員会
12	米山功労者
13	米山功労クラブ・米山特別功労法人・ロータリー財団 ポール・ハリス・フェロー
14	ロータリー財団 ポール・ハリス・フェロー　/　ベネファクター
15～16	地区資金決算書
17	2010年度　5月度　会員数・出席報告
18	2010年度　6月度　会員数・出席報告
19	各クラブ別平均出席率
20	ガバナー事務所案内

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
最終号
2010. VOL.13

「一年を振り返って」

国際ロータリー第2660地区
ガバナー
大谷　透

2009年１月サンディエゴに於ける国際協議会で、ケニーRI会長より「ロータリーの未来はあなたの手の中に」というテーマが与えられ、地区のリーダーとして自信を持つようにと励ましをうけ、努力した1年でした。ロータリアンは斯くあるべしと一番教えられたのは私自身であったと思っています。

各RCへの公式訪問で例会に先立つ会長・幹事・役員の方々との懇談を通じ、ガバナー補佐会議に於ける各AGの熱意や見識を通じ、地区代表幹事をはじめ地区幹事の方々や、地区の各委員会の委員長をはじめ夫々の委員の協力的な責任ある行動を通じ、地区研修委員会に於ける話し合いや作業を通じ、地区大会実行委員会の頼もしい実践力を通じ、各組IM実行委員会の素晴らしい成果を通じ、地区諮問委員会におけるPGの方々の誠意ある御指導を通じ、そしてG事務局員の心のこもった協力を通じて、「ロータリーを身につける」ことを学ばせて頂きました。この1年間を振り返り、私に接して頂いた全ての方々を思い起こして感謝しています。又、同期の他地区のDGやPGの方々との交流や、他地区の地区大会への出席によっても、学んだ事が多くありました。これらの事を一つひとつ書き上げると、いくら紙面があっても足りません。

2009−2010年度の任期を終えるにあたり、もう一度ここで繰り返しておきたい事は、地区大会にRI会長代理として来られたビチャイ・ラタクル元RI会長が会員増強に関して強調された言葉です。「会員数の減少を憂い、数に拘って増強が叫ばれますが、今こそ会員の質に焦点を当てるべき時です。そのために先ず我々が ideal of service を実行できる本当のロータリアンになら（ロータリーを身につけ）なければなりません。そして、職業分類の欠けている職種で、その地域のトップクラスの方に声をかけ、その方の価値観がロータリーの core value と一致する事を確かめた上で、入会を勧めるべきです」“限りなき道ロータリー”とはよく言ったものです。私のガバナーとして走るべき区間は終わりましたが、ロータリーを身につけなくてもよくなったわけでは決してありません。若くして、壮にして、老いて、ロータリーを学び、ロータリーのために 今あなたが出来る事を行動に移そうとする「あなたの手の中に、ロータリーの未来はあるのです」。

ガバナー補佐を終えて

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
最終号
2010. VOL.13

第1組
橘高　又八郎
(池田ＲＣ)

8年前に補佐制度が出来ました。Gの負担を軽減するためのもの、Gの代官役と思っておりましたが、RI世界の動き、第2660地区の様子、北摂８ＲＣの様子を知る人物を各クラブに作るという意義があるように思います。今の私は、G事務所に電話すれば親身に相談に乗ってくれるという親密な関係が構築されております。第2660地区の様子がすぐ分かります。今ではG事務所とRCの橋、パイプを造るのが任務と理解しております。G補佐の出席義務は毎月の補佐会議、各RC訪問が4回、周年行事、地区大会、地区協議会、委員長会議、などですが、地区大会に家内を同伴すれば夫は偉いヒトだと少し喜んで貰える役回りです。Ｒ会長時代も御輿に乗せて戴きましたが、G補佐は一段と高い御輿でした。名刺を戴いておりますがもう３冊目となりました。短期間のG補佐の間に私が手に入れた宝物は多数の友人でございます。ホームクラブでは考えられないような多種多様なロータリアンの集まりに参加でき、少し親密な友情が出来ました。Ｒ行事においても少し深く理解できました。

論語に、人知らずして慍（うら）みず、また君子ならずやと、あります。…人に認められようが認められまいが、そんな事は気にかけずに奉仕を続ける。これが本当の君子である。…ロータリークラブの最大の欠点はＰＲ不足と思います。私はいろいろな方にＲを知っていますかと尋ねてみるのですが誰も答えられません。特に40歳以下に顕著です。これは会員増強にも繋がることですから新年度の皆様宜しくお願い致します。

何の取り柄のもない私がG補佐の大役を仰せつかったのも、ロータリーの輪番制度という枠組みに入ったに過ぎません。一年間お世話になりました。今までで一番勉強した年でしたし、楽しかった一年で御座いました。支えて戴きました各RCの皆様ご協力有り難うございました。

任務を了えて

第2組
大森　保子
（茨木西ＲＣ）

茨木西ＲＣから推挙されて、女性初のＧ補佐となりました。先輩の摂津ＲＣの川西靖裕様より懇切なご指導を頂き、各クラブ訪問に慣れ親しむことを学びました。

大谷Ｇの今年度重点活動「クラブ目標文」も半数以上のクラブが制作をして頂き、「ロータリーの心と実践」のP87～88に掲載されました。

大都市のクラブとの格差については代弁者として例会に出席し、会長様、幹事様に直接問題提起をお聞き頂き、お願いをいたしました。

一番印象深かったのは、ＩＭの事です。担当は高槻東ＲＣで、講演者は元自衛隊航空幕僚長の田母神俊男様、演題は「近現代史から見た日本のあり方」に続いて、意義ある功績賞を受賞した「はぐるま座」の寸劇というプログラムです。

大谷Ｇは、講演内容についてロータリーが政治的にかかわるのではと随分危惧されましたが、渡辺一光会長、川村俊実行委員長、北田他実夫「はぐるま座」座長の力強い連携が功を奏し、会場からは大きな感銘の拍手が送られました。終了後、大谷Ｇや多数ご出席のＰＧまた同期の全Ｇ補佐様からもお褒めの言葉を頂きました。この件は、川村実行委員長の熱い思い入れもあり、私にとりましても成功の喜びは言い尽くせません。この時期、日本の動向のタイムリーな条件とあいまって、本格的舞台効果をねらった「はぐるま座」の熱演もさることながら、特に舞台の初めに袴姿の４名が堂々と「４つのテスト」を口上披露されたことです。

この原稿の依頼を受けた日、米軍普天間基地移設の問題等で鳩山由紀夫首相が辞任しましたが、国の信あってのロータリーの未来があると改めて思います。

大谷Ｇをはじめ、各組のＧ補佐、四宮地区代表幹事、そしてガバナー事務所の皆様に支えられ、私なりにロータリーを身につけさせて頂き、無事任務を了えましたことを感謝いたします。

ガバナー補佐の任期を終えて

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
最終号
2010. VOL.13

第３組
西垣　文雄
(大東中央RC)

ガバナー補佐の任務は担当ロータリークラブの運営について、効果的なクラブにすることにあります。各クラブへの４回の訪問、隔月に開催しました幹事会（内３回は会長にもご参加いただく。）等を通じて如何程の事ができたか心もとないところですが、各クラブの皆様が快くお迎え下さったことに深く御礼申し上げます。

あるクラブにあっては前年のCLPを受け、クラブの現状に危機感をもち、クラブの先行きに悲壮な思いで新年度を立ち上げられ、私にも激励を受けるところでありましたが、最後の訪問では会員純増５名、皆で上海万博に親睦旅行、と明るく楽しい素晴らしい例会を体験させていただき感動いたしました。その後会長賞も受賞となりこの上ないことでした。

ガバナーからは綱領の唱和が求められましたが、我が３組は残念ながらきちんとできたクラブは半分にも満ちませんでした。しかし、会員増強では４月末現在で、11名の純増となり第2660地区IMの8組中トップとなりました。また、６クラブが会長賞を申請し、見事受賞が決まり大変嬉しいことでありました。これ偏に夫々のクラブの会長・幹事はじめ会員の皆様が“ロータリーの未来はあなたの手の中に”を真摯に受け止められ実践されたからに外ありません。

次に、幹事会では予てより問題となっていました事務局員の待遇、雇用形態などについての取り纏めと、「クラブ概況と活動計画書」の形式・順序・内容において様々であることが分かり、各クラブのものを参考に私なりにまとめ、参考資料として配布いたしました。

補佐にとって最も気がかりな仕事にIMがあります。３組のホスト役は守口ロータリークラブで、ガバナー提唱の６Kの一つ“子供は宝”よりテーマを「青少年にロータリーができる事」とし、基調講演ではコストのかかる著名な先生ではなく会員の面々がクラブの奉仕活動を通して作り上げた子供たちの弁論で行われました。久しぶりに子供たちの生の声を聞き新鮮な感動を覚え、且つ各クラブからの特筆すべき青少年活動の報告は今後の活動に大いに参考になったのではないかと思います。また、新入会員の方々には壇上にお上がりいただき、ガバナーと親しく握手を交わし、「手に手を」を唱和していただきご好評頂きました。守口ロータリークラブの皆様に心より厚く御礼申し上げます。

最後に、今年度は大谷ガバナーの下でロータリーの中核的価値観を絶えず学んできました。ロータリアンは奉仕の理想を共有する仲間であります。その仲間が一人でも増えることは民の幸せ、世界平和に貢献できることになることを申し上げ、この一年を無事終えることを関係各位に心より感謝申し上げます。

「緊張と感謝の１年」

第４組
鈴木　洋
(八尾東RC)

ガバナー補佐ノミニーから足掛け3年間、第4組450名を超える会員諸兄の温かいご支援のお陰で、無事AG職を務めさせて頂き、心より感謝致します。

1　第4組内クラブの状況

東大阪・八尾・柏原を中心とした10クラブ450名強の会員からなり、70～85名が3クラブ、35～45名が3クラブ、17～30名が4クラブです。規模に関係なくいずれのクラブも、特色ある奉仕事業を行い、素晴らしいクラブ運営を楽しく行っています。

2　歓迎への感謝

AGとしてのクラブ協議会参加は、私なりに、いささか緊張して訪問しましたが、会長・幹事さんはじめ会員皆様の温かい歓迎のお陰で、リラックスして協議することができました。

3　活発な議論を求めて

ロータリーは今大きな変革期にあると考え、「従来の考え方で良いのか？」「効果的な奉仕は？」「効果的なクラブ運営は？」「変えなければならないことと、変えてはいけないこととの見極めは？」等々を皆様が意識をしてクラブ運営していただくようお願いしました。

4　クラブの課題

①　増強

第2660地区では10年前には約5300人いた会員が4088名となり約23パーセント減少しました。第4組も同じような減り方であり、増強が大きな課題であります。各クラブとも独自の計画を立てて積極的に活動されましたが、それが実を結んだクラブ、活動すれど結果として微減になってしまったクラブもあり、全体としては少し減少してしまい、残念です。

②　CLPの運用状況

10クラブ中8クラブがCLP型定款細則で運用、2クラブは従来型で運用しています。いずれのクラブも組織先行となり、CLPの第一の目的である「クラブの中長期計画」が、後回しになってしまっています。今後クラブの未来計画とか、10年後のクラブを考える等の議論が進むことを期待します。

5　会長・幹事会の定例化

第4組は従来東大阪市を中心とする「東輪会」、八尾市、柏原市を中心とする「四和会」を各々運営し、情報交換及び親睦をはかってきました。その結果4組全体の交流が希薄になりがちでした。今後は1年度に現会長・幹事会を1回、新旧会長・幹事会を1回行い、4組全体の情報交換・親睦をはかるようにしました。

終わりに昨年度1年間ご指導いただいた渡辺前AGと、本年1年間全てのクラブ訪問に付き合い頂いた山片AGエレクトに心より感謝いたします。

ガバナー補佐を終えて

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
最終号
2010. VOL.13

第５組
井上　隆晴
(大阪リバーサイドRC)

ＩＭ第５組12クラブ、約700名の会員の皆様のご支援とご協力のもと無事ガバナー補佐の任務を終えることができましたことを先ずは厚くお礼申し上げます。

第５組の各クラブには、ガバナー補佐訪問として、ガバナー補佐エレクトのときのも合わせれば、合計４回クラブ協議会に出席させて頂きましたが、いずれのクラブも親睦を重点に置いて和やかなクラブ運営がなされていて、会員の多いクラブでは、新旧会員の融和や会員のクラブ活動への参加の奨励などに留意され、会員の比較的少ないクラブでは、いかに効率的なクラブ活動を行うかなどに苦心されており、また、職業、社会、国際、青少年の各奉仕活動についても、それぞれに工夫をして活発に行われていることが見うけられ、各クラブの優秀さを実感させられた次第です。

そのようななかでも、長年の活動の積み重ねのもとに作られてきたクラブの色合いがそれぞれ微妙に異なっているのが感じられましたし、その時の会長のあり方がクラブのあり様に大きな影響を及ぼしていることを知ることもでき、非常に勉強になりました。

また、第５組の会長・幹事会は５回開催しましたが、日頃あまり知ることのない他クラブの事務的な運用面での実情についての情報交換を図る場として、この会の重要性を改めて認識しました。

今年度の大谷Ｇのテーマは「ロータリーを身につけよう」でしたが、ロータリー、そしてロータリーの心を身につけるには、ロータリーの行事や活動に参加することから始まるものと思います。私自身も、ガバナー補佐として、いろいろな行事や活動に参加しましたが、それらを通じて少しづつロータリーやロータリーの心を知るようになり、より深いロータリーライフを経験することができたと思っており、大変感謝しております。

ガバナー補佐で四つのテストを しみこみさせて

第６組
重里　國麿
（大阪天満橋RC）

RI会長ジョン・ケニー氏は「ロータリーの未来はあなたの手の中に」を提唱され、世界には約240万本の手があり、ちなみに2009年12月末の日本では約12万本、RI第2660地区には約7800本、第6組では約1500本の手がありました。その約7800本の手を有するロータリアンRI第2660地区に対し大谷Gは「ロータリーを身につけよう」と提唱され「ロータリーの綱領」をもっと平易に、そして簡単に取り組みましょうと申されました。

「ロータリーを身につける」この言葉こそ余り近すぎて日頃のロータリアンが気の付かない、そして、見過ごしてきた言葉であることに気付きました。といって、これとどう取り組むか。「綱領」もあるが、「四つのテスト」はどうだろうかと考えた時、ふと思い浮かんだのは、頭文字でした。まず、真実かどうかのし　次に、みんなに公平かのみ　そして、好意と友情を深めたかのこ　最後には、みんなのためになるかのみ。このしみこみを担当の第6組、11クラブで常に申し上げて参りました。しかし、ガバナー補佐の役目は、ガバナーを補佐することだったのですが、私の不徳の致すところで不完全燃焼に終わったかも知れませんが、自分にとって志の根は深く地中に張ったと思っています。

この度のガバナー補佐は私にとって、他クラブを知り、各クラブの会長、幹事さんをはじめ多くのロータリアンと触れ合うことが出来、知らなかったことを知る喜び、また、賛成もあれば反対もあるという「反観合一論」（三浦晋）の世界を知り、「井の中の蛙」を思い知らされました。

「ロータリーて何」液体、固体、気体、どんな姿、形、をしているのでしょうか。答えは自分自身の心の中にありました。心を亡くさないよう（忘）、いつも心の音を（意）を聞きながら…大谷G、四宮地区代表幹事をはじめ、関係者の方々に厚くお礼申し上げます。

ガバナー補佐を無事、務め上げて

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
最終号
2010. VOL.13

第７組
青木　禎一郎
(大阪フレンドRC)

地区に於いて、ガバナー補佐制度が取り入れられ第8期目のIM第7組AGを昨年7月1日より拝命させて頂き、これ程短い一年間は今迄には無かったと思います。

しかし、各クラブ4回に渡り訪問させて頂き、多くのロータリアンに出会い、楽しくもあり、また、気の休まらない時もある一年でした。

このクラブ協議会に出席させて頂き、私自身ロータリーを再度、勉強・リサーチすることが出来ました。

インターシティーミーティングは、「IM第7組＝となり組」をテーマに、大阪なにわRCがホストクラブを務め、開催して頂きました。

11クラブがお互いにクラブにおける親睦・奉仕活動等を知ることができ、成功裡に終わりました。そして、昨年度より継続しておりますIM第7組合同奉仕活動もガバナー月信5月号に報告の通り、11クラブ皆様のご協力により実施することが出来ました。この奉仕活動は、次年度も継続して頂きたく思います。

今年度、ガバナー公式訪問を合同例会で行う組があり、ガバナーの公式訪問回数を減らし、ガバナーの負担を軽減するのに寄与すると思いますが、次年度の松本 新太郎ガバナーは、各クラブを公式訪問すると発表されております。ガバナーには、大変ご負担になると思いますが、各クラブは多いにガバナーのご意見をお聞きして、クラブの活動に取り入れて頂き、又 CLPに基きクラブ活性化にも取組んで頂ければと思います。

ともあれAGとして、ガバナーと地区と各クラブへの橋渡しの役目を無事終えられましたのは、大谷 透ガバナー、四宮代表幹事、同期のAGの皆様、そして物心両面で支えてくれた大阪フレンドRCのメンバー、IM第7組520余名の皆様のご協力のお陰と、厚くお礼申し上げますと共に、深く感謝致します。

一年間、本当にありがとうございました。

ガバナー補佐を終えて

第８組
藤田　誠一郎
（大阪阿倍野RC）

AGの役目として大谷Gとクラブの橋渡しと肝に銘じ、念頭に私自身のキーワードを「コミュニケーション」として活動を始めました。

最初に「補佐の手引き」を頂き、読めば読むほど果たしてこの大役が務まるだろうかと不安一杯のスタートでした。

岡本直前AGと同行でのクラブ訪問が始まりPETS、地区協議会、と過ぎていく間に各クラブの会長と同期のAGの方々とのコミュニケーションも取れ始めました。

8組では八輪会（会長、幹事の会）を年3回行っています。クラブ訪問と八輪会で得た知識でガバナー訪問の事前アッセンブリーも事無く終わり、又各クラブも温かく迎えて頂き、熱心に活動を考え素晴らしい協議会になりました。

共通の課題はCLPや会員増強でした。増強では訪問時元気の良いクラブが達成出来た事を見ますと例会の大事さを痛感致しました。増強にはご苦労されていますが当分難しい状況が続くと思われます。CLPについては各クラブとも試行錯誤が続いている状況でした。奉仕活動につきましては地域に密着したユニークな活動や、WCSでは積極的に色々な国で奉仕活動を展開されており、会員数の少ないクラブも創意工夫して奉仕活動をしている実態が解り勉強になりました。

IMは「まとゐの心」をテーマに平岩弓枝氏の講演、其の後、これからのロータリーを考える「なぜ自分たちはロータリー活動に参加しているのか」のテーマでパネルディスカッションを行い、大きな成果とともに課題も与えられたIMに成りました。

又阿倍野RCが秋のRYLAのホストを致しましたが、8組の皆様には物心両面のご協力に感謝申し上げます。

最後に、いささか役不足の補佐が無事終える事が出来たのも、8組の会長幹事、会員の皆様を始め、都度御指導戴いた大谷G、四宮代表幹事、同期のAGの皆様、岡本直前AG、ガバナー事務所の方々、又大阪阿倍野RCの物心両面でのサポートの御蔭と深く感謝申し上げます。

素晴らしい出会いや、体験、感動を与えて頂き楽しい一年間を過ごさせて頂きました。本当に有難うございました。

地区代表幹事を終えて

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
最終号
2010. VOL.13

地区代表幹事
四宮　孝郎
(大阪西南RC)

2007年2月頃に大谷年度での地区代表幹事の職をお引き受けする事になりました。クラブ幹事就任時以来手にすることの無かった「手続要覧」を携帯し、いろいろな方々にご指導を仰ぎ始めたのもその頃でした。

以来約3年4カ月の時を経て、今ようやく「ロータリーとは…」の一端が理解できたように思います。

大谷Gは開業医をされており、診察を続けながらのGN、GE、DG時代でありました。その為コミュニケーション手段としてのメールは深夜に受信する事も多くあり、長期に亘る激務を遂行されたことにつき、改めて敬意を表します。

今、「ロータリークラブに入ってよかった！素晴らしい出逢い、よき師、よき友は人生の宝―戸田孝PG著」の本の通り、ロータリーを通じ得られる一番の宝物は友情だと実感しています。

各地区委員会の皆様の献身的な奉仕を肌で感じながら、委員長を始め委員の方々との交流を深められたことは、何物にも代え難いものです。

大谷年度より委員の大半が入れ替わった研修委員会の大いなる努力の産物として出来上がった「ロータリーの心と実践」は当地区における画期的な研修用冊子ですが、その委員会に同席させて頂いたのも大きな財産です。

2008年7月に顔合わせの会食を初めて以来、20数回に亘り開かれましたAGE・AG会議を通じて得たAGの皆様との何よりも太い絆は、これからのロータリー活動においても大きな支えになってくれることは間違いありません。各IM組内でのクラブ訪問を通じて得られた的確な情報は、大谷Gの方針決定や任務遂行に大きな助けとなるものでした。

G諮問委員会におけるPGよりのご指導は通常では得られない貴重なもので、その議事録の綴りは大切に持ち続けたいと思っています。

今年度は地区幹事団に大阪西南RC以外に大阪うつぼRCより池田氏、大阪本町RCより坂中氏に入って頂きました。一年半以上の皆様のご尽力にも感謝申し上げます。

最後にG事務所のスタッフの皆さんに、大いなる感謝を込めて…。

皆様ありがとうございました。

米山奨学委員会

地区米山奨学委員会より

2010年4月末	全国寄付金合計額	1,176,524,765円	（前年度比12.17％減）
〃	第2660地区寄付金合計額	68,465,434円	（前年度比3.93％減）
2010年4月末	全国寄付合計トップ10	1. 第2650地区	87,069,491円
		2. 第2660地区	68,465,434円
		3. 第2590地区	67,853,576円
		4. 第2750地区	64,761,205円
		5. 第2760地区	59,158,027円
		6. 第2770地区	54,967,016円
		7. 第2580地区	48,736,379円
		8. 第2780地区	42,326,928円
		9. 第2710地区	40,521,160円
		10. 第2640地区	39,122,500円

地区米山奨学委員会より

2010年5月末	全国寄付金合計額	1,218,524,764円	（前年度比11.91％減）
〃	第2660地区寄付金合計額	69,336,434円	（前年度比4.11％減）
2010年5月末	全国寄付合計トップ10	1. 第2650地区	90,355,991円
		2. 第2660地区	69,336,434円
		3. 第2590地区	69,030,576円
		4. 第2750地区	66,581,055円
		5. 第2760地区	60,564,027円
		6. 第2770地区	55,674,516円
		7. 第2580地区	49,706,379円
		8. 第2780地区	43,891,928円
		9. 第2710地区	42,479,900円
		10. 第2640地区	40,677,900円

地区米山奨学委員会より

2010年6月末	全国寄付金合計額	1,326,960,089円	（前年度比11.19％減）
〃	第2660地区寄付金合計額	76,252,727円	（前年度比1.34％減）
2010年6月末	全国寄付合計トップ10	1. 第2650地区	101,388,016円
		2. 第2660地区	76,252,727円
		3. 第2590地区	73,030,626円
		4. 第2750地区	68,275,055円
		5. 第2760地区	62,436,424円
		6. 第2770地区	57,509,516 円
		7. 第2580地区	52,423,393 円
		8. 第2710地区	46,883,406 円
		9. 第2780地区	45,423,428 円
		10. 第2640地区	42,552,900 円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。
(2010年4、5、6月)

氏　名	回数	クラブ名
前田　忠蔵	3 回目	大阪阪南RC
大野　定俊	4 回目	大阪阪南RC
島田　喜代司	17 回目	大阪平野RC
藤本　加代子	1 回目	大阪イブニングRC
井本　喜代次	1 回目	大阪東南RC
松田　清司	2 回目	大阪東南RC
松崎　達郎	1 回目	大阪東南RC
大山　文雄	3 回目	大阪東南RC
奥田　実	6 回目	大阪東南RC
崎山　喜代志	1 回目	大阪東南RC
杉浦　勝昭	6 回目	大阪東南RC
山口　雅民	4 回目	大阪東南RC
谷口　浩	1 回目	池田くれはRC
中本　和洋	4 回目	大阪城南RC
鈴木　良造	4 回目	大阪城南RC
松葉　知幸	1 回目	大阪大手前RC
中村　匡克	1 回目	大阪大手前RC
岡本　雄介	1 回目	大阪大手前RC
北山　喜一	1 回目	大阪東南RC
井出　幸彦	7 回目	東大阪西RC
堀田　修平	5 回目	枚方RC
木平　昌男	16 回目	池田RC
岸上　宏司	2 回目	池田RC
北野　紀之	2 回目	池田RC
森　繁子	12 回目	池田RC
奥村　昌也	2 回目	池田RC
山本　格	2 回目	池田RC
吉岡　崇	2 回目	池田RC
吉田　昌弘	4 回目	池田RC
南川　淳之祐	6 回目	箕面RC
瀧瀬　尚峻	14 回目	箕面RC
山下　惠司	4 回目	箕面RC
宮内　勝夫	2 回目	守口RC
江崎　勝久	4 回目	大阪RC
小林　龍三	1 回目	大阪RC
播磨　政明	3 回目	大阪中央RC
平田　誠計	1 回目	大阪中央RC
仲井　徹	2 回目	大阪中央RC
永井　路子	1 回目	大阪中央RC
新田　久治	6 回目	大阪中央RC
西口　宗宏	3 回目	大阪中央RC
黒田　知純	1 回目	大阪東RC
若林　紀男	11 回目	大阪東RC
藤野　千代麿	2 回目	大阪城南RC
西谷　雅之	3 回目	大阪城南RC
青山　快玄	2 回目	大阪北梅田RC
稲葉　正	8 回目	大阪北梅田RC
木下　正二郎	7 回目	大阪北梅田RC
岡本　泰一	1 回目	大阪北梅田RC
鈴木　忠夫	6 回目	大阪北梅田RC
出口　敏朗	9 回目	大阪北梅田RC
角谷　英樹	1 回目	大阪南RC
濱浦　紀代輝	3 回目	大阪なにわRC
早栗　義文	1 回目	大阪なにわRC
発　剛士	22 回目	大阪鶴見RC
山本　良一	1 回目	大阪鶴見RC
藤田　芳浩	3 回目	千里メイプルRC
池田　進	3 回目	千里メイプルRC
高島　照夫	8 回目	千里メイプルRC
福室　忠正	3 回目	吹田RC
井上　義信	7 回目	吹田RC
河野　武夫	2 回目	吹田RC
立木　靖子	2 回目	吹田RC
花井　英樹	1 回目	豊中大阪国際空港RC
田中　竹二	10 回目	豊中大阪国際空港RC
渡邊　源治	18 回目	豊中大阪国際空港RC
立花　佳枝	3 回目	豊中千里RC

米山奨学委員会・ロータリー財団

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2010年4、5、6月)

クラブ名	回数
大阪東RC	73 回目
大阪東南RC	25 回目
大阪大手前RC	26 回目
箕面RC	25 回目
大阪中央RC	32 回目
大阪東RC	75 回目
大阪城南RC	36 回目
吹田RC	50 回目
高槻RC	20 回目

米山特別功労法人

次の方たちに米山特別功労法人の称号が贈られました。(2010年4、5、6月)

会社名	回数	クラブ名	
日本エゼクター エンジニアリング㈱	1 回目	大阪東	RC

ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2010)

井上　裕子	池田RC	4/30
北林　安興	池田RC	4/30
木下　利彦	門真RC	4/23
宇治原　志郎	門真RC	4/23
牧田　孝衛	門真RC	4/23
藤井　昭三郎	門真RC	4/30
戸田　和孝	大阪東淀ちゃやまちRC	4/30
藤井本　一博	大阪リバーサイドRC	4/23
中川　浩一	大阪リバーサイドRC	4/23
松葉　知幸	大阪大手前RC	4/30
内藤　秀文	大阪大手前RC	4/30
西村　公男	大阪心斎橋RC	4/30
榎原　茂樹	豊中南RC	4/23
早栗　義文	大阪なにわRC	4/23
岡市　勝男	大東中央RC	4/30
西脇　悟	箕面RC	6/30
尾名　輝一	箕面RC	6/30
城下　重人	箕面RC	6/30
奥田　晴基	高槻RC	6/30
平田　誠計	大阪中央RC	6/11
松本　晴充	大阪中央RC	6/11
永井　路子	大阪中央RC	6/11
岡本　光夫	東大阪みどりRC	6/25

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2010)

末田　正	1 回目	門真	RC	4/30
西原　房三	1 回目	守口	RC	4/30
入船　禎三	1 回目	大阪東	RC	4/30
中村　健	2 回目	大阪東	RC	4/30
遠田　義昭	6 回目	大阪城南	RC	4/9
梅崎　道夫	3 回目	大阪城南	RC	4/9
中本　和洋	3 回目	大阪城南	RC	4/30
神崎　友次	4 回目	大阪リバーサイド	RC	4/23
松本　進也	3 回目	大阪北	RC	4/23
福井　教男	1 回目	大阪大手前	RC	4/30
小林　君夫	2 回目	大阪大手前	RC	4/30
田中　健	2 回目	大阪大手前	RC	4/30
市田　芳一	1 回目	大阪心斎橋	RC	4/30
鴻野　精彦	2 回目	大阪心斎橋	RC	4/30
松　順造	1 回目	大阪南	RC	4/30
大谷　透	3 回目	大阪西南	RC	4/30
内海　閑一郎	1 回目	大阪梅田	RC	4/30
古澤　照男	4 回目	豊中南	RC	4/23
長谷川　龍司	1 回目	豊中南	RC	4/23
池尻　誠	3 回目	八尾	RC	4/30
水間　頼孝	2 回目	大阪鶴見	RC	4/30
白石　章	1 回目	大阪北梅田	RC	4/30
和氣　主	1 回目	大阪北梅田	RC	4/30
西垣　文雄	1 回目	大東中央	RC	4/30
三木　秀雄	2 回目	摂津	RC	5/14
南川　淳之祐	4 回目	箕面	RC	6/30
岡内　重信	4 回目	箕面	RC	6/30
三好　宏	3 回目	大阪平野	RC	6/18
畑田　耕一	3 回目	豊中	RC	6/18
飯田　精三	2 回目	大阪中央	RC	6/11
井上　嗣仁	1 回目	大阪中央	RC	6/11
石黒　重三	2 回目	大阪中央	RC	6/11
水本　隆平	2 回目	大阪中央	RC	6/11
辻　幸雄	4 回目	大阪中央	RC	6/11
横山　守雄	5 回目	大阪中央	RC	6/11
新谷　秀一	6 回目	池田くれは	RC	6/30
氏野　隆司	2 回目	東大阪西	RC	6/30
出口　敏朗	3 回目	大阪北梅田	RC	6/25
井上　孝	1 回目	大阪北梅田	RC	6/25
井上　泰旭	1 回目	大阪北梅田	RC	6/25
加登　敏夫	1 回目	大阪北梅田	RC	6/25
熊本　武史	1 回目	大阪北梅田	RC	6/25
岡本　泰一	1 回目	大阪北梅田	RC	6/25
糸川　千恵子	1 回目	大東中央	RC	6/30
藤田　芳浩	2 回目	千里メイプル	RC	6/30
木下　吉宏	1 回目	千里メイプル	RC	6/30
岡部　次郎	3 回目	千里メイプル	RC	6/30

ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2010)

大屋　準一	大阪ユニバーサルシティ	RC	2/5
宮内　勝夫	守口	RC	4/30
関　謙二	大阪大手前	RC	4/30
豊島　了雄	豊中	RC	4/16
清水　正憲	大阪鶴見	RC	4/30
石原　孝男	箕面	RC	6/4
白石　章	大阪北梅田	RC	6/25

地区資金決算書
2009年7月1日～2010年6月30日

ガバナー　大谷　透
代表幹事　四宮　孝郎
財務委員長　髙谷　晋介

地区運営資金

【収入の部】　（単位：円）

科　目	予算額	実　績	備　考
1. 地区資金	37,050,000	37,289,875	
2. RI助成金	2,000,000	2,068,996	
3. 雑収入	500,000	2,355,751	
収入合計	39,550,000	41,714,622	

【支出の部】　（単位：円）

科　目	予算額	実　績	備　考
A. 負担金			
1. ガバナー会	800,000	803,600	＊
2. ロータリー文庫	1,200,000	1,169,400	
3. 平和奨学生支援協力金	60,000	58,290	
小　計	2,060,000	2,031,290	
B. 会議費			
1. PETS・地区チーム合同セミナー	900,000	1,659,462	＊
2. 合同地区委員会	1,000,000	899,550	
3. 財団セミナー	500,000	449,310	
4. DGPGGE会議	500,000	0	
5. G補佐・地区幹事会	50,000	4,200	
6. GE国際協議会	730,000	730,000	
7. 予備費	100,000	0	
小　計	3,780,000	3,742,522	
C. ガバナー経費			
1. ガバナー事務所経費	29,850,000 160,000	30,162,226	内訳別掲　＊ 予備費使用
2. ガバナー月信費	5,500,000	5,465,696	
3. ガバナー補佐経費	300,000	67,830	
4. 直前DG記念品	100,000	100,000	
小　計	35,910,000	35,795,752	
D. 総予備費	160,000 −160,000	0	申請1件
支出合計	41,910,000	41,569,564	
収支差額	−2,360,000	145,058	
前年度繰越金	9,397,588	26,190,425	
次年度繰越金	7,037,588	26,335,483	

＊印は中科目間流用

ガバナー事務所経費

（単位：円）

科　目	予算額	実　績	備　考
1. 家賃・光熱費	4,500,000	4,322,500	
2. 給料・手当	16,250,000	16,922,540	
3. 社会・労働保険料	2,300,000	2,327,089	
4. コンピューター関係費用	1,300,000	1,285,066	
5. DGGE交通会合費	900,000	920,035	
6. 印刷費	1,400,000	1,432,373	
7. 交通通信費	1,500,000	1,569,476	
8. 文献費	100,000	54,450	
9. 事務用品費	600,000	661,326	
10. 什器備品費	200,000	176,630	
11. 雑　費	500,000	490,741	
12. 予備費	300,000	0	
合　計	29,850,000	30,162,226	

地区活動資金

【収入の部】　（単位：円）

科　目	予算額	実　績	備　考
1. 地区資金	29,250,000	29,439,375	
収入合計	29,250,000	29,439,375	

【支出の部】　（単位：円）

科　目	予算額	実　績	備　考
A. 地区委員会活動費			
1. DG指名（委）	50,000	0	
2. 意義ある業績賞(委)	30,000	0	
3. クラブ奉仕部門			
クラブ奉仕・拡大増強(委)	600,000	567,560	
広報（委）	700,000 77,000	776,224	予備費使用
4. 職業奉仕部門			
職業奉仕（委）	360,000 78,750	407,145	予備費使用
5. 社会奉仕部門			
社会奉仕（委）	500,000 500,000	960,728	予備費使用
6. 青少年奉仕部門			
新世代合同委員長会議	40,000	0	
青少年活動（委）	6,300,000	6,299,625	
ローターアクト(委)	5,400,000	5,395,950	
青少年交換（委）	6,300,000 410,000	6,610,740	予備費使用
インターアクト(委)	2,200,000	2,142,362	
7. 国際奉仕部門			
国際奉仕・WCS(委)	400,000	343,442	
8. ロータリー財団部門			
ロータリー財団(委)	300,000	97,913	
財団情報・増進(委)	50,000	48,602	
財団奨学金・学友(委)	800,000	502,524	
研究グループ交換(委)	2,700,000	2,305,284	
財団人道的補助金(委)	50,000	20,204	
9. 米山奨学部門			
米山奨学(委)	400,000	381,233	
10. RI規定審議会派遣積立金	400,000	400,000	
11. RIJYEC維持協力金	400,000	391,000	
12　予備費	1,200,000 −1,065,750	0	申請4件
小　計	29,180,000	27,650,536	
B. IM広報活動補助金	2,400,000	2,400,000	
C. 研修委員会	200,000	1,029,620	※地区委員会活動費を流用
D. ロータリー研究会準備基金繰入れ	1,000,000	1,000,000	
支出合計	32,780,000	32,080,156	
収支差額	−3,530,000	−2,640,781	
前年度繰越金	17,333,410	28,988,554	
次年度繰越金	13,803,410	26,347,773	

※印は大科目間流用

地区資金決算書
2009年7月1日～2010年6月30日

2009～2010
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
最終号
2010. VOL.13

特別会計

1. 地区大会資金

（単位：円）

科　目	予算額	実　績	備　考
前年度繰越金	6,284,673	7,833,885	
地区資金	19,500,000	19,855,000	
地区大会会計へ	19,500,000	27,688,885	
地区大会会計から戻入		7,905,257	
次年度繰越金	6,284,673	7,905,257	

※地区大会会計の詳細については地区大会記録に収支計算書を掲載しております。

2. 米山奨学生活動費

米山奨学委員会　委員長：村橋　義晃

【収入の部】

（単位：円）

科　目	予算額	実　績	備　考
㈶米山記念奨学会より	2,700,000	1,780,000	
選考試験補助金		450,000	
カウンセラー研修会補助金		147,000	
ホームカミング補助費		250,000	
レクリエーション登録料		364,000	
米山奨学歓送会登録料		105,000	
受取利息		336	
収入合計	2,700,000	3,096,336	

【支出の部】

（単位：円）

科　目		予算額	実　績	備　考
米山活動費	レクリエーション	2,700,000	713,850	
	歓送会		1,036,550	
	オリエンテーション		550,583	
	ホームカミング		308,150	
	米山奨学会学友会支援		480,100	
	㈶米山記念奨学会へ返金		7,103	
支出合計		2,700,000	3,096,336	
収支差額		0	0	
前年度繰越金		0	0	
次年度繰越金		0	0	

3. 世界社会奉仕基金

国際奉仕・WCS委員会　委員長：戸田　和孝

【収入の部】

（単位：円）

科　目	予算額	実　績	備　考
クラブ拠出金		1,182,888	
受取利息		600	
収入合計		1,183,488	

【支出の部】

（単位：円）

科　目	予算額	実　績	備　考
プロジェクト資金		1,262,587	
送金手数料		12,000	
支出合計		1,274,587	
収支差額		－91,099	
前年度繰越金	1,604,219	2,235,758	
次年度繰越金	1,604,219	2,144,659	

4. RI規定審議会派遣積立金

（単位：円）

科　目	予算額	実　績	備　考
前年度繰越金	1,201,400	1,201,400	
地区活動資金繰り入れ	400,000	400,000	
実際派遣事業	0	947,000	
次年度繰越金	1,601,400	654,400	

5. ロータリー研究会準備基金

（単位：円）

科　目	予算額	実　績	備　考
前年度繰越金	0	0	
地区活動資金繰り入れ	1,000,000	1,000,000	
研究会会計へ	0	1,000,000	
次年度繰越金	1,000,000	0	

地区基金

（単位：円）

科　目	予算額	実　績	備　考
前年度繰越金	20,000,000	20,000,000	
受取利息	0	0	
利息を地区運営資金へ繰り入れ	0	0	
次年度繰越金	20,000,000	20,000,000	

監　査　報　告

私は、国際ロータリー第2660地区の2009～2010年度　地区運営資金、地区活動資金および特別会計について監査した結果、正確適正であることを確認します。

2010年8月2日

会計監査　松尾 雅明

2010年 5月度 会員数・出席報告

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

IM組	クラブ名	7月期初会員数	5月末 会員数 全員	5月末 会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	38	39	3	2	1	1	3	64.96	61.54
	池田くれは	40	36	0	3	7	−4	4	85.71	82.14
	箕面	29	34	1	5	0	5	4	78.41	74.40
	箕面中央	24	24	0	0	0	0	4	87.54	85.04
	豊中	47	47	2	0	0	0	3	96.16	86.93
	豊中南	40	40	1	1	1	0	4	82.21	71.79
	豊中ー大阪国際空港	22	22	0	1	1	0	3	72.22	70.63
	豊中千里	38	38	2	2	2	0	3	88.13	79.87
	小計	278	280	9	14	12	2		81.92	76.54
IM第2組	茨木	26	26	2	0	0	0	3	95.38	89.10
	茨木東	46	45	4	1	2	−1	3	87.66	68.25
	茨木西	25	27	6	2	0	2	3	88.88	76.54
	千里	49	48	0	2	3	−1	3	84.03	74.71
	千里メイプル	27	24	2	0	3	−3	4	98.94	88.30
	摂津	40	40	2	2	2	0	4	93.26	76.54
	吹田	64	65	6	2	1	1	4	89.35	83.00
	吹田江坂	42	44	3	2	0	2	3	91.73	78.43
	吹田西	47	49	1	3	1	2	4	100.00	90.81
	高槻	49	48	3	2	3	−1	3	87.32	81.71
	高槻東	42	40	0	2	4	−2	4	95.90	93.18
	高槻西	26	24	0	0	2	−2	4	96.59	86.90
	小計	483	480	29	18	21	−3		92.42	82.29
IM第3組	大東	47	47	0	1	1	0	3	98.39	89.69
	大東中央	32	33	11	1	0	1	3	77.82	64.28
	枚方	41	43	0	6	4	2	3	93.86	87.72
	門真	27	29	2	3	1	2	4	94.83	79.31
	交野	23	28	1	5	0	5	3	85.58	78.40
	香里園	19	18	0	0	1	−1	3	95.69	78.19
	くずは	55	56	0	1	0	1	3	77.48	67.51
	守口	41	41	3	1	1	0	3	82.92	73.32
	守口イブニング	23	26	4	3	0	3	4	78.85	64.43
	寝屋川	42	41	4	1	2	−1	4	89.38	64.43
	四條畷	13	12	0	1	2	−1	3	93.94	90.91
	小計	363	374	25	23	12	11		88.07	76.20
IM第4組	東大阪	75	71	0	1	5	−4	3	89.68	82.37
	東大阪中央	41	40	0	2	3	−1	4	84.51	80.80
	東大阪東	70	71	6	3	2	1	4	84.30	68.85
	東大阪みどり	27	26	1	1	2	−1	3	88.46	75.64
	東大阪西	38	40	0	2	0	2	4	95.59	63.60
	大阪柏原	35	35	4	0	0	0	3	90.64	89.60
	大阪ネクスト	17	19	7	3	1	2	3	79.00	63.00
	八尾	83	83	0	2	2	0	3	96.04	72.52
	八尾中央	23	24	2	1	0	1	3	89.77	82.95
	八尾東	29	29	2	0	0	0	4	79.17	71.28
	小計	438	438	22	15	15	0		87.72	75.06
IM第5組	大阪中央	57	57	5	5	5	0	4	91.66	78.84
	大阪堂島	31	30	1	2	3	−1	4	80.00	75.00
	大阪北	173	179	0	11	5	6	3	80.47	67.75

IM組	クラブ名	7月期初会員数	5月末 会員数 全員	5月末 会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第5組	大阪北梅田	50	48	4	1	3	−2	4	79.79	70.21
	大阪西	84	82	0	3	5	−2	4	89.82	78.95
	大阪大淀	47	48	0	1	0	1	4	88.00	78.86
	大阪リバーサイド	35	36	5	2	1	1	3	90.42	69.86
	大阪西北	57	56	0	0	1	−1	3	83.76	76.07
	大阪そねざき	54	52	32	2	4	−2	3	84.32	69.94
	大阪梅田	46	45	0	1	2	−1	3	81.77	76.77
	大阪梅田東	36	38	0	2	0	2	4	83.55	69.74
	大阪ユニバーサルシティ	27	29	2	3	1	2	3	82.14	73.81
	小計	697	700	49	33	30	3		84.64	73.82
IM第6組	大阪	252	261	0	21	12	9	4	69.63	57.25
	大阪東	120	121	0	7	6	1	3	94.53	78.08
	大阪東淀ちゃやまち	41	38	6	0	3	−3	4	82.66	75.58
	大阪城東	49	49	5	3	3	0	4	83.88	78.97
	大阪中之島	32	32	1	4	4	0	3	82.90	73.33
	大阪大手前	42	41	2	2	3	−1	4	84.72	72.10
	大阪城北	60	60	2	4	4	0	2	80.49	70.87
	大阪天満橋	74	71	0	1	4	−3	4	90.20	81.13
	大阪鶴見	36	38	1	3	1	2	3	78.32	75.54
	大阪淀川	40	36	2	0	4	−4	3	87.95	76.34
	新大阪	38	37	0	3	4	−1	3	83.58	71.90
	小計	784	784	19	48	48	0		83.53	73.74
IM第7組	大阪フレンド	17	16	5	0	1	−1	3	93.75	77.46
	大阪本町	27	26	2	0	1	−1	3	85.49	70.92
	大阪御堂筋	36	37	0	1	0	1	3	88.57	70.48
	大阪南	127	129	0	10	8	2	3	83.84	70.12
	大阪難波	57	54	0	0	3	−3	3	84.40	62.96
	大阪なにわ	34	32	1	4	6	−2	4	83.64	75.77
	大阪南西	20	20	4	0	0	0	3	81.48	71.46
	大阪西南	93	92	12	5	6	−1	3	100.00	76.29
	大阪船場	45	45	0	2	2	0	4	93.00	82.00
	大阪心斎橋	38	38	0	3	3	0	3	93.72	86.38
	大阪うつぼ	41	40	6	2	3	−1	3	86.68	80.70
	小計	535	529	30	27	33	−6		88.60	74.96
IM第8組	大阪阿倍野	18	18	2	1	1	0	3	87.99	62.01
	大阪阪南	47	43	1	2	6	−4	3	90.66	76.26
	大阪平野	36	39	4	3	0	3	4	94.72	86.72
	大阪イブニング	21	21	5	1	1	0	4	82.31	68.18
	大阪城南	59	56	0	3	6	−3	4	99.49	83.15
	大阪咲洲	22	20	1	0	2	−2	3	91.67	70.00
	大阪住之江	25	24	1	0	1	−1	4	95.83	79.69
	大阪住吉	32	31	2	0	1	−1	4	82.00	70.00
	大阪天王寺	19	19	0	0	0	0	4	90.20	81.05
	大阪東南	53	57	0	6	2	4	3	96.49	74.37
	小計	332	328	16	16	20	−4		91.14	75.14

合計	クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
	85	3910	3913	199	194	191	3		87.3	76.0

2010年 6月度 会員数・出席報告

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
最終号
2010. VOL.13

IM組	クラブ名	7月期初会員数	6月末会員数 全員	6月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	38	39	3	3	2	1	5	64.31	61.44
	池田くれは	40	35	0	3	8	−5	4	86.04	83.45
	箕面	29	31	1	5	3	2	4	83.30	80.81
	箕面中央	24	23	0	0	1	−1	4	86.68	86.68
	豊中	47	47	2	0	0	0	5	92.13	84.74
	豊中南	40	40	1	2	2	0	4	81.29	70.75
	豊中ー大阪国際空港	22	20	0	1	3	−2	4	77.87	70.89
	豊中千里	38	38	2	3	3	0	4	89.21	81.68
	小計	278	273	9	17	22	−5		82.60	77.56
IM第2組	茨木	26	26	2	0	0	0	5	94.65	86.05
	茨木東	46	42	4	2	6	−4	4	86.60	68.61
	茨木西	25	27	6	2	0	2	4	87.65	81.48
	千里	49	43	0	2	8	−6	4	84.90	73.37
	千里メイプル	27	23	2	0	4	−4	4	93.68	86.32
	摂津	40	39	2	2	3	−1	4	87.44	78.09
	吹田	64	61	6	3	6	−3	4	89.07	82.78
	吹田江坂	42	42	3	2	2	0	5	92.63	85.13
	吹田西	47	49	1	4	2	2	4	100.00	93.82
	高槻	49	44	3	2	7	−5	5	92.57	83.80
	高槻東	42	39	0	2	5	−3	4	99.30	93.78
	高槻西	26	24	0	0	2	−2	4	90.90	89.28
	小計	483	459	29	21	45	−24		91.10	84.06
IM第3組	大東	47	44	0	1	4	−3	5	99.53	94.76
	大東中央	32	30	11	1	3	−2	4	77.12	74.47
	枚方	41	42	0	6	5	1	5	92.63	84.74
	門真	27	26	2	3	4	−1	4	91.38	79.31
	交野	23	28	1	5	0	5	4	82.71	79.96
	香里園	19	17	0	0	2	−2	4	90.00	83.34
	くずは	55	56	0	1	0	1	5	76.76	70.51
	守口	41	39	2	1	3	−2	4	88.41	81.09
	守口イブニング	23	27	4	4	0	4	4	74.32	66.63
	寝屋川	42	39	4	1	4	−3	4	89.89	81.69
	四條畷	13	12	0	1	2	−1	5	95.00	88.34
	小計	363	360	24	24	27	−3		87.07	80.44
IM第4組	東大阪	75	70	0	3	8	−5	4	88.88	83.00
	東大阪中央	41	38	0	3	6	−3	3	96.97	91.92
	東大阪東	70	67	6	3	6	−3	4	83.50	71.33
	東大阪みどり	27	26	1	1	2	−1	4	85.58	66.35
	東大阪西	38	37	0	2	3	−1	3	94.75	62.78
	大阪柏原	35	33	4	0	2	−2	4	81.31	76.19
	大阪ネクスト	17	19	7	3	1	2	4	53.00	45.00
	八尾	83	83	0	2	2	0	5	95.52	71.75
	八尾中央	23	21	2	1	3	−2	3	88.64	71.59
	八尾東	29	26	3	1	4	−3	4	64.12	57.17
	小計	438	420	23	19	37	−18		83.23	69.71
IM第5組	大阪中央	57	57	5	5	5	0	4	94.74	83.26
	大阪堂島	31	29	1	2	4	−2	3	85.06	81.61
	大阪北	173	180	0	12	5	7	5	85.93	71.55

IM組	クラブ名	7月期初会員数	6月末会員数 全員	6月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第5組	大阪北梅田	50	47	4	1	4	−3	4	81.91	71.28
	大阪西	84	77	0	3	10	−7	3	90.85	82.03
	大阪大淀	47	47	0	1	1	0	4	84.66	78.98
	大阪リバーサイド	35	34	5	2	3	−1	3	87.62	73.33
	大阪西北	57	56	0	0	1	−1	5	82.57	78.98
	大阪そねざき	54	49	30	2	7	−5	4	87.26	78.93
	大阪梅田	46	43	0	1	4	−3	5	81.83	72.57
	大阪梅田東	36	36	0	3	3	0	4	91.60	67.76
	大阪ユニバーサルシティ	27	27	2	3	3	0	4	80.36	75.89
	小計	697	682	47	35	50	−15		85.24	77.30
IM第6組	大阪	252	267	0	28	13	15	4	68.97	58.56
	大阪東	120	117	0	9	12	−3	4	91.29	77.32
	大阪東淀ちゃやまち	41	33	3	0	8	−8	3	76.88	67.02
	大阪城東	49	47	5	3	5	−2	4	88.63	84.09
	大阪中之島	32	27	1	4	9	−5	4	86.91	79.99
	大阪大手前	42	39	2	2	5	−3	4	86.11	77.92
	大阪城北	60	60	2	5	5	0	5	78.99	76.18
	大阪天満橋	74	68	0	1	7	−6	3	90.71	84.54
	大阪鶴見	36	36	1	3	3	0	5	79.15	78.06
	大阪淀川	40	33	2	0	7	−7	3	89.80	75.36
	新大阪	38	37	0	3	4	−1	4	84.87	74.55
	小計	784	764	16	58	78	−20		83.85	75.78
IM第7組	大阪フレンド	17	15	4	0	2	−2	5	83.75	78.25
	大阪本町	27	25	2	0	2	−2	5	80.15	64.34
	大阪御堂筋	36	37	0	1	0	1	4	85.71	71.43
	大阪南	127	125	0	11	13	−2	5	79.57	69.03
	大阪難波	57	47	0	0	10	−10	4	87.76	67.92
	大阪なにわ	34	32	1	4	6	−2	4	85.26	79.53
	大阪南西	20	19	4	0	1	−1	4	88.73	84.32
	大阪西南	93	89	12	5	9	−4	4	100.00	72.61
	大阪船場	45	42	0	2	5	−3	4	91.00	78.00
	大阪心斎橋	38	37	0	3	4	−1	4	95.36	85.94
	大阪うつぼ	41	34	4	2	9	−7	4	85.77	78.34
	小計	535	502	27	28	61	−33		87.55	75.43
IM第8組	大阪阿倍野	18	15	2	1	4	−3	4	86.40	66.54
	大阪阪南	47	42	1	2	7	−5	5	88.06	79.83
	大阪平野	36	37	3	3	2	1	4	93.47	81.92
	大阪イブニング	21	21	5	1	1	0	4	77.38	60.71
	大阪城南	59	54	0	3	8	−5	4	99.01	88.91
	大阪咲洲	22	19	1	0	3	−3	5	92.00	74.00
	大阪住之江	25	22	0	0	3	−3	4	95.83	88.23
	大阪住吉	32	28	2	0	4	−4	4	84.00	77.00
	大阪天王寺	19	18	0	0	1	−1	4	91.34	79.75
	大阪東南	53	53	0	6	6	0	4	94.74	70.31
	小計	332	309	14	16	39	−23		90.22	76.72

合計	クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
	85	3910	3769	189	218	359	-141		86.5	76.9

各クラブ別年間平均出席率

	クラブ名	出席率
IM第1組	池田	64.59
	池田くれは	84.51
	箕面	85.19
	箕面中央	89.46
	豊中	91.14
	豊中南	84.87
	豊中－大阪国際空港	77.51
	豊中千里	88.70
IM第2組	茨木	92.27
	茨木東	85.83
	茨木西	91.49
	千里	86.65
	千里メイプル	93.03
	摂津	92.77
	吹田	91.02
	吹田江坂	93.59
	吹田西	100.00
	高槻	89.97
	高槻東	96.64
	高槻西	89.43
IM第3組	大東	97.38
	大東中央	77.87
	枚方	92.27
	門真	89.01
	交野	86.96
	香里園	95.50
	くずは	81.18
	守口	85.41
	守口イブニング	77.10

	クラブ名	出席率
	寝屋川	91.48
	四條畷	91.32
IM第4組	東大阪	87.15
	東大阪中央	87.64
	東大阪東	83.49
	東大阪みどり	85.50
	東大阪西	95.05
	大阪柏原	88.72
	大阪ネクスト	72.49
	八尾	97.34
	八尾中央	88.94
	八尾東	71.07
IM第5組	大阪中央	91.08
	大阪堂島	80.82
	大阪北	84.41
	大阪北梅田	78.63
	大阪西	91.24
	大阪大淀	83.45
	大阪リバーサイド	92.53
	大阪西北	90.24
	大阪そねざき	89.38
	大阪梅田	84.58
	大阪梅田東	87.94
	大阪ユニバーサルシティ	84.36
IM第6組	大阪	71.93
	大阪東	93.02
	大阪東淀ちゃやまち	84.91
	大阪城東	87.38
	大阪中之島	86.42

	クラブ名	出席率
IM第6組	大阪大手前	87.63
	大阪城北	81.59
	大阪天満橋	87.04
	大阪鶴見	81.28
	大阪淀川	93.49
	新大阪	80.85
IM第7組	大阪フレンド	83.10
	大阪本町	81.60
	大阪御堂筋	87.88
	大阪南	81.08
	大阪難波	87.60
	大阪なにわ	84.10
	大阪南西	89.13
	大阪西南	98.96
	大阪船場	94.75
	大阪心斎橋	96.72
	大阪うつぼ	85.73
IM第8組	大阪阿倍野	88.06
	大阪阪南	87.61
	大阪平野	97.25
	大阪イブニング	80.47
	大阪城南	98.41
	大阪咲洲	88.92
	大阪住之江	96.79
	大阪住吉	85.45
	大阪天王寺	89.70
	大阪東南	94.29
	平均出席率	87.57

ガバナー事務所ご案内

月信編集委員会

・ガバナー	大谷　透
・地区代表幹事	四宮　孝郎
・地区副代表幹事	上田　直樹
・担当地区幹事	増田　國次
・担当地区幹事	池田　煇
・担当地区幹事	阿部　恭三
・事務局長	今井　貢二

2009～2010年度　国際ロータリー第2660地区
【ガバナー事務所ご案内】

事務局スタッフ

ガバナー	大谷　透
地区代表幹事	四宮　孝郎
地区副代表幹事	上田　直樹
事務局長	今井　貢二
事務局員	栗正　久美
	春名　志保
	大西　麻容

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館　6階
TEL:06－6264－2660
FAX:06－6264－2661

ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

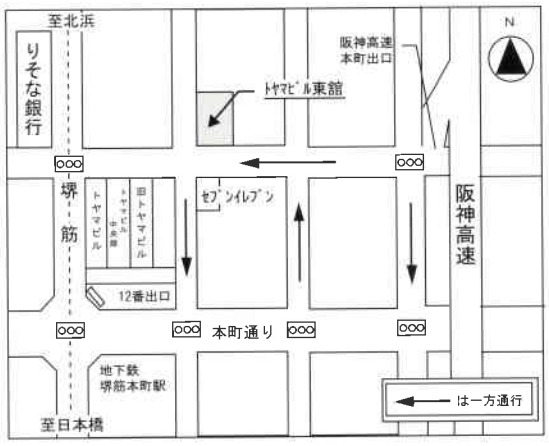
勤務時間

9：30～17：00

休　　日

土曜、日曜、祝日
年末年始　2010年12月29日(水)～2011年 1月 4日(火)

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。
最多　36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋線　堺筋本町駅　12番出口すぐ

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

2009～2010
GOVERNOR
TORU OTANI

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区

〒541-0052　大阪市中央区安土町1-5-11　トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660　FAX:06-6264-2661　E-mail:gov@ri2660.gr.jp

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

6F, Toyama Bldg. East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660　FAX:81-6-6264-2661　E-mail:gov@ri2660.gr.jp

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
7
2009. VOL. 1

2009-2010
Governor's Monthly Letter

目　次

表2	目次
1～2	ガバナー就任挨拶 国際ロータリー　第2660地区　2009～2010年度ガバナー　大谷　透
3	大谷透ガバナー　プロフィール
4	横山守雄直前ガバナーへの感謝の言葉 ガバナー　大谷　透
5～6	ジョン・ケニーＲＩ会長メッセージ ＲＩ会長　ジョン・ケニー
7	ジョン・ケニーＲＩ会長プロフィール
8	2009-10年度のための地区協議会を終えて 地区協議会実行委員長　小田　眞弘（大阪西南ＲＣ）
9	青少年交換　来日学生スピーチコンテスト
10～11	ガバナー補佐紹介
12	2009-10年度　地区大会のご案内 地区大会実行委員長　丹羽　健二（大阪西南ＲＣ）
13～15	国際ロータリー第2660地区　2009-2010年度予算
16	ＲＩ特別月間　ＲＩ第2660地区年間カレンダー
17	主要報告書　報告書送付先及び送金先
18	主要送金
19	Ｉ.M.日程一覧表
20	ガバナー公式訪問日程
21～22	2660地区 各ＲＣ　ホームページ・E-Mailアドレス
23	文庫通信
24	お知らせ/敬弔/地区幹事担当一覧
25	2009～10年度　国際ロータリー第2660地区　組織図
26	ロータリークラブ一覧表
表3	月信編集委員会からのお願い/ガバナー事務所案内

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
7
2009. VOL. 1

ガバナー就任に際して

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区
ガバナー
大谷　透

ジョン・ケニーRI会長は国際ロータリーが掲げた「ポリオの撲滅」をはじめとする７つの優先項目からなる長期計画を実行に移すには、マハトマ・ガンジーの「未来は、私たちが現在なすことによって決まる」という言葉を重く受けとめ、今年度のテーマを**「ロータリーの未来はあなたの手の中に」**とされました。

７つの項目は次の通りです。

①ポリオの撲滅
②ロータリーの公共イメージを高める
③奉仕能力の増大（ロータリー財団に協力）
④会員組織の増強
⑤職業倫理を高く保つ
⑥リーダーシップ
⑦組織としての持続性（効果的継承）

そしてケニー会長は、我々ロータリアン一人ひとりに力強く語りかけ、責任の自覚を促すのです。「ロータリーの未来はエバンストンにあるRI本部で形づくられるのではなく、個々のロータリー・クラブによって形成されるのです。ロータリーの針路を決めるのは、私たち自身の日頃の行動であります。ロータリーが繁栄するか低迷するか、その影響が多くの人々に及ぶのか及ばないのか、その名が敬意とともに広まっていくか過去の遺物として忘れ去られるかは、すべて皆さん次第です。ロータリーをどうするかの責任も、皆さんのものであるということが出来ます。**『ロータリーの未来はあなたの手の中に』**あるのです。」

ジョン・ケニー会長はテーマ決定の理由をこのように説明し、世界中のロータリアン一人ひとりが、ロータリーの中核をなす価値観（core value）をしっかりと身につけることを奨励しています。

従って第2660地区に於いても、一人ひとりのロータリアンがしっかりとロータリーの中核をなす価値観を身につける必要を感じ、地区のテーマを**「ロータリーを身につけよう」**としました。

ロータリーの中核をなす価値観とは言うまでもなく「奉仕」、「交友」、「誠実さ」、「高潔さ」、「多様性」、「寛容」、「リーダーシップ」であります。

前年度、横山直前ガバナーは現在多くのクラブが抱えている問題の３Ｋ「高コスト、高齢化、硬直化」への対策を考えて、変革できるものは変革する勇気を持とうと、「Change」を強く訴えられました。それと共に「職業倫理を高く保つこと」と「広報活動」を地区の長期計画となさいました。

次年度も活動として求められるものは全く同じです。Negative志向の３Ｋを反省した上で、positiveに６つのＫを考えました。

・第一のＫは「交友」です。「交友」は20世紀初頭の、砂漠のような世相の中で、ポール・ハリスが求めたものでした。即ち、交友(友情)はロータリーが創設された理由そのものであり、Rolling Twenty の大恐慌をも乗り越えて、成長を続けてきたロータリーの創設期と同様に、今日の世界的な不況下に於いても当時と変る事なく、重要な意義を持ち続けています。楽しく遊ぶだけの友達ではなく、自分が困ったときにこそ､心から頼りにして相談できるような友達が、自分のクラブに居るだろうかと吟味してみてください。自分が苦境に直面したとき、退会してゆくロータリーではなく、励ましあい、力になってくれる友がいるので、退会したくないロータリー。そういった意味での交友関係において魅力あるグループ作りであります。

・第二のＫは「高潔さ」のＫです。ロータリーが誕生した20世紀初頭は、「儲けのためなら手段を選ばず」といった利己主義者たちが、跳梁跋扈する社会でした。儲けのためなら少々のうそや誇張には目を瞑って、というのが世間の常識でした。そのような時代に、ロータリーの創

始者達は、勇気と信念を持って敢然と職業倫理と取り組んだのです。リーダーに求められる資質の中で最も大切なものです。
・第三のKは「国際的な感覚」のKです。国際的な組織であるロータリーの国際的な活動に関心を持つことです。マザーテレサは言いました。「愛情の反対は憎悪ではなくて、無関心」なのです。いまや地球は小さくなり、未来を見据える時、国際的な感覚はあらゆる面で重要です。Act locally, think globally!
・第四のKは「九牛一毛」です。これは司馬遷が皇帝の逆鱗に触れ､誅殺されようとした時に、使用した言葉です。私など皇帝にとっては九牛の一毛ほどの小さなものですが、その一毛を大事に思う意識が大切なのですよ、と反語的に用いた言葉です。
　自分は世界中のロータリアン120万人のうちの一人であるから、自分一人が頑張ったところで、ロータリーの評価には何の影響もないとは決して思わないで下さい。九牛一毛には、小さな一つを大切に思う心が重要だという意味がこめられているのです。公共イメージのアップは先ずあなたからなのです。小さな愛の行いが、多く集まれば、明るい社会を作るのです。あだに過ごすつかの間も、わが人生の一節なのです。小さな罪を見過ごせば、滅びにいたる大罪へと発展するのです。100ドル出すロータリアンが百万人いれば1億ドルとなるのです。
・第五のKは「子供」のKです。子供は宝であり、未来です。青少年奉仕は、その部門で働くロータリアンだけの問題ではありません。子供は大人の背中をみています。子供は親や教師のいう通りにはなりません。子供は大人のする通りになっていくものです。子供が大切だと思うなら、後からついて来る子供のことを思い、高潔な道を歩まなければなりません。
・最後のKは「綱領」のKです。綱領を自分のものとして身につける。そのために各クラブが全員で唱和するに適した夫々のクラブの目標を作って、それを第一例会に於いて、全員で唱和する。
　これが今年度の具体的な目標です。
各クラブが、全員で唱和するのに適した夫々のクラブ目標を作って、第一例会に全員で唱和する。私の提案理由は以下の6つです。

①新入会員の研修に役立ちます。
②使命は連帯感を持ちながら幾度も再確認することが大切です。
③現在の綱領の文章は多人数が一つ心になって唱和するのに適した文章とはいえません。
④手続き要覧には英語版が正文となるとあり、訳文は正確でないと主張する方もおられます。となると、唱和に心がこもらないでしょう。
⑤上命下服型でなく、自分たちの作ったものはより唱和に心がこもるでしょう。
⑥このために、全員が綱領を勉強することにもなれば、一石三鳥・四鳥です。

　この目的はあくまでも、目標を唱和する事によって、各会員個人にロータリーがよりよく身につくためであります。
　夫々のクラブの誇りを懸けて、全会員の英知を寄せ集めれば、夫々のクラブに適切な、夫々のクラブの特徴が滲み出た、しかも国際ロータリーの綱領を内容的にも十分にカバーした、良い文章を作っていただけると思っています。クラブの目標文を月1回全員で唱和すれば、ロータリーがより身について行くと考えている次第です。
「高齢化」が問題になるということは、言い換えればすでに長年にわたりロータリアンであり、ロータリーの中核をなす価値観を十分身につけておられる方が多いということです。しかし、「限りなき道ロータリー」です。2009-2010年度が少しでもより「ロータリーが身につく」年度となるべく、お互いに励まし合って歩めることを願っています。ご協力よろしくお願いします。

ガバナープロフィール

国際ロータリー第2660地区
2009～2010年度ガバナー

大谷　透（おおたに　とおる）

生年月日　1935年7月7日
勤 務 先　大谷 透 内科
所 在 地　〒537-0025
大阪市東成区中道1-4-2-205
経　　歴　1965年　大阪大学大学院（腫瘍生化学）終了
医学博士
1965年　米国テキサス・ベイラー大学研究員
1968年　大阪府立成人病センター消化器内科医員
1987年　同　消化器集団検診科部長
1993年　同　消化器内科部長
1997年　同　附属高等看護学院長兼務
2004年　大谷透内科開設　現在に至る

職業分類　医師

ロータリー歴
1977年2月16日　大阪西南ＲＣ入会
1980～1981年度　雑誌委員長
1988～1989年度　職業奉仕委員長
1991～1992年度　世界社会奉仕委員長
1996～1997年度　国際奉仕委員長
1998～1999年度　米山奨学委員長
1999～2000年度　規定委員長
2001～2002年度　副会長・クラブ奉仕委員長
2003～2004年度　会長
2004～2005年度　世界社会奉仕委員長
2005～2006年度　国際奉仕委員長
2006～2007年度　米山奨学委員長

ＲＩ第2660地区
1997～2002年度　財団人道的援助委員会委員長
1998～2002年度　ロータリー財団委員会委員
2002～2004年度　財団人道的補助金委員会委員
2005～2007年度　国際大会記念事業委員会委員

その他
マルチプル・ポールハリス・フェロー
ベネファクター
米山功労者（マルチプル）

横山守雄　直前ガバナーへの感謝のことば

国際ロータリー第2660地区
ガバナー
大谷　透

横山守雄直前ガバナーは地区ＷＣＳ分野での長年に亘る活動を経験に加え、ガバナー補佐の経験者でもあるだけあって、国内外のロータリー事情に精通されており、地区の各委員会や各クラブの問題点の把握がはやく、また、英語やＩＴも自在に扱われるので、行動や反応が早く、私などはＧＮ、ＧＥ時代を通じて、頼り切っていた気がしています。親切にいろいろとご指導くださり、岩田、新谷時代に敷いてくださったＣＬＰ・ＤＬＰの路線をしっかりと軌道に乗せ、それを後継者が脱線させる事なく運行できるように、ガバナー補佐会議へのオブザーバー出席や各地区委員会との予算審議の場への陪席など、多くの学ぶべき機会も整えてくださり、感謝する事ばかりです。受け取ったバトンはしっかりと次の後継者に引き継ぐのが責務と心得て、努力いたします。

横山直前ガバナーはＤＫ　Ｌｅｅ　ＲＩ会長のテーマ「夢をかたちに」のもとに、特に〝子供たちの夢を大切に〟した活動にわれわれのエネルギーを向けるように指導され、同時に現在のロータリーに最も必要なものを見抜き、①職業倫理の向上、②各クラブ活性化のための将来計画の作成、③地区のスリム化、に取り組まれました。

これらは重要な第2660地区の長期計画として引き続き強調して行きたいと考えています。

また、前年度のフランス第1770地区とのＧＳＥなどは早くから準備をし、チームメンバーの募集などをすることにより、優れたチームを送り出す事ができ、地区全体のＧＳＥに対する理解や関心を深める事を実証していただいたばかりでなく、私の年度のＧＥＳとして、テキサス第5870地区との橋渡しまでしていただき、今年度ＧＳＥプログラム実施の楽しみへと導いてくださった事も感謝です。

やっとガバナー職を終えられ、ほっと一息といったところでしょうが、これからも直前ガバナーとして地区の研修委員会のリーダー役を引き受けていただいた事も感謝です。

これからも末永く第2660地区の指導者の一人として元気で活躍してくださる事をお願い致します。

横山守雄直前ガバナーの優れたガバナーシップに心からの敬意を表し、感謝の言葉といたします。

ＲＩ会長メッセージ

2009－2010年度
国際ロータリー
会長

ジョン・ケニー

「私たち一人ひとりは、
いわば過去を未来へとつなぐ鎖のような存在で、
大いなるロータリーという
伝統の一部を成しているとたとえることができます」

一世紀余りにわたり発展し続けてきたロータリーの奉仕を振り返るとき、私たちの未来は、苦境にある人々に希望をもたらし、争いの絶えない世界に平和をもたらす幾世代ものロータリアンによって末永く確かなものとなるに違いないと胸を張って言えます。私たち一人ひとりは、いわば過去を未来へとつなぐ鎖の輪のような存在で、大いなるロータリーという伝統の一部を成しているとたとえることができます。

この鎖が解けることなく永続していくためには、個々の輪が強くなくてはなりません。ロータリーの未来への鎖を堅固なものに鍛え上げることは、私の責務であり、皆さんの責務です。今年より来年、また、来年より再来年、さらにロータリーを強くしていくことは、私たちの責務です。また、ロータリーが、明日、次の新たなチャレンジに取りかかれるよう、今日、ポリオのない世界を築くという約束を果たすことも、私たちの責務なのです。

マハトマ・ガンジーは、かつてこのように言いました。「未来は、私たちが現在成すことによって決まる」第二世紀においてもロータリーの発展を望むのであれば、現状に甘んじているだけでは十分とは言えません。これからの長い道程に備えて地図が必要となりますが、私たちはその地図をすでに携えています。

国際ロータリーは確かな未来を築くため、世界中のロータリアンから協力を得て、7つの優先項目を掲げた長期計画を立てました。今、この計画を実行に移すときがやってきたのです。

- **「ポリオを撲滅する」**が、私たちの最優先事項です。募金のチャレンジを通じて、この重要な仕事を完遂し、世界に対して約束を果たすために、私たちはリソースの提供というかたちで力になることができます。
- **「ロータリーに対する内外の認識と公共イメージを高める」**は、ロータリーが新会員を引きつけ、他団体からの協力を得ることにつながります。ポリオ・プラスでロータリーは世界の表舞台で活躍するようになりました。今後は、地元と世界における奉仕活動をメディアと地域社会に広め、国際的な地位を築いていくときがやってきたのです。
- **「他者に奉仕するロータリーの能力の増大を図る」**は、ロータリーの使命の核心に触れるものです。四大奉仕部門に沿って時間と才能と熱意をこれまでより少しだけ多く捧げるなら、すべてのロータリアンがこの目標に向けて貢献できます。2009-10年度も、近年、クラブが取り組み続けている重要な問題、すなわち、水、保健と飢餓救済、識字率向上の分野にお

ける奉仕活動に専念するよう、ロータリアンに呼びかけていきます。

- **「質的にも量的にも会員組織を世界的に拡大する」**は、重要な優先事項です。これは、ロータリーが達成すべき目標のすべてが会員をよりどころとしているからです。資格ある新会員をもたらすことは、私たち一人ひとりの責務です。しかしながら、この責務を果たしているロータリアンはわずかです。ほかの人々にクラブへの入会を勧め、会員を増やすことができるのはロータリアンしかいないのです。
- **「ロータリー独特の職業奉仕への取り組みを強調する」**は、ほかの奉仕団体や人道団体とロータリーとの違いを明確に分けるものです。職業倫理への高い水準を保ち、日々実践することによって、私たちは同僚や従業員、顧客はもちろんのこと、競合相手に対しても模範を示すことがきます。
- **「国際ロータリー内の指導的才能を最大限に活用し、育成する」**は、ロータリーの未来にとって欠かせない要素です。私たち一人ひとりが、なんらかのかたちで指導的役割を担うべきです。クラブレベルで委員会の委員長や奉仕プロジェクトの委員を務めたり、地区レベル、国際レベルで活躍するなど、さまざまな役割があります。すべてのロータリアンは職業において指導的な立場にある人々ですから、ロータリーにおいてもこの指導力を発揮すべきです。
- **「組織全体を通じて継続性と一貫性を保つために、長期計画の手順を完全に実施する」**は、クラブ、地区、国際レベルで毎年指導者が交代する際に、引継ぎが効果的に行えるようにすることが目的です。

この長期計画はＲＩ理事会が承認したものではありますが、これを実施するのは皆さんです。RI会長が、皆さんのクラブに入会するようにと新しい会員を誘うことはできません。また、ＲＩ理事会が、ポリオ撲滅の支援に向けて、皆さんの地域で募金活動を企画したり実施したりすることもできません。同様にシニア・リーダーが、皆さんの職場でロータリーの倫理規範を実践することもかないません。すべては、皆さん自身が実行しなければならないのです。ロータリーの未来はあなたの手の中にあります。

一人ひとりのロータリアンに自らの責務を胸に刻んでいただくために、この真実を2009-2010年度のテーマとして選びました。かのウィンストン・チャーチル卿は、「偉大さの代償は責任だ」と述べています。ロータリーは偉大な組織です。私たち一人ひとりが課題に立ち向かい、未来に対する責任を果たすなら、ロータリーはさらに素晴らしい組織へと発展する可能性を秘めているのです。

ロータリーにおいては、「ロータリアン」という肩書きの下、各会員に仕事が与えられています。私たちの任務は、地元と国際社会において必要とされる奉仕を提供すること、そして、事業と専門職務に携わるリーダーを新会員として誘い、地域社会で好ましいイメージを築きながら、クラブの器を広げていくことです。ロータリアンとしての私たちの職務には、職場と私生活において倫理的行動の規範を示し、クラブと地域社会においてリーダーの役割を務め、ロータリーの最優先事項であるポリオ撲滅を全面的に支援することも含まれています。

ロータリアンという仕事には、計り知れない恩典があります。私たちは、かけがえのない親睦を享受し、他者のために尽くすという個人的な生きがいを得ることができます。皆さんがロータリーとその力を信じるのであれば、今こそ立ち上がり、全身全霊でロータリアンとしての仕事に全力投球するときです。ロータリーの未来はあなたの手の中にあるのです。

ジョン・ケニー氏のプロフィール

ジョン・ケニー（イギリス・スコットランド、グランジマウスＲＣ）
2009-10年度　国際ロータリー会長
2007-08年度　2008年ロサンゼルス国際大会推進委員会副委員長
2000-04年度　ロータリー財団管理委員
1996-97年度　国際ロータリー執行委員会委員長
1995-97年度　国際ロータリー理事
1992-93年度　RIBI会長
1991-92年度　RIBI副会長
1984-85年度　地区ガバナー

ケニー氏は、地元の法学部学長、裁判官、公証人を務めた経歴の持ち主です。スカウト活動では、東欧における新しいスカウト・グループの結成に貢献し、その努力が認められて功労賞を受賞しています。ケニー氏はまた、女王エリザベス二世より地区の副知事に任命されました。スコットランド教会では長老の役目をはじめ、セッション・クラーク、長老会長老を務めてきました。フォースバレー青年商工会議所およびスコットランド青年商工会議所連盟では会長を、国際青年会議所では総弁護人を務めました。

1970年にロータリアンとなってからは、グレート・ブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー（RIBI）の会長と副会長を務めました。そのほか、RIにおいては、理事、執行委員会委員長、ロータリー財団管理委員、研究会モデレーター、地区ガバナー、国際大会委員会副委員長、グループリーダー、会長代理、各種委員会委員長ならびに委員を歴任してきました。また、規定審議会には、代表議員、委員、議事運営手続の専門家として出席した経験があります。

ロータリー財団の大口寄付者ならびに遺贈友の会会員であるケニー氏は、功労表彰状と特別功労賞の受賞者でもあります。
（配偶者：ジューン夫人）

2009-10年度のための
地区協議会を終えて

地区協議会実行委員長
小田　眞弘
（大阪西南ＲＣ）

日　　時：2009年4月25日（土）
場　　所：大阪国際会議場
ホストクラブ：大阪西南ＲＣ

いよいよ新年度がスタートしました。地区協議会は新年度を迎える準備として、大谷透Ｇが国際協議会での研修した内容を伝えると共に、それに添ったテーマと、思いを各クラブの幹部の皆さまに伝え、各クラブの意欲を高め、協力関係を築くための機会であるとして、大阪西南ＲＣがお世話をさせて頂きました。2009年4月25日、当日はあいにくの雨天にもかかわらず多数ご参加を頂きありがとうございました。

今回の地区協議会は、本会議を午後１時より３時まで、部門別協議会を３時より５時までと、時節柄比較的簡素に考えました。第１回実行委員会を昨年２月にスタートし１０回の実行委員会を開き万全の準備をした積りですが、当日何かと不行届の点も多かったと思っております。

大阪西南ＲＣは本年６月で40周年を迎え、この節目の年に開催出来たことを光栄に思っております。横山Ｇ、ＰＧの皆様、松本ＧＮそして地区の幹部の皆様にも多数ご参加頂き、ご指導ご協力を賜りお礼申し上げます。特に若林ＰＧには地区協議会にふさわしい内容の講演を頂き、紙面をかりて改めてお礼申し上げます。

最後になりましたが開催に当たり協力頂きました地区関係者、ガバナー事務所、そしてご参加頂いた皆様にもお礼を申し上げます。

来年度担当の八尾ＲＣの地区協議会のご盛会を祈りご報告とします。

青少年交換
来日学生スピーチコンテスト

2008-2009年度ROTEX会長
上村　修一郎

スピーチコンテストは毎年、来日学生の日本語能力がどれだけ成長したかを発表してもらう場であり、なおかつ交換プログラムで過ごした一年間がどのようなものだったかをロータリアンの方、ホストファミリーの方、そしてROTEXに伝える場として、毎年6月に開催しております。

毎年少なくとも一人は突出して日本語が上手な来日学生がいますが、全員が日本語で自然にスピーチをしていて、審査員の方々は甲乙つけがたいとおっしゃっております。実際目をつぶって来日学生のスピーチを聞いていると、まるで日本人がスピーチをしているような錯覚に陥ることもしばしばあります。

最初にスピーチをしたセリーヌは緊張の余り声が震えていました。セリーヌは母国で日本語を勉強してきたのですが、そこでは標準語を習っていたので、大阪に来て関西弁ばかりでびっくりしたみたいです。

二番手のアントニーは、アニメや漫画が好きで、日本に来て最初に食べたものはたこ焼きを食べたみたいです。最後の締めには「さよならじゃなくて、また会いましょう」とかっこいい言葉を残しました。

三番目にスピーチをしたオーブリーは、スピーチが大嫌いだと言っていました。日本に来て、たくさんスピーチをする機会があり、スピーチを作るのは得意になったみたいですが、最後まで嫌いだと言っていました。

四番目にはパトリシアがロータリーの関係で様々な場所へ旅行に行った時のことのスピーチをしました。特に、広島旅行では原爆記念館や千羽鶴を奉納したことが印象に残っていたみたいで、京都に旅行をした時には文化遺産などに興味を持ったというスピーチをしました。

最後に、ジャヒが関西弁を交えながら主に学校のことに関してスピーチをしました。ジャヒは学校で、ハンドボール部に所属していて、そこであった楽しいことや友達との事、学校が早く終われば友達と遊びにいけるなど、日本人の高校生と見まがわないスピーチでした。

表彰では、全員に賞が行き渡るようにしたのですが、トロフィーなどの贈呈もあり、やはり自分が負けたという認識の来日学生もいたのが残念でしたが、全員が全員上手な日本語でスピーチをしていたので本来の目標は達成されたと思います。

来日学生全員、日本に来たばかりの時には挨拶すら日本語でできなかったのですが、今回のスピーチコンテストでは挨拶どころか、自分の日本に滞在していた1年間の感想を述べることができるようになっています。日本で学んだ文化や、言語の成長を垣間見ることができるイベントとしてこれからも続けていきたいと思います。

ＩＭ第１組

氏　　名	橘高　又八郎　（きったか　またはちろう）（池田ＲＣ）
生　年　月　日	1947年6月16日
職　　業	キッタカ歯科医院　院長
ロータリー歴	1988年5月　池田ＲＣ入会
	2001～2002年度　副会長
	2002～2003年度　会長
	マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
	米山功労者（マルチプル）

ＩＭ第２組

氏　　名	大森　保子　（おおもり　やすこ）（茨木西ＲＣ）
生　年　月　日	1936年1月28日
職　　業	宗教法人　辯天宗　役員
ロータリー歴	1993年12月　茨木西ＲＣ　チャーターメンバー
	1995～1996年度　副会長
	1997～1998年度　会長
	マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
	ベネファクター
	米山功労者（マルチプル）

ＩＭ第３組

氏　　名	西垣　文雄　（にしがき　ふみお）（大東中央ＲＣ）
生　年　月　日	1941年2月9日
職　　業	大川創業株式会社　顧問
ロータリー歴	1996年3月　大東中央ＲＣ　チャターメンバー
	2000～2001年度　副会長
	2002～2003年度　会長
	ポール・ハリス・フェロー
	ベネファクター
	米山功労者（マルチプル）

ＩＭ第４組

氏　　名	鈴木　洋　（すずき　ひろし）（八尾東ＲＣ）
生　年　月　日	1943年11月10日
職　　業	鈴木登記測量事務所
ロータリー歴	1983年6月　八尾東ＲＣ入会
	1999～2000年度　会長
	マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
	ベネファクター
	米山功労者（マルチプル）

2009～2010年度 第2660地区ガバナー補佐の紹介

ＩＭ第５組

氏　　名	井上　隆晴（いのうえ　たかはる）（大阪リバーサイドRC）
生 年 月 日	1935年12月22日
職　　業	みずほ綜合法律事務所　弁護士
ロータリー歴	1980年4月　大阪港RC（現大阪リバーサイドRC）チャーターメンバー
	1992～1993年度　会長
	マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
	米山功労者（マルチプル）

ＩＭ第６組

氏　　名	重里　國麿　（じゅうり　くにまろ）（大阪天満橋ＲＣ）
生 年 月 日	1936年8月7日
職　　業	学校法人　重里学園　日本分析化学専門学校　理事長
ロータリー歴	1988年6月　大阪天満橋ＲＣ入会
	2000～2001年度　会長
	マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
	米山功労者（マルチプル）

ＩＭ第７組

氏　　名	青木　禎一郎（あおき　ていいちろう）（大阪フレンドRC）
生 年 月 日	1936年2月2日
職　　業	株式会社　大阪屋商店　代表取締役
ロータリー歴	1989年11月　豊中ＲＣ入会
	1999～2000年度　地区代表幹事
	2004年5月　大阪フレンドＲＣへ移籍
	2005～2006年度　副会長
	2008～2009年度　会長
	ポール･ハリス・フェロー　米山功労者

ＩＭ第８組

氏　　名	藤田　誠一郎（ふじた　せいいちろう）（大阪阿倍野RC）
生 年 月 日	1944年3月31日
職　　業	株式会社　藤田商会　代表取締役
ロータリー歴	1988年6月　大阪阿倍野ＲＣ入会
	2003～2004年度　会長
	マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
	ベネファクター
	米山功労者（マルチプル）

2009～10年度地区大会のご案内

親睦を深め感銘を与える地区大会

地区大会実行委員長
丹羽　健二
（大阪西南RC）

地区大会日程

【第1日目】2010年2月26日（金）　於：リーガロイヤルホテル
13時半～15時　　会長・幹事懇談会、分科会（桐・菊・桂の間）
15時半～17時半　式典、会員・家族のつどい（ロイヤルホール）
18時～21時　ＲＩ会長代理ご夫妻歓迎晩餐会（光琳の間）
【第2日目】2010年2月27日（土）　於：大阪国際会議場
13時～17時半　　本会議、記念講演

今年度　ＲＩ会長のテーマ「ロータリーの未来はあなたの手の中に」を実現すべく、楽しいなかにも意義のある地区大会を目指しております。

１日目は会員相互の交流親睦にスポットを当て、ご家族連れで楽しんで頂けますよう、「健康」に関する分科会やフォーク歌手イルカのコンサート、更に晩餐会では関西二期会による楽しいひとときを用意いたします。

２日目は「ロータリーを身につける場」として厳粛かつスマートな本会議と感銘深い記念講演を開催する予定をしております。

友愛の広場を設け地区委員会の活動をご紹介するなど、大会を意義あるものにすべく鋭意企画中でありますので、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

地区大会事務局開設のお知らせ

地区大会に関するお問い合わせは下記までお願い致します。

大会委員長　　丹　羽　健　二（大阪西南ＲＣ）
大会幹事　　木　村　雅　彦（大阪西南ＲＣ）
事務局員　　高　林　麻　実

住　所：〒530-0005　大阪市北区中之島5-3-68
リーガロイヤルホテル　416号室
TEL 06-6443-2819
FAX 06-6443-1441
E-mail:jimukyoku@osaka-southwest-rc.org

国際ロータリー第2660地区　2009～10年度予算

地区運営資金

【収入の部】

（単位：円）

科　目	08/09 予　算	09/10 予　算	増　減
1. 地区資金	38,000,000	37,050,000	△950,000
2. RI助成金	2,000,000	2,000,000	0
3. 雑　収　入	0	500,000	500,000
収　入　合　計	40,000,000	39,550,000	△450,000

【支出の部】

（単位：円）

科　目	08/09 予　算	09/10 予　算	増　減
A. 負担金			
1. ガバナー会	800,000	800,000	0
2. ロータリー文庫	1,200,000	1,200,000	0
3. 平和奨学生支援協力金	60,000	60,000	0
小　計	2,060,000	2,060,000	0
B. 会議費			
1. 地区チームLTS	70,000	―	△70,000
2. 会長エレクトTS	800,000	―	△800,000
3. PETS・地区チーム合同セミナー		900,000	900,000
4. 地区合同委員会	1,000,000	1,000,000	0
5. 財団セミナー	500,000	500,000	0
6. DGPGGE会議	500,000	500,000	0
7. G補佐・地区幹事会	50,000	50,000	0
8. GE国際協議会	730,000	730,000	0
9. 予備費	100,000	100,000	0
小　計	3,750,000	3,780,000	30,000
C. ガバナー事務所経費	29,504,000	29,850,000	346,000
D. ガバナー月信費	5,500,000	5,500,000	0
E. ガバナー補佐経費	300,000	300,000	0
F. 直前DG記念品	100,000	100,000	0
G. 総予備費	160,000	160,000	0
支　出　合　計	41,374,000	41,750,000	376,000
収　支　差　額	△1,374,000	△2,200,000	△826,000
前年度繰越金	10,771,588	9,397,588	△1,374,000
次年度繰越金	9,397,588	7,197,588	△2,200,000

ガバナー事務所経費

（単位：円）

科　目	08/09 予　算	09/10 予　算	増　減
1. 家賃・光熱費	4,500,000	4,500,000	0
2. 給料・手当	17,325,000	16,250,000	△1,075,000
3. 厚生費	2,079,000	2,300,000	221,000
4. コンピューター関係費用	400,000	1,300,000	900,000
5. DGGE交通会合費	600,000	900,000	300,000
6. 印刷費	1,400,000	1,400,000	0
7. 交通通信費	1,500,000	1,500,000	0
8. 文献費	100,000	100,000	0
9. 事務用品費	600,000	600,000	0
10. 什器備品費	200,000	200,000	0
11. 雑　費	500,000	500,000	0
12. 予備費	300,000	300,000	0
合　計	29,504,000	29,850,000	346,000

地区活動資金

【収入の部】

(単位：円)

科　　目	08/09 予　算	09/10 予　算	増　　減
1. 地区資金	30,000,000	29,250,000	△ 750,000
2. 地区広報基金振り戻し	0	―	0
収　入　合　計	30,000,000	29,250,000	△ 750,000

【支出の部】

(単位：円)

科　　目	08/09 予　算	09/10 予　算	増　　減
A. 地区委員会活動費			
1. DG指名(委)	50,000	50,000	0
2. 意義ある業績賞(委)	30,000	30,000	0
3. クラブ奉仕部門			
①クラブ奉仕・拡大増強(委)	600,000	600,000	0
②広報(委)	500,000	700,000	200,000
4. 職業奉仕部門			
職業奉仕(委)	250,000	360,000	110,000
5. 社会奉仕部門			
社会奉仕(委)	500,000	500,000	0
6. 青少年奉仕部門			
①新世代合同・危機管理(委)	40,000	40,000	0
②青少年活動(委)	7,500,000	6,300,000	△1,200,000
③ローターアクト(委)	5,160,000	5,400,000	240,000
④青少年交換(委)	5,800,000	6,300,000	500,000
⑤インターアクト(委)	2,230,000	2,200,000	△30,000
7. 国際奉仕部門			
国際奉仕・WCS(委)	400,000	400,000	0
8. ロータリー財団部門			
①ロータリー財団(委)	300,000	300,000	0
②財団情報・増進(委)	50,000	50,000	0
③財団奨学金・学友(委)	1,000,000	800,000	△200,000
④研究グループ交換(委)	2,350,000	2,700,000	350,000
⑤財団人道的補助金(委)	100,000	50,000	△50,000
9. 米山奨学部門			
米山奨学(委)	400,000	400,000	0
10. RI規定審議会派遣積立金	400,000	400,000	0
11. RI JYEC維持協力金	400,000	400,000	0
12. 予備費	1,200,000	1,200,000	0
小　　計	29,260,000	29,180,000	△80,000
B. RI会長DG強調事業費	0	―	0
C. IM広報活動補助金	2,400,000	2,400,000	0
D. 研修委員会	200,000	200,000	0
E. ロータリー研究会準備基金繰入れ		1,000,000	1,000,000
支　出　合　計	31,860,000	32,780,000	920,000
収　支　差　額	△1,860,000	△3,530,000	△1,670,000
前 年 度 繰 越 金	19,193,410	17,333,410	△1,860,000
次 年 度 繰 越 金	17,333,410	13,803,410	△3,530,000

国際ロータリー第2660地区　2009～10年度予算

特　別　会　計

1. 地区大会資金

(単位：円)

科　　目	08/09 予　算	09/10 予　算	増　　減
前年度繰越金	6,284,673	6,284,673	0
地区資金	20,000,000	19,500,000	△ 500,000
地区大会会計へ	20,000,000	19,500,000	△ 500,000
地区大会会計から戻入			0
次 年 度 繰 越 金	6,284,673	6,284,673	0

※地区大会会計については、別会計にて運営し、後日監査の上、報告書を提出する予定

2. 米山奨学生活動費

【収入の部】

(単位：円)

科　　目	08/09 予　算	09/10 予　算	増　　減
(財)米山記念奨学会より	2,700,000	2,700,000	0
選考試験補助金			0
カウンセラー研修会補助金			0
レクリエーション登録料			0
米山奨学歓送会登録料			0
受取利息			0
収　入　合　計	2,700,000	2,700,000	0

【支出の部】

(単位：円)

科　　目	08/09 予　算	09/10 予　算	増　　減
米山活動費			
カウンセラー研修会	2,700,000	2,700,000	0
情報交換会			0
レクリエーション			0
選考会			0
歓送会			0
オリエンテーション			0
米山奨学会学友会支援			0
印刷、郵送			0
(財)米山記念奨学会へ返金			0
支　出　合　計	2,700,000	2,700,000	0
収　支　差　額	0	0	0
前 年 度 繰 越 金	0	0	0
次 年 度 繰 越 金	0	0	0

3. 世界社会奉仕基金

【収入の部】

(単位：円)

科　　目	08/09 予　算	09/10 予　算	増　　減
クラブ拠出金			0
受取利息			0
収　入　合　計		0	0

【支出の部】

(単位：円)

科　　目	08/09 予　算	09/10 予　算	増　　減
プロジェクト資金			0
送金手数料			0
支　出　合　計			0
収　支　差　額			0
前 年 度 繰 越 金	1,604,219	1,604,219	
次 年 度 繰 越 金	1,604,219	1,604,219	

4. RI規定審議会派遣積立金

(単位：円)

科　　目	08/09 予　算	09/10 予　算	増　　減
前年度繰越金	801,400	1,201,400	400,000
地区活動資金繰り入れ	400,000	400,000	0
実際派遣事業			0
次 年 度 繰 越 金	1,201,400	1,601,400	400,000

5. ロータリー研究会準備基金

(単位：円)

科　　目	08/09 予　算	09/10 予　算	増　　減
前年度繰越金			0
地区活動資金繰り入れ		1,000,000	1,000,000
次 年 度 繰 越 金		1,000,000	1,000,000

地　区　基　金

(単位：円)

科　　目	08/09 予　算	09/10 予　算	増　　減
前年度繰越金	20,000,000	20,000,000	0
受取利息			0
本会計へ取り崩し			0
利息を本会計へ繰り入れ			0
次 年 度 繰 越 金	20,000,000	20,000,000	0

国際ロータリー特別月間

2009～2010年度

月　日	行　事　名
2009年 8月	会員増強・拡大月間 (Membership and Extension Month)
9月	新世代のための月間 (New Generations Month)
10月	職業奉仕月間 (Vocational Service Month)
10月	米山月間 (Yoneyama Month)
11月	ロータリー財団月間 (Rotary Foundation Month)
11月5日を含む週	世界インターアクト週間 (World Interact Week)
12月	家族月間 (Family Month)
2010年 1月	ロータリー理解推進月間 (Rotary Awareness Month)
1月27日を含む週	追悼記念週間 (Remembrance Week)
2月	世界理解月間 (World Understanding Month)
2月23日	ロータリー創立記念日/ 世界理解と平和の日 (Rotary Anniversary/ World Understanding & Peace Day)
3月	識字率向上月間 (Literacy Month)
3月13日を含む週	世界ローターアクト週間 (World Rotaract Week)
4月	雑誌月間 (Magazine Month)
6月	ロータリー親睦活動月間 (Rotary Fellowships Month)

RI第2660地区年間カレンダー

2009～2010年度

開　催　日	行　事　名	会　場
2009年5月30日(土)	地区会員増強セミナー	大阪ＹＭＣＡ
6月21日(日)～24日(水)	国際大会	バーミンガム（英国）
7月18日(土)	合同地区委員会	大阪ＹＭＣＡ
7月31日(金)～ 8月 2日(日)	少年少女ニコニコキャンプ （ホスト：大阪御堂筋)	大阪府立 青少年海洋センター
8月29日(土)	地区財団セミナー	大阪ＹＭＣＡ
10月10日(土)～12日(月)	秋のライラ　（ホスト：大阪阿倍野）	関西大学　高槻キャンパス
2010年2月26日(金)～27日(土)	地区大会　（ホスト：大阪西南）	リーガロイヤルホテル・ 大阪国際会議場
4月24日(土)	地区協議会　（ホスト：八尾）	大阪国際会議場
5月 2日(日)～4日(火)	春のライラ　（ホスト：大阪城北）	大阪府立青少年海洋センター
6月20日(日)～23日(水)	国際大会	モントリオール（カナダ）

主 要 報 告 書

報 告 事 項	期 日	報 告 先
1. 半期報告	7月1日 1月1日	①国際ロータリー日本事務局 ②(写)ガバナー ③(写)クラブに保管
2. クラブ出席率報告	翌月14日午前中までに必着	ガバナー事務所
3. 会員数及び出席報告	毎月5日までに必着	ガバナー事務所
4. クラブ会員数および 女性会員数報告のお願い	前期7月 7日までに必着 後期1月10日までに必着	ガバナー事務所 前期：6月30日付、7月1日付 後期：12月31日付、1月1日付
5. 物故者報告用紙	その都度	ガバナー事務所
6. クラブ細則の変更	その都度	ガバナー事務所
7. 充填未充填職業分類表	8月31日	ガバナー事務所
8. 効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標	2009年 7月 1日	所定の用紙3部に記入して、ガバナー・エレクト事務所に１部 ガバナー補佐に１部、1部はクラブに保管
9. 地区大会提出・信任状証明書	2009年12月31日	直前の半期人頭分担金支払時会員数25名毎に1名または その端数13名以上の場合はさらに1名を選ぶ。 (ガバナー事務所より送付された指定用紙)(RI細則15.050.1)
10. 新入会員、退会者、会員の住所または種類の変更	その都度	①RI世界本部（英文・所定の用紙） ②ガバナー事務所
11. クラブ会長、幹事、例会場、日時、事務所等の変更届	その都度	①国際ロータリー日本事務局 ②ガバナー事務所 ③ロータリーの友事務所
12. RI文献購入申込 各RC常備の注文用紙にて	その都度	RI世界本部(英文の文献) 国際ロータリー日本事務局(和文の文献)
13. 次年度クラブ会長、幹事報告 (公式名簿・記載資料)	クラブ役員選挙後 2週間以内に	①国際ロータリー日本事務局 ②(写)ガバナー ③(写)ガバナー・エレクト
14. 国際大会提出・信任状証明書 (会長・幹事のサインが必要)	4月	国際大会出席者の代議員またはその代理者（ガバナーエレクトなど）用紙はRIより直接各クラブに送付される。
15. 寄付増進クラブ目標報告書式	2009年 5月 1日	ガバナー・エレクト事務所

報告書送付先及び送金先

国際ロータリー世界本部	Rotary International One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, U.S.A. TEL 1-847-866-3000 FAX 1-847-328-8554 または 1-847-328-8281
国際ロータリー日本事務局	〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル 1階 奉 仕 室 TEL (03)3903-3161 地区・クラブ関係のお問い合わせ 財 団 室 TEL (03)3903-3192 ロータリー財団関係のお問い合わせ 経 理 室 TEL (03)3903-3183 出納関係のお問い合わせ 資 料 室 TEL (03)3903-3194 文献・資料の注文、お問い合わせ 各室共通 FAX (03)3903-3781
財団法人 ロータリー米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL (03)3434-8681 FAX (03)3578-8281 (三井住友銀行 京橋支店 普通 0920373)
ロータリーの友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4F TEL (03)3436-6651 FAX (03)3436-5956 (三井住友銀行 浜松町支店 普通 6326314)
国際ロータリー第2660地区 会計 油井 滋	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階 TEL (06)6264-2660 FAX (06)6264-2661 (りそな銀行 大阪営業部 普通 0669013)
ロータリー文庫	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506

主　要　送　金

送　　金	期　日	送　金　先
1. 人頭分担金1人当り半年分（$24.50） **中途入会者の場合** 比例人頭分担金として、次の半期が始まるまで 一ヶ月につき、$24.50÷6の金額	7月1日 1月1日	三井住友銀行新宿通支店 普通6733244 国際ロータリー日本事務局 事務局長　大島 四郎
2. 規定審議会のための追加人頭分担金1人当り　$1.00	7月1日	
3.「The Rotarian」の購読料　半年分　$12.00	7月1日 1月1日	
4. ロータリー財団への寄付 年 次 寄 付：各クラブで目標金額を設定 恒久基金寄付：ベネファクター（1,000ドル以上寄付した場合） 大 口 寄 付：大口寄付者（累計寄付金1万ドル）	随　時	①税制上の優遇措置を希望する寄付 （20万円以上の教育的分野への寄付、恒久基金と年次プログラム基金の区別は問わない） 三井住友銀行　本店営業部 普通 8719834 国際ロータリー日本事務局 日本ロータリー奨学金委員会 所長　大島 四郎 ②その他の寄付 （クラブ寄付・地区寄付・ポリオプラス） （税制上の優遇措置を受けない恒久基金・10万円未満の年次寄付など） 三菱東京 UFJ 銀行　本店 普通 1528228 国際ロータリー日本事務局 事務局長　大島 四郎 三井住友銀行　本店営業部 普通 0968049 国際ロータリー日本事務局 事務局長　大島 四郎
5. 地区運営資金・地区活動資金・地区大会資金 １人当り￥22,000（前期￥13,500　後期￥8,500） **中途入会者及び新クラブ設立の場合** 7月2日より10月1日まで入会した会員に対し　￥9,250 1月2日より4月1日まで入会した会員に対し　￥4,250	7月1日 1月1日 10月1日 4月1日	第2660地区会計
6. 財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付 普通寄付金は１人当り各クラブの決定額の半分 特別寄付金は随時送金	7月1日 1月1日	ロータリー米山記念奨学会
7.「ロータリーの友」購読料　半期分￥１,260（消費税含む） （但し、中途入会者については雑誌を受け取った月より月割1部￥210） ＊請求書が「友」より各クラブへ送付されるので、確認してから振込のこと。	7月1日 1月1日	ロータリーの友事務局

2009～2010年度

I.M.日程一覧表

組	開催年月日	ホストクラブ	所 属 ク ラ ブ	クラブ数	ガバナー補佐
1	2010年 1月23日（土）	豊中南	池田、池田くれは、箕面、 箕面中央、豊中、豊中南、 豊中ー大阪国際空港、豊中千里	8	橘高又八郎 （池田）
2	2010年 1月30日（土）	高槻東	茨木、茨木東、茨木西、千里、 千里メイプル、摂津、吹田、 吹田江坂、吹田西、高槻、 高槻東、高槻西	12	大森　保子 （茨木西）
3	2010年 2月13日（土）	守　口	大東、大東中央、枚方、くずは、 門真、交野、香里園、守口、 守口イブニング、寝屋川、四条畷	11	西垣　文雄 （大東中央）
4	2009年 10月31日（土）	東大阪みどり	東大阪、東大阪中央、東大阪東、 東大阪みどり、東大阪西、 大阪柏原、大阪ネクスト、八尾、 八尾中央、八尾東、	10	鈴木　　洋 （八尾東）
5	2010年 2月6日（土）	大阪北梅田	大阪中央、大阪堂島、大阪北、 大阪北梅田、大阪リバーサイド、 大阪西、大阪大淀、大阪西北、 大阪そねざき、大阪梅田、 大阪梅田東、 大阪ユニバーサルシティー	12	井上　隆晴 （大阪リバーサイド）
6	2010年 4月3日（土）	大阪中之島	大阪、大阪東、 大阪東淀ちゃやまち、 大阪城東、大阪中之島、 大阪大手前、大阪城北、 大阪天満橋、大阪鶴見、 大阪淀川、新大阪	11	重里　國麿 （大阪天満橋）
7	2009年 12月5日（土）	大阪なにわ	大阪フレンド、大阪本町、 大阪御堂筋、大阪南、大阪難波、 大阪なにわ、大阪南西、 大阪西南、大阪船場、 大阪心斎橋、大阪うつぼ	11	青木禎一郎 （大阪フレンド）
8	2010年 4月10日（土）	大阪 イブニング	大阪阿倍野、大阪阪南、大阪平野、 大阪イブニング、大阪城南、 大阪咲洲、大阪住之江、 大阪住吉、大阪天王寺、 大阪東南	10	藤田誠一郎 （大阪阿倍野）

ガバナー公式訪問日程　2009～2010年度

●18:00～開始★18:30～開始

日	2009年 8月		9月		日	10月		11月		12月		日	2010年 1月		2月		3月		4月		日
1	土		火		1	木	★箕面	日		火	大阪鶴見	1	金		月		月		木		1
2	日	少年少女ニコニコキャンプ	水	高槻	2	金	高槻東	月	大阪東淀ちゃやまち	水	大阪そねざき	2	土		火		火		金		2
3	月		木		3	土		火		木	大阪リバーサイド	3	日		水		水	大阪西南	土	IM6組	3
4	火		金	日韓親善会議	4	日		水	新大阪	金		4	月		木		木		日		4
5	水		土		5	月	大阪堂島・大阪ユニバーサルシティー	木		土	IM7組	5	火		金	豊中ー大阪国際空港	金		月		5
6	木		日		6	火	大阪西北	金	大阪梅田東	日		6	水		土	IM5組	土		火		6
7	金		月		7	水	守口	土		月		7	木		日		日		水		7
8	土		火	大阪阪南	8	木	吹田	日		火		8	金		月		月		木		8
9	日		水		9	金	箕面中央	月	大阪北梅田	水		9	土		火		火		金		9
10	月		木	大阪御堂筋★大阪平野・大阪イブニング	10	土	秋のライラ	火	大阪東南	木		10	日		水		水		土	IM8組	10
11	火		金	大阪船場・大阪心斎橋	11	日		水	大阪城北	金	大阪大手前	11	月		木		木		日		11
12	水		土		12	月		木	豊中南	土		12	火		金		金		月		12
13	木		日		13	火	豊中	金	寝屋川	日		13	水		土	IM3組	土		火		13
14	金		月		14	水	八尾	土		月		14	木		日		日		水		14
15	土		火	大阪柏原	15	木	大阪中央	日		火		15	金	八尾東	月	大阪西	月		木		15
16	日		水	香里園	16	金	大阪阿倍野・大阪住吉・大阪天王寺	月		水		16	土		火		火		金		16
17	月		木	★高槻西	17	土		火	財団地域セミナー	木		17	日		水		水		土		17
18	火		金	摂津	18	日		水	第2回ガバナー会会議	金		18	月		木	大阪東	木		日		18
19	水	大阪フレンド	土		19	月	東大阪・東大阪中央東大阪東・東大阪西東大阪みどり	木	ロータリー・ゾーン研究会	土		19	火		金		金		月		19
20	木		日		20	火	大東・大東中央四条畷	金		日		20	水	交野くずは・枚方	土		土	PETS	火		20
21	金	大阪	月		21	水	池田・池田くれは	土		月		21	木		日		日		水		21
22	土	大阪ネクスト	火		22	木	大阪中之島★茨木・茨木東・茨木西	日		火		22	金		月		月		木		22
23	日		水		23	金	大阪城南	月		水		23	土	IM1組	火		火		金		23
24	月		木	門真	24	土		火	千里	木		24	日		水		水		土	地区協議会	24
25	火		金		25	日		水	大阪北	金		25	月		木		木		日		25
26	水	豊中千里	土		26	月	●吹田西	木	大阪大淀・大阪梅田●大阪難波・大阪南西・大阪なにわ	土		26	火	大阪南	金	地区大会	金		月		26
27	木	大阪天満橋	日		27	火	吹田江坂★八尾中央	金	大阪淀川	日		27	水		土	地区大会	土		火		27
28	金		月		28	水		土		月		28	木	★守口イブニング	日		日		水		28
29	土	地区財団セミナー	火	●大阪本町・大阪うつぼ	29	木	★千里メイプル	日		火		29	金				月		木		29
30	日		水	大阪住之江・大阪咲洲	30	金	大阪城東	月		水		30	土	IM2組			火		金		30
31	月				31	土	IM4組			木		31	日				水				31

第2660地区 各ロータリークラブ ホームページ・E-mailアドレス

No.	クラブ名	ホームページ	E-mail
1	大　　東	www.daito-rc.org/	office@daito-rc.org
2	大東中央	www9.ocn.ne.jp/~dc-rc/	dc-rc@eagle.ocn.ne.jp
3	東　大　阪	www16.ocn.ne.jp/~horotary/	rcmail@lime.ocn.ne.jp
4	東大阪中央	—	hcrc@at.wakwak.com
5	東大阪東	www.higashiosaka-eastrc.jp/	higashiohrc@air.ocn.ne.jp
6	東大阪みどり	www8.ocn.ne.jp/~midorirc/	midori.1126@proof.ocn.ne.jp
7	東大阪西	www9.ocn.ne.jp/~hon-rc/	hon-rc@soleil.ocn.ne.jp
8	枚　　方	www.hirakata-rc.jp	office@hirakata-rc.jp
9	茨　　木	www.ibaraki-rc.com	jimukyoku@ibaraki-rc.com
10	茨　木　東	www10.ocn.ne.jp/~ierotary/	ierotary@beach.ocn.ne.jp
11	茨　木　西	www5.ocn.ne.jp/~ibanisi/	ibanisi@theia.ocn.ne.jp
12	池　　田	www12.plala.or.jp/ikeda-rc	ikeda-rc@amber.plala.or.jp
13	池田くれは	www.ikedakureha.jp	jimukyoku@ikedakureha.ne.jp
14	門　　真	—	office-kadoma@silk.plala.or.jp
15	交　　野	www9.ocn.ne.jp/~katanorc/	katanorc@oak.ocn.ne.jp
16	香　里　園	—	korien-rc@aria.ocn.ne.jp
17	く　ず　は	www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc/	kuzuha-rc@kcat.zaq.ne.jp
18	箕　　面	www.mino-orc.com	mino-orc@abeam.ocn.ne.jp
19	箕面中央	www5.ocn.ne.jp/~minoh-c/	mc-rc@citrus.ocn.ne.jp
20	守　　口	www.moriguchi-rc.jp	info@moriguchi-rc.jp
21	守口ｲﾌﾞﾆﾝｸﾞ	http://www7b.biglobe.ne.jp/~m-eveningrc/	m-evening@msj.biglobe.ne.jp
22	寝　屋　川	www.neyagawa-rc.gr.jp	jimukyoku@neyagawa-rc.gr.jp
23	大　　阪	www.osaka-rc.org	secretariat@osaka-rc.org
24	大阪阿倍野	http://homepage3.nifty.com/osaka-abeno/	oasaka-abeno@nifty.com
25	大阪中央	www.osaka-central-rc.org/	osaka-central-rc@nifty.com
26	大阪堂島	www10.ocn.ne.jp/~dojimarc/index.html	dojimarc@violin.ocn.ne.jp
27	大阪フレンド	ofrc.info	osakafriend-rc@soleil.ocn.ne.jp
28	大阪阪南	http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~hannanrc/	osaka_hn_rc_1969@msj.biglobe.ne.jp
29	大　阪　東	www.osaka-east-rc.org	osaestrc@silver.ocn.ne.jp
30	大阪東淀ちゃやまち	—	east-yodo_rc@happy.odn.ne.jp
31	大阪平野	www.geocities.jp/hiranorc06/	hiranorc@lily.ocn.ne.jp
32	大阪本町	www.hommachi-rc.com	hommachi-rc@tuba.ocn.ne.jp
33	大阪ｲﾌﾞﾆﾝｸﾞ	www5.ocn.ne.jp/~evening/	evening@theia.ocn.ne.jp
34	大阪城南	www.osaka-johnan-rc.org/	johnan25@crocus.ocn.ne.jp
35	大阪城東	www.osaka-jrc.org	jrc@almond.ocn.ne.jp
36	大阪柏原	www4.ocn.ne.jp/~okrotary/	okrc@pearl.ocn.ne.jp
37	大　阪　北	www.osaka-north-rc.org/	info@osaka-north-rc.org
38	大阪北梅田	www.kita-umeda2660rc.org/	info@kita-umeda2660rc.org
39	大阪御堂筋	www.midosujirc.com	info@midosujirc.com
40	大　阪　南	www15.ocn.ne.jp/~o-south	osaka-south@alpha.ocn.ne.jp
41	大阪中之島	www5.ocn.ne.jp/~onrc/	nakanoshima@ace.odn.ne.jp
42	大阪難波	http://osaka-namba-rc.org	osaka-namba@poem.ocn.ne.jp
43	大阪なにわ	www11.ocn.ne.jp/~naniwarc/	naniwarc@theia.ocn.ne.jp
44	大阪南西	—	nanseirc@poppy.ocn.ne.jp
45	大阪ネクスト	http://osaka-next.com/message.html	osaka.next@gmail.com
46	大　阪　西	www.osaka-westrc.org	osaka-w@cronos.ocn.ne.jp
47	大阪大手前	www.otemae-rotary.com	info@otemae-rotary.com

No.	クラブ名	ホームページ	E-mail
48	大 阪 大 淀	osaka-oyodo-rc.com/	oyodo-rc@h7.dion.ne.jp
49	大阪ﾘﾊﾞｰｻｲﾄﾞ	www3.ocn.ne.jp/~osriver/	osrvsdrc@lily.ocn.ne.jp
50	大 阪 咲 洲	www18.ocn.ne.jp/sakishim/	sakishima-rc@extra.ocn.ne.jp
51	大 阪 西 北	www3.ocn.ne.jp/~osknwrc/	osk1nwrc@pearl.ocn.ne.jp
52	大 阪 西 南	http://osaka-southwest-rc.org/	seinanrc@pearl.ocn.ne.jp
53	大 阪 船 場	www4.ocn.ne.jp/~semba-rc/	semba@cocoa.ocn.ne.jp
54	大阪心斎橋	www.shinsaibashirc.jp/	s-rotary@galaxy.ocn.ne.jp
55	大 阪 城 北	www.osaka-shirokita-rc.jp/	shirokita@s5.dion.ne.jp
56	大阪そねざき	www.osakasonezaki-rc.jp	sonezaki@alpha.ocn.ne.jp
57	大阪住之江	www.suminoerotary.org	osaka@suminoerotary.org
58	大 阪 住 吉	www.osaka-sumiyoshi-rc.com/	info@osaka-sumiyoshi-rc.com
59	大阪天満橋	www10.plala.or.jp/temma-rc/	temma-rc@lapis.plala.or.jp
60	大阪天王寺	www.tennoji-rc.gr.jp	trcosaka@sage.ocn.ne.jp
61	大 阪 東 南	—	tounanrc@chive.ocn.ne.jp
62	大 阪 鶴 見	www31.ocn.ne.jp/~osaka_tsurumi_rc/	rcosatrm@cf.mbn.or.jp
63	大 阪 梅 田	—	umeda-rc@ace.ocn.ne.jp
64	大阪梅田東	http://www.umeda-e.jp/	mail@umeda-e.jp
65	大阪うつぼ	www.osa-utsuborc.com/	office@osa-utsuborc.com
66	大 阪 淀 川	www.osaka-yodogawa-rc.jp/	yodog-rc@orion.ocn.ne.jp
67	大阪ﾕﾆﾊﾞｰｻﾙｼﾃｨｰ	http://homepage3.nifty.com/o-ucrc/	ucrc@nifty.com
68	千　　里	www15.ocn.ne.jp/~senri-rc/index.html	senri-rc@giga.ocn.ne.jp
69	千里ﾒｲﾌﾟﾙ	—	maplerc@lime.ocn.ne.jp
70	摂　　津	www.settsu-rc.gr.jp	info@settsu-rc.gr.jp
71	四　条　畷	—	shijyonawaterc@gamma.ocn.ne.jp
72	新　大　阪	www.shin-osakarc.jp/	shin-osaka.rc@m6.dion.ne.jp
73	吹　　田	www.suitarotary.marche.ne.jp	suitarotary@sutv.zaq.ne.jp
74	吹 田 江 坂	www5.ocn.ne.jp/~esaka_rc	esaka-rc@lake.ocn.ne.jp
75	吹　田　西	www.geocities.jp/suitanishi/	src@jasmine.ocn.ne.jp
76	高　　槻	www.takatsuki-rc.org/	takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp
77	高　槻　東	takatsukieast.jp	jimu@takatsukieast.jp
78	高　槻　西	rc-takatuki-west.main.jp/	aef02524@nifty.com
79	豊　　中	www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/index.html	jtrc2660@sun-inet.or.jp
80	豊　中　南	www.kaigisho.com/tsrc/	tsrc@mail.infomart.or.jp
81	豊中-大阪国際空港	www.ae-osaka.co.jp/kuhkohrc/index.htm	t-airport@dance.ocn.ne.jp
82	豊 中 千 里	www.orthosystems.co.jp/toyonakasenri-rc/	toyonaka_senri@ybb.ne.jp
83	八　　尾	www.yaorc.com/	info@yaorc.com
84	八 尾 中 央	—	yaocentrc@iris.eonet.ne.jp
85	八　尾　東	—	yaohigashi@japan.email.ne.jp

ＲＩ世界本部ホームページ　　www.rotary.org/
ロータリー・ジャパン・ウェブホームページ　（日本語によるロータリーの公式ウェブサイト）
www.rotary.or.jp/

文庫通信(261号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一環として1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、２万余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

――― 地区大会記念講演と卓話から ―――

◎「私の出会った素敵な人たち」　福島　敦子　2008　13P　　(D.2520)
◎「子どもの心を豊かに」　松本　壽通　2008　12P　　(D.2700)
◎「日本の教育に欠けているもの」　石坂　公成　2009　5P　　(D.2800)
◎「日本のこれから、日本人のこれから」　藤原　正彦　2008　6P　　(D.2600)
◎「高齢社会とサクセスフル・エージング」　井村　裕夫　2009　11P　(D.2690)
◎「夢・宇宙」　山崎　直子　2009　7P　(D.2590)
◎「世界平和をめざす国際貢献」　佐藤　正久　2009　2P　(D.2770)
◎「人の縁」　山本　一力　2008　12P　(東京六本木RC)

［上記申し込み先：ロータリー文庫(コピー/PDF)］

ロータリー文庫

〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル　３階
TEL(03)3433-6456　FAX(03)3459-7506　http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前１０時～午後５時　休館＝土・日・祝祭日

お知らせ

＜クラブ統合＞

大阪東淀ＲＣと大阪ちゃやまちＲＣが統合しました。

統合後の名称：　**大阪東淀ちゃやまちロータリークラブ**
統合した日付：　２００９年５月３１日
統合後の事務所：〒531-0072　大阪市北区豊崎３丁目１６番１９号　ラマダホテル大阪内
電話　０６－６３７５－００８８　FAX　０６－６３７５－００８７
Ｅメール　east-yodo_rc@happy.odn.ne.jp
例会場：　大阪市北区豊崎３丁目１６番１９号　ラマダホテル大阪
例会日：　月曜日　１２：３０～１３：３０

大阪ネクストロータリークラブ事務局および例会日の変更(2009年7月1日より)

新住所：　〒661-0953　尼崎市東園田町3-77-9
大阪ネクストロータリークラブ事務局
電話番号&FAX
Tel：06-6491-9336　　Fax：06-6491-9939
Eメール：osaka.next@gmail.com
〈例会日時〉
第1・第3木曜日　　19：30～20：30
第2・第4土曜日　　15：00～16：00
〈例会場所〉
摂南大学（常翔学園）大阪センター
Tel:06-6346-6367

敬　弔 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

下地　常博 会員（大阪城東ＲＣ）
2009年6月9日逝去(享年73歳)
会長、理事
職業奉仕委員長

米山功労者（マルチプル）
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター

２００９～２０１０年度
地区幹事担当一覧表

会　員　名		役職・担当
四宮　孝郎	(大阪西南RC)	代表幹事
上田　直樹	(大阪西南RC)	副代表幹事
増田　國次	(大阪西南RC)	ガバナー月信
池田　煇	(大阪西南RC)	ガバナー月信
阿部　恭三	(大阪西南RC)	ガバナー月信
石田　秀	(大阪西南RC)	
島野　秀行	(大阪西南RC)	
青木　達也	(大阪西南RC)	
池田　周弘	(大阪うつぼRC)	
坂中　良郎	(大阪本町RC)	
池尻　誠	(八尾RC)	次期代表幹事

2009～10年度　国際ロータリー第2660地区《組織図》

国際ロータリー
- 会長　John Kenny
- 理事　Hsieh,Jackson San-Lien
- 理事　黒田 正宏
- 理事エレクト　近藤 雅臣

第二六六〇地区ガバナー　大谷透（大阪西南）

規定審議会・地区代表議員　若林紀男（大阪東）

米山記念奨学会・常務理事　近藤雅臣（千里）

ガバナー協議会・地区委員　横山守雄（大阪中央）

ロータリーの友・地区委員　露口佳彦（大阪西南）

ロータリーの友・第3ゾーン担当顧問　横山守雄（大阪中央）

ロータリー研究会・実行委員会委員長　井上暎夫（千里）

地区協議会ホスト　八尾ロータリークラブ

地区大会実行委員会
- 実行委員長　◎丹羽健二（大阪西南）
- 実行副委員長　○品川潔（大阪西南）
- 幹事　木村雅彦（大阪西南）
- 大会SAA　笠井文雄（大阪西南）
- 大会会計　髙澤俊也（大阪西南）
- アドバイザー　廣瀬勘一郎（大阪西南）
- ホストクラブ会長　藤本和茂（大阪西南）

地区財務委員会
- 財務委員長　◎髙谷晋介（大阪西南）
- 西口宗宏（大阪中央）
- 田中昌之（八尾）
- 会計　油井滋（大阪西南）

地区幹事
- 代表幹事　四宮孝郎（大阪西南）
- 副代表幹事　上田直樹（大阪西南）
- ガバナー月信　増田國次（大阪西南）
- ガバナー月信　池田輝（大阪西南）
- ガバナー月信　阿部恭三（大阪西南）
- 石田秀（大阪西南）
- 島野秀行（大阪西南）
- 青木達也（大阪西南）
- 池田周弘（大阪うつぼ）
- 坂中良郎（大阪本町）
- 次期代表幹事　池尻誠（八尾）

ガバナー・エレクト　松本新太郎（八尾）

ガバナー・ノミニー　岡部泰鑑（大阪城南）

地区研修委員会
- ◎戸田孝（八尾）
- ○井上暎夫（千里）
- ○神崎茂（大阪西）
- ○横山守雄（大阪中央）
- 金森市造（くずは）
- 三木優（大阪イブニング）
- 矢野嚴（大阪大淀）
- 北川哲（大阪南）
- 西上博幸（吹田江坂）
- 宮里唯子（茨木西）
- 畑田耕一（豊中）

ガバナー補佐
- 橘高又八郎（池田）
- 大森保子（茨木西）
- 西垣文雄（大東中央）
- 鈴木洋（八尾東）
- 井上隆晴（大阪リバーサイド）
- 重里國磨（大阪天満橋）
- 青木禎二郎（大阪フレンド）
- 藤田誠一郎（大阪阿倍野）

ガバナー補佐エレクト
- 宮内敏光（豊中南）
- 北田他実夫（高槻東）
- 西原房三（守口）
- 山片重房（東大阪みどり）
- 山田崇雄（大阪北梅田）
- 高島凱夫（大阪中之島）
- 田中壽秋（大阪なにわ）
- 泉博朗（大阪住吉）

地区ガバナー指名委員会
- ◎横山守雄（大阪中央）
- 宮田宏章（大阪北）
- 神崎茂（大阪西）
- 岩田宙造（大阪南）
- 新谷秀一（池田くれは）

地区諮問委員会
- 名誉顧問　坂東宏（吹田）
- パストガバナー
  - 戸田孝（八尾）
  - 廣瀬勘一郎（大阪西南）
  - 菅生浩三（大阪北）
  - 大森慈祥（茨木）
  - 熊澤忠躬（守口）
  - 中川章三（大阪城南）
  - 近藤雅臣（千里）
  - 吉川謹司（東大阪東）
  - 寺田和之（大阪）
  - 井上暎夫（千里）
  - 若林紀男（大阪東）
  - 宮田宏章（大阪北）
  - 神崎茂（大阪西）
  - 岩田宙造（大阪南）
  - 新谷秀一（池田くれは）
  - 横山守雄（大阪中央）

米山奨学部門
顧問　若林 紀男　(大阪東)

米山奨学委員会
- ◎村橋義晃（大阪中之島）
- ○磯田郁子（大阪東淀ちゃやまち）
- 武島秀吉（大阪御堂筋）
- 米田猛（大阪西）
- 西谷雅之（大阪城南）
- 大西寛治（大東）
- 中川和之（大阪船場）
- 小山義之（大阪鶴見）
- 吉田悦治（大阪大淀）
- 和田武彦（大阪梅田東）
- 有竹正巳（大阪東）
- 田中眞人（大阪北）

研究グループ交換委員会
- ◎吉川邦英（大阪）
- ○吉﨑広江（東大阪東）
- ○小野佳彦（大阪難波）
- 西野博子（大阪イブニング）
- 田中義久（大阪西）
- 岸上億則（千里メイプル）
- 田邊司郎（寝屋川）
- 松崎浩一（大阪北）
- 米田真（豊中）

財団人道的補助金委員会
- ◎山口勝之（高槻東）
- ○太田敏一（大阪西南）
- ○家村武志（吹田西）
- 山本雅昭（大阪北）
- 辻川功一（大阪中央）
- 五味千秋（大阪心斎橋）
- 川田隆（八尾）
- 和氣主（大阪北梅田）
- 樋口信治（大阪）

ロータリー財団部門
顧問　新谷 秀一　(池田くれは)

ロータリー財団委員会
- ◎福家宏（八尾中央）
- 大竹洋一郎（門真）
- 吉川邦英（大阪）
- 山下勝弘（東大阪）
- 山口勝之（高槻東）

財団情報・増進委員会
- ◎大竹洋一郎（門真）
- ○百済洋一（東大阪中央）
- 西田末彦（大阪中之島）
- 長谷川龍司（豊中南）
- 鈴木肇（大阪船場）
- 柏木武生宜（八尾）

財団奨学金・学友委員会
- ◎山下勝弘（東大阪）
- ○梅崎道夫（大阪城南）
- 河内幸枝（吹田）
- 道満隆（豊中－大阪国際空港）
- 入船禎三（大阪東）
- 北埜登（東大阪東）
- 岡市正規（茨木東）
- 栢本義臣（吹田西）
- 牧尾晴喜（大阪ネクスト）
- 三好えり子（大阪そねざき）

国際奉仕部門
顧問　宮田 宏章　(大阪北)

国際奉仕・WCS 委員会
- ◎戸田和孝（大阪東淀ちゃやまち）
- ○小林澄子（守口イブニング）
- ○古澤照明（豊中）
- 大藤辰弘（吹田西）
- 西邨智雄（香里園）
- 石田秀（大阪西南）
- 谷村佳昭（東大阪西）
- 栗原大（大阪フレンド）
- 吉田政雄（茨木）

青少年交換委員会
- ◎岡田俊作（大阪本町）
- ○泉博朗（大阪住吉）
- 吉野正史（大阪天満橋）
- 角谷真枝（茨木西）
- 田邊和宏（大阪西南）
- 金本恒二郎（大阪天王寺）
- 野村正勝（箕面中央）
- 小林博隆（大阪梅田）
- 濵谷和也（東大阪）
- 森本章裕（大阪天満橋）

青少年奉仕部門
顧問　吉川 謹司　(東大阪東)

新世代合同委員長会議 危機管理委員会
- ◎吉川謹司（東大阪東）
- ○松本新太郎（八尾）
- 陶柳之介（箕面）
- 津本清次（大阪淀川）
- 田中康正（八尾）
- 岡田俊作（大阪本町）
- 山下勝弘（東大阪）
- 吉川邦英（大阪）
- 村橋義晃（大阪中之島）
- 中島武（大阪堂島）
- 菅沼清高
- 岩本洋子（大阪そねざき）

青少年活動委員会
- ◎陶柳之介（箕面）
- ○岡本啓吾（大阪中之島）
- ○末田良介（大阪そねざき）
- 新庄幸一（枚方）
- 丸尾照二（大阪御堂筋）
- 餅野法善（大阪なにわ）
- 南樹一（大阪南西）
- 荒石義一郎（大阪咲洲）
- 小川泰彦（大阪梅田）
- 辻本容治（寝屋川）
- 金馬隆仁（吹田江坂）
- 二上寛弘（大阪阿倍野）
- 植田昌克（大阪北）
- 井上嗣仁（大阪中央）
- 角本浩一（大阪城北）
- 桑田日出男（大阪難波）

社会奉仕部門
顧問　岩田 宙造　(大阪南)

社会奉仕委員会
- ◎片山勉（大阪東）
- ○高田知彦（大阪リバーサイド）
- ○森川嘉夫瑠（摂津）
- ○表寛治（池田くれは）
- 川上大雄（大阪ユニバーサルシティー）
- 初木賢司（くずは）
- 西宮富夫（箕面）
- 萬年成泰（千里）
- 土井孝夫（大阪東）

ローターアクト委員会
- ◎津本清次（大阪淀川）
- ○山内康俊（大阪西）
- ○池田佳弘（大阪梅田）
- ○梅澤喜八郎（東大阪西）
- ○山村安徳（東大阪東）
- ○川上富清（大阪住吉）
- 福室忠正（吹田）
- 西村晋（池田くれは）
- 清水雄一郎（大阪北）
- 中村剛（大阪南）
- 永田大介（池田）
- 辻本一義（東大阪）

インターアクト委員会
- ◎田中康正（八尾）
- ○谷野清孝（大阪阪南）
- ○廣内謙（大阪南）
- 奥田吾朗（大阪）
- 田川和見（大東）
- 若林嘉寛（大阪住吉）

職業奉仕部門
顧問　神崎 茂　(大阪西)

職業奉仕委員会
- ◎中嶋進治（大阪城東）
- ○上田耕司（大阪大手前）
- 鈴木洋（八尾東）
- 長崎弘芳（大東中央）
- 若林尚史（くずは）
- 岸本隆之（豊中千里）
- 佐野元英（大阪平野）
- 生駒俊雄（高槻）

クラブ奉仕部門
顧問　横山 守雄　(大阪中央)

クラブ奉仕・拡大増強委員会
- ◎松川雅典（新大阪）
- ○常國克輔（大阪城北）
- ○西村俊彦（東大阪みどり）
- 川上善司（大阪平野）
- 安田千恵子（大阪柏原）
- 安養寺敏彦（交野）
- 松尾浩一（大阪南）
- 堀隆（大阪東）
- 松田清司（大阪東南）

広報委員会
- ◎中島武（大阪堂島）
- 源本将人（くずは）
- 砂川秀雄（大阪西北）
- 濵田多喜男（大阪うつぼ）
- 片山一歩（大阪住之江）
- 上田克己（大阪）
- 木村芳樹（大阪南）

意義ある業績賞委員会
- ◎横山守雄（大阪中央）
- 岩田宙造（大阪南）
- 新谷秀一（池田くれは）

◎：委員長もしくはリーダー
○：副委員長もしくはサブリーダー

2009～2010年度　国際ロータリー第2660地区　ロータリークラブ一覧表

No.	IR	クラブ名	創立年月日	例会 曜日	例会時間	例会場	例会場TEL	郵便番号	事務所住所	事務所	事務所TEL	事務所FAX	クラブ会長	クラブ幹事
1	I	大東	67/12/26	火	12:30	大東市民会館４階 「大会議室」	(072)871-0001	574-0046	大東市赤井1-2-10	ポップタウン住道本館４Ｆ	(072)875-1200	(072)875-0590	谷中　清孝	藤本　和俊
2		大東中央	96/ 3/14	水	18:00	ホテル阪奈４階「平城の間」	(072)869-0181	574-0046	大東市赤井1-2-10	ポップタウン住道本館４Ｆ	(072)872-6349	(072)872-6552	樋口　光弘	池田　文治
3	R	東大阪	57/ 6/ 4	水	12:30	シェラトン都ホテル大阪３階「志摩の間」	(06)6773-1111	543-0001	大阪市天王寺区上本町6-1-55	シェラトン都ホテル大阪636号室	(06)6779-5050	(06)6779-5045	河北　勝彦	竹内　成介
4		東大阪中央	72/ 2/20	月	12:30	シェラトン都ホテル大阪３階「志摩の間」	(06)6773-1111	543-0027	大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38	ロイヤルパークス桃坂1112号	(06)6772-2320	(06)6772-2327	百済　洋一	三木　武志
5	R	東大阪東	65/ 3/ 4	木	12:30	ホテルセイリュウ	(072)981-5001	579-8012	東大阪市上石切町1-11-12	ホテルセイリュウ302号室	(072)985-0189	(072)985-0577	溝畑　正信	森井　繁雄
6		東大阪みどり	98/ 9/24	木	18:30	ＫＫＲホテルオーサカ５階「瑞宝」	(06)6941-1122	540-0007	大阪市中央区馬場町1-8	ﾒﾘﾞﾝ･ﾄﾞ･ヴィル大阪城公園前402号室	(06)6945-1800	(06)6945-1808	北井　孝彦	土井　健一
7		東大阪西	85/ 3/18	月	18:30	大阪国際交流センター	(06)6772-5931	543-0001	大阪市天王寺区上本町7-3-7	ハーティー上本町203号室	(06)6775-5111	(06)6775-5112	氏野　隆司	藤原　史嗣
8	R	枚方	61/ 2/28	火	12:30	北大阪商工会議所	(072)843-5304	573-0027	枚方市大垣内町2-12-27	北大阪商工会議所内3F	(072)843-5304	(072)843-5100	山中　脩自	田邉　誠
9	Ⓡ	茨木	59/12/23	水	12:30	ホテル日航茨木大阪	(072)620-2121	567-0881	茨木市上中条1-9-20	茨木商工会議所3F	(072)622-2255	(072)624-1105	久保　義誓	戸川　通夫
10	Ⓡ	茨木東	74/ 2/14	木	12:30	茨木商工会議所４階会議室	(072)622-6631	567-0816	茨木市永代町8-8	国里ビル202	(072)627-5753	(072)623-9902	森　専雅	木本　誠一
11	Ⓡ	茨木西	93/12/ 8	水	18:30	ホテル日航茨木大阪	(072)620-2121	567-0033	茨木市松ケ本町2-35	大阪北摂タバコ会館１Ｆ	(072)623-2668	(072)622-1173	田村　英明	中小路　悦子
12	Ⓡ	池田	54/ 4/24	水	12:30	池田商工会議所２階	(072)752-3355	563-0025	池田市城南1-1-1	池田商工会議所3階	(072)752-3355	(072)752-7800	森　槩子	近藤　秀一
13	Ⓡ	池田くれは	84/ 4/16	月	18:30	池田市民文化会館	(072)761-8811	563-0025	池田市城南1-1-1	池田商工会議所3階	(072)753-5353	(072)751-9080	中堂　武賢	西村　晋
14		門真	69/ 4/17	木	12:30	守口ロイヤルパインズホテル	(06)6994-1111	570-0038	守口市河原町10-5	守口ロイヤルパインズホテル内	(06)6993-0107	(06)6993-0108	富永　良太	田中　義昭
15		交野	84/ 6/25	木	12:30	私部会館３０１号室	(072)893-3700	576-0052	交野市私部1-36-1	私部会館306号室	(072)893-3700	(072)893-3800	雨田　正	平田　至宏
16		香里園	95/ 4/29	水	12:30	北河内農業協同組合香里支店３階会議室	(072)834-1011	572-0838	寝屋川市八坂町15-10	樋口第１ビル2階	(072)823-6622	(072)823-1110	小泉　二朗	的場　信一郎
17		くずは	74/ 5/30	水	12:30	樟葉パブリックゴルフクラブハウス３Ｆ	(072)855-5125	573-1121	枚方市楠葉花園町14-2	樟葉パブリックゴルフ　クラブハウス2Ｆ	(072)855-5125	(072)855-5180	駕田　毅	北川　順清
18		箕面	69/ 4/17	木	18:30	箕面観光ホテル	(072)723-2323	562-0006	箕面市温泉町1-1	箕面観光ホテル内	(072)724-2781	(072)724-1786	芝野　弘三郎	西脇　悟
19		箕面中央	80/ 6/13	金	12:30	千里阪急ホテル	(06)6872-2211	560-0085	豊中市上新田2-4-53	カーサタカガス内	(06)6835-2300	(06)6835-2500	田遠　正昭	湯川　泰孝
20	R	守口	61/ 3/20	水	12:30	守口ロイヤルパインズホテル	(06)6994-1111	570-0038	守口市河原町10-5	守口ロイヤルパインズホテル　5F	(06)6994-0010	(06)6994-0009	宮内　勝夫	水谷　治人
21		守口イブニング	00/11/ 2	木	18:30	守口ロイヤルパインズホテル	(06)6994-1111	570-0056	守口市寺内町2-5-19	守口ビル2階	(06)6995-7440	(06)6995-7441	吉岡　明雄	佐々木　誠
22	R	寝屋川	69/ 4/18	金	12:30	シティホテルニューコマンダー「おるろーじゅ」	(072)823-7000	572-0836	寝屋川市木田町17-4	シティホテルニューコマンダー2F	(072)822-6622	(072)822-6555	森　時頼	中谷　廣一
23	ＲＩ	大阪	22/11/17	金	12:15	リーガロイヤルホテル	(06)6448-1121	530-0005	大阪市北区中之島5-3-68	リーガロイヤルホテル418号室	(06)6441-7930	(06)6441-7720	黒田　章裕	稲畑　勝太郎
24		大阪阿倍野	79/ 5/ 9	水	12:30	天王寺都ホテル５階	(06)6628-3200	545-0052	大阪市阿倍野区阿倍野筋1-2-20 3階		(06)6628-0450	(06)6628-0451	櫛田　雄一	二上　寛弘
25	R	大阪中央	84/ 1/26	木	12:30	ホテルグランヴィア大阪２０階	(06)6344-1235	530-0001	大阪市北区梅田3-1-1	ﾎﾃﾙｸﾞﾗﾝﾋﾞｱ大阪21F	(06)6345-6881	(06)6345-6882	笹木　秀雄	辻　幸雄
26		大阪堂島	87/ 6/15	月	12:30	ANAｸﾗｳﾝﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙ大阪5階「ｶﾞｰﾃﾞﾝﾙｰﾑ」	(06)6347-1112	530-0004	大阪市北区堂島浜1-3-1	ＡＮＡクラウンプラザホテル大阪2階	(06)6344-2008	(06)6344-2009	中島　武	中村　正敏
27		大阪フレンド	99/ 6/ 3	水	12:30	ホテル日航大阪	(06)6244-1111	542-0086	大阪市中央区西心斎橋1-5-12	心斎橋アーバンライフ907号	(06)6253-3012	(06)6253-3013	佐藤　直博	山本　富造
28	I	大阪阪南	69/ 6/10	火	12:30	天王寺都ホテル５階	(06)6628-3200	543-0055	大阪市天王寺区悲田院町8-11	新和興産ビル302号室	(06)6772-5816	(06)6779-7956	和田　健	羽賀　順一
29	R	大阪東	57/ 6/ 6	木	12:30	帝国ホテル大阪	(06)6881-1111	530-0042	大阪市北区天満橋1-8-50	帝国ホテル大阪アネックス２Ｆ	(06)6357-5151	(06)6357-5252	盛田　三五	藤村　達夫
30		大阪東淀	70/ 6/26	月	12:30	ラマダホテル大阪２階	(06)6372-8181	531-0072	大阪市北区豊崎3-16-19	ラマダホテル大阪 414号室	(06)6375-0088	(06)6375-0087	釼崎　克己	熊澤　洋一
31	R	大阪平野	75/ 2/20	木	12:30	天王寺都ホテル	(06)6628-3200	545-0053	大阪市阿倍野区松崎町2-3-47	アベノグランドハイツＡ－１０１	(06)6627-3813	(06)6627-3823	尾川　雅清	吉村　昭
32		大阪本町	91/ 3/26	火	12:30	ホテル日航大阪	(06)6244-1111	542-0086	大阪市中央区西心斎橋1-10-32	ブルーム心斎橋601号室	(06)6777-3468	(06)6777-3471	安藤　康雄	野中　昭彦
33		大阪イブニング	86/ 1/23	木	18:30	フェイセスゲストハウス	(06)6775-7301	543-0054	大阪市天王寺区南河堀町9-38	天王寺タウンハウス305号室	(06)4305-8844	(06)4305-8845	宇野　能史	奥　公男
34		大阪城南	69/ 5/30	金	12:30	シェラトン都ホテル大阪	(06)6773-1111	543-8543	大阪市天王寺区上本町6-1-55	(株)近鉄百貨店上本町店10階	(06)6771-9009	(06)6772-9090	津和　章雅	井上　裕貴
35		大阪城東	73/ 4/27	金	12:30	ホテルニューオータニ大阪	(06)6941-1111	540-8578	大阪市中央区城見1-4-1	ホテルニューオータニ大阪501号室	(06)6910-1220	(06)6910-1226	谷岡　正夫	大道　一弘
36		大阪柏原	70/ 6/ 1	火	12:30	アゼリア柏原６Ｆ	(072)973-3655	582-0007	柏原市上市1-2-2	アゼリア柏原５Ｆ	(072)973-3655	(072)973-2300	榊原　正峰	笠井　靖彦
37	R	大阪北	52/12/16	水	12:30	大阪新阪急ホテル２階	(06)6372-5101	530-0012	大阪市北区芝田1-1-35	大阪新阪急ホテルＢ１	(06)6375-0905	(06)6375-0915	江崎　正道	河田　一彦
38		大阪北梅田	92/ 1/20	月	12:30	ウェスティンホテル大阪	(06)6440-1111	531-0076	大阪市北区大淀中1-1-20	ウェスティンホテル大阪内	(06)6454-0401	(06)6454-1614	白石　章	島井　宏子
39	R	大阪御堂筋	93/ 1/28	木	12:30	ホテル日航大阪３２階「ジェットストリーム」	(06)6244-1111	542-0086	大阪市中央区西心斎橋1-7-3	大丸北炭屋町ビル６階	(06)6241-6893	(06)6241-6894	宮岸　隆	北島　茂治
40	ＲＩ	大阪南	52/12/16	火	12:30	スイスホテル南海大阪８階「浪華の間」	(06)6646-1111	542-0076	大阪市中央区難波5-1-60	スイスホテル南海大阪1503号	(06)6646-5288	(06)6646-5289	武田　太郎	城戸　高史
41		大阪中之島	92/10/29	木	12:30	太閤園	(06)6356-1111	534-0026	大阪市都島区網島町9-10	太閤園内	(06)6353-2215	(06)6353-9889	小林　俊明	北村　薫
42		大阪難波	76/ 8/ 5	木	12:30	スイスホテル南海大阪７階「芙蓉の間」	(06)6646-1111	542-0076	大阪市中央区難波5-1-60	スイスホテル南海大阪5階	(06)6632-3956	(06)6632-3957	樫畑　寛治	白野　陽一
43		大阪なにわ	84/ 2/23	木	18:00	スイスホテル南海大阪７階「花桐の間」	(06)6646-1111	556-0011	大阪市浪速区難波中2-6-15	ユーアイプラザビル802号室	(06)6632-7281	(06)6632-7289	吉川　仁育	岡本　真一郎
44	I	大阪南西	74/ 6/10	水	12:30	スイスホテル南海大阪７階「芙蓉の間」	(06)6646-1111	556-0014	大阪市浪速区大国1-3-20	居仁ビル３階	(06)6643-8721	(06)6643-8722	矢田　勝利	木村　聡
45		大阪ネクスト	07/10/13	第1・3木 第2・4土	19:30 15:00	摂南大学(常翔学園)　大阪センター	(06)6346-6367	661-0953	尼崎市東園田町3-77-9		(06)6491-9336	(06)6491-9336	里井　久輝	近藤　菜穂子
46	R	大阪西	57/ 6/ 4	月	12:30	大阪市北区梅田1丁目8-8　ヒルトン大阪2階	(06)6347-7111	530-0001	大阪市北区梅田1-13-13	阪神百貨店内	(06)6348-8436	(06)6347-4556	中西　洋介	中安　敬人
47		大阪大手前	83/ 3/18	金	12:30	帝国ホテル大阪	(06)6881-1111	530-0042	大阪市北区天満橋1-8-50	帝国ホテル大阪806号室	(06)6357-8917	(06)6357-8907	関　謙二	岡本　雄介
48		大阪大淀	73/ 2/22	木	12:30	ザ・リッツ・カールトン大阪	(06)6343-7000	530-0001	大阪市北区梅田2-5-4	千代田ビル西館内	(06)6341-3811	(06)6341-3812	西尾　誠一郎	片岡　聡
49		大阪ﾘﾊﾞｰｻｲﾄﾞ	80/ 4/10	木	12:30	中之島センタービル３１階　トップラウンジ	(06)6445-1977	530-6691	大阪市北区中之島6-2-27	中之島センタービル31階	(06)6445-0654	(06)6445-0906	柿本　登	藤井本　一博
50		大阪咲洲	95/10/11	水	12:30	ﾊｲｱｯﾄ･ﾘｰｼﾞｪﾝｼｰ･ｵｰｻｶ2階「ｻﾌｧｲｱ」	(06)6612-1234	559-0034	大阪市住之江区南港北1-13-11	ﾊｲｱｯﾄ･ﾘｰｼﾞｪﾝｼｰ･ｵｰｻｶ2502号室	(06)6613-5633	(06)6613-5665	宝上　富之	小林　和由
51		大阪西北	69/ 5/27	火	12:30	ヒルトン大阪４階「真珠の間」	(06)6347-7111	530-0001	大阪市北区梅田1-8-8	ヒルトン大阪1105号室	(06)6347-7100	(06)6347-7109	奥野　武久	竹井　三千彦
52	R	大阪西南	69/ 5/21	水	12:30	リーガロイヤルホテル	(06)6448-1121	530-0005	大阪市北区中之島5-3-68	リーガロイヤルホテル416号室	(06)6443-2819	(06)6443-1441	藤本　和茂	繁野　光一
53		大阪船場	88/ 5/23	月	12:30	ホテル日航大阪３２階「ジェットストリーム」	(06)6244-1111	542-0086	大阪市中央区西心斎橋1-7-3	大丸北炭屋町ビル６階	(06)6244-1008	(06)6244-1010	北野　克己	伊藤　清一
54		大阪心斎橋	70/11/10	金	12:30	ホテル日航大阪	(06)6244-1111	542-0086	大阪市中央区西心斎橋1-7-3	大丸北炭屋町ビル３階	(06)6245-4950	(06)6244-0932	永通　明温	松田　隆光
55		大阪城北	77/ 6/29	水	12:30	太閤園	(06)6356-1111	534-0026	大阪市都島区網島町9-10	太閤園内	(06)6352-0634	(06)6352-6207	西田　恵心	寺崎　正也
56		大阪そねざき	94/ 3/ 2	水	12:30	ヒルトン大阪	(06)6347-7111	530-0001	大阪市北区梅田1-8-8	ヒルトン大阪1115号室	(06)6345-5067	(06)6345-2518	岸本　美智子	松田　壽美子
57		大阪住之江	75/ 3/24	月	12:30	天王寺都ホテル５階	(06)6628-3200	545-0052	大阪市阿倍野区阿倍野筋1-2-20		(06)6628-2361	(06)6628-2361	前田　春樹	出口　統士
58	ＲＩ	大阪住吉	61/ 2/14	金	12:30	天王寺都ホテル５階	(06)6628-3200	545-0052	大阪市阿倍野区阿倍野筋1-2-20		(06)6624-5170	(06)6621-8885	中澤　章好	富家　丈雄
59	R	大阪天満橋	67/11/ 4	木	12:30	ヒルトン大阪４階	(06)6347-7111	530-0001	大阪市北区梅田1-9-20	大阪マルビル第一ホテル1713号	(06)6345-1115	(06)6344-8222	郡　悦清	梅本　知秀
60		大阪天王寺	88/ 9/10	金	12:30	天王寺都ホテル	(06)6628-3200	545-0052	大阪市阿倍野区阿倍野筋1-2-20		(06)6606-8821	(06)6606-8823	吉岡　宏之	津留　正孝
61		大阪東南	85/11/26	火	12:30	ホテルニューオータニ大阪	(06)6941-1111	540-8578	大阪市中央区城見1-4-1	ホテルニューオータニ大阪510号室	(06)6910-2420	(06)6910-2422	森脇　隆	北村　佳久
62		大阪鶴見	84/ 7/10	火	12:30	太閤園	(06)6356-1111	534-0026	大阪市都島区網島町9-10	太閤園内	(06)6357-8171	(06)6357-8011	清水　正憲	覚野　廣久
63	R	大阪梅田	77/ 6/29	火	12:30	ザ･リッツ･カールトン大阪 4階「テラスルーム」	(06)6343-7000	530-0001	大阪市北区梅田2-5-8	千代田ビル西別館3階	(06)6343-7792	(06)6343-7793	秋元　延介	山本　雅昭
64		大阪梅田東	88/ 5/20	金	12:30	新阪急ホテル2階「月の間」	(06)6372-5101	530-0012	大阪市北区芝田1-1-35	新阪急ホテル3階	(06)6375-3522	(06)6375-3523	梶本　憲史	山本　毅
65		大阪うつぼ	81/ 4/17	火	18:00	堂島ホテル6階	(06)6341-3802	550-0004	大阪市西区靭本町2-9-11	岡崎橋ビル本館405号室	(06)6445-1000	(06)6445-1028	村上　正人	市村　孔
66	R	大阪淀川	61/ 1/14	金	12:30	ホテルグランヴィア大阪２０階	(06)6348-8437	530-0001	大阪市北区梅田1-13-13	阪神百貨店11階	(06)6348-8437	(06)6456-2100	高地　健	益山　明佳
67		大阪ﾕﾆﾊﾞｰｻﾙｼﾃｨｰ	01/ 3/27	金	12:30	ANAｸﾗｳﾝﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙ大阪5階「ﾃﾗｽﾙｰﾑ」	(06)6347-1112	530-0004	大阪市北区堂島浜1-3-1	ＡＮＡクラウンプラザホテル大阪2階	(06)4799-1581	(06)4799-1582	柴田　龍彦	池山　博文
68		千里	73/ 6/12	火	12:30	千里阪急ホテル	(06)6872-2211	560-0082	豊中市新千里東町2-1･D-1	千里阪急ホテル内	(06)6833-7891	(06)6833-7557	稲邑　清也	奥本　利美
69		千里メイプル	98/ 6/13	木	18:30	ホテル阪急エキスポパーク「緑樹」	(06)6878-5151	565-0826	吹田市千里万博公園1-5	ホテル阪急エキスポパーク 306号室	(06)6816-7077	(06)6816-7073	高尾　修	木下　吉宏
70		摂津	70/ 9/26	金	12:30	ホテル阪急エキスポパーク	(06)6878-5151	566-0001	摂津市千里丘7-9-31	ｺｶ･ｺｰﾗｳｪｽﾄ㈱千里丘ｵﾌｨｽ６階	(06)6330-2267	(06)6330-2267	神田　保廣	秋山　肇
71		四條畷	77/11/30	水	18:00	四條畷市商工会　２階　会議室	(072)879-1656	575-0003	四條畷市岡山東2-1-33	平井マンション101号室	(072)879-5505	(072)879-5505	平井　正雄	景山　隆光
72		新大阪	85/ 5/ 8	水	12:30	新大阪ワシントンホテルプラザ	(06)6306-8111	532-0011	大阪市淀川区西中島5-5-15	新大阪ワシントンホテルプラザ2階	(06)6305-1010	(06)6301-2525	谷口　光夫	生尾　雅美
73	R	吹田	58/12/18	木	12:30	サニーストンホテル	(06)6385-1281	564-0052	吹田市広芝町10-3	サニーストンホテル内	(06)6388-0266	(06)6388-5801	吉田　充	福室　忠正
74		吹田江坂	90/ 2/27	火	12:30	新大阪江坂東急イン	(06)6338-0109	564-0063	吹田市江坂町1-23-101	大同生命江坂ビル12階	(06)6821-0222	(06)6821-0206	渡辺　忠雄	西本　健二
75		吹田西	80/ 6/12	月	18:00	新大阪江坂東急イン	(06)6338-0109	564-0051	吹田市豊津町9-40	江坂東急ビル1階	(06)6338-0832	(06)6338-0020	仲辻　章	清水　大吾
76	R	高槻	54/ 6/15	水	12:30	オーロラモール　高槻西武6階多目的ホール	(072)684-5379	569-1116	高槻市白梅町4-1	オーロラモール高槻西武５階	(072)683-1158	(072)683-1174	丸山　俊郎	児島　信
77		高槻東	73/ 3/ 1	金	12:30	たかつき京都ホテル　２階	(072)661-5151	569-0065	高槻市城西町4-39	たかつき京都ホテル711号室	(072)661-0711	(072)661-0712	渡辺　一光	岩田　喜義
78		高槻西	89/ 6/15	木	18:30	オーロラモール　高槻西武6階多目的ホール	(072)684-5379	569-0803	高槻市高槻町9-21	小山ビル201号室	(072)683-0015	(072)683-1171	土井　晶三	白神　正夫
79		豊中	59/ 6/16	火	12:30	ホテルアイボリー3階	(06)6849-1111	560-0021	豊中市本町3-1-16	ホテルアイボリー3階	(06)6858-1551	(06)6857-0011	小寺　潤一	関谷　洋子
80		豊中南	69/ 6/ 5	木	12:30	ホテルアイボリー3階	(06)6849-1111	560-0021	豊中市本町3-1-16	ホテルアイボリー3階	(06)6841-6996	(06)6852-2500	二井　清治	山中　久男
81	R	豊中ー大阪国際空港	72/ 2/23	金	12:30	大阪国際空港ﾀｰﾐﾅﾙ　中央ﾌﾞﾛｯｸ3F「宙の間」	(06)6856-6659	560-0036	豊中市蛍池西町3-555	大阪国際空港ターミナルビル4階	(06)6856-8855	(06)6841-9561	木本　亮介	田中　竹二
82		豊中千里	86/ 2/ 5	水	12:30	千里阪急ホテル	(06)6872-2211	560-0872	豊中市寺内2-4-1	緑地駅ビル2階	(06)6866-2800	(06)6866-5000	岡　卓爾	岸本　隆之
83	I	八尾	61/ 3/28	水	12:30	八尾商工会議所会館3階	(072)991-2129	581-0003	八尾市本町2-2-8	八尾商工会議所会館内	(072)991-2129	(072)924-0010	坂本　憲治	山本　昌市
84		八尾中央	82/12/ 7	火	18:30 第1.2.4.5週	八尾商工会議所会館3階	(072)992-1110	581-0003	八尾市本町2-2-8	八尾商工会議所会館201号室	(072)992-1110	(072)924-0050	中井　敬和	山本　与志弥
					18:30 第3週	シェラトン都ホテル大阪3階	(06)6773-1111							
85		八尾東	73/ 2/23	金	12:30	西武百貨店八尾店8階　バンケットルーム	(072)997-0111	581-0803	八尾市光町2-60	西武百貨店内	(072)997-0626	(072)997-2620	桑田　タア子	筒井　重之

Ｉ＝インターアクトクラブの提唱ロータリークラブ、Ｒ＝ローターアクトクラブの提唱ロータリークラブ、Ⓠ＝ローターアクトクラブの共同提唱ロータリークラブ

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料（年間2,000円・１冊200円）配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

・ガバナー	大谷　透
・地区代表幹事	四宮　孝郎
・地区副代表幹事	上田　直樹
・担当地区幹事	増田　國次
・担当地区幹事	池田　煇
・担当地区幹事	阿部　恭三
・事務局長	今井　貢二

2009～2010年度　国際ロータリー第2660地区
【ガバナー事務所ご案内】

事務局スタッフ

ガバナー	大谷　透
地区代表幹事	四宮　孝郎
地区副代表幹事	上田　直樹
事務局長	今井　貢二
事務局員	栗正　久美
	春名　志保
	大西　麻容

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東舘　6階
TEL:06ー6264ー2660
FAX:06－6264－2661

ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

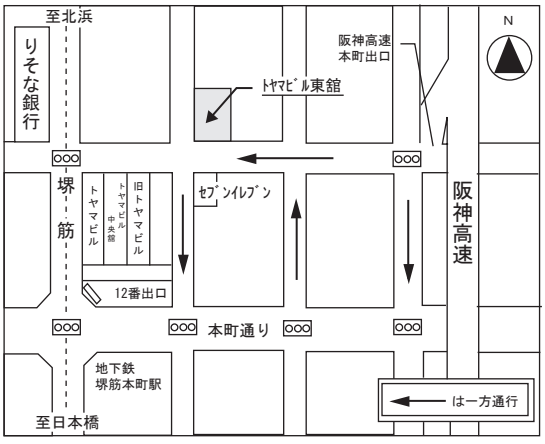
勤務時間

9：30～17：00

休　　日

土曜、日曜、祝日
夏　　期　2009年8月11日(火)～2009年8月16日(日)
年末年始　2009年12月29日(火)～2010年1月4日(月)

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。
最多　36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋線　堺筋本町駅　12番出口すぐ

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

2009～2010
GOVERNOR
TORU OTANI

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東舘6F
TEL:06-6264-2660 FAX:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

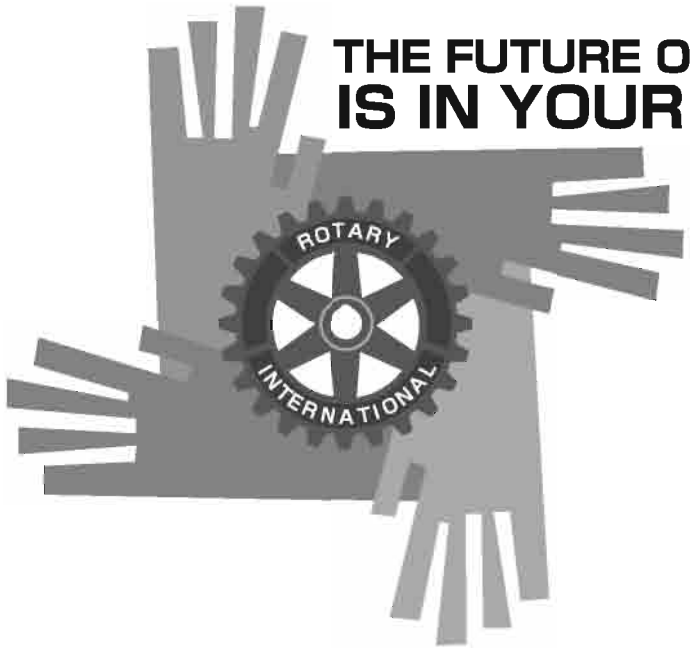
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
6F,Toyama Bldg.East,1-5-11,Azuchi-machi,Chuo-ku,Osaka 541-0052,JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 FAX:81-6-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2009-2010

8 vol.2



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

国際ロータリー第 2660 地区

2009～10 年度ガバナー **大谷 透**

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
8
2009. VOL. 2

2009-2010
Governor's Monthly Letter

目　次

表2	目　次
1	ガバナーメッセージ 会員増強・拡大月間　　ガバナー　大谷　透
2	会長の熱意で会員は増える クラブ奉仕・拡大増強委員会　委員長　松川　雅典
3～5	国際大会に参加して 太田　敏一（大阪西南ＲＣ） 西野　博子（大阪イブニングＲＣ）
6～7	ガバナー補佐便り
8	青少年活動委員会 ライラとチームライラ　地区青少年活動委員会　委員長　陶　柳之介
9	文庫通信
10～11	各クラブ創立日・認証日一覧表 各クラブ入会金・年会費・ビジターフィー一覧表
12	お知らせ　敬弔
13	ガバナー事務所案内

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
8
2009. VOL. 2

会員増強・拡大月間

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区
ガバナー
大谷　透

暑中お見舞い申し上げます。

毎年、７月より新しいロータリー年度が始まり、ＲＩでは各月ごとに強調事項を定めています。８月は会員増強・拡大月間です。ここで実りある活動が出来るようにと、我々はすでに５月30日に「会員増強セミナー」を開きました。

ある団体を構成する会員数が増加傾向にあるか減少傾向にあるかは、その団体の活力を表す重要な指標の一つです。

最初は４人の集りであったロータリークラブが、百年の間に世界的な組織にまで発展した要因は何だったのでしょうか。その活力の源はどこにあったのでしょうか。それは入会した会員の多くが、楽しく且つ有意義で、自分のためにも、人のためにも、社会のためにもなるクラブだから、仲間を増やしたいと思ったからに違いありません。

会員増強が強調され、それを実現するための方策が考えられる時、いつも吟味すべき点として挙げられるのが、クラブの内容です。新入会員にとってそのクラブが十分に魅力的であるかどうかです。

中国の古語に「桃李不言、下自成蹊」と言う言葉があります。桃やすももは自分から宣伝めいたことは言わないが、良い実がなっていると、その実を取ろうとして人が集まってくるので、その下には自ずから蹊ができるものだ、という意味です。

例会の内容やクラブの諸行事は、個々の会員が魅力的だと感じるほど十分に楽しく且つ有意義だろうか。会員同士の交友関係は良好に深まっているだろうか。自分はロータリアンとして、人の心を動かすことができるほど十分にロータリーを身につけているだろうか。これらが備わっておれば、会員増強・拡大月間を作って頑張らなくても、「桃李不言、下自成蹊」の如く、自然に増強されると考えられるからです。

しかし、会員の増強・勧誘と自己研鑽やクラブ活動内容の充実とは、クラブを良くし、発展させるための両輪です。

「役職が人を育てる」ともよく言われます。もう少しロータリーを身につけてから役を引き受けようといっていたのでは、何時までたっても成長はありません。立派なプロになるためには自己訓練と現場での実践との両方の積み重ねが大切であることは言を待ちません。

ケニー会長は「量的・質的な会員増強は重要な優先事項ですが、今日のような不況下で私は、この分野において新しいプログラムを設けたり、現実的でない目標を新たに設けたりはいたしません。しかし、年度末には、年度の初めに比べ会員が一人でも増えている状態となるべく、努力をお願いする次第です。そのためには退会者を出さないという事が、勧誘と同様に重要であることを踏まえ、皆さんが新入会員の世話を十分に行ってくださるものと信じております。」と述べています。

先ずは行動を起こしてください。勧誘や新入会員との友好。するとロータリーが身につきます。会員増強のため何かを実行して下さるあなたの手の中に、ロータリーの未来はあるのです。

会長の熱意で会員は増える

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
8
2009. VOL. 2

クラブ奉仕・拡大増強委員会
委員長
松川　雅典
（新大阪ＲＣ）

ＲＩのジョン・ケニー会長は、今年度は極めて現実的な増強の目標を発表されました。すなわち年度末において年度初めよりも会員数が下回らないこと、１人でも上回っていることを目標とされました。第２６６０地区の大谷透Ｇもこれを受けて地区の会員が減少しないことを最大の目標に掲げられました。

第２６６０地区の原状は２０００年６月３０日現在で８４クラブ５，０１０名の会員数が２００９年２月末現在で４，０６４名と９４６名の減少となっています。すなわち毎年１００名弱の会員数が減少していることとなっています。しかしその中にあっても女性会員は１９９７年の１３２名から２００８年の１９７名と６５名も増えております。この２年間をとれば２００７年７月１日現在で４，０２９名が２００８年６月末において４，０２４名と１年間で５名減ですので何とか底を打ったとの感がないでもありません。その後２００９年４月末現在では４，０７５名となっておりますので５１名の増加が見られますが毎年年度末で多くの方が退会されますし、昨年秋のリーマンショック以来の経済的不況を考慮すればあるいは４，０００名を下回ることにならないかとの強い危惧を抱いています。

第２６６０地区クラブ奉仕・拡大増強委員会では、昨年来「行動に移ろう」との掛け声のもとに従来の減少の原因分析とか抽象的な増員論をやめて、とにかく行動をしようと、地区の各クラブに新会員候補者の情報集めのバズセッションをやってほしい旨の呼びかけを行ってまいりました。その結果多くのクラブにおいて新会員候補者の情報集めの努力をしていただきました。

今年度も２００９年５月３０日（土）に各クラブの会長、増強委員長のご出席を得て「会長の熱意で会員は増える。」とのテーマのもとに第２７６０地区の会員増強委員長の伊藤秀雄氏をお迎えして実践的な会員の増強方策を勉強しました。そしてそれに引き続く事例研究のバズセッションをもとに具体的な増強方策を皆で討論しました。その中で①３年間の増強目標を立てる。②クラブに増強チームを立ち上げる。③新会員候補者の情報を集める。④新会員候補者を例会に招待し、もしくは懇親会を開いてロータリークラブのPRを行う。⑤その後熱心に入会のフォローをする。これらが有効な増強方法であるということでした。どうぞ各クラブの会長、増強委員長様におかれましては、早期に増強の目標を立てられ、チームを立ち上げ具体的な増強活動に取り組んでください。

会長の熱意で必ず会員は増えます。

第１００回
国際ロータリー年次大会に出席して

太田　敏一
（大阪西南ＲＣ）

2009年6月21日から24日にかけて、英国バーミンガム市にて第100回国際ロータリー年次大会が開催されました。会場は市の中心から少し離れた、とても緑美しいナショナル・エギジビション・センターにて行われました。21日に午前、午後と二回開会式があり、日本人会員の多くは午後の部に参加したもようです。英国で国際大会が開催されるのは25年ぶり、前回もバーミンガム市でした。

開会式では、East meets West、そして End Polio が強調され、ポリオ撲滅への最大功労者賞として登場された国連事務総長のバン・キムン氏、そしてＲＩ会長・李東建氏と壇上で固い握手を交わされ、アジアン（コリアン）パワーを印象づけた始まりでした。続いて、韓国の伝統舞踊、英国学生によるテコンドーのパフォーマンス等、とさながら韓国大会といった様子でした。続いて、今大会委員長の田中作次氏（第２７７０地区・八潮ＲＣ）が会運営功労者皆様の労をねぎらう言葉を贈り、そして李ＲＩ会長の社会・経済貢献、そして理想の父親像等が紹介され、拍手万雷となりました。

昨年大阪そねざきＲＣの中会員が提唱された「もっと分科会にも出席を」が、今回実践されていたのか否かを見届けることができず、自分自身も２日目にバーミンガムを去らねばならなかったのが少々心残りでありました。

参加者総数は約１７，０００人、日本人登録者は１，４００人とのことでありましたが、新型インフルエンザの影響で、実際現地にまで足を運ばれた人数は１０％ほど少なかったのではと見られています。

第１００回
国際ロータリー年次大会に参加して

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
8
2009. VOL. 2

西野　博子
（大阪イブニングＲＣ）

写真撮影
濵野　和子　（大阪イブニングＲＣ）
吉﨑　広江　（東大阪東ＲＣ）

会場入口（吉﨑さん撮影）

2009年６月19日、英国バーミンガムで開催される第100回国際ロータリーの世界大会に参加するため、クラブの仲間４名とバーミンガム駅に降り立った。例年見る派手さはなく、小さな机とロータリーのベストを着たロータリアンが数名我々の到着を歓迎してくれた。我々はロンドンで宮崎、熊本からのロータリアンに出会ったが、ほとんど日本人には出会わず、これも不景気の影響か新型インフルエンザの影響かと思われた。本大会の参加者は約20,000人だと言うことであった。翌20日、登録キットの受け取りと友愛の家に出向くため電車でNEC Hallに移動した。夕刻からキャサリン・ジェンキンスとバーミンガム市交響楽団のコンサートに参加し、彼女の美しい声とユーモアに9,000人の観客は魅了された。

開会本会議では米国ハワイ州からのエド・布田事務局長の司会と挨拶で始まり、「ポリオ撲滅」に対する熱気の籠もったスピーチがあり、翌日の地方紙の一面記事で取り上げられていた。

この後、韓国の少年少女による合唱、韓国舞踊、地元の青年達によるテコンドーの披露に引き続き150余国の国旗入場が始まった。我々は日の丸入場に声援を送った。韓国・イギリスの国歌演奏の後、田中作次大会委員長、地元市議会議員の歓迎の挨拶、李東建RI会長家族の紹介、李会長の基調講演が行われた。その後、韓国の太鼓を用いた舞踊やバッキンガム宮殿衛兵による行進など国際色豊かな余興が続いた。夕刻からは、Warwick Castleでのイベントに参加した。広い庭園には、ハンバーガーや飲み物の屋台が並び、それを得るための長い行列が出来ていた。そこで大谷ガバナーご夫妻にお目にかかり記念撮影などを行った。ブラジルからのロータリアンには日系人の老人ホームへの支援を地区として考えて欲しいと熱心に勧誘されたり、外国のロータリアンとも親交を深めることが出来た。夜10時前、決して手際がよいとは云えないバスの配車に従いホテルへと帰館した。

ワーウィック城（濵野さん撮影）

大谷ガバナーと大阪イブニングＲＣの皆さん（濵野さん撮影）

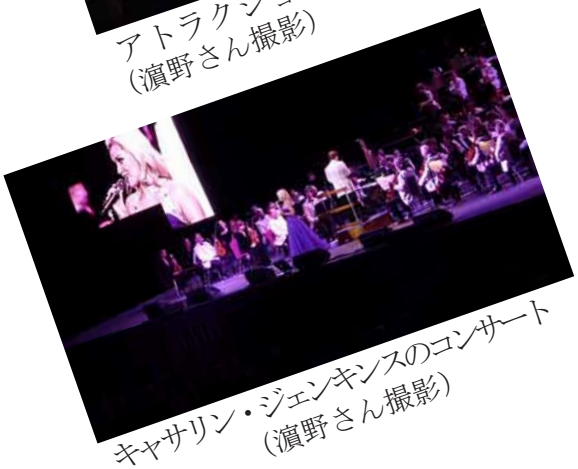
第１００回
国際ロータリー年次大会に参加して

大会会場
（濵野さん撮影）

会場外観
（濵野さん撮影）

アトラクション
（濵野さん撮影）

大会会場
（吉﨑さん撮影）



キャサリン・ジェンキンスのコンサート
（濵野さん撮影）

東大阪東ＲＣの
皆さん
（吉﨑さん撮影）

友愛の家　民族衣装のロータリアン
（濵野さん撮影）

日本人朝食会（吉﨑さん撮影）

ＩＭ第1組ガバナー補佐　橘高　又八郎（池田ＲＣ）

大谷透ガバナーの補佐を承りました。子貢、子路、或いはペテロ、パウロ、の立場で第2660地区メッセージの伝道師として、又、ＩＭ第１組の諸問題の相談相手になりたいと思っております。今はロータリー皆様方の友情と思いやりを感じているところです。RIのテーマ“ロータリーの未来はあなたの手の中に”を念頭に、“ロータリーを身につけよう”を心がけ各クラブの自主性、特性を尊重しつつ意欲を喚起したいと思います。一生懸命務めを果たしますので、ロータリアン皆様方のご協力を宜しくお願いいたします。

ＩＭ第2組ガバナー補佐　大森　保子（茨木西ＲＣ）

地区で初めての女性のガバナー補佐でございます。大切な役割を頂きましたから、精一杯努力をし、皆様にご迷惑をおかけしないように思っております。

そして、ＲＩのテーマや大谷ガバナーのご方針などを尊重しながら、クラブ間の交流と会員の増強、特に女性入会の門戸をオープンにしていただくことも重視すべきことではないかと考えます。微力ではございますが、皆様のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

ＩＭ第3組ガバナー補佐　西垣　文雄（大東中央ＲＣ）

巡り合わせにより、この度、第３組のガバナー補佐の役目を承りました。第３組では前任ガバナー補佐諸氏のご尽力により、第３組会長・幹事会が充実され、クラブ間の情報交流も進展しているようで、大変素晴らしいことだと思います。

厳しい世情環境の中、各クラブが各々の実情・特色を発揮され、会員各位が「ロータリーを身につけよう」を実践されることを祈念申しあげると共に、微力ながらお役に立てればと努める所存でございますので、何卒宜しくお願い申しあげます。

ＩＭ第4組ガバナー補佐　鈴木　洋（八尾東ＲＣ）

新年度を迎えてはや一ヵ月、皆様のクラブでは順調な船出をなさったことと拝察し、慶んでいます。私はロータリークラブの自主権を尊重し、大谷ガバナーとＩＭ第４組１０クラブの皆様との架け橋を務めます。ロータリーの変革期を迎えて、従来の考え方と活動で良いのか？効果的な奉仕は？効率的なクラブ運営は？変えてはいけないものと変えなければならないものの見極めは？等をご検討頂き実行して頂くことの、お役にたてれば幸いです。この一年間皆様と共に、いささかの緊張感を持ちながら楽しく有意義なロータリーライフを過ごしたいと願っています。ご支援ご協力よろしくお願いします。

2009～2010年度

第2660地区　ガバナー補佐便り

ＩＭ第5組ガバナー補佐　井上　隆晴（大阪ﾘﾊﾞｰｻｲﾄﾞＲＣ）

前年度にガバナー補佐エレクトとして、前任の矢野ガバナー補佐とともにクラブ訪問を行い、またいろいろな地区会合に参加してきましたが、ガバナー補佐の役割の大きさに身の引きしまる思いをしています。これらの経験をふまえ、この一年間クラブと地区の橋わたしに努めたいと思っています。ご協力をよろしくお願い致します。

ＩＭ第6組ガバナー補佐　重里　國麿（大阪天満橋ＲＣ）

本年度のＲＩのテーマ、そして地区大谷ガバナーの方針は「ロータリーを身につけよう」並びに各クラブには活動計画があります。その上各クラブには、伝統のある文化と歴史の実績があり、それを尊重しつつ、地区とクラブ、クラブとクラブ、クラブとロータリアンの交流を図り、テーマの「ロータリーを身につけよう」を微力ながら実現に向け、進めて参る所存です。

どうか皆様の深いご理解と暖かいご支援ご協力をお願い申し上げます。

ＩＭ第7組ガバナー補佐　青木　禎一郎（大阪ﾌﾚﾝﾄﾞＲＣ）

昨年度、岩津ＡＧのもと一年間ＡＧの勉強をさせて頂き、浅学非才な私にはまだまだ勉強不足であると実感いたしました。しかし、皆様のロータリアンとしての友情を頼りにＡＧの責任を果たす所存です。昨年度、ＩＭ第７組は１１クラブがひとつになり合同で奉仕活動を実施いたしましたが、今年度も幹事会において引き続いて行う事に決定いたしました。

大谷透Ｇの方針、意思を尊重し第７組の皆さんとコミュニケーションを図り、田中寿秋（大阪なにわＲＣ）ＡＧＥと共に職務を全うしたいと思います。皆様のご指導・ご協力を宜しくお願い致します。

ＩＭ第8組ガバナー補佐　藤田　誠一郎（大阪阿倍野ＲＣ）

本年度のテーマは「ロータリーの未来はあなたの手の中に」です。テーマの言葉の様に、ロータリーの主体はクラブに在ると思います。各クラブが本年度掲げた活動目標が、のびのびと行うことが出来る様に各クラブの自主性、主体性を尊重しつつ、コミュニケーションを密にし、クラブと地区のパイプ役として、大谷ガバナーのご指導を戴きながら、第８組各クラブとガバナーのお役に立てればと願っています。

皆様のご指導、ご協力をお願いいたします

ライラとチームライラ

地区青少年活動委員会
委員長
陶　柳之介
（箕面ＲＣ）

RYLAとはRotary Youth Leadership Awardの頭文字を取ったもので、日本では青少年指導者養成プログラムと訳されており、14歳から30歳までの青年男女を対象にロータリーが開発した、集中研修プログラムです。

歴史的に見ますと、1949年米国カリフォルニア州で指導者キャンプ方式として、また、1959年にオーストラリア・ブリスベンでセミナー方式として始まっています。そして1971年にＲＩ理事会は青少年活動プログラムの一つとしてRYLAを採択しました。

日本では1976年、当時の第266地区（現2640・2660）において、5月に開催されています。現在は秋と春の２回の初級ライラと、１回の上級ライラを当地区で行っています。この上級ライラの修了者をライラリアンと呼び、国際ライラへの派遣や初級ライラ等でリーダーとしての実修、経験を積むことで、より高度な指導者となり、地域への貢献に励んでいます。

そして1999年～2000年度にこのライラリアン達を組織化しようと出来たのがチームライラです。

現在、彼等は秋春の初級、上級ライラのプログラムの立案やライラ開催中のプログラムリーダーとして、ホストクラブや関係団体、地区青少年活動委員会等と打ち合わせ等を含め、より良いライラを目指し、努力しています。彼等には、ＲＣ個別の青少年活動や卓話、他地区のライラへの交流参加、他国ＲＣとのライラ交流を行うことが認められています。

ぜひ皆さんのクラブで青少年活動を行う時は、彼等を呼んでください。きっと良い結果が残せると思います。

彼等を育てるのは、ロータリアンの皆さんです。

これからもライラ及びチームライラへのご理解、育成にご協力くださるよう、お願い致します。

文庫通信(262号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、２万余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

◎「ロータリーの基本精神としての『サービス理念』と『職業奉仕』」
　菅生　浩三　2009　4P　(D.2660月信)

◎「これからのロータリー」　渡辺　好政　2009　6P　(D.2690地区大会記念誌)

◎「約束を守ろう！　ポリオ撲滅」　岩渕　均　2009　8P　(D.2770月信)

◎「一九一一年のロータリーのToleration(寛容)とPhilosophy(哲学)」
　坂本　俊雄　2009　1p　(D.2750新会員研修セミナー研修資料)

◎「ロータリーの奉仕・Serviceをめぐる一〇年間の大議論　一九二三年の二三一三四号決議」　坂本　俊雄　2009　2P　(D.2750新会員研修セミナー研修資料)

◎「貧困への挑戦　識字プロジェクト」　竹腰　兼壽　2009　1P　(D.2630月信)

◎「ロータリーにおける社会奉仕について」　勝野　露観　2009　10P　(D.2640月信)

◎「ロータリーの職業倫理訓逐条解説(10)～(12)」　青木　伸翁　2009　3P　(D.2770月信)

［上記申し込み先：ロータリー文庫(コピー/PDF)］

ロータリー文庫

〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル　３階
TEL(03)3433-6456　FAX(03)3459-7506　http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前１０時～午後５時　休館＝土・日・祝祭日

各クラブ創立日・認証日一覧表

クラブ名	創立年月日	認証日	周年	入会金	年会費	ビジターフィー	備　考
大　東	1967年12月26日	1968年 1月24日		¥150,000	¥240,000	¥3,000	
大東中央	1996年 3月14日	1996年 4月16日		¥100,000	¥240,000	¥3,000	
東　大　阪	1957年 6月 4日	1957年 6月17日		¥120,000	¥320,000	¥4,500	
東大阪中央	1972年 2月20日	1972年 3月 3日		¥100,000	¥285,000	¥4,500	
東大阪東	1965年 3月 4日	1965年 4月28日	45周年	¥100,000	¥300,000	¥3,000	
東大阪みどり	1998年 9月24日	1998年10月28日		¥100,000	¥320,000	¥3,000	
東大阪西	1985年 3月18日	1985年 3月29日	25周年	¥100,000	¥300,000	¥4,000	
枚　方	1961年 2月28日	1961年 4月 3日		¥200,000	¥250,000	¥3,000	
茨　木	1959年12月23日	1960年 2月 9日	50周年	¥100,000	¥260,000	¥3,000	
茨木東	1974年 2月14日	1974年 3月 8日		¥100,000	¥260,000	¥3,000	
茨木西	1993年12月 8日	1993年12月21日		¥150,000	¥290,000	¥4,000	第3週は¥2,000
池　田	1954年 4月24日	1954年 5月 4日		¥150,000	¥300,000	¥3,500	
池田くれは	1984年 4月16日	1984年 4月24日		¥100,000	¥260,000	¥3,500	
門　真	1969年 4月17日	1969年 6月13日		¥100,000	¥300,000	¥2,500	隔週で¥3,500
交　野	1984年 6月25日	1984年 6月28日		¥50,000	¥200,000	¥1,000	
香里園	1995年 4月29日	1995年 5月31日		¥100,000	¥250,000	¥3,000	
くずは	1974年 5月30日	1974年 6月25日	35周年	¥200,000	¥280,000	¥3,000	
箕　面	1969年 4月17日	1969年 5月 9日		¥150,000	¥150,000	¥3,500	
箕面中央	1980年 6月13日	1980年 6月13日	30周年	¥100,000	¥336,000	¥3,800	
守　口	1961年 3月20日	1961年 4月24日		¥150,000	¥280,000	¥3,000	
守口ｲﾌﾞﾆﾝｸﾞ	2000年11月 2日	2000年11月22日		¥100,000	¥300,000	¥3,000	
寝屋川	1969年 4月18日	1969年 4月25日		¥100,000	¥290,000	¥3,000	
大　阪	1922年11月17日	1923年 2月10日	87周年	¥200,000	¥320,000	¥4,700	
大阪阿倍野	1979年 5月 9日	1979年 6月 6日		¥150,000	¥300,000	¥4,500	第2週は¥2,800
大阪中央	1984年 1月26日	1984年 2月 6日		¥250,000	¥300,000	¥4,000	第2・4週は¥3,000
大阪堂島	1987年 6月15日	1987年 6月29日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪フレンド	1999年 6月 3日	1999年 6月23日		¥50,000	¥360,000	¥4,800	
大阪阪南	1969年 6月10日	1969年 6月21日		¥100,000	¥320,000	¥4,500	
大　阪　東	1957年 6月 6日	1957年 6月17日		¥200,000	¥280,000	¥4,700	入会金は賛助金¥100,000含む
大阪東淀ちゃやまち	1970年 6月26日	1970年 8月10日	統合記念	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪平野	1975年 2月20日	1975年 3月29日		¥200,000	¥340,000	¥4,500	最終週は¥2,800
大阪本町	1991年 3月26日	1991年 6月24日	35周年	¥50,000	¥220,000	¥4,800	月1回¥3,800
大阪ｲﾌﾞﾆﾝｸﾞ	1986年 1月23日	1986年 2月17日		¥150,000	¥364,000	¥4,000	第3週は¥3,000
大阪城南	1969年 5月30日	1969年 6月13日		¥100,000	¥150,000	¥4,500	
大阪城東	1973年 4月27日	1973年 6月 7日		¥150,000	¥340,000	¥4,600	
大阪柏原	1970年 6月 1日	1970年 6月17日	40周年	¥100,000	¥280,000	¥3,000	
大　阪　北	1952年12月16日	1953年 1月16日		¥150,000	¥300,000	¥4,200	
大阪北梅田	1992年 1月20日	1992年 2月17日		¥100,000	¥300,000	¥4,400	最終週は軽食¥3,000
大阪御堂筋	1993年 1月28日	1993年 3月 9日		¥150,000	¥300,000	¥4,800	
大　阪　南	1952年12月16日	1953年 1月16日		¥100,000	¥300,000	¥4,500	
大阪中之島	1992年10月29日	1992年11月20日		¥100,000	¥300,000	¥4,000	
大阪難波	1976年 8月 5日	1976年 8月27日		¥100,000	¥330,000	¥4,500	最終例会日は￥2,700
大阪なにわ	1984年 2月23日	1984年 3月 5日		¥150,000	¥360,000	¥4,800	

各クラブ創立日・認証日一覧表

クラブ名	創立年月日	認証日	周年	入会金	年会費	ビジターフィー	備　考
大阪南西	1974年 6月10日	1974年 6月17日		¥100,000	¥310,000	¥4,500	最終例会日は￥2,700
大阪ネクスト	2007年10月13日	2007年11月 7日		¥10,000	¥60,000	¥1,000	食事用意なし
大阪西	1957年 6月 4日	1957年 6月17日		¥150,000	¥320,000	¥4,700	
大阪大手前	1983年 3月18日	1983年 4月 6日		¥200,000	¥320,000	¥4,700	
大阪大淀	1973年 2月22日	1973年 3月20日		¥200,000	¥320,000	¥4,800	
大阪リバーサイド	1980年 4月10日	1980年 4月29日	30周年	¥200,000	¥300,000	¥3,000	最終週は¥2,000
大阪咲洲	1995年10月11日	1995年10月31日		¥200,000	¥300,000	¥4,500	第2・4週は¥3,500
大阪西北	1969年 5月27日	1969年 6月13日		¥200,000	¥270,000	¥4,700	月1回は¥3,300
大阪西南	1969年 5月21日	1969年 6月 9日		¥150,000	¥280,000	¥4,700	
大阪船場	1988年 5月23日	1988年 6月 3日		¥150,000	¥320,000	¥4,800	
大阪心斎橋	1970年11月10日	1970年11月19日		¥150,000	¥300,000	¥4,300	月末は軽食¥3,300
大阪城北	1977年 6月29日	1978年 2月20日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪そねざき	1994年 3月 2日	1994年 3月16日		¥250,000	¥320,000	¥4,700	月1回は¥3,300
大阪住之江	1975年 3月24日	1975年 4月27日	35周年	¥100,000	¥340,000	¥4,500	最終例会日は￥2,800
大阪住吉	1961年 2月14日	1961年 4月 7日		¥150,000	¥320,000	¥4,500	最終例会日は￥2,800
大阪天満橋	1967年11月 4日	1967年12月21日		¥200,000	¥300,000	¥4,700	
大阪天王寺	1988年 9月10日	1988年 9月26日		¥50,000	¥200,000	¥4,500	第1・3週は¥2,800
大阪東南	1985年11月26日	1985年12月10日		¥150,000	¥120,000	¥4,600	
大阪鶴見	1984年 7月10日	1984年 8月 6日	25周年	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪梅田	1977年 6月29日	1977年 7月30日		¥100,000	¥320,000	¥4,800	月1回は¥3,500
大阪梅田東	1988年 5月20日	1988年 6月 1日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪うつぼ	1981年 4月17日	1981年 4月28日		¥100,000	¥352,000	¥4,000	年会費に会食費含む
大阪淀川	1961年 1月14日	1961年 3月28日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪ユニバーサルシティー	2001年 3月27日	2001年 5月 2日		¥200,000	¥240,000	¥4,000	軽食日は¥3,000
千里	1973年 6月12日	1973年 6月28日		¥200,000	¥240,000	¥4,500	
千里メイプル	1998年 6月13日	1998年 6月24日		¥150,000	¥300,000	¥4,000	最終例会日は￥3,000
摂津	1970年 9月26日	1970年10月 9日		¥100,000	¥270,000	¥3,000	月1回は¥2,000
四条畷	1977年11月30日	1978年 2月 3日		¥50,000	¥200,000	¥2,000	
新大阪	1985年 5月 8日	1985年 5月17日	25周年	¥100,000	¥300,000	¥4,000	
吹田	1958年12月18日	1959年 4月15日		¥150,000	¥240,000	¥3,000	
吹田江坂	1990年 2月27日	1990年 3月15日	20周年	¥200,000	¥320,000	¥4,000	
吹田西	1980年 6月12日	1980年 6月13日	30周年	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
高槻	1954年 6月15日	1954年 7月 6日		¥120,000	¥260,000	¥3,000	
高槻東	1973年 3月 1日	1973年 4月19日		¥120,000	¥280,000	¥3,000	
高槻西	1989年 6月15日	1989年 6月27日		¥120,000	¥280,000	¥3,000	
豊中	1959年 6月16日	1959年 6月27日		¥100,000	¥300,000	¥3,500	
豊中南	1969年 6月 5日	1969年 6月13日		¥100,000	¥320,000	¥3,700	
豊中-大阪国際空港	1972年 2月23日	1972年 3月 2日		¥100,000	¥316,000	¥3,000	
豊中千里	1986年 2月 5日	1986年 2月20日		¥200,000	¥320,000	¥4,000	
八尾	1961年 3月28日	1961年 5月 3日		¥100,000	¥274,000	¥2,500	
八尾中央	1982年12月 7日	1982年12月15日		¥100,000	¥300,000	¥3,000	第3例会日（第2例会場）は¥4,500
八尾東	1973年 2月23日	1973年 5月23日		¥50,000	¥270,000	¥3,000	

（注）大阪RCは1949年4月13日に再認証

お知らせ

＜Eメールアドレス変更・ホームページ開設＞

大阪梅田東ＲＣ

新Ｅメールアドレス　　mail@umeda-e.jp

ホームページアドレス　www.umeda-e.jp

＜ホームページアドレス訂正＞

●新大阪ロータリークラブ

ホームページアドレス　　www.shin-osakarc.jp

●大阪中之島ロータリークラブ

ホームページアドレス　　www5.ocn.ne.jp/~onrc/

＜お詫びと訂正＞

月信７月号２０ページに間違いがありました。

お詫びして訂正いたします。

ガバナー公式訪問日程　2009～2010年度

豊中南ＲＣ

（誤）１１月２６日(水)　　（正）１１月１２日(木)

敬　弔 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

木村　哲郎 会員（大阪北ＲＣ）

2009年6月23日逝去(享年78歳)

世界社会奉仕委員長、職業奉仕担当理事

ポール・ハリス・フェロー

米山功労者

月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料（年間2,000円・１冊200円）配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

・ガバナー	大谷　透
・地区代表幹事	四宮　孝郎
・地区副代表幹事	上田　直樹
・担当地区幹事	増田　國次
・担当地区幹事	池田　煇
・担当地区幹事	阿部　恭三
・事務局長	今井　貢二

2009～2010年度　国際ロータリー第2660地区
【ガバナー事務所ご案内】

事務局スタッフ

ガバナー	大谷　透
地区代表幹事	四宮　孝郎
地区副代表幹事	上田　直樹
事務局長	今井　貢二
事務局員	栗正　久美
	春名　志保
	大西　麻容

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館　6階
TEL:06ー6264ー2660
FAX:06－6264－2661

ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

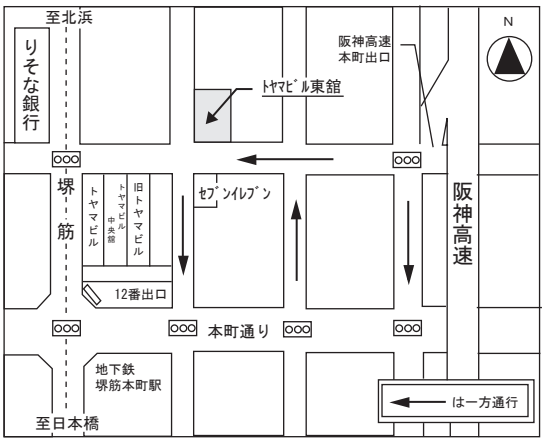
勤務時間

9：30～17：00

休　　日

土曜、日曜、祝日
夏　　期　2009年8月11日(火)～2009年8月16日(日)
年末年始　2009年12月29日(火)～2010年1月4日(月)

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。
最多　36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋線　堺筋本町駅　12番出口すぐ

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

2009～2010
GOVERNOR
TORU OTANI

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 FAX:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

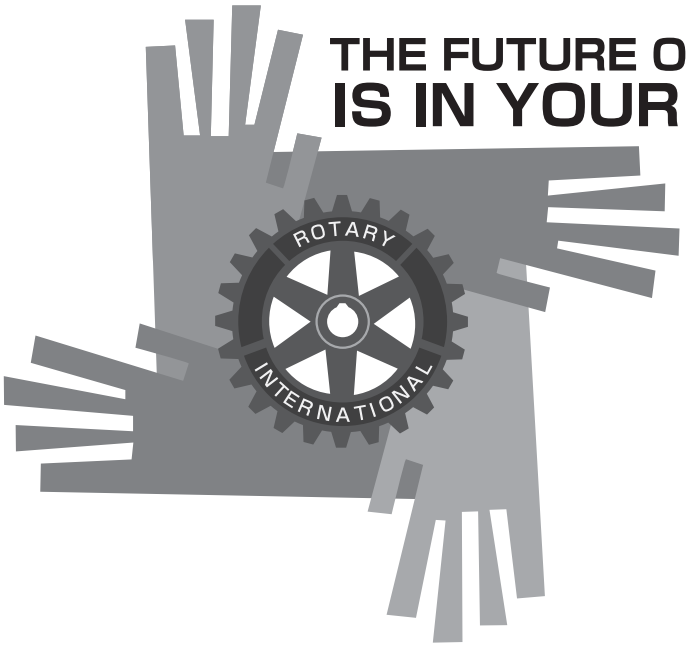
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
6F,Toyama Bldg.East,1-5-11,Azuchi-machi,Chuo-ku,Osaka 541-0052,JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 FAX:81-6-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2009-2010

9 vol.3



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

国際ロータリー第 2660 地区

2009～10 年度ガバナー **大谷 透**

2009〜2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
9
2009. VOL. 3

新世代のための月間

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区
ガバナー
大谷　透

国際ロータリーは9月を新世代のための月間と定めています。子供は宝です。未来です。青少年奉仕は、その部門で働くロータリアンだけの問題ではありません。

子供は大人の背中をみています。

子供は親や教師の言う通りにはなりません。

子供は大人のする通りになっていくものです。

未来を背負う子供達が後からついて来るのです。

ロータリーの未来はあなたの手の中にあるのです。

ロータリーには新世代の健全な育成を目指して常設されている5つのプログラムがあります。ロータリー青少年交換、ローターアクト、インターアクト、RYLA、ニコニコキャンプです。

「人生で最も素晴らしい1年だった」とは、交換を終えて帰国した学生からよく聞かれる言葉です。その言葉には「人生で貴重な知識と経験を得た」というように交換での体験をとても誇りに思う気持ちが感じられます。外国に1年間留学した17歳、18歳の少年・少女は、新しい文化、母国とは異なった環境にも順応して生活できるようになりました。親切なホストファミリーのもとで暮らし、受入れロータリー・クラブから支援された彼らは、地元の学生たちと一緒に学校に通い、親の助けを借りることなく、自力で困難な状況を乗り越えることができたのです。有意義な体験をした若者たちは自信と独立心を備え、さらには未知なるものに対する寛容な心と、支援に対する感謝の心を身につけて帰ってきます。

ローターアクトもインターアクトも、RYLAもニコニコキャンプも、このプログラムに参加した青少年だけでなく、それに関わったロータリアンにも、ロータリーの中核をなす価値観である“リーダーシップ”が身につくすばらしいプログラムです。

私たちロータリアンには、このようなプログラムを通じて青少年に奉仕し、彼らの健全な成長に寄与する機会が与えられています。これは私たちの責任でもあります。青少年は、まさに私たちの未来そのものであり、かけがえのない存在です。私たちが身を粉にしてプログラムを運営し、彼らが社会の一員となるのを手助けすれば、ゆくゆくは責任感のある未来のリーダーが育っていくことになるでしょう。そして私たちの努力は、青少年のやる気と行動、笑顔によって、たちまち報われることでしょう。

プロのスポーツ選手と心や体に障害を持った少年との心の交流がメディアで報じられることがあります。その交流を通じて励まされているのは少年ばかりではありません。選手の方も大きな賜物を得ているのです。ロータリアンも青少年奉仕プログラムへ参加し、そこで体験した若者との心の交流によって、心が洗われるような感動を体験する事がよくあります。我々サイドも青少年との交流に於いて得るものは大きいのです。

活動において一番忘れてはならないのは、彼らを守り、安全な環境を作ることです。参加者が犯罪や事故に巻き込まれると、どんな有意義なプログラムも意味を成しません。すべてが無に帰します。保険をかければすむ問題ではありません。

細心の危機管理のもとに、「子供は宝である」という思いを強く持って、青少年奉仕を行うあなたの手の中にロータリーの未来はあるのです。

新世代のための月間

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
9
2009. VOL. 3

新世代合同委員長会議
議長
吉川　謹司
（東大阪東ＲＣ）

国際ロータリー（ＲＩ）は、ロータリーの活動に参加するすべての青少年のために安全な環境をつくり、これを維持するように求めて、9月を「新世代のための月間」と定めております。

ロータリーの新世代プログラムは、30歳までの若い人たちの育成支援が目的であり、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム（ＲＹＬＡ）、ロータリー青少年交換などで構成されておりますが、プログラムの実施にあたっては、財団奨学生、学友、米山奨学生に対する配慮も必要です。

これらのプログラムは、いずれも先輩のロータリアンの方々が長年にわたって培ってこられ、素晴らしい奉仕の結晶となっているわけですが、一方で近年、世界各地で青少年に対する虐待やハラスメントが多発しており、私たちにはこうした事態へいかに対処するかが問われています。

ＲＩはロータリー章典（2, 110, 3）において、6項目にわたり青少年と接する際の行動規範を定め、その徹底に努めていますが、青少年交換においては最近、危機管理委員会を地区組織として設置し、不測の事態に対応する保険の加入を義務付けて、全国各地区が一括加入する体制が整いました。今後は、インターアクト、ローターアクト、ＲＹＬＡ、および各種の青少年活動プログラムに対する危機管理について、同様の対応策を検討する必要があります。

私たちは、新世代の若者たちが個々の能力を伸ばし、新たな知識や技能を習得することで地域の指導者に育つよう、そして、人種・言語・宗教・文化の異なる人々との交流に理解を深め、互いの友情を育むよう願っておりますが、しばしば理想と現実の間に横たわる深い溝に、大きなショックを受けることも確かです。しかし、そこで立ちすくまず、「各ロータリアンは青少年の模範」と言われ、「すべての青少年はロータリーの宝」とも言われます。私たちは新世代の若者の可能性を信じ、その成長を支援し続け、「新世代のための月間」で実りある活動が展開されるよう、期待しております。

意義ある業績賞について

意義ある業績賞委員会
委員長
横山　守雄
（大阪中央ＲＣ）

ロータリークラブの有意義で卓越したロータリー活動に対して、ＲＩから「意義ある業績賞」が贈呈されます。そのために、各地区のガバナーは受賞クラブを選び、ＲＩに選定を証明する手続きをとることになっています。地区レベルの競争であるため、また、その中から有意義なクラブ・プロジェクトを見極めるため、ガバナーが地区選考委員会を選出し、発表することが奨励されるとあります。本年度の第2660地区における選定の基準及び手続きは次の通りです。（申請手続きについては2007年版「手続要覧」Ｐ76を参照）

◇選定の基準

受賞資格を有するのはクラブのプロジェクトのみであること。また推薦できるのは地区につき1クラブのみです。既に「意義ある業績賞」を受賞したことのあるプロジェクトは重ねて業績の認証を受けることはできません。

「ＲＩ意義ある業績賞」に推薦するプロジェクトを選定する前に、次の選定基準を満たしているかどうかを確認して下さい。

・プロジェクトは地元地域社会の顕著な問題やニーズに取り組むもの。
・ほとんどのまたはすべてのクラブ会員が、単に財政面の奉仕ではなく、身をもって奉仕に参加し、クラブの規模とリソースに比例するものであること。
・地域社会においてロータリーのイメージを強化するものであること。
・他のロータリー・クラブが模倣できるものであること。
・賞が贈られるロータリー年度において、進行中または完了されたものであること。
・単一ロータリー・クラブによって実施されたものであること。

◇選定手続

地区ガバナーは8月1日までに地区選考委員を選任し、この選考委員会が表彰プロジェクトの申請書を受理することを告知する。

地区ガバナーは、その月信で選定基準（前記）と共に申請書を委員会が受理する締切日（12月22日）を公示する。推薦書式は地区ガバナーから入手できる。

地区選考委員会は2月1日までに会議を開き、5プロジェクトまでを限度として受賞候補を選び、これを3月1日までに地区ガバナーに提出する。

選考委員会が選んだ受賞候補プロジェクトの中から、地区ガバナーは地区選考委員と協議のうえ1プロジェクトを選定する。当地区の本年度の「意義ある業績賞」の提出締切日は2009年12月22日（火）とします。

なお、地区ガバナーは選定した通知が2010年3月15日までに届くようＲＩ会長に提出することとします。

ＲＩから正式の認定状が送付されてくると、例年通りガバナーは地区大会でこの認定状を受賞クラブに贈呈して表彰することとします。

2012-2013年度
ガバナー・ノミニー候補者推薦について

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
9
2009. VOL. 3

国際ロータリー第2660地区
各ロータリークラブ会長様

国際ロータリー第2660地区
ガバナー
大谷　透

地区ガバナー指名委員会
委員長
横山　守雄

2012-2013年度　ガバナー・ノミニー候補者推薦書提出の要請

ＲＩ細則13.010の規定及び地区ガバナー指名委員会の規定により、地区内の各クラブで2012-2013年度ガバナー・ノミニー候補者がおられましたら、10月31日までにガバナー指名委員会委員長（地区ガバナー事務所）宛に必着するよう提案して下さい。

なお、地区ガバナー・ノミニーの資格条件については、国際ロータリー細則第15条15.070、15.070.1 ～ 15.070.5の条件を満たす者であることを要します。

また、地区ガバナー指名委員会が地区ガバナー・ノミニー候補者の選出を行うにあたっては、その選出の範囲は地区内クラブによって提案された氏名に限定されるものではない、ということをご了承下さい。

国際ロータリー細則第13条　13.020.4（参照）

2009-2010年度
合同地区委員会報告

地区代表幹事
四宮　孝郎
（大阪西南ＲＣ）

日　時：2009年7月18日（土）
13：00～16：00
会　場：大阪ＹＭＣＡ会館
出席者：大谷Ｇ・ＰＧ・松本ＧＥ・岡部ＧＮ・
ＡＧ・ＡＧＥ・地区研修委員・
地区委員会委員・地区財務委員・
地区大会実行委員長・地区幹事・
オブザーバー　合計164名

新年度がスタートし、最初に開かれる地区行事である合同地区委員会が7月18日大阪ＹＭＣＡ会館にて164名の出席を得て開催されました。

まず、大谷ガバナーより地区委員会の役目の説明と、この合同地区委員会の目的について話がありました。

今年度のＲＩ会長のテーマである「ロータリーの未来はあなたの手の中に」に基づき、一人一人のロータリアンが奉仕・友情・高潔さ等の価値観を身につける必要性を強調し、そのための地区委員会の役割の重要性を強調されました。当地区の方針である「ロータリーを身につけよう」が生まれたのもここに原点があります。

続いて地区研修委員会の活動方針の発表を皮切りに、地区財務委員会、地区幹事の担当部門につき発表があり、地区大会実行委員長より今年度の地区大会（2010年2月26日・27日）の案内がされました。

その後、15の各地区委員会より今年度の活動計画が熱意を込めて発表されました。

当日配布されました今年度の「地区委員会活動計画書」は各クラブにも後日送付致しますので、是非ご一読下さい。

大阪大学新聞会の諸君との座談会記録

箕面中央ロータリークラブ
幹事
酒井　俊一

平成21年４月24日、大阪大学新聞会の諸君4名（A,B,C,D）を招き、座談会を催した。当クラブからも論客4名（a,b,c,d）を出し、私が司会役で1時間半に及ぶ論戦を行った。テーマは新聞に関すること、若者に望むこと、などであった。

a：最近インターネット（ＩＴ）の発達に伴って、若者の活字離れ・新聞離れが進んでいる。ＩＴによって自分の欲しい資料がすぐに手に入る便利さと、情報が行き交うことによる技術の進歩がもたらすプラスの面が多いのは確かだが、反面、自分の専門領域・自分が興味を抱く領域だけに知識や思考が偏り、視野が狭くなり、広い世間を見渡せなくなる危険性がある。

b：私は60歳を過ぎ、未来を考える時たかだか20年後しかない。一方20歳の皆さんたちの未来は60～80年後を意味し、21世紀をどう生きるかの問題になってくる。グローバル時代になって、日本人も国際人に変身しないと地球号のファミリーにはなれない。

大阪大学新聞は創刊以来37年の歴史があり、皆様の努力は多とするが、企業の寿命は30年と言われるので、大変革の時が近づいているように感じる。

A：新聞の良さも認識して欲しい。紙に印刷されてあれば、アンダーラインを引くことができるし、繰り返し読むこともできる。

新聞には自身が興味を持たない内容まで書かれていて、それが敬遠される理由の一つとなっている。しかし、新聞のこの特徴は、私たちが日頃触れることのない事実や価値観に出会える機会を提供してくれるものと捉えることができる。そのような意味で、ＩＴにはない付加価値のある新聞を製作して行きたいと思っている。

B：私はこの3月に大阪大学基礎工学部を卒業したが、その後放送大学に再入学し、現在、教育学を学んでいる。なぜ教育の道に変えたかと言うと、サークル活動で小学生と携わり、教育に関して学んでいく中で、今の日本は教育が大きな課題になっていると感じたからだ。

今の教育を見てみると、子どものすべてを受け入れるということが先行していて、正しい価値観などが教育できていないように思う。その中で今必要なことは、教育すべきことを堂々と主張できる人ではないかと感じている。

C：私は京都大学在学時（現在大阪大学大学院）に新聞を作っていたが、特に人の「生き方」にフォーカスしてニュースを選択し、記事を書くようにして来た。そして、読者に考える機会を提供しようと目指していた。ＩＴのニュースは多くあり、何を見ていいのか分らないと思うこともあるが、新聞の記事では、さまざまな事実を集めた上で、一つの「観」を持って書かれているので、読者の方が考え、意見を持つ上では有効だと思う。

D：新聞の長所・短所について、長所はしっかりした見識を持って、真実を伝えて行くことができる。一方、ＩＴは情報の信憑性に欠けるとも言われている。今後は確固たる見識を持ち、世の真実を伝えるための一役を担って行きたい。

c：いろいろな意見があるが、私は頭に残るためには新聞が良いと思う。

d：紙面に書かれた記事が如何に大量の情報を凝縮したものであるかが分かる。実は、この凝縮の過程に問題がある。紙面の広さに制約があるため、一人の記者の主観によって凝縮されざるをえない。

新聞は１つの文化であるが、将来は消えて行く文化なのかも知れない。過去の例でも30年位で消えて行った文化がある。立場の異なる読者は同じ情報から全く異なる判断をすることもある。その意味で、新聞はＩＴの時代には滅び行く文化ではないだろうか。

A：ＩＴ上での新聞公開が大きな可能性を秘めて

いるのは確かだと思う。紙上では文字数の都合で情報量に制限があるが、ＩＴ上では関連情報や読者に有益な情報を自由に提供できる環境にある。

　読者にとってより良い新聞を目指して行くのであれば、将来、紙媒体は廃止され、新聞は完全に電子化されると思う。また、環境面から考えても、紙資源の節約につながる電子化が推し進められて行くと思う。

c：活字を読むのは教育的にも大切で、私は「主張欄」を毎日読む。

d：私はかって新聞の誤報に巻き込まれ、迷惑を被ったことがあった。記事を書く時は、公明か、公平か、真実か、を忘れないようにして欲しい。一度吐いた唾は自分の唾でも飲み込むことは出来ない。

c：私は新聞を読む方が落ち着いていて良いと思う。1868年の明治維新（幕末崩壊）の時代背景とそれぞれの人々の立場において起こったことや、明治末期から世界大戦までの日本と、大正・昭和に向かう昭和近代史をしっかりと学んでおくと、間違った日本が見えて来るし、明治維新の功罪も明らかになる。

　それはこれから社会の第一線で活躍されるであろう諸君に期待している所が大きく、打たれる強い杭になって欲しいからに他ならない。問題は現状解析と近未来をどう考えることが出来るかであり、今日の現状はまさにそれを象徴している。

酒井：今日は集まって下さり有り難う。残念ながら私が望んでいた雰囲気とは異なった厳しい座談会に終わってしまったが、良く解釈すれば、世の中にはいろいろな考えの方があることが分かり、新聞という文化の長所・短所も浮き彫りにすることができたのではないかと考えている。

　とかく年寄りは自分の経験から偉そうな口をきくが、次の世代を担うのは若者たちであり、過去の歴史を見ても分かるように、若者の力にこそ期待され、他に道がないと言っても過言ではない。まあ頑張ってください。

新聞会の諸君4名と座談会

郵便宛先： 〒115-0045　東京都北区赤羽2-51-3　NS3ビル1階	業務時間 月ー金　9：00ー17：00

事務局長	大島　四郎

奉仕室　　電話：03-3903-3161　ファクシミリ：03-3903-3781

室長：	大木　光男	Mitsuo.Oki@rotary.org
	東川　大介	Daisuke.Higashikawa@rotary.org
	長野　衣里	Eri.Nagano@rotary.org

- ●新クラブの加盟（ロータリー･クラブ、ローターアクト、インターアクト、ロータリー地域社会共同隊）
- ●クラブの名称・所在地域の変更の申請
- ●会員アクセスに関する問い合わせ
- ●クラブ創立記念の認証(例、50周年、75周年)
- ●ロータリー奉仕50周年を達成したロータリアンの表彰状(要請により作成)
- ●手続きおよび定款規定についての地区ガバナー、クラブおよびロータリアンに対する助言
- ●世界本部との連絡にあたり地区ガバナー、クラブおよびロータリアンを支援
- ●クラブの最近の記録および史料記録を維持

財団室　　電話：03-3903-3192　ファクシミリ：03-3903-3781

室長：	片岡　暎子	Teruko.Kataoka@rotary.org
	清水　優季	Yuki.Shimizu@rotary.org
	清水　裕子	Hiroko.Shimizu@rotary.org
	山本　律子	Ritsuko.Yamamoto@rotary.org
	長渕　孝久	Takahisa.Nagabuchi@rotary.org

- ●寄付の認証
- ●各種申請書（奨学金、マッチング･グラント、個人向け補助金など）の受理
- ●税制上の優遇措置の手続
- ●地区補助金の申込、最終報告の受理
- ●財団プログラムの説明

経理室　　電話：03-3903-3183　ファクシミリ：03-3903-3781

室長：	斎藤　愛子	Aiko.Saito@rotary.org
	藤野　公三子	Kumiko.Fujino@rotary.org
	春沢　真由美	Mayumi.Harusawa@rotary.org

- ●国際ロータリーに対する人頭分担金の徴収とその他の支払い
- ●クラブおよび地区からの次の事項に関する問い合せについての回答
  - 半期報告書
  - クラブ送金および未払い金
  - 加盟終結処分の後で支払いが行われたことによる復帰
- ●ロータリー財団寄付の領収書の発行

資料室　電話：03-3903-3194　ファクシミリ：03-3903-3781

コーディネーター	森　智洋	Tomohiro.Mori@rotary.org
	縄田　怜	Satoru.Nawata@rotary.org

- ●国際ロータリーの文献、ビデオのご注文ならびに問い合せ

2009-2010年度 クラブ会長と幹事のための情報資料

クラブ・地区支援担当（日本事務局奉仕室）職員がロータリーの主な窓口であることをご存知でしょうか。担当職員は、ロータリーに関するあらゆるご質問にお答えし、クラブ選挙、定款規定、クラブの伝統や慣習、クラブ運営、RI理事会の方針といった内容について助言を提供いたします。これからの1年間、クラブを指導し、支援していく上で役立つ以下の重要なウェブ資料（リンク）をご活用ください。

・www.rotary.org/ja/AboutUs/ContactUs/CDSandFinancialReps/Pages/ridefault.aspxから、クラブ・地区支援担当職員の名前と連絡先を検索することができます（検索結果は英語で表示されます）。

・www.rotary.org/RIdocuments/ja_pdf/club_pres_sec_resources_ja.pdfで、クラブ会長および幹事のためのリソースのリストをご参照ください。

・「会員アクセス」を利用して、RIが保存するクラブ会員記録の変更、ロータリー財団の各種報告書の参照、クラブの半期報告書の印刷、クラブの人頭分担金の支払い、次期クラブ役員の報告を行なうことができます。詳しい利用方法、利用のヒント、よく尋ねられる質問は、www.rotary.org/ja/Members/Training/ForAllRotarians/Pages/elearning.aspxをご覧ください。

・www.rotary.org/ShopClubPublicationsでは、クラブに役立つ出版物、視聴覚資料、書式、用紙類をお探しいただけます。

・RIとロータリー財団の各種締切期日をはじめ、クラブや地区の運営や行事に関する事項が月ごとに記載された、クラブ会長とクラブ会長エレクトのための年間予定表、「クラブ会長のための月間チェックリスト」はwww.rotary.org/RIdocuments/ja_pdf/pres_checklist_ja.pdfをご覧ください。

・実際のロータリー・クラブのベストプラクティス（最善の実践方法）に基づくクラブ・リーダーシップ・プランwww.rotary.org/ja/members/runningaclub/ClubLeaders/Pages/ridefault.aspxを採用し、クラブの長期計画の立案にお役立てください。

RI職員一同、いつでも皆さまとクラブの奉仕活動のお手伝いをさせていただきます。RIからの援助が必要な場合は、クラブ・地区支援担当（日本事務局奉仕室）職員までお気軽にご連絡ください。

青少年交換プログラム
2010-2011年度　派遣学生募集要項

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
9
2009. VOL. 3

地区青少年交換委員会
委員長
岡田　俊作
（大阪本町ＲＣ）

青少年交換プログラムは、1920年代にヨーロッパでロータリアンの子弟を交換して、我が子として育ててみようという試みに端を発しています。子供達が、異なる国で異なる文化や人々と生活することを通じて国際理解を深め合う良い機会となっていました。この青少年交換を通じて、国際ロータリーの究極の目的である世界の平和と繁栄を達成する為の一つの道として、1972年に国際ロータリーの正式プログラムになりました。

このプログラムは、短期間（2－3週間）の海外研修や海外生活体験というような表面的な交流とは異なり、一年間を通して派遣先の3－4軒の家庭にホームステイしながら、ホストファミリーの子供として生活し、現地の高校に通い数多くの友達や人々とのふれあいを経験するものです。

高校生という若い時期に、旺盛な吸収力を以て異文化に接することは、互いの違いを認め尊重し合う国際理解と平和を推進する効率的な方法となっています。このプログラムは、参加する青少年のみならず、ホストクラブのロータリアン、受入先の学校や地域の人々との交流を通じ、受入先にも国際理解を深めるという大きな恩恵をもたらすことになります。

異なる言語の国や地域に派遣された当初は、言葉も解らず、家族や友達から遠く離れて生活する訳ですから辛く寂しい思いをすると思いますが、言葉は2－3か月でかなり理解出来るようになってきます。そして一年後には、多くの友人を持つ国際感覚を身につけた頼もしい若人として成長してくれると思います。

青少年交換プログラムは、ロータリアンの子弟が参加出来る唯一のプログラムですので、ロータリアン自身のお子様、お孫さん、親戚の子などで派遣時に高校生であれば候補生となれます。また、地域の高校に生徒の推薦を依頼することも出来ます。このプログラムにご参加戴き、次代を担う青少年の育成に御協力願います。

1. 主な交換相手国
   ①アメリカ　②カナダ　③フランス
   ④ドイツ　⑤ベルギー　⑥スイス
   ⑦フィンランド　⑧スウェーデン　⑨チェコ
   ⑩ハンガリー　⑪ポーランド　⑫インド
   その他多数
2. 交換期間
   ・2010年8月に出発し、期間は約1年間。
   ・採用及び派遣先は青少年交換委員会において決定します。
3. 交換内容
   各々の派遣先のご家庭でホームステイをし、現地の高等学校に通学します。
   現地の言葉を学び、人々と交流し、その文化や習慣、歴史を学ぶと共に、日本の文化や伝統、国情を伝え、青少年大使としての国際理解と親善に努めます。
4. 費　用
   プログラム参加費（￥100,000）、派遣先までの往復旅費、保険料、現地での諸雑費は本人（保護者）の負担とします。現地での生活費、教育費（高校）の全額及び少々の小遣いは、ホストロータリークラブが負担します。
5. 応募資格
   1) 出発時、16～18歳の高校生であること。
   2) 健康で礼儀正しく、水準以上の学力を持ち、外国語の習得に意欲的な学生であること。学業成績は、学年で1/3以内の者。（在学高校により差があるので、相談に応じます）
   3) 学校長の推薦と、1年間の派遣先での修学許可が得られる学生であること。（単位取得等に関しましては、各学校とご相談下さい）
   4) ロータリークラブの推薦が得られる学生であること。
6. 応募期限
   2009年9月30日（水）必着
7. 応募方法
   応募者は、スポンサークラブを通じて地区青少年交換委員会またはガバナー事務所にお申込みください。
   なお、申込書はガバナー事務所までご請求ください。
8. 来日学生の受入
   原則として、派遣学生を送り出したロータリークラブは、交換相手国より来日学生を受け入れなければなりません。

《お問い合わせ》
＊国際ロータリー第2660地区　ガバナー事務所
担当：今井
〒541-0052　大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6Ｆ
Tel：06-6264-2660　Fax：06-6264-2661

以上

米山奨学委員会

地区米山奨学委員会より

2009年6月末	全国寄付金合計額	1,494,117,859円（前年度比2.91％増）
〃	第2660地区寄付金合計額	77,289,831円（前年度比5.39％減）
2009年6月末	全国寄付合計トップ10	1. 第2760地区 169,915,081円
		2. 第2650地区 107,399,231円
		3. 第2750地区 80,531,400円
		4. 第2660地区 77,289,831円
		5. 第2590地区 73,287,087円
		6. 第2770地区 65,702,320円
		7. 第2580地区 59,332,114円
		8. 第2780地区 50,924,616円
		9. 第2820地区 46,997,000円
		10. 第2710地区 45,874,135円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。
（2009年6月）

氏名	回数	クラブ名
林　功	1 回目	池田 RC
十家　和弘	2 回目	池田 RC
小菓　裕成	2 回目	交野 RC
森下　孝	4 回目	大阪 RC
石黒　重三	3 回目	大阪中央 RC
松本　晴充	1 回目	大阪中央 RC
森脇　寛	1 回目	大阪中央 RC
麦谷　実	3 回目	大阪中央 RC
辻　幸雄	3 回目	大阪中央 RC
山田　晶一	2 回目	大阪平野 RC
佐伯　爲次	7 回目	大阪城南 RC
梅崎　道夫	4 回目	大阪城南 RC
渡邊　邦雄	7 回目	大阪城南 RC
岸本　健之亮	5 回目	大阪北梅田 RC
奥田　太加幸	2 回目	大阪北梅田 RC
寺岡　龍彦	4 回目	大阪北梅田 RC
和氣　主	2 回目	大阪北梅田 RC
関　謙二	3 回目	大阪大手前 RC
多田　秀觀	1 回目	大阪大手前 RC
発　剛士	21 回目	大阪鶴見 RC
藤田　芳浩	2 回目	千里メイプル RC
黒川　彰夫	4 回目	千里メイプル RC
水野　薫	2 回目	千里メイプル RC
津久田　康成	3 回目	高槻 RC
齊城　正之	4 回目	豊中-大阪国際空港 RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。
（2009年6月）

クラブ名
大阪中央 RC
大阪北梅田 RC
豊中 RC
豊中－大阪国際空港 RC

㈶ロータリー財団米山記念奨学会ニュース

ハイライトよねやま113号より

ロータリアンになった学友が100人に！

ロータリアンになったと報告のあった学友数がついに100人に達しました。台湾のロータリークラブ入会者が53人と最も多く、次いで日本（18人）、韓国（18人）、ネパール（3人）、バングラデシュ（3人）、インド（2人）、マレーシア（2人）、スリランカ（1人）の順となっています。

今年5月に台湾の新竹東北ＲＣに入会した張家銘さん（台湾/1997-99/浜松西ＲＣ）は、次のように報告してくれました。

『ロータリアンと過ごした2年間は本当にいい思い出になりました。今年は私にとって米山奨学生ＯＢ10年目であり、満40歳の年です。その記念として5月2日にロータリークラブに入会しました。例会ではロータリー米山記念奨学会のことを40分ほど紹介しました。皆はすごく興味を持ちました。機会があれば、新竹東北ＲＣの皆を連れて米山梅吉記念館を見学に行きたいです』

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2009)

森本　昭一郎	門真	RC	6/5
髙橋　敏朗	守口	RC	6/19
北村　公一	豊中	RC	6/12
花井　英樹	豊中ー大阪国際空港	RC	6/26
森脇　寛	大阪中央	RC	6/19
岡村　幸男	大阪梅田東	RC	6/19
青山　快玄	大阪北梅田	RC	6/26

ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2009)

中道　均	守口	RC	6/19
鈴木　達郎	大阪梅田	RC	6/30
八橋　志夫	吹田江坂	RC	6/12
出口　敏朗	大阪北梅田	RC	6/26

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2009)

中塚　一郎	2回目 門真	RC	6/5
石井　賢治	1回目 守口	RC	6/19
毛利　進	1回目 大阪平野	RC	6/5
梅崎　道夫	2回目 大阪城南	RC	6/19
岩井　祐造	3回目 高槻	RC	6/26
笹部　義平	2回目 豊中-大阪国際空港	RC	6/26
田中　竹二	4回目 豊中-大阪国際空港	RC	6/26
播磨　政明	1回目 大阪中央	RC	6/19
益田　照夫	4回目 大阪中央	RC	6/19
麦谷　実	2回目 大阪中央	RC	6/19
村上　憲一郎	2回目 大阪中央	RC	6/19
田中　久雄	4回目 大阪中央	RC	6/19
辻　幸雄	3回目 大阪中央	RC	6/19
新谷　秀一	5回目 池田くれは	RC	6/26
秀平　吉朗	2回目 大阪北梅田	RC	6/26
細田　喜代司	1回目 大阪北梅田	RC	6/26
神田　章太郎	1回目 大阪北梅田	RC	6/26
木下　正二郎	2回目 大阪北梅田	RC	6/26
岸本　健之亮	4回目 大阪北梅田	RC	6/26
白倉　孝雄	2回目 大阪北梅田	RC	6/26
高石　英二	2回目 大阪北梅田	RC	6/26
山田　崇雄	1回目 大阪北梅田	RC	6/26
安冨　國詞	2回目 大阪北梅田	RC	6/26
藤田　芳浩	1回目 千里メイプル	RC	6/30
黒川　彰夫	2回目 千里メイプル	RC	6/30
水島　洋	4回目 千里メイプル	RC	6/30
山田　克子	1回目 千里メイプル	RC	6/30

文庫通信（263 号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。　また、一部資料はホームページでＰＤＦもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

ガバナー月信より

◎「ロータリーの綱領について」豊田章二　2009　2Ｐ（D.2670）
◎「『奉仕の理想』に関する一考察」岩渕　均　2009　3Ｐ（D.2770）
◎「なぜ決議23–34が重要なのか」山崎淳一　2009　2Ｐ（D.2830）
◎「ゴール無きロータリーの行方（年表的考察）」諏訪昭登　2009　4Ｐ（D.2710）
◎「日本における正三の“職業倫理観”とロータリーの“職業奉仕”」綱木保利　2009　2Ｐ（D.2510）
◎「ロータリアンの誇りと自覚（責任）」伊藤政一　2009　2Ｐ（D.2800）
◎「ＤＬＰ（District Leadership Plan）に関して」服部芳樹　2009　2Ｐ（D.2630）

［上記申込先：ロータリー文庫（コピー/ＰＤＦ）］

ロータリー文庫

〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル3階
TEL（03）3433-6456・FAX（03）3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後5時　休館＝土・日・祝祭日

2009年 6月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	6月期初会員数	6月末会員数 全員	6月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	39	38	2	1	2	−1	4	62.50	60.63
	池田くれは	41	40	1	0	1	−1	5	80.62	78.31
	箕面	34	29	1	0	5	−5	4	90.15	86.37
	箕面中央	30	24	0	0	6	−6	4	81.70	70.80
	豊中	47	47	2	1	1	0	5	93.40	85.39
	豊中南	45	40	1	1	6	−5	4	83.31	75.65
	豊中ー大阪国際空港	19	22	0	3	0	3	4	82.57	81.38
	豊中千里	39	38	3	2	3	−1	4	86.50	82.80
	小計	294	278	10	8	24	−16		82.59	77.67
IM第2組	茨木	25	26	2	6	5	1	4	96.88	82.40
	茨木東	43	46	3	8	5	3	4	87.80	75.16
	茨木西	29	27	6	0	2	−2	4	100.00	77.98
	千里	45	49	0	6	2	4	4	88.00	79.41
	千里メイプル	28	27	3	1	2	−1	4	92.98	88.60
	摂津	39	40	2	2	1	1	4	87.82	79.38
	吹田	63	64	6	6	5	1	4	93.32	85.42
	吹田江坂	40	42	3	4	2	2	5	95.91	88.29
	吹田西	49	47	0	3	5	−2	5	100.00	92.29
	高槻	49	50	3	5	4	1	4	94.90	86.44
	高槻東	41	42	0	3	2	1	4	92.20	90.28
	高槻西	29	26	0	1	4	−3	4	81.28	80.40
	小計	480	486	28	45	39	6		92.59	83.84
IM第3組	大東	50	47	0	0	3	−3	5	90.45	86.03
	大東中央	33	32	10	3	4	−1	4	73.19	69.55
	枚方	45	41	0	2	6	−4	5	89.65	83.15
	門真	31	27	2	1	5	−4	4	88.93	81.45
	交野	25	23	1	2	4	−2	4	78.46	70.50
	香里園	21	19	0	0	2	−2	4	95.31	79.78
	くずは	55	55	0	3	3	0	4	86.11	80.45
	守口	46	41	4	2	7	−5	4	87.78	81.11
	守口イブニング	25	23	3	1	3	−2	4	86.46	78.12
	寝屋川	37	42	4	5	0	5	4	92.68	83.54
	四條畷	13	13	0	1	1	0	4	95.46	90.91
	小計	381	363	24	20	38	−18		87.68	80.42
IM第4組	東大阪	80	75	0	3	8	−5	3	86.86	80.30
	東大阪中央	44	41	0	1	4	−3	4	86.02	80.62
	東大阪東	70	70	3	5	5	0	4	87.83	73.79
	東大阪みどり	32	30	1	1	3	−2	4	75.83	67.50
	東大阪西	45	38	0	0	7	−7	4	93.37	51.60
	大阪柏原	37	35	4	2	4	−2	5	92.53	89.60
	大阪ネクスト	22	17	7	1	6	−5	4	75.00	57.50
	八尾	81	82	0	6	5	1	4	98.49	67.20
	八尾中央	25	23	2	2	4	−2	5	90.83	85.83
	八尾東	29	29	2	1	1	0	4	67.59	61.51
	小計	465	440	19	22	47	−25		85.44	71.55
IM第5組	大阪ちゃやまち	14	13	0	0	1	−1	4	81.44	65.29
	大阪中央	61	57	6	5	9	−4	4	88.33	77.50
	大阪堂島	32	33	1	3	2	1	4	80.30	78.78

IM組	クラブ名	6月期初会員数	6月末会員数 全員	6月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第5組	大阪北	169	172	0	14	11	3	4	81.95	68.10
	大阪北梅田	42	50	4	11	3	8	5	71.37	62.74
	大阪西	92	84	0	5	13	−8	4	87.59	75.11
	大阪大淀	47	47	0	2	2	0	4	80.10	76.16
	大阪リバーサイド	29	35	5	8	2	6	3	92.09	77.17
	大阪西北	59	57	0	4	6	−2	3	94.44	88.10
	大阪そねざき	58	54	32	3	7	−4	4	94.91	82.42
	大阪梅田	47	46	0	3	4	−1	5	88.35	83.24
	大阪梅田東	33	36	0	7	4	3	4	89.74	73.07
	大阪ユニバーサルシティー	23	27	2	5	1	4	4	85.00	79.00
	小計	706	711	50	70	65	5		85.82	75.90
IM第6組	大阪	256	252	0	35	39	−4	4	67.83	56.02
	大阪東	120	120	0	12	12	0	4	91.15	75.08
	大阪東淀	33	32	6	2	3	−1	4	81.97	72.90
	大阪城東	50	50	4	3	3	0	4	88.42	82.83
	大阪中之島	36	32	1	3	7	−4	4	93.74	86.60
	大阪大手前	42	42	3	5	5	0	4	89.87	79.73
	大阪城北	63	60	1	3	6	−3	4	79.33	76.08
	大阪天満橋	73	74	0	2	1	1	3	85.84	79.76
	大阪鶴見	35	36	1	2	1	1	5	83.22	80.90
	大阪淀川	39	41	2	4	2	2	3	100.00	76.13
	新大阪	45	38	0	4	11	−7	4	72.16	61.36
	小計	792	777	18	75	90	−15		84.87	75.22
IM第7組	大阪フレンド	20	17	6	0	3	−3	3	77.78	73.42
	大阪本町	28	27	2	4	5	−1	5	74.29	62.39
	大阪御堂筋	35	36	0	2	1	1	4	86.81	72.92
	大阪南	131	127	0	9	13	−4	5	77.92	68.47
	大阪難波	53	57	0	5	1	4	4	92.47	75.44
	大阪なにわ	38	34	1	3	7	−4	4	88.15	83.65
	大阪南西	27	20	4	0	7	−7	3	87.73	87.73
	大阪西南	95	93	13	5	7	−2	4	100.00	78.35
	大阪船場	47	45	0	2	4	−2	5	96.00	84.00
	大阪心斎橋	35	38	0	4	1	3	4	95.98	86.59
	大阪うつぼ	44	41	6	0	3	−3	4	89.44	80.12
	小計	553	535	32	34	52	−18		87.87	77.55
IM第8組	大阪阿倍野	20	18	3	2	4	−2	4	83.70	70.25
	大阪阪南	46	47	2	1	0	1	5	84.68	81.28
	大阪平野	35	36	4	1	0	1	4	98.44	87.06
	大阪イブニング	22	21	5	2	3	−1	4	81.25	72.25
	大阪城南	65	60	0	2	7	−5	4	99.11	89.59
	大阪咲洲	22	22	1	1	1	0	4	86.36	59.44
	大阪住之江	26	25	2	0	1	−1	5	96.15	75.78
	大阪住吉	39	32	2	0	7	−7	4	75.00	68.55
	大阪天王寺	22	19	0	0	3	−3	4	93.20	84.47
	大阪東南	56	53	0	4	7	−3	5	92.45	71.54
	小計	353	333	19	13	33	−20		89.03	76.02

合計	クラブ数	6月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
	86	4024	3923	200	287	388	-101		87.0	77.3

2008～2009年度 各クラブ別年間平均出席率

	クラブ名	出席率		クラブ名	出席率		クラブ名	出席率
IM第1組	池田	68.33	IM第4組	寝屋川	93.84	IM第6組	大阪中之島	86.80
	池田くれは	81.48		四条畷	90.39		大阪大手前	88.54
	箕面	92.02		東大阪	87.00		大阪城北	78.00
	箕面中央	81.76		東大阪中央	85.35		大阪天満橋	88.85
	豊中	93.27		東大阪東	87.12		大阪鶴見	85.27
	豊中南	82.78		東大阪みどり	74.76		大阪淀川	99.42
	豊中－大阪国際空港	79.09		東大阪西	88.45		新大阪	75.69
	豊中千里	89.69		大阪柏原	86.74	IM第7組	大阪フレンド	78.51
IM第2組	茨木	91.37		大阪ネクスト	72.79		大阪本町	83.65
	茨木東	93.66		八尾	97.31		大阪御堂筋	90.34
	茨木西	95.11		八尾中央	82.64		大阪南	81.17
	千里	89.15		八尾東	72.36		大阪難波	94.24
	千里メイプル	90.94	IM第5組	大阪ちゃやまち	87.00		大阪なにわ	90.19
	摂津	93.31		大阪中央	87.38		大阪南西	84.07
	吹田	94.22		大阪堂島	81.16		大阪西南	99.38
	吹田江坂	95.99		大阪北	83.99		大阪船場	97.92
	吹田西	100.00		大阪北梅田	77.92		大阪心斎橋	96.80
	高槻	87.38		大阪西	89.74		大阪うつぼ	89.00
	高槻東	96.25		大阪大淀	84.25	IM第8組	大阪阿倍野	92.20
	高槻西	84.65		大阪リバーサイド	93.66		大阪阪南	90.00
IM第3組	大東	89.57		大阪西北	92.93		大阪平野	97.52
	大東中央	74.56		大阪そねざき	90.71		大阪イブニング	75.67
	枚方	89.27		大阪梅田	88.63		大阪城南	99.78
	門真	94.85		大阪梅田東	85.37		大阪咲洲	85.42
	交野	80.42		大阪ユニバーサルシティー	88.14		大阪住之江	96.70
	香里園	95.02	IM第6組	大阪	70.86		大阪住吉	76.94
	くずは	85.37		大阪東	94.24		大阪天王寺	88.45
	守口	85.83		大阪東淀	83.86		大阪東南	94.27
	守口イブニング	79.79		大阪城東	85.54		**平均出席率**	**87.49**

2009年 7月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	7月末会員数	全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	38	38	2	0	0	0	4	64.48	61.20
	池田くれは	40	40	1	0	0	0	3	82.05	79.01
	箕面	29	29	1	0	0	0	4	93.10	83.62
	箕面中央	24	24	0	0	0	0	5	92.30	91.20
	豊中	47	47	2	0	0	0	4	86.18	78.83
	豊中南	40	40	1	0	0	0	5	84.52	76.60
	豊中ー大阪国際空港	22	22	0	0	0	0	5	74.71	69.52
	豊中千里	38	38	3	0	0	0	5	91.47	83.51
	小計	278	278	10	0	0	0		83.60	77.94
IM第2組	茨木	26	26	2	0	0	0	4	97.72	89.45
	茨木東	46	46	3	0	0	0	5	88.38	75.07
	茨木西	25	27	6	2	0	2	4	93.82	84.26
	千里	49	48	0	0	1	−1	4	88.20	80.45
	千里メイプル	27	27	3	0	0	0	5	93.94	87.88
	摂津	40	40	2	0	0	0	5	91.71	83.36
	吹田	64	64	6	0	0	0	5	92.32	86.50
	吹田江坂	42	42	0	0	0	0	4	94.77	87.63
	吹田西	47	49	1	2	0	2	3	100.00	92.39
	高槻	49	49	3	0	0	0	5	93.92	82.38
	高槻東	42	42	0	0	0	0	5	94.20	92.00
	高槻西	26	26	0	0	0	0	5	86.90	85.50
	小計	483	486	26	4	1	3		92.99	85.57
IM第3組	大東	47	48	0	1	0	1	4	96.42	88.19
	大東中央	32	32	10	0	0	0	5	75.46	69.44
	枚方	41	43	0	2	0	2	4	91.89	89.86
	門真	27	29	2	2	0	2	4	91.35	84.42
	交野	23	23	1	0	0	0	5	83.99	80.43
	香里園	19	19	0	0	0	0	4	100.00	87.46
	くずは	55	55	0	0	0	0	5	83.74	72.24
	守口	41	42	3	1	0	1	4	87.30	78.95
	守口イブニング	23	24	3	1	0	1	4	82.16	77.99
	寝屋川	42	42	4	0	0	0	5	88.29	80.00
	四條畷	13	13	0	0	0	0	5	92.88	89.24
	小計	363	370	23	7	0	7		88.50	81.66
IM第4組	東大阪	75	75	0	0	0	0	5	91.05	82.39
	東大阪中央	41	42	0	1	0	1	3	90.58	88.91
	東大阪東	70	70	3	0	0	0	4	82.20	74.51
	東大阪みどり	27	28	1	1	0	1	4	83.93	67.86
	東大阪西	38	40	0	2	0	2	3	97.24	72.98
	大阪柏原	35	35	4	0	0	0	4	89.71	85.93
	大阪ネクスト	17	17	0	0	0	0	4	75.00	67.00
	八尾	83	83	0	0	0	0	5	97.75	77.02
	八尾中央	23	23	2	0	0	0	4	85.51	79.71
	八尾東	29	29	2	0	0	0	5	70.87	64.48
	小計	438	442	12	4	0	4		86.38	76.08
IM第5組	大阪中央	57	56	6	0	1	−1	4	89.90	84.46
	大阪堂島	31	33	1	2	0	2	3	81.82	76.77
	大阪北	173	172	0	0	1	−1	5	87.18	70.49

IM組	クラブ名	7月期初会員数	7月末会員数	全員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第5組	大阪北梅田	50	50	4	0	0	0	3	74.67	67.33
	大阪西	84	84	0	0	0	0	3	91.07	78.67
	大阪大淀	47	47	0	0	0	0	5	79.71	69.57
	大阪リバーサイド	35	36	5	1	0	1	5	93.68	83.43
	大阪西北	57	57	0	0	0	0	4	94.44	81.52
	大阪そねざき	54	54	32	0	0	0	5	92.83	80.00
	大阪梅田	46	47	0	1	0	1	4	79.93	71.98
	大阪梅田東	36	37	0	1	0	1	5	91.25	72.18
	大阪ユニバーサルシティー	27	27	2	0	0	0	5	86.40	81.60
	小計	697	700	50	5	2	3		86.91	76.50
IM第6組	大阪	252	254	0	3	1	2	5	75.14	61.71
	大阪東	120	120	0	0	0	0	5	92.65	78.52
	大阪東淀ちゃやまち	41	41	6	0	0	0	3	88.04	82.82
	大阪城東	49	50	4	1	0	1	5	87.56	84.99
	大阪中之島	32	33	1	1	0	1	5	94.99	78.64
	大阪大手前	42	42	3	0	0	0	5	86.38	75.72
	大阪城北	60	60	1	0	0	0	4	83.41	83.41
	大阪天満橋	74	74	0	0	0	0	5	89.07	80.87
	大阪鶴見	36	36	1	0	0	0	4	79.05	76.93
	大阪淀川	40	40	2	0	0	0	5	97.00	80.90
	新大阪	38	39	0	1	0	1	4	81.22	71.49
	小計	784	789	18	6	1	5		86.77	77.82
IM第7組	大阪フレンド	17	17	0	0	0	0	5	74.12	61.99
	大阪本町	27	27	2	0	0	0	4	76.61	63.20
	大阪御堂筋	36	36	0	0	0	0	5	89.14	77.71
	大阪南	127	129	0	2	0	2	4	84.43	73.76
	大阪難波	57	57	0	0	0	0	5	88.55	74.74
	大阪なにわ	34	33	1	0	1	−1	4	84.92	78.72
	大阪南西	20	20	4	0	0	0	4	90.86	86.84
	大阪西南	93	93	13	0	0	0	5	100.00	77.20
	大阪船場	45	45	0	0	0	0	3	94.00	82.00
	大阪心斎橋	38	38	0	0	0	0	5	98.38	86.63
	大阪うつぼ	41	41	6	0	0	0	4	89.43	78.20
	小計	535	536	26	2	1	1		88.22	76.45
IM第8組	大阪阿倍野	18	18	2	0	0	0	4	88.14	68.84
	大阪阪南	47	46	2	0	1	−1	4	77.66	70.21
	大阪平野	36	37	4	1	0	1	5	100.00	85.73
	大阪イブニング	21	21	5	0	0	0	5	81.90	74.29
	大阪城南	59	58	0	0	1	−1	4	98.57	91.46
	大阪咲洲	22	22	1	0	0	0	5	89.09	65.46
	大阪住之江	25	25	0	0	0	0	5	95.83	75.78
	大阪住吉	32	32	2	0	0	0	5	86.15	74.62
	大阪天王寺	19	19	0	0	0	0	5	88.80	75.95
	大阪東南	53	53	0	0	0	0	4	92.45	72.71
	小計	332	331	16	1	2	−1		89.86	75.51

合計	クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
	85	3910	3932	181	29	7	22		87.9	78.4

〈お知らせ〉

○2011–12年度ＲＩ会長にバネルジー氏

インド・グジャラート州のバピロータリークラブに所属するカルヤン・バネルジー氏が、2011–12年度国際ロータリー会長を指名する委員会により選出されました。対抗候補者がいない場合、バネルジー氏が10月1日をもって会長ノミニーとなります。

○邦訳版ロータリー章典の改訂版、2009年6月版（2009年1月までの理事会決定を含む）がウェブに掲載されました。

RIのウェブサイトを「会員」、「方針と手続」、「方針に関する文書」と順次リンクしていただくと関連資料にロータリー章典が掲載されておりますので、こちらからダウンロードすることができます。

http://www.rotary.org/ja/members/policiesandprocedures/policydocuments/Pages/ridefault.aspx

なお、直接ファイルをご覧になる場合には以下のリンク先をご利用ください。ファイルサイズは約2MBになります。

http://www.rotary.org/RIdocuments/ja_pdf/code_ja.pdf

〈お詫びと訂正〉

月信7月号

2009～2010年度　国際ロータリー第2660地区
ロータリークラブ一覧表
　大阪リバーサイドＲＣ　クラブ会長　（誤）柿本　登
　　（正）伊藤　定夫

月信8月号　11ページ

各クラブ創立日・認証日一覧表
　大阪天王寺ＲＣ　　年会費　（誤）¥200,000
　　（正）¥400,000
　大阪平野ＲＣ　　周年（追加）35周年
　大阪本町ＲＣ　　周年（削除）

敬弔　謹んでご冥福をお祈り申し上げます

岩﨑　熙毅会員（千里ＲＣ）
2009年7月27日逝去（享年86歳）
会長
米山功労者（マルチプル）
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

吉村　健会員（大阪西ＲＣ）
2009年8月8日逝去（享年98歳）
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

井上　忠信会員（大東ＲＣ）
2009年7月29日逝去（享年76歳）
会長、幹事
米山奨学委員長、親睦活動委員長
社会奉仕委員長、職業分類委員長
クラブ奉仕委員長
米山功労者（マルチプル）
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2009～2010
GOVERNOR
TORU OTANI

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 FAX:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

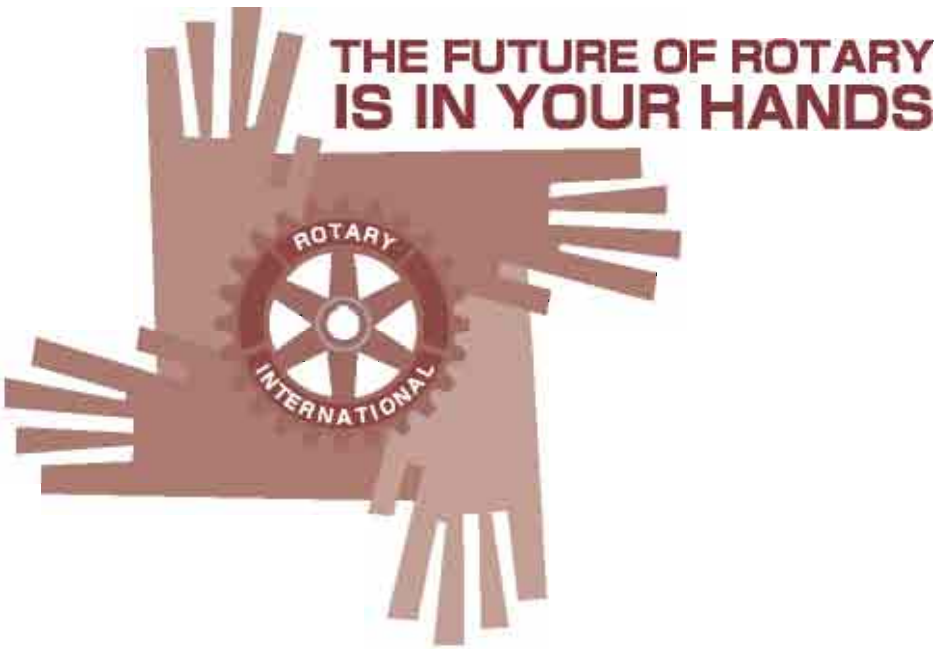
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
6F, Toyama Bldg. East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 FAX:81-6-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2009-2010

10 vol.4



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

国際ロータリー第 2660 地区

2009~10 年度ガバナー 大谷 透

ロータリーの未来は
あなたの手の中に

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
10
2009. VOL. 4

2009-2010
Governor's Monthly Letter

目　次

表2	目　　次
1	**ガバナーメッセージ** 職業奉仕月間及び米山月間　　ガバナー　大谷　透
2	**実践する職業奉仕** 職業奉仕委員会　　委員長　中嶋　進治
3	**米山奨学事業の理解を深めるために** 米山奨学委員会　　委員長　村橋　義晃
4	**ニコニコキャンプ報告** 青少年活動委員会　　委員長　陶　柳之介
5	**クラブ国際奉仕・WCS委員会　第1回委員長会議　報告** 国際奉仕・WCS委員会　　委員長　戸田　和孝
6	**2009年米山奨学委員長会議とカウンセラー研修会** 米山奨学委員会　　委員長　村橋　義晃
7	**米山奨学委員会・ロータリー財団** 地区米山奨学委員会より 米山功労者・米山功労クラブ ロータリー財団ポール・ハリス・フェロー/ マルチプル・ポール・ハリス・フェロー ベネファクター
8	**2009年度　8月度　会員数・出席報告**
9	**文庫通信**
10	**ガバナー・エレクト業務開始のご案内　　お知らせ　敬弔**

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
10
2009. VOL. 4

職業奉仕月間 及び 米山月間

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区
ガバナー
大谷　透

私がＲＣに入会してから職業奉仕という言葉を正しく理解するのに随分時間がかかった気がしています。それだけ疎んじられやすい部門ではあります。英語では職業奉仕のことを vocational service と言いますが、英語圏でもこれがよく vacational（休暇）service とか occasional（時折の）service と冗談交じりに軽んじて表現され、この部門を担当するロータリアンの気力がそがれてしまいます。

しかし、ロータリーの創設期、大恐慌の嵐が吹き荒れ、低レベルの商業道徳が常識的となっていた時代に、ロータリーの創始者達は、勇気と信念を持って敢然と職業倫理と取り組んだのです。そして「高潔さ」（Integrity）を「Rotaryの中核をなす価値観」（core value）とし、職業の道徳的水準を高める事が現在のロータリーの綱領にもはっきりと謳われています。

自分の職業に「至誠のサービス」を適用するのだというロータリーの基本理念は日本人には受け入れる素地があったと思われます。1726年江戸幕府によって公認された「懐徳堂」という学問所は、鴻池ほか五同士と呼ばれた有力な大阪町人が発起人となり、儒学者と手を組み、商業道徳を学び、自らを向上させ、個人のアイデンティティーを確立するために建てた学問所でした。そこで立派な商人道を身につけた大阪商人は最もよく繁盛した（they profit most）と考えられます。私たちは 大阪に懐徳堂があったことに大阪人として誇りを持つと同時に、その心を身につけうる環境に恵まれていることに感謝しようではありませんか。自分の職業を通して行う社会奉仕が、自分が最も効果的に行える社会奉仕なのです。

10月は「米山月間」でもあります。米山奨学事業は日本のロータリーが世界に誇れる国際奉仕プログラムです。今年度も昨年度と同様、お一人2万円以上の特別寄付を地区目標として掲げ、ご協力をお願いする次第です。奨学生の人数はその地区が集めた募金額に応じて各地区へ割り振られます。第2660地区は大都市で大学も多く、そこに学ぶ優秀な外国の学生も多いのです。募金のお願いに際して、素朴な質問としてよく発せられ言葉は ①どうして外国人学生か、日本にも学費の出せない優秀な学生が多いのに。②実際に日本で学んでいる学生は裕福な者が多い。貧しくて日本への渡航費も出せないが、向学心のある学生を支援すべきでないか、などです。

しかし、米山奨学金は何のために設立されたのか、その目的を振返ってみて下さい。米山記念奨学会は「日本の大学及び大学院に在籍している外国人留学生に奨学金を支給し、国際理解と親善に寄与することを目的とする。」とあります。貧しいが向学心のある学生や優秀な学生を支援する普通の奨学金的基準も考慮すべき事は言わずもがなですが、第一の目的は国際理解と国際親善に寄与することです。そのために奨学生にはスポンサークラブをあてがい、カウンセラーを付ける制度を採っているのです。

米山奨学会がその目的をより良く達成するためには、奨学金支給期間が終わった後も、年賀状の交換などを通して交流を深め、学生の成長を見守り励まし喜ぶことが大切だといわれるゆえんです。

実践する職業奉仕

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
10
2009. VOL. 4

職業奉仕委員会
委員長
中嶋　進治
（大阪城東ＲＣ）

1．職業奉仕とは

基本的なことですが、ロータリーが、他の奉仕クラブと決定的に異なる点は、「職業奉仕」を目的としているところにあると思います。

ところで、多くの人は成人すれば当たり前のように職業につきます。仕事は誰しもがします。それは、生きるため、金を儲けるためなのでしょうか。

ロータリーの職業奉仕の考え方を確立したシェルドンは、1911年に、職業奉仕について、「He profits most who serves best.」（最もよく奉仕するもの最も多く報われる）を発表しました。これはその後、コリンズが源流となる「Service, above self.」（超我の奉仕）とともに、ロータリーの2大標語となっています。

シェルドンの職業奉仕理念は、自らが儲けるために職業についているという考えを捨てて、顧客の満足度を最優先し、自らの職業を通じて他人に奉仕するという考えで事業を営めば、その事業所は継続的に発展する。そして、そのような事業所は結果として高い職業倫理をもっているはずだという。職業奉仕は職業倫理を高揚することではなく、職業奉仕の実践が、結果として高い職業倫理につながるのだとしています。

シェルドンが、職業奉仕の考え方を発表した1911年は、日本で言えば、明治43年です。100年も前のことが現在も通じるのかという意見もありますが、このような哲学的な考え方は普遍性をもつともいえます。

ロータリアンであるならば、今一度、職業奉仕のことを自分の職業において、考えることが必要なのではないでしょうか。

2．実践する職業奉仕

職業奉仕は、クラブでするものではなく、ロータリアンが、日日の自分の職業の中で実践するものであると思います。勿論クラブで、各人が職業奉仕のことを考えたり、議論する機会を設けることは必要です。しかし、やはり、職業奉仕の本籍地は、自らの職場でないかと思います。

そこで、今年度の地区委員会の活動方針を「実践する職業奉仕」としました。

3．クラブの経験交流

地区の役割にも関わることですが、職業奉仕委員長会議では、各クラブで行っている職業奉仕事業を披露して頂き、他のクラブが参考になるような場としたいと思っています。そして、委員長さんがこれをクラブに持ち帰り、実践して頂ければ、地区委員会のひとつの使命を果たすことができるでしょう。

米山奨学事業の理解を深めるために

米山奨学委員会
委員長
村橋　義晃
（大阪中之島ＲＣ）

米山奨学事業は、創設から半世紀以上の歴史を持つ、日本のロータリー独自の奨学制度であり、事業創設の原点は、外国人留学生の支援を行なう奨学事業を通じて、世界に“平和日本”の理解を促す事が創設時の願いでありました。

現在も創設時の理念を基に外国人留学生の支援と交流を通じて、国を超えた絆や信頼関係を築き、20年30年後の実りを願い、一人ひとりの胸に世界平和を願う“心”を世界中に植える“植樹”の様な奉仕事業を行なっています。

民間団体が行なう奨学事業としては、奨学生総数、奨学金の総額からみても世界に誇るべき事業規模であり、又、宗教や思想の強要が無い素晴しい奨学制度であります。

米山奨学事業の目的が「平和と国際理解の推進」を実現する国際親善奉仕活動であることを理解し、活動を通じて交流する奨学生が、生活習慣が異なる異文化で育ってきた外国人留学生であることを充分に承知しておく事が大切であると思います。

しかし、半世紀の時を経て世界情勢や取り巻く環境も変化し、奨学制度のあり方も貧窮救済支援型から知的国際貢献型に変化してきており、この事業の捉え方にも様々な形が生じ、支援する立場の方々の心情も微妙に変化してきていると思います。

ロータリーにも進化が求められる様に奉仕事業も時代の変化に適合する柔軟な姿勢が求められます。この様な時こそあらためて事業創設の原点を再認識する必要がある様に思います。

我々、ロータリアンが忘れてならないのは、奉仕事業の根本は見返りを求めないことではないでしょうか。見返りを求める気持ちが批判的な気持ちに変貌し、素晴しい奉仕事業の妨げになっていないでしょうか。

日本の良き理解者を育てるという極めて結果が掴み難い、息の長い奉仕事業であります。ロータリアンとして、この奉仕事業を高い視点と長い目で捉え、寛容な精神をもって活動を続ける事が、この素晴しい奉仕事業を成功に導いてくれるものと信じております。

ニコニコキャンプ報告

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
10
2009. VOL. 4

青少年活動委員会
委員長
陶　柳之介
（箕面ＲＣ）

“太陽いっぱい、友達いっぱい”をテーマに大阪御堂筋ＲＣのホストにより、大谷透Ｇのご挨拶をいただき、少年少女ニコニコキャンプが開会されました。

小学校の４年生から６年生、男子43名、女子37名、計80名。ＲＡＣより32名、チームライラ6名の参加で２泊３日の短いながらも楽しく、素晴らしく、そして子供たちに思い出の残るキャンプが行われました。そして、ロータリアンには375名のご登録を頂き、皆様の周到な準備のお蔭で、無事開催することができました。

そして、皆で協力し合って夕食を作ったり、また、カヌーやイカダ作り、そしてキャンプファイヤーでの出し物等を通して、団体生活の大切さ、友情の芽生え、自然とのふれあいを体験し得たことでしょう。本当に素晴らしいキャンプでした。

そして、もう一つのニコニコキャンプの大きな目的は、ＲＡＣの方々のリーダーシップの研修にあります。このキャンプでリーダーとして、また、サブリーダーとして実践してもらいました。この経験を生かし、これからも社会人として、また、人の親として成長して下さることを願っています。

閉講式では「もっと居たい！」「来年も来るよ！」と、ほとんどの子供たちが言うなか、松本ＧＥのご挨拶で閉会いたしました。

最後になりましたが、この素晴らしいプログラムを企画してくださいました大阪御堂筋ＲＣの宮岸会長、坂田実行委員長はじめロータリアンの皆様、大阪御堂筋ＲＡＣの皆様、また、応援に来て下さったＲＡＣの皆様、そしてチームライラの皆様のご尽力により、この様な素晴らしく楽しいニコニコキャンプを実施する事が出来ましたことを心から感謝申し上げます。本当に有難うございました。

クラブ国際奉仕・ＷＣＳ委員会
第一回委員長会議　報告

2009年7月11日（土）
大阪薬業年金会館

国際奉仕・WCS委員会
委員長
戸田　和孝
（大阪東淀ちゃやまちＲＣ）

会議は、大谷Ｇの開会挨拶に始まり、宮田ＰＧによる国際奉仕・ＷＣＳの理念の確認と続きました。その後、委員長から、国際奉仕とＷＣＳに関する基本的な説明があり、続いて、地区財団人道的補助金委員会の山口委員長から、財団資金の使用について、また、ロータリー財団についての説明がありました。特に、今年度のＷＣＳで使うことが出来るＷＦ（ワールド・ファンド）は前年度比30％であること、2009～2010年度の地区ＷＣＳ予算はＤＤＦで65,000ドル、1プロジェクトあたり上限5,000ドルであることは、重要事項として各クラブ委員長に伝えられました。それを受けて、再び委員長が、ＷＦ削減の中で、今年度の国際奉仕・ＷＣＳ活動をどう進めていくべきかという話をしました。また、話のあとで、カンボジアで奉仕活動を実践している西口さんを紹介し、ＷＣＳ活動の可能性について言及しました。

休憩をはさんだ後半は、地区研修委員の宮里唯子氏から、より使いやすく効果的な補助金制度を目指したＲＩの新制度について説明を受け、2013～2014年度の実施に向けて、各クラブが引き続きこの件に関する情報に注意を払うことが大切、との認識を共有しました。この後、事例発表として、今回は国際奉仕部門として『共同プロジェクト最高賞』を受賞した、守口ＲＣ・門真ＲＣ・守口イブニングＲＣによる『モンゴルどすこい北河内わんぱく相撲大会門真場所』の報告を受けました。相撲大会というイベントを通じて、モンゴルの子供達が日本に親近感を感じてくれる様子、国際親善の広がりがよく理解できる発表でした。この後、ＷＣＳ基金会計報告、質疑応答と続き、最後に松本ＧＥの講評を兼ねた閉会挨拶で、会議は終了しました。

休日の朝早くからの勉強会にご参加いただきました皆様に感謝と敬意を表し、報告を終わります。

2009年米山奨学委員長会議とカウンセラー研修会

2009年8月1日（土）
大阪薬業年金会館　301号室

米山奨学委員会
委員長
村橋　義晃
（大阪中之島ＲＣ）

参加者　ガバナー　大谷　透
ガバナー・ノミニー　岡部　泰鑑
米山奨学委員長　村橋　義晃
米山奨学副委員長　磯田　郁子
米山担当パストガバナー　若林　紀男
ＩＭ第6組ガバナー補佐　重里　國麿
各地区研修委員
各クラブ米山奨学委員　カウンセラー
参加者　97名

2009年度米山奨学委員長会議およびカウンセラー研修会は8月1日10時から、大阪薬業年金会館で97名の出席を頂き開催しました。中川地区委員の進行で、磯田副委員長の来賓紹介、資料確認から始まりました。始めに「将来、日本と世界を結ぶ懸け橋となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成すること。これはロータリーの目指す世界平和と国際理解そのものです。米山奨学事業の使命です」と、大谷ガバナーのご挨拶から始まりました。

次に米山奨学の今後の展望と題し、奨学生の選考基準、米山梅吉氏の生い立ち、そして米山奨学の誕生の過程などを講演されました。

続いて委員長から第2660地区米山奨学委員会活動方針についての報告があり、米山奨学の目的・原点を説明され自発的な寄付のお願いを熱望されました。

続いて、磯田副委員長の説明による、心つないで世界へ、ロータリー米山記念奨学の学友たちと題したＤＶＤを鑑賞し、米山奨学事業の重要性と学友たちが母国に帰国後、今度は学友が日本に恩返しする番であると語られているのを観て、皆、感動しました。そして磯田副委員長の説明後、Ａ～Ｈの各テーブルに分かれ【奨学生の世話で困ったこと】【ロータリアンの米山奨学事業の理解を深め、寄付金を増やすにはどうすれば良いか】【奨学生にふさわしい人物とはどんな留学生か？】の三つのテーマで討論会をしました。

少し短い時間でしたが、熱心に議論されテーブルリーダーからまとめて発表して頂きました。発表後は若林パストガバナーから「今、グループリーダーが発表して頂いた通りである」と講評を頂きました。

最後に委員長より、本日の委員長会議とカウンセラー研修会は非常に有意義な委員会であった、各々が正確な情報を各クラブに持ち帰り報告して頂き、より一層米山奨学についてご理解頂き、一人20,000円の寄付目標額を達成して頂ける様にとのお願いがあり閉会しました。

米山奨学委員会・ロータリー財団

地区米山奨学委員会より

2009年7月末	全国寄付金合計額	208,970,875円（前年度比6.18％減）
〃	第2660地区寄付金合計額	11,695,000円（前年度比3.53％増）
2009年7月末	全国寄付合計トップ10	

1.	第2760地区	14,150,000円
2.	第2770地区	13,814,016円
3.	第2750地区	11,818,105円
4.	第2660地区	11,695,000円
5.	第2650地区	11,099,250円
6.	第2590地区	9,828,000円
7.	第2710地区	9,351,000円
8.	第2610地区	8,967,800円
9.	第2580地区	7,855,800円
10.	第2680地区	7,487,962円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2009年7月)

氏名	回数	クラブ名
石田　肇	2 回目	東　大　阪　東 RC
加納　真治	5 回目	東　大　阪　東 RC
梶原　孝彦	3 回目	東　大　阪　東 RC
北川　忠嗣	3 回目	東　大　阪　東 RC
溝畑　正信	6 回目	東　大　阪　東 RC
辰巳　裕胤	2 回目	東　大　阪　東 RC
辻　正	4 回目	東　大　阪　東 RC
山岡　信也	3 回目	東　大　阪　東 RC
吉崎　広江	1 回目	東　大　阪　東 RC
芝野　弘三郎	4 回目	箕　面 RC
瀧瀬　尚峻	13 回目	箕　面 RC
小泉　隆司	1 回目	大　阪 RC
小澤　アキ子	6 回目	大阪東淀ちゃやまち RC
中山　浩志	1 回目	大　阪　城　東 RC
世良　醸治	3 回目	大　阪　城　東 RC
新谷　裕之	2 回目	大　阪　城　東 RC
寺崎　昌弘	1 回目	大　阪　城　東 RC
柳瀬　寛之	1 回目	大　阪　城　東 RC
福田　忠博	4 回目	大　阪　中　之　島 RC
岡村　雄二	1 回目	大　阪　大　淀 RC
島　伸彦	4 回目	大　阪　大　淀 RC
原野　圭司	14 回目	大　阪　住　吉 RC
米川　和作	3 回目	大　阪　天　王　寺 RC
福田　みほ	5 回目	豊　中　千　里 RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2009年7月)

クラブ名	回数
東　大　阪　東 RC	38 回目
大阪東淀ちゃやまち RC	44 回目
大　阪　本　町 RC	23 回目

ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2009)

三崎　望	箕　面 RC	7/3
庄司　修二	箕　面 RC	7/3
家原　泰雄	大　阪　城　東 RC	7/24
山本　秀典	大　阪　城　東 RC	7/24
徐　正萊	大　阪　難　波 RC	7/31
西原　芳博	大　阪　難　波 RC	7/31
久米川　良子	大阪そねざき RC	7/17
庄田　寿美子	大阪そねざき RC	7/17
寺内　俊太郎	大阪そねざき RC	7/17
那須　育子	大阪そねざき RC	7/17
山野　拓也	大阪そねざき RC	7/17

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル･ポール・ハリス・フェローです。(2009)

林　喜英	4回目	箕　面 RC	7/3
片山　三郎	4回目	箕　面 RC	7/3
瀧瀬　尚峻	7回目	箕　面 RC	7/3
本多　純一	2回目	大阪難波 RC	7/31
岡本　政和	6回目	大阪大淀 RC	7/24
高田　吉治	2回目	八　尾 RC	7/24
髙井　栄彌	3回目	八　尾 RC	7/24
山本　義治	3回目	八　尾 RC	7/24
嶋村　美津子	3回目	大阪そねざき RC	7/17
首藤　忠正	2回目	大阪そねざき RC	7/17
柳田　恒明	2回目	大阪そねざき RC	7/17

ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2009)

谷岡　正夫	大　阪　城　東 RC	7/24
山野　拓也	大阪そねざき RC	7/31

2009年 8月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	8月末会員数		入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
			全員	女性						
IM第1組	池田	38	38	2	0	0	0	3	64.91	61.40
	池田くれは	40	39	1	0	1	−1	4	78.14	74.34
	箕面	29	29	1	0	0	0	3	95.65	82.76
	箕面中央	24	24	0	0	0	0	3	87.51	79.37
	豊中	47	47	2	0	0	0	3	90.16	80.98
	豊中南	40	40	1	0	0	0	3	91.30	79.29
	豊中ー大阪国際空港	22	22	0	0	0	0	3	80.85	74.56
	豊中千里	38	38	3	0	0	0	3	87.69	83.99
	小計	278	277	10	0	1	−1		84.53	77.09
IM第2組	茨木	26	26	2	0	0	0	4	97.73	84.38
	茨木東	46	46	3	0	0	0	3	83.58	69.65
	茨木西	25	27	6	2	0	2	3	90.12	81.48
	千里	49	48	0	0	1	−1	3	88.19	79.38
	千里メイプル	27	27	3	0	0	0	3	87.65	82.72
	摂津	40	40	2	0	0	0	3	92.10	81.58
	吹田	64	64	6	0	0	0	3	93.37	84.58
	吹田江坂	42	42	3	0	0	0	3	95.72	84.49
	吹田西	47	49	1	2	0	2	4	100.00	88.07
	高槻	49	49	3	0	0	0	3	91.34	84.96
	高槻東	42	42	0	1	1	0	3	92.60	85.90
	高槻西	26	26	0	0	0	0	3	89.74	78.20
	小計	483	486	29	5	2	3		91.85	82.12
IM第3組	大東	47	47	0	1	1	0	3	93.88	83.20
	大東中央	32	32	10	0	0	0	3	78.82	64.71
	枚方	41	45	0	4	0	4	3	85.47	82.91
	門真	27	29	2	2	0	2	3	88.09	78.57
	交野	23	23	1	0	0	0	3	90.69	90.69
	香里園	19	19	0	0	0	0	3	100.00	81.25
	くずは	55	56	0	1	0	1	3	82.63	69.87
	守口	41	42	3	1	0	1	3	83.34	77.78
	守口イブニング	23	24	3	1	0	1	3	80.55	76.39
	寝屋川	42	42	4	0	0	0	3	91.91	81.38
	四條畷	13	13	0	0	0	0	3	94.19	83.33
	小計	363	372	23	10	1	9		88.14	79.10
IM第4組	東大阪	75	75	0	0	0	0	3	88.82	80.41
	東大阪中央	41	42	0	1	0	1	4	85.15	83.68
	東大阪東	70	72	5	2	0	2	3	83.82	78.61
	東大阪みどり	27	28	1	1	0	1	3	89.29	72.62
	東大阪西	38	40	0	2	0	2	4	97.04	60.10
	大阪柏原	35	35	4	0	0	0	3	91.78	87.68
	大阪ネクスト	17	17	7	0	0	0	3	67.00	54.00
	八尾	83	82	0	0	1	−1	3	98.10	70.80
	八尾中央	23	24	2	1	0	1	3	87.32	82.97
	八尾東	29	29	2	0	0	0	3	70.68	67.50
	小計	438	444	21	7	1	6		85.90	73.84
IM第5組	大阪中央	57	58	6	2	1	1	3	85.44	78.11
	大阪堂島	31	33	1	2	0	2	4	87.12	82.58
	大阪北	173	172	0	0	1	−1	2	87.17	76.43
IM第5組	大阪北梅田	50	50	4	0	0	0	4	78.50	66.66
	大阪西	84	83	0	0	1	−1	4	87.30	77.19
	大阪大淀	47	47	0	0	0	0	3	74.60	69.05
	大阪リバーサイド	35	36	5	1	0	1	3	93.23	82.08
	大阪西北	57	57	0	0	0	0	3	92.50	82.50
	大阪そねざき	54	54	32	0	0	0	3	91.82	79.25
	大阪梅田	46	47	0	1	0	1	3	82.23	72.55
	大阪梅田東	36	37	0	1	0	1	3	82.87	64.86
	大阪ユニバーサルシティー	27	27	2	0	0	0	3	88.00	81.33
	小計	697	701	50	7	3	4		85.90	76.05
IM第6組	大阪	252	256	0	5	1	4	3	75.95	59.49
	大阪東	120	120	0	0	0	0	3	93.36	76.43
	大阪東淀ちゃやまち	41	41	6	0	0	0	4	84.79	79.29
	大阪城東	49	50	4	1	0	1	3	92.66	81.15
	大阪中之島	32	33	1	1	0	1	3	89.65	81.60
	大阪大手前	42	42	3	0	0	0	3	88.89	85.23
	大阪城北	60	60	1	0	0	0	3	87.12	82.53
	大阪天満橋	74	74	0	0	0	0	3	87.81	77.80
	大阪鶴見	36	37	1	1	0	1	3	84.76	80.95
	大阪淀川	40	40	2	0	0	0	3	95.00	82.40
	新大阪	38	38	0	1	1	0	3	84.61	72.65
	小計	784	791	18	9	2	7		87.69	78.14
IM第7組	大阪フレンド	17	17	6	0	0	0	3	80.39	68.76
	大阪本町	27	27	2	0	0	0	4	78.24	69.77
	大阪御堂筋	36	36	0	0	0	0	3	87.62	75.24
	大阪南	127	130	0	3	0	3	3	77.78	63.49
	大阪難波	57	57	0	0	0	0	3	87.93	72.51
	大阪なにわ	34	32	1	0	2	−2	3	88.12	76.04
	大阪南西	20	20	4	0	0	0	3	89.06	80.41
	大阪西南	93	93	13	0	0	0	3	99.60	74.19
	大阪船場	45	45	0	0	0	0	4	96.00	81.00
	大阪心斎橋	38	38	0	0	0	0	3	97.30	84.69
	大阪うつぼ	41	41	6	0	0	0	3	87.71	80.23
	小計	535	536	32	3	2	1		88.16	75.12
IM第8組	大阪阿倍野	18	18	2	0	0	0	3	86.03	75.78
	大阪阪南	47	47	2	1	1	0	3	86.80	71.29
	大阪平野	36	37	4	1	0	1	3	99.05	86.63
	大阪イブニング	21	21	5	0	0	0	3	84.16	69.84
	大阪城南	59	58	0	0	1	−1	3	100.00	88.50
	大阪咲洲	22	22	1	0	0	0	3	84.85	60.61
	大阪住之江	25	25	2	0	0	0	3	98.61	82.18
	大阪住吉	32	32	2	0	0	0	3	83.33	67.95
	大阪天王寺	19	19	0	0	0	0	3	80.39	74.51
	大阪東南	53	53	0	0	0	0	3	94.34	71.07
	小計	332	332	18	2	2	0		89.76	74.84

合計	クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
	85	3910	3939	201	43	14	29		87.7	77.0

文庫通信（264号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。　また、一部資料はホームページでＰＤＦもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

――― ロータリー情報－地区大会の講演から ―――

◎「永遠の課題・職業倫理」深川純一　2009　12Ｐ（D.2670）
◎「永遠の課題・職業倫理」深川純一　2009　15Ｐ（D.2710）
◎「職業奉仕の原理と実践」深川純一　2009　14Ｐ（D.2720）
◎「ロータリーの原点・基本に返ろう」廣畑富雄　2009　2Ｐ（D.2530）
◎「『決議23–24』への熱き思い－終章」渡辺好政　2009　2Ｐ（D.2580）
◎「ＲＩの難問の一つは会員増強と会員維持」渡辺好政　2009　6Ｐ（D.2580）
◎「『ロータリーとは？』－ロータリアンであることの意義」成川守彦　2009　15Ｐ（D.2760）

［上記申込先：ロータリー文庫（コピー/ＰＤＦ）］

ロータリー文庫

〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル3階
TEL（03）3433-6456・FAX（03）3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時〜午後5時　休館＝土・日・祝祭日

ガバナー・エレクト業務開始のご案内

ガバナー・エレクト　松本新太郎（八尾ＲＣ）
次期地区代表幹事　池尻　　誠（八尾ＲＣ）

10月1日よりガバナー・エレクト業務をスタートいたしました。

●所 在 地　〒541-0052
大阪市中央区安土町1.-5-11　トヤマビル東館6Ｆ
電　話：06-6264-2660　　ＦＡＸ：06-6264-2661　　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

●執務時間　月曜日～金曜日　9：30～17：00　※土・日・祝日は休ませていただきます。

●事務局員　大西　麻容

〈お知らせ〉

メールアドレス変更

高槻東ＲＣ　jimu@takatsukieast.jp（10月1日より変更）

年会費変更

東大阪東ＲＣ　280,000円

入会金変更

豊中千里ＲＣ　100,000円

兵庫県西・北部豪雨災害義援金に対する御礼

兵庫県西・北部豪雨災害で被害を受けられた方々への義援金を募集いたしましたところ、各クラブから多額の義援金がよせられました。義援金の総額は3,037,349円（9月25日集計）となりました。

皆様の義援金は第2680地区が取りまとめ、被害を受けられた方々への支援金となります。義援金を送られたクラブには、後日第2680地区から支援内容につきまして報告がなされる予定です。

皆様のご理解とご協力に感謝申しあげます。

国際ロータリー第2660地区　ガバナー　　大谷　透
社会奉仕委員会　委員長　　片山　勉

〈お詫びと訂正〉

月信9月号16ページ「2009年7月度　会員数・出席報告」
7月末女性会員数が一部間違っていました。お詫びして訂正いたします。

（クラブ名）	（誤）	（正）
大阪ネクスト	0	7
大阪フレンド	0	6
大阪住之江	0	2
吹田江坂	0	3
合計	181	199

敬弔　謹んでご冥福をお祈り申し上げます

野入　邦彦会員（池田くれはＲＣ）
2009年8月18日逝去（享年70歳）
職業奉仕委員長、会員選考増強委員長
ロータリー財団委員長

北浦　信行会員（高槻東ＲＣ）
2009年8月27日逝去（享年72歳）
会長、幹事、無任所理事
ＩＭ実行委員長、米山奨学会委員長
規定委員長、社会奉仕委員長
米山功労者（マルチプル）
ポール・ハリス・フェロー

2009-10年度
国際ロータリー第2660地区
地区大会 ご案内

第1日： 2010年2月26日(金)13:30～ リーガロイヤルホテル(大阪中之島)
第2日： 2010年2月27日(土)13:00～17:00 大阪国際会議場

Enjoy

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

地区大会第１日プログラム予定

12:00～ 友愛の広場

13:30 オープニングセッション
(分科会・会長幹事懇談会)

～講演予定者～
作家/ 津本 陽 氏
スポーツジャーナリスト/二宮 清純 氏
「元気で長生き研究所」所長
「日本笑い学会」副会長/ 昇 幹夫 氏
落語家/ 笑福亭松喬 氏

15:30 ウェルカムセレモニー
＆エンターテインメント
会員・家族のつどい/ イルカ・ライブパフォーマンス

＜イルカ／Profile＞ 東京生まれ。女子美術大学に在学中からフォークグループを結成、74年ソロデビュー。翌年の75年『なごり雪』が大ヒットし、シンガーとしての地位を確立する。78年長男"冬馬"君を出産、2年間の休業ののち再び活動を始める。現在も、コンサート活動を中心に毎年全国ツアーを続けている。

18:00 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

地区大会第２日プログラム予定

12:00～ 友愛の広場

13:00 本会議

～講演予定者～
記念講演/ 中谷 巌 氏

＜中谷巌／Profile＞ 1942 年生。一橋大学経済学部。ハーバード大学 Ph.D（経済学博士）を経て、大阪大学経済学部教授、一橋大学商学部教授を歴任。現在、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社 理事長。多摩大学名誉学長、一橋大学名誉教授

17:00 閉会

Fun

友愛の広場

第1日 12:00～18:00
第2日 12:00～17:00

ドリンクサービスの提供とともに、来場者に地区委員会の活動をわかりやすく紹介します。地区委員会の皆様には、ブース仕様をお知らせいたしますので、各委員会の個性溢れる展示を企画いただきますようお願いいたします。

2009-10 年度国際ロータリー第 2660 地区 地区大会実行委員会　　ホストクラブ/大阪西南ロータリークラブ

国際ロータリー第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 FAX:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

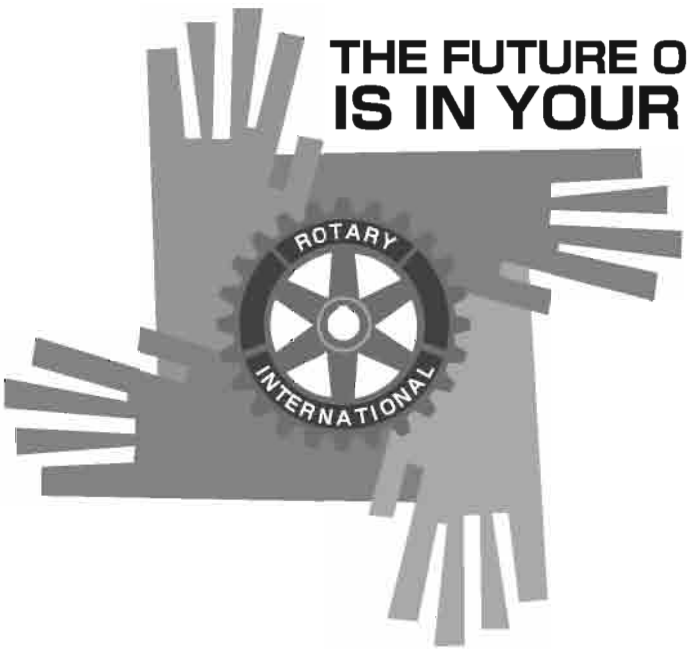
6F, Toyama Bldg. East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 FAX:81-6-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2009-2010

11 vol.5



THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

国際ロータリー第 2660 地区

2009～10 年度ガバナー **大谷 透**

ロータリーの未来は
あなたの手の中に

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
11
2009. VOL. 5

2009-2010
Governor's Monthly Letter

目　次

表2	目　　次
1	ガバナーメッセージ ロータリー財団月間及び世界インターアクト週間によせて ガバナー　大谷　　透
2～3	ロータリー財団月間によせて ロータリー財団委員会　委員長　福家　　宏
4	世界インターアクト週間によせて インターアクト委員会　委員長　田中　康正
5	第１０回日韓(韓日）親善会議報告 パストガバナー　神埼　　茂
6～7	地区ロータリー財団セミナー報告 ロータリー財団委員会　委員長　福家　　宏
8～9	クラブ職業奉仕委員長会議 職業奉仕委員会　委員長　中嶋　進治
10	第１回クラブ社会奉仕委員長会議報告 社会奉仕委員会　委員長　片山　　勉
11	青少年交換三地区合同・来日学生オリエンテーション 青少年交換委員会　委員長　岡田　俊作
12	茨木RC５０周年記念事業　インドネシアで「愛と希望」コンサート 会長　久保　義誓
13	2008～2009年度　RI協同プロジェクト最高賞 地区社会奉仕委員会/地区国際奉仕・WCS委員会
14	米山奨学委員会・ロータリー財団
15	2009年度　９月度　会員数・出席報告
16	文庫通信
17	お知らせ

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
11
2009. VOL. 5

ロータリー財団月間 及び 世界インターアクト週間によせて

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区
ガバナー
大谷　透

ロータリー財団は6代目のＲＩ会長アーチ・クランフが「基金をつくり、世の中のために良い事をしよう」と提案して始まりました。そして彼は、この基金にロータリーの名を刻み、ロータリー精神を吹き込むならば、文明の続く限り輝き続け、ロータリーを不滅のものにするだろう、という意味のことを述べています。

ロータリー財団の使命は「人道的、教育的プログラムを通じて、ロータリーの綱領を遂行し、世界平和を達成しようとするロータリーの努力を支援すること」です。具体的には、水の問題、飢餓・貧困の救済、識字率の向上、病の克服などを、そして最優先事項としてポリオの根絶を強調事項として提唱しています。

これらの問題を少しでも解決することが、平和に一歩近づく事だと考えられるからです。そして、もう一つ世界からロータリーが期待されているのは world peace fellow の育成です。これらを纏めて一言で言うならば、ロータリーは「武力によらない平和」の実現を夢見ているのです。そして「夢をかたちに」という標語は昨年度で終わったわけではないのです。ロータリーの平和奨学金によって、平和的手段による紛争解決のための専門的技術と心を身につけた world peace fellow 達は、今も地球の何処かで日夜努力を惜しまずに働いています。

歴代の日本のロータリアンの方々もこの様なロータリー財団の活動方針を支援して、長年にわたり不況の波を被るまでは、全世界の25％にも上る年次寄付を行ってまいりました。この事は世界に於ける日本の道義を高めることになり、日本は国際正義の実現と、世界平和の達成にも貢献しているとの評価につながっているのです。

今、世界的な不況のあおりを受けて、期待されている歩みから遅れをとっていますが、我々の財団です。今年度もあなたによってロータリー精神を吹き込んで頂ければ、すぐにもとの輝きを取り戻すことでしょう。

ＲＩは11月5日を含む1週間を「世界インターアクト週間」と定め、ロータリアンとインターアクターの高校生が一緒になって国際的な活動に参加するように推奨しています。例年この時期に年次大会を開催するのですが、受験勉強の都合で今年の当地区は9月27日に開催しました。

インターアクトクラブは、頭脳の柔軟な若い時に、ロータリーが大切にしている国際理解と世界的友好精神を、ロータリアンと一緒に活動する事により、身につけてもらおうと、学校の協力を得て提唱ロータリークラブの存在する地域の高校に作られたクラブです。子供は親や教師のいうとおりにはなりません。大人のするとおりに育っていきます。ロータリアンのサービスの精神と職業に対する姿勢を分かち合うのです。若者は宝であり、未来です。「ロータリーの未来は貴方の手の中にあるのです。」

ロータリー財団月間によせて

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
11
2009. VOL. 5

ロータリー財団委員会
委員長
福家　宏
（八尾中央ＲＣ）

大谷Gは：ご着任に当たって「ロータリーを身につけよう」と呼びかけられました。私はロータリー財団月間に当たって皆様に「ロータリー財団への理解を深めて下さい」と呼びかけたいと思います。国際ロータリーとロータリー財団（以下：財団と表記）とは常に密接に連携を取り合っており、ロータリーの「奉仕の理想」を実現する上で同じ方向性を持っていますので、財団について詳しく知ることは自然にロータリーを身につけることに繋がっていくだろうと私は考えております。

財団の始まりは：1917年に遡ります。当時のRI会長アーチ･クランフが「全世界的規模で慈善･教育・その他社会奉仕の分野でよりよきことをするために基金を作ろう」と呼びかけたことに始まります。そして1928年に基金は5,000米ドルに成長し、同年の国際大会で「ロータリー財団」と名づけられ、国際ロータリーとは独立した別機関としての道を歩み始めました。そして今日までの90余年のうちにその資産は7億米ドルに達し、これまでに20億米ドルもの資金を（管理運営費含む)ロータリアンの奉仕活動に提供してきました。財団はロータリアンの寄付によって成り立っています。と同時にロータリアンは財団の支援を受けて活動を展開しているのです。財団のビデオを見ますと「財団の恩恵を受けているのはロータリアンです」という言葉が出てきます。私たちは奉仕活動を進める時に財団を重要なリソースと位置づけ、それを活用することで活動はより効果的で優れたものとなるでしょう。

ロータリアンが拠って立つもの：それは国際ロータリーとロータリー財団です。私たちの片方の足は国際ロータリーの上に、もう一方の足はロータリー財団の上に立っています。しっかりした土台があるから私たちはロータリアンとして活動が出来るのです。その土台を支えているのもまたロータリアンなのです。当たり前のことのようですが、忘れてはなりません。

財団のプログラム：その第一はポリオ・プラスです。ロータリーはすでに20億人の子ども達にポリオ・ワクチンの接種を進めてきました。そして地球上のポリオの99%までを撲滅することに寄与してきました。残るは1%ですが、この最後の1%の撲滅に実は大変な努力と忍耐と資金を必要とします。（私はPETSと地区協議会でこの件について詳細なご説明をしました。）2008年と2009年にビル・ゲイツ氏はポリオ撲滅のための資金として合計3億5,500万米ドルもの巨額をロータリーに託しました。これに応えて財団は全世界のロータリアンに対し2012年6月までに2億米ドルの寄付を呼びかけました。私たちはロータリーが世界の子ども達に約束をした未来への贈り物（ポリオ根絶）の実現のために、年間4,000円の寄付には是非とも協力致しましょう。ロータリーの2億ドルのチャレンジが成功すれば、ポリオ撲滅の資金は5億5,500万ドルとなります。この大きな資金はロータリーの夢「ポリオ根絶」を非常に現実的なものとするでしょう。

第二は最も歴史のある教育的プログラムです。国際親善奨学金は1947年に創設されました。それ以来財団の援助のもと、およそ100カ国から39,000人を越える学生が留学し、国際親善に役割を果たしてきました。今日では民間団体が提供する海外留学奨学金としては世界最大のものとな

っています。

研究グループ交換（GSE）も教育的プログラムです。1965年に発足しました。25歳から40歳までのチーム・メンバー4名とロータリアンのチーム・リーダーがGSEチームを構成し、2カ国がGSEチームを交換し、互いの国の文化や職業について学ぶものです。メンバーは相手国のロータリアンの家庭にホームステイします。

世界平和フェローシップ　1942年ポールハリスは、ロータリアン誌に次のような見解を述べています。「戦争が永遠に続くことなどはあり得ません。平和が必ず来るし、来るようにしなければなりません。来る年月、非常に困難で厳しい任務がロータリーを待っています。戦争で荒廃した世界の傷を癒すこと、憎しみを相互理解や寛容に変えること、憎しみの存在するところに愛情を築くこと、敵を友人に代え、激しい怒りや武力紛争を善意と国際平和に代えることがロータリーの任務です。」そのポールハリス没後50周年を記念してロータリーの究極の目標である、紛争解決・世界平和構築のために、1996年ロータリー・アカデミー・センターの構想が審議されました。2000年10月「紛争の解決と平和における国際問題研究のためのロータリー・センター」（通常ロータリー・センターと略す）が発足。そこで学ぶ学生のために世界平和奨学金の授与が始まりました。2005年2月世界平和奨学金の名称を世界平和フェローシップと改め、奨学生(Scholar)はフェロー(Fellow）となりました。当初世界から競争制で70名が選ばれることとなっていましたが、今は1地区から何人でも推薦できます。世界には７つのロータリー・センターがあります。異なる地域の評価の高い大学がセンターとなります。詳細は「財団地域セミナー・ハンドブック」p41-p45をご参照下さい。

第三は人道的プログラムです。地区補助金、マッチング・グラント、3-H補助金の3種類があります。地区補助金は地元の地域社会奉仕のためと、ロータリーが存在しないか、存在しても十分に機能していない外国の地域社会奉仕に利用します。マッチング・グラントはクラブ/地区が外国のロータリー・クラブ/地区と協同で実施する地域社会奉仕に利用します。いずれかの地区/ロータリー・クラブが実施国に存在していなければなりません。いずれの補助金も適格性については人道的奉仕かどうかを問われます。また補助金を受け取った場合は、それがどのように成果を上げたのかを決められた書式で、報告することが義務付けられており、これを怠ると厳しいペナルティーのため地区全体が補助金を受けられなくなることもあります。当地区ではこれらの補助金は活発に利用され、素晴らしい成果をあげています。3-H補助金は、大規模の長期的プロジェクトに利用されますが、今年度からプロジェクトの対象が限定され利用は容易でなく、利用をお考えの場合は財団人道的補助金委員会にご相談下さい。

地区ロータリー財団委員会：ガバナーは地区内ロータリアンに対して財団プログラムと寄付に参加するよう奨励しますが、それを援助することが地区ロータリー財団委員会の目的です。ロータリー財団委員会はロータリー財団とロータリアンの連絡役を務めます。

当地区のロータリー財団委員会の中には①財団情報・増進委員会　②財団奨学金・学友委員会　③研究グループ交換（GSE）委員会　④財団人道的補助金委員会の4つの小委員会があります。それぞれの委員会に委員長が任命されていて、独自に年間の活動目標を定めて互いに連絡を取り合いながら情報を共有し、地区内ロータリアンの財団プログラムへの取り組みを支援します。

ロータリー・カード：2003-2004年度からこの名称のクレジットカードが発行されました。このカードで支払いをすると、金額の0.3%が自動的にポリオ・プラスへの寄付金となって日本事務局に振り込まれます。さらに5,000円ごとに1,000ポイントがつき、これを財団に寄付出来ます。（年次寄付に加算）スタンダード・カードの場合入会金は不要です。クラブの会長・幹事・親睦委員長の皆様には是非入会して頂き、グループでの飲食などには是非ともロータリー・カードで支払いをして頂きたいと思います。知らず知らずのうちに、寄付金実績が増えます。

ロータリー財団月間が、皆様の財団へのご理解を深めるための有意義な機会となりますことを念じて止みません。

世界インターアクト週間によせて

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
11
2009. VOL. 5

2009年～2010年度　国際ロータリー
第2660地区インターアクト年次大会

インターアクト委員会
委員長
田中　康正
（八尾ＲＣ）

2009年~2010年度インターアクト年次大会が9月27日（日）ホテルアウィーナ大阪にて「笑顔で結ぶ国際交流~英語落語を通じて」と題して開催されました。

担当校は清風学園中学校・高等学校、ホストクラブは大阪南ロータリークラブです。当日は大谷Gを迎え6校の生徒63名・顧問先生13名・ロータリアン40名・ローターアクター 10名の合計126名の参加で開催されました。

開会式の後、各校インターアクター代表からの活動報告があり、それぞれの学校で「赤い羽根募金活動・日本盲導犬協会の支援・あいさつ運動・老人ホーム施設での清掃活動・各地域での清掃活動・献血活動」等、独自の活動内容報告がありました。今年度は、メイン活動行事でもある海外研修（韓国)、新入生歓迎会行事が新型インフルエンザの影響により中止や延期になり残念な結果となりましたが、生徒達は元気よく活動発表に励んでおりました。

続いて日本落語協会より、桂あさ吉氏に講演にきて頂き「笑顔で結ぶ国際交流」をテーマに英語落語を聞かせて頂きました。桂あさ吉氏の昌頭挨拶の中で「日本はどの国よりも恵まれており感謝をしよう。お金は無くなるが、人から思われる心はいつまでも無くならない。人の気持ちを大切にしましょう」と話されました。落語という伝統文化を通して“笑い”という普遍性に至りたいという願いが込められています。

インターアクトクラブの目的条文に「国際理解と全人類に対する善意を増進する」というくだりがありますが、国際交流を笑顔で結ぶことに努めていきたい、相手に微笑みを贈り続ける大人になっていきたいと言う気持ちが込められていました。

午後からは生徒が7グループに分かれて英語落語に挑戦しました。初めはお互いに遠慮してなかなかスムーズにいかなかったのですが練習を重ねるうちに段々と打ち解けあい、最後にそれぞれのグループから1名が発表しました。男子生徒5名・女子生徒2名が発表してくれたのですがそれぞれ皆個性豊かな内容で、甲乙つけるのは非常に難しかったです。

年次大会の最後は次年度担当の大阪桐蔭高校へ引き継ぎを行い無事終了しました。このような有意義な年次大会を企画運営されました清風学園中学校・高等学校の皆様、大阪南ロータリークラブの皆様、心から感謝申し上げます。今後ともインターアクトクラブへのご支援をよろしくお願い申し上げます。

第10回 日韓（韓日）親善会議報告

パスト・ガバナー
神崎　茂
（大阪西ＲＣ）

「日韓（韓日）親善は人類愛から」をテーマとして2009年9月4日~5日の二日間に亘って、韓国ソウル、グランドハイアットホテルで行われ、日本側から600名余、韓国側から700名余（参加人員の公式発表なし）で合計約1,300名、当第2660地区から30名が出席しました。

韓日親善委員長（前RI理事）蔡熙秉氏が開会の挨拶で「両国の益々の経済発展と共にロータリーの親善を増進、特に青少年の交換によって相互理解を深めてゆくべきである」と話されました。

1982年に始まった当会議も途中中断の時期が長らく続き、3年前に第8回ソウル会議で再開され、 昨年は青森会議に引き継がれ、今回、第10回の記念すべき会議となりました。

現在では日本側250ＲＣ、韓国側300ＲＣの間で姉妹提携が締結され活発な交流が行われています。今回当地区から大阪北ＲＣが長年に亘る交流の成果が大であるとして表彰されました。

日本側日韓親善委員長　今井鎭雄氏はその挨拶のなかで今日の世界経済の大混乱について言及し、その経過について見解を示されました。

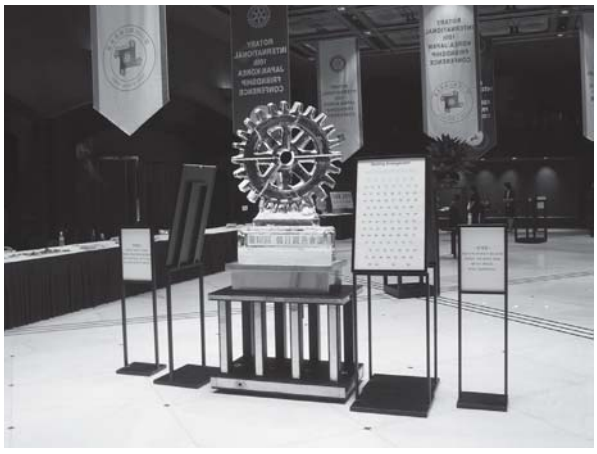
ロータリー米山記念奨学会　板橋敏雄理事長が数多くの韓国人留学生に奨学金を支給し、米山学友が韓国社会で重要な立場に立って活躍している現状について語り、二人の学友が本会議に出席し米山奨学金が大きな力となって自分達の今日あることに感謝を表明しました。

駐韓国日本大使　重家俊範氏の祝辞があり、日韓両国のロータリアンが長年に亘って社会奉仕と国際親善に協力し、青少年交流や留学生奨学金制度に取り組んでいることに祝意を示され、両国の人的交流が今日では500万人に達しているとのことでした。

会議第二日目に特別講演者として前駐日韓国大使、前外務部長官（1994～1996）孔魯明氏が登壇し、日韓両国及び今回のロータリーの親善会議については一切言及することなく、終始一貫、日本帝国主義、靖国神社、歴史認識、教科書、独島（竹島）、過去の反省、村山談話等を話題にし、今回の政変によって民主党に期待するとの発言で終わりました。

当日、司会進行係の金昌奎氏（第3640地区永登浦ＲＣ）が孔氏の話が韓国側ロータリーの意図ではないとの異例の発言があったことが印象に残りました。

国際親善を目指す精神は崇高であるが、現実には幾多の問題を乗り越えてゆくべきものであると痛感した次第です。



地区ロータリー財団セミナー報告

2009年8月29日（土）
13：30～16：30
大阪YMCA会館　2Fホール

ロータリー財団委員会
委員長
福家　宏
（八尾中央ＲＣ）

各クラブの会長、幹事、財団委員長を対象とした地区ロータリー財団セミナーは、大谷Gはもとより、松本GE、岡部GN，AG，AGEならびに財団部門指導者として近藤PG(2億ドルのチャレンジ委員)　井上PG（財団ゾーンコーディネーター）にご出席頂きました。今回は終了後に地区研修委員会からのメッセージの時間が設定されていたので地区研修委員会リーダーの戸田PGはじめ神崎PG、横山PG，研修委員のご出席もあり、出席者は270余名に上りました。司会は四宮地区代表幹事が務められました。

大谷G

「世界のために良い事をしよう」というロータリー財団の始まり､財団の目指すもの（清潔な水、飢餓貧困の解消、識字率向上、病の克服、ポリオ根絶)、それは「武力によらない平和」の実現へと繋がっていくものだということ、財団への支援は日本が国際正義の実現や世界平和の達成にも寄与しているのだという国際的感覚をロータリアンは身につけるべき、などを説かれました。

地区財団委員長

ロータリー財団(TRF)の成り立ち､RIとの関連、目覚しい発展と奉仕の歴史、財団プログラムの種類と内容、国際ロータリーとロータリー財団とロータリアンとの関係などをお話しし､「未来の夢計画」に触れた後、ロータリーの2億ドルチャレンジのご説明とご協力のお願いを致しました。

1．教育的プログラム部門

井上暎夫財団ゾーンコーディネーターから、教育的プログラムは基本的かつ重要なプログラムと認識すべきこと、プログラムを終えた財団学友を2007年規定審議会はロータリー・クラブの正会員とすることを認めたことを述べられ、学友をロータリーに迎え入れることへの支援と、大阪ネクストロータリークラブへの引き続いての理解を要請されました。

続いて山下勝弘財団奨学金・学友委員会委員長は、国際親善奨学生のしくみや派遣の実際、制度の変化について話され､世界平和フェローシップ、PSCとPSCが母体となるRCにも言及されました。このあとPSCとしてバーミンガム国際大会学友記念行事に派遣された杉浦功一氏からスライドで大会の模様が示され、意義ある参加だったとの報告がありました。

これに続いて吉川邦英研究グループ交換委員会委員長から当地区のGSEへの取り組み、今年度の派遣情報、今後の事業予定が紹介され、昨年度フランスに派遣された野村正勝団長と山本茂雄団員が素晴らしい体験談をスライドを用いて報告されました。

2. 人道的プログラム部門

山口勝之財団人道的補助金委員会委員長が、補助金の利用度の推移、授与のための条件、種類、用途、申請の方法、ロータリアンの責務などについて、地区補助金とマッチング・グラントを中心に分り易く解説されました。

3. 情報・増進委員会

大竹洋一郎委員長は、①財務状況解説、一部補助金の中止　②信頼と一致協力の必要性　③寄付に関する解説とデータの開示　④寄付の要請：年次寄付13,000円以上、ポリオ撲滅寄付4,000円以上　⑤エステス管理委員長メッセージの紹介　⑥ロータリー・カードの解説とカード入会要請、などが行なわれました。

このあと新谷秀一ロータリー財団部門顧問より、他の委員長と異なり向後3年間の任期を務める地区財団委員長への激励を頂き、大谷Gの説かれたことの実現に向け努力するようにとのお話しを頂きました。最後に松本新太郎GEの閉会のご挨拶をもって、盛大な財団地区セミナーは閉会しました。

クラブ職業奉仕委員長会議

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
11
2009. VOL. 5

職業奉仕委員会
委員長
中嶋　進治
（大阪城東ＲＣ）

本年度第１回クラブ職業奉仕委員長会議は、８月29日午前大阪YMCA会館で開催されました。

大谷透G、松本新太郎GE、岡部泰鑑GN、大森、西垣、鈴木、井上、重里、青木、藤田の7ガバナー補佐、６研修委員をお迎えし、72クラブの職業奉仕委員長が出席しました。

まず、神崎茂PGから「ロータリーの心、職業奉仕」と題した講演がありました。神崎PGは、今年1月に行われた国際協議会において、ラジェンドラ・サブー元RI会長が、近時、ロータリーにおいて、職業奉仕が忘れ去られた部門になっていることを懸念され、主として職業倫理を強調していたことを指摘されました。

また、昨年度、各クラブに対して実施した職業奉仕のアンケート調査から、職業奉仕委員長の悩みとして、①職業奉仕についての一般会員の認識が乏しい②職業奉仕について、語れる人がいない③具体的な活動がわからない④職業奉仕の成果とは何か、等があがっていたことを話され、委員長が、「職業奉仕をどう捉えるべきか」と悩んでいるのが､実情ではないかと話されました。そして、神崎PGは、これら悩める委員長に対する一つの回答として、次のように述べられました。

「ロータリーは倶楽部であり、人材の宝庫でもある。従って、会員間の親睦と信頼を深め、情報の交換を通じて、それぞれの事業の発展を考えればいいのではないか｡その具体的な方法としては、例会やその他の会合の時間を利用して、ロータリアンが、自らの職業体験を通じて、情報その他について他のロータリアンに語りかける10分、15分卓話の実施等を試みたらどうだろうか｡」

また地区で推奨している出前授業については、神崎 PG ご自身も工場の進出先の島根県出雲地方の地元市長や教育長の要請により、地元の中学生

に対し、職業講話を行っておられることも披露されました。そして、出前授業が職業を通じて社会に奉仕する有効な方法の一つではないかと指摘されました。

次いで、畑田耕一前地区職業奉仕委員長から「職業奉仕と出前授業」について、ご自身が長年行っておられる小・中学生への出前授業の体験を通して講演があり、出前授業で大事なことは、自分の専門分野の根本原理、哲学を子供たちに伝えることだと強調されました。子供たちは根本原理、哲学を持ち前の想像力を働かせて理解しようと努力します。これはやがて新しいことを考える創造力へと展開していくことになります。ぜひ各クラブにおいて、出前授業を推進して頂きたいと要請されました。

最後に、今年度、クラブとしてどのような職業奉仕の事業をするのかについて、「フォーラム」「職場見学」「関連卓話」「出前授業」「職場体験」「その他」の6項目にわたって、それぞれ2，3のクラブから事業計画の発表を行ってもらいました。紙面の都合で詳細はお伝えできませんが、いずれも意欲的な事業計画でした。他のクラブの事業計画を参考にされて、自らのクラブの事業計画をさらに充実したものにして頂ければ、地区職業奉仕委員会としては、少しはその役目を果たせたのではないかと思います。

そして、来年３月ころに実施する第２回職業奉仕委員長会議で、実施した事業を発表し、これを討議して頂き、職業奉仕活動をより充実したものにしていくことができればと思っています。

2009-2010 年度
第１回クラブ社会奉仕委員長会議報告

社会奉仕委員会
委員長
片山　勉
（大阪東ＲＣ）

日　時：　2009年9月12日（土）
　　9:30~11;30
会　場：　薬業年金会館
出席者：　大谷G・岡部GN・ガバナー補佐・
　　地区社会奉仕委員会委員・
　　クラブ社会奉仕委員長・
　　大阪府交通環境課　芦谷様
　　大阪府赤十字血液センター　織田様
　　大阪府薬務課麻薬毒劇物グループ
　　中田様
　　合計　76名

今年度第1回クラブ社会奉仕委員長会議が9月12日に薬業年金会館にて76名の出席のもと開催されました。

まず大谷Gより社会奉仕について「地区のニーズに応える為に、ニーズを把握することが重要であるとのお話がありました。

続いて「兵庫県西・北部豪雨災害」「台湾南部台風8号被害」義援金への各ＲＣの理解と協力への謝辞･地区社会奉仕委員会の活動方針の発表(社会奉仕活動の主体は各ＲＣであり、地区委員会としては各クラブの活動を収集し､これらをまとめ、参考としてロータリアンがいつでも見られるように情報を発信すること及びその活動の広報につとめること）及び地区補助金の概要と申請状況について委員長から報告しました。

次に大阪府のニーズとして
①環境対策「大阪府民会議」の活動
②交通安全運動
③麻薬撲滅「ダメ・ゼッタイ」運動
④日本赤十字「献血」運動
について地区委員及び大阪府関係者から説明と協力依頼がありました。

大阪府関係の方々の活動を統括し、岡部GNより「全て身近な課題であり、RCとして積極的に協力したい」と話されました。

最後に、第2回クラブ社会奉仕委員長会議を平成22年2月20日（土）薬業年金会館で開催し、小グループにわかれ、各クラブの社会奉仕活動について話し合う形式とする旨の報告と、当日配布された過去3年間の全クラブの社会奉仕活動事例集及び今年度の事例集の最終原稿校正への協力依頼及び完成された事例を冊子にまとめ10月末日迄に各クラブに送付するので、是非ご一読・ご活用を願いたいとの閉会挨拶で締め括られました。

2009-2010 年度
青少年交換 三地区合同・来日学生オリエンテーション

青少年交換委員会
委員長
岡田　俊作
（大阪本町ＲＣ）

昨年から三地区（D-2660, D-2640, D-2680）が合同で、来日学生のオリエンテーションを実施することになり二回目を開催致しました。今年度担当の第2640地区（大阪南部・和歌山全域）青少年交換委員会のお世話で、ユネスコ世界遺産に選ばれた「高野山」で9月26日（土）～27日（日）に行われ、参加者も約70名（来日学生23名を含むロータリアンとローテックス）を数えました。

徳川将軍家の菩提寺である別格本山･蓮花院(宿坊）で、9月26日午後3時から来日学生がそれぞれの出身国の国旗を掲げ国歌を斉唱して初日のオリエンテーションがはじまりました。第2640地区ガバナー村上有司様、各地区委員長（第2640地区豊岡委員長、第2680地区吉田委員長）のご挨拶の後、高野山ＲＣの御協力も戴き、地元の高野山高校のインターアクトメンバーとの交流会や同校の空手部生徒による演武観賞に食い入っていました。その後は、般若心経の写経を体験して蓮花院へ納めました。夕食までの時間には、手品や腹話術の余興も企画されており楽しいひと時でした。

夕食後は、各地区単位に別れてのオリエンテーションを行いました。この夜のオリエンテーションでは、来日から約１か月を経過した時点での来日学生の悩みや問題を引き出して、ロータリアンや海外派遣経験のあるローテックスメンバーからのアドバイスや討論を通じて、日本での生活習慣や学校生活に理解を深めて貰うことを目的としており、同時にホストファミリーとの信頼感のある有意義な生活をする為の指導です。

二日目は早朝の本堂でのお勤めに全員で参加し、読経の流れる中での荘厳な雰囲気を味わうことが出来ました。前日各自の願いごとを書いて仕上げた皆の写経が、本尊に供えられていました。その後、午前中は外国語の出来るボランティアガイドの説明を聞きながら、一の橋から奥の院を見学し、歴史上の人物の説明などに興味を示していました。昼食後は、金剛峯寺・伽藍・根本大塔を見学し、高野山を充分満喫して３時過ぎに下山の途につきました。

茨木ＲＣ50周年記念事業
インドネシアで「愛と希望」コンサート

会長
久保　義誓
（茨木ＲＣ）

去る7月23～26日、第2660地区茨木ＲＣは50周年記念事業として、インドネシアの3ヶ所において（ジャカルタ、ジョグジャカルタ、バリ）、恵まれない子どもたちを対象に「愛と希望」をテーマにコンサートを実施しました。合計1,000名を超える子どもたち、約450人のロータリアン・現地ローターアクトメンバーとともに有意義な一時を過ごすことができました。

今回、唄っていただいた森祐理さんは平素から「愛と希望」を人々の心に伝えることを生業とされ､全国の施設等を回っておられます。ご自身も、神戸の震災で弟さんを亡くされましたが、そんなお話を子供たちの前でされた時には、涙をこらえている子どもたちもたくさんいました。

「ドラえもんのポケットの中にあなたの一番欲しいものが入ってるとすれば、それはなあに?」と森祐理さんが孤児院の子どもに尋ねた時、ある子どもは「お父さん。」と答えました。その時、会場が一瞬しーんとなり、我々一同はそこに居合わせた方々と、「全ての人の幸せ」を願う気持ちで心が一つになりました。また、様々な境遇にある子どもたちの言葉や笑顔から、多くの大切なものを貰った気がしました。奉仕とは与えるものではなく、双方向のものであるということを深く認識しました。50周年を迎えるにあたり、我が茨木RCのあり方を再認識できたと思っています。

現地のマスコミも取材に来られ、各地の新聞やテレビに取り上げられました。そのことにより、多くの方々にロータリーの奉仕の精神が伝わったと思います。

最後のバリでのコンサートの後、パーティーが開かれ、RI第3400地区トーマスガバナー、パストガバナー、姉妹クラブである台北西北RCメンバー、インドネシアＲＣメンバーと友好を深め、インドネシア記念事業の幕を下ろしました。

2008～2009 年度 RI 協同プロジェクト最高賞

地区社会奉仕委員会
地区国際奉仕・WCS委員会

RI協同プロジェクト最高賞は、地元、全国、あるいは国際レベルにおいて、他団体と協同で実施された奉仕プロジェクトを対象とした賞です。受賞の対象となるプロジェクトは、人道的ニーズを取り上げた奉仕活動です。

2008 ～ 2009年度は、第2660地区から２つのプロジェクトが受賞しました。

1．プロジェクト名：
モンゴルどすこい北河内
わんぱく相撲門真場所
協力ＲＣ：守口ＲＣ
門真ＲＣ
守口イブニングＲＣ
協同団体：門真市国際交流協会
門真相撲連盟
北河内相撲連盟
モンゴル相撲協会

2．プロジェクト名：
留学生と小学生のジョイント授業
（留学生と小学生のふれあいの会）
Ｒ　　Ｃ：大阪難波ＲＣ
協同団体：独立行政法人　日本学生支援機構　大阪日本語教育センター　大阪市立五条小学校

地区米山奨学委員会より

2009年8月末	全国寄付金合計額	290,286,418円（前年度比7.23%減）
〃	第2660地区寄付金合計額	16,108,000円（前年度比12.08%増）
2009年8月末	全国寄付合計トップ10	1. 第2770地区 18,562,016円
		2. 第2750地区 17,928,855円
		3. 第2760地区 17,378,000円
		4. 第2650地区 16,946,150円
		5. 第2660地区 16,108,000円
		6. 第2590地区 14,628,660円
		7. 第2580地区 13,175,300円
		8. 第2710地区 11,934,500円
		9. 第2610地区 11,526,300円
		10. 第2790地区 9,517,600円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。
(2009年8月)

氏名	回数	クラブ名
金森　市朗	1 回目	枚方 RC
仲　光男	1 回目	枚方 RC
西本　和彦	1 回目	枚方 RC
小野　俊文	1 回目	枚方 RC
田邉　誠	1 回目	枚方 RC
西尾　忠夫	3 回目	茨木西 RC
西田　滋	2 回目	茨木西 RC
吉岡　宣史朗	2 回目	茨木西 RC
原田　直己	3 回目	大阪難波 RC
望月　英成	4 回目	大阪難波 RC
天本　雄二	1 回目	大阪難波 RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。
(2009年8月)

クラブ名	回数
枚方 RC	21 回目
大阪難波 RC	48 回目

ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2009)

笠井　靖彦	大阪柏原 RC	8/7
楠　研二	大阪淀川 RC	8/28
浜　博英	新大阪 RC	8/28
中小路　悦子	茨木西 RC	8/14

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル･ポール・ハリス・フェローです。(2009)

川口　淳三	3回目	東大阪東 RC	8/28
渡邊　邦雄	7回目	大阪城南 RC	8/31
和中　裕	7回目	大阪北 RC	8/21
鍬田　充生	3回目	大阪天満橋 RC	8/7
南川　和茂	5回目	大阪天満橋 RC	8/7
髙島　政康	6回目	東大阪西 RC	8/28
飯原　啓吾	3回目	新大阪 RC	8/28
花原　昭弘	3回目	新大阪 RC	8/28
赤井　ムツヱ	1回目	茨木西 RC	8/14

ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。
(2009)

樫畑　寛治	大阪難波 RC	8/21
南川　和茂	大阪天満橋 RC	8/7

2009年 9月度 会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	9月末会員数 全員	9月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	38	38	2	0	0	0	4	63.16	59.87
	池田くれは	40	38	1	0	2	−2	3	79.57	76.76
	箕面	29	29	1	0	0	0	4	92.24	80.17
	箕面中央	24	24	0	0	0	0	4	88.81	84.30
	豊中	47	47	2	0	0	0	4	93.84	89.32
	豊中南	40	40	1	0	0	0	4	86.42	75.13
	豊中ー大阪国際空港	22	22	0	0	0	0	4	77.14	69.82
	豊中千里	38	38	3	0	0	0	4	86.61	80.26
	小計	278	276	10	0	2	−2		83.47	76.95
IM第2組	茨木	26	26	2	0	0	0	4	95.49	82.72
	茨木東	46	46	3	0	0	0	4	84.90	76.13
	茨木西	25	27	6	2	0	2	4	100.00	75.00
	千里	49	48	0	0	1	−1	4	91.15	80.58
	千里メイプル	27	26	3	0	1	−1	4	89.81	81.48
	摂津	40	40	2	0	0	0	4	88.81	81.98
	吹田	64	64	6	0	0	0	4	91.92	84.69
	吹田江坂	42	43	3	1	0	1	4	96.29	86.46
	吹田西	47	49	1	2	0	2	3	100.00	90.59
	高槻	49	49	3	0	0	0	4	86.44	85.37
	高槻東	42	42	0	1	1	0	4	96.65	94.60
	高槻西	26	26	0	0	0	0	3	84.61	79.46
	小計	483	486	29	6	3	3		92.17	83.26
IM第3組	大東	47	47	0	1	1	0	4	97.69	90.70
	大東中央	32	32	10	0	0	0	4	80.45	69.23
	枚方	41	45	0	4	0	4	4	91.67	86.54
	門真	27	29	2	2	0	2	4	85.71	76.79
	交野	23	23	1	0	0	0	3	92.49	92.49
	香里園	19	19	0	0	0	0	4	95.41	82.91
	くずは	55	56	0	1	0	1	4	80.76	73.99
	守口	41	42	3	1	0	1	4	87.50	77.98
	守口イブニング	23	24	3	1	0	1	4	79.17	72.92
	寝屋川	42	42	4	0	0	0	3	90.34	81.53
	四條畷	13	13	0	0	0	0	4	95.80	92.96
	小計	363	372	23	10	1	9		88.82	81.64
IM第4組	東大阪	75	75	0	0	0	0	4	87.00	77.70
	東大阪中央	41	42	0	1	0	1	3	85.13	75.92
	東大阪東	70	73	6	3	0	3	3	83.13	72.02
	東大阪みどり	27	28	1	1	0	1	4	84.80	70.54
	東大阪西	38	40	0	2	0	2	3	98.05	52.46
	大阪柏原	35	35	4	0	0	0	4	97.67	87.54
	大阪ネクスト	17	17	7	0	0	0	4	80.00	66.00
	八尾	83	83	0	1	1	0	4	97.09	69.64
	八尾中央	23	24	2	1	0	1	4	88.41	78.89
	八尾東	29	29	2	0	0	0	4	72.45	62.14
	小計	438	446	22	9	1	8		87.37	71.29
IM第5組	大阪中央	57	58	6	2	1	1	4	93.10	81.45
	大阪堂島	31	33	1	2	0	2	3	83.84	83.84
	大阪北	173	174	0	2	1	1	4	85.91	73.18
IM第5組	大阪北梅田	50	50	4	0	0	0	3	76.00	64.67
	大阪西	84	82	0	0	2	−2	3	90.93	77.60
	大阪大淀	47	47	0	0	0	0	3	82.17	79.07
	大阪リバーサイド	35	36	5	1	0	1	4	93.43	72.50
	大阪西北	57	57	0	0	0	0	4	92.50	85.00
	大阪そねざき	54	54	32	0	0	0	4	93.87	79.25
	大阪梅田	46	47	0	1	0	1	4	87.83	78.66
	大阪梅田東	36	37	0	1	0	1	3	91.88	76.57
	大阪ユニバーサルシティー	27	28	2	1	0	1	3	78.67	66.67
	小計	697	703	50	10	4	6		87.51	76.54
IM第6組	大阪	252	256	0	6	2	4	4	72.09	58.81
	大阪東	120	121	0	1	0	1	4	93.20	72.76
	大阪東淀ちゃやまち	41	41	6	0	0	0	3	89.79	75.62
	大阪城東	49	51	4	2	0	2	4	91.33	80.32
	大阪中之島	32	33	1	1	0	1	4	85.33	74.99
	大阪大手前	42	42	3	0	0	0	4	84.40	72.37
	大阪城北	60	60	1	0	0	0	4	84.20	83.24
	大阪天満橋	74	74	0	0	0	0	3	82.46	76.67
	大阪鶴見	36	37	1	1	0	1	4	85.09	79.98
	大阪淀川	40	40	2	0	0	0	3	94.16	72.99
	新大阪	38	38	0	1	1	0	4	78.29	71.05
	小計	784	793	18	12	3	9		85.49	74.44
IM第7組	大阪フレンド	17	17	6	0	0	0	4	79.41	60.94
	大阪本町	27	27	2	0	0	0	4	83.98	73.61
	大阪御堂筋	36	36	0	0	0	0	4	85.00	72.14
	大阪南	127	131	0	5	1	4	4	78.82	66.44
	大阪難波	57	57	0	0	0	0	3	86.05	74.85
	大阪なにわ	34	32	1	0	2	−2	4	84.15	76.65
	大阪南西	20	20	4	0	0	0	4	87.50	80.56
	大阪西南	93	93	13	0	0	0	4	96.80	75.81
	大阪船場	45	45	0	0	0	0	3	94.00	80.00
	大阪心斎橋	38	38	0	0	0	0	4	95.95	80.86
	大阪うつぼ	41	41	6	0	0	0	4	85.06	82.05
	小計	535	537	32	5	3	2		86.97	74.90
IM第8組	大阪阿倍野	18	18	2	0	0	0	4	89.83	75.61
	大阪阪南	47	47	2	1	1	0	4	88.90	85.04
	大阪平野	36	37	4	1	0	1	3	98.09	88.49
	大阪イブニング	21	21	5	0	0	0	3	82.54	74.60
	大阪城南	59	58	0	0	1	−1	4	99.52	86.87
	大阪咲洲	22	22	1	0	0	0	4	86.36	63.64
	大阪住之江	25	25	2	0	0	0	3	96.21	71.80
	大阪住吉	32	32	2	0	0	0	3	80.77	71.79
	大阪天王寺	19	19	0	0	0	0	3	86.93	85.08
	大阪東南	53	53	0	0	0	0	4	96.23	72.26
	小計	332	332	18	2	2	0		90.54	77.52

合計	クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
	85	3910	3945	202	54	19	35		87.8	77.1

文庫通信（265号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。　また、一部資料はホームページでＰＤＦもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

――― ロータリー情報－ガバナー月信他から ―――

◎「ロータリーの魅力について」牧田静二　2009　2p（D.2620）

◎「大連ＲＣの『ロータリー宣言』（大連宣言）について」岩渕　均　2009　2p　（D.2770）

◎「よねやま雑感」板橋敏雄　2009　1p（D.2550）

◎「三井報恩会（初代理事長米山梅吉）の結核撲滅と救癩援助」
長谷川　了　2009　3p　（米山梅吉記念館館報）

◎「概説－我が国に於ける戦前のロータリー運動」金子秀隆　2009　6p

◎「ロータリーを語る　－ロータリー鼎談」
足立功一（コーディネーター）2009　4p　（D.2500 IM報告書）
［上記申込先：ロータリー文庫（コピー／PDF)］

◎「ロータリアンが取り組んだ平和への道標」坂本俊雄　2009　41・42p
［申込先：レオパオラ　FAX（042）622-7271］

◎「素晴らしい出逢い　よき師、よき友は人生の宝②」戸田　孝　2009　228p
［申込先：D.2660　FAX（06）6264-2661］

ロータリー文庫

〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル3階
TEL（03）3433-6456・FAX（03）3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後5時　休館＝土・日・祝祭日

〈お知らせ〉

第2660地区　今後の主要行事予定

開催日	行事名	会場
2010年2月26日（金）～27日（土）	地区大会（ホスト：大阪西南）	リーガロイヤルホテル・大阪国際会議場
3月20日（土）	地区チーム研修セミナー・会長エレクト研修セミナー（PETS）合同研修会（ホスト：八尾）	大阪国際会議場
4月24日（土）	地区協議会（ホスト：八尾）	大阪国際会議場
5月2日（日）～4日（火）	春のライラ（ホスト：大阪城北）	大阪府立青少年海洋センター
6月20日（日）～23日（水）	国際大会	モントリオール（カナダ）
7月17日（土）	合同地区委員会（ホスト：八尾）	大阪YMCA
8月28日（土）	地区財団セミナー（ホスト：八尾）	大阪YMCA
10月29日（金）～30日（土）	地区大会（ホスト：八尾）	リーガロイヤルホテル・大阪国際会議場

台湾台風災害義援金に対する御礼

８月上旬に台湾で台風の被害を受けられた方々を支援するため、義援金の募集をいたしましたところ、各クラブから多額の義援金を拠出していただきました。義援金の総額は1,979,801円となりました。

皆様からの義援金はガバナー会を通じ、台日国際扶輪親善会　林士珍理事長にお渡しして、台湾の被災者支援に活用していただきます。

皆様のご理解とご協力に感謝申しあげます。

国際ロータリー第2660地区
ガバナー　大谷　透
社会奉仕委員会　委員長　片山　勉

会長交代（2009年10月1日より）

大阪そねざきＲＣ　新会長　伊﨑　順五

ガバナー月信の表紙カラー

ガバナー月信の表紙の色は、今年度のガバナーカラーでスタートいたしましたが、季節感を出すため３ヶ月ごとに色を変えることにいたしました。10月号から色を変更しております。説明と報告が遅れましたことをお詫びいたします。

ガバナー月信編集委員会

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2009～2010
GOVERNOR
TORU OTANI

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 FAX:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

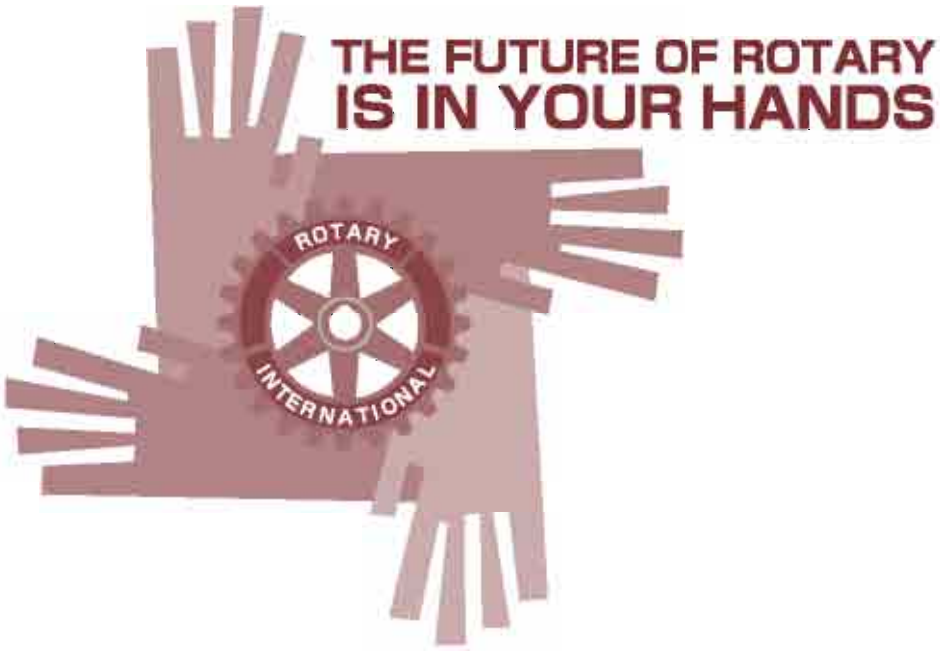
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
6F, Toyama Bldg. East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 FAX:81-6-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2009-2010

12 vol.6



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

国際ロータリー第 2660 地区

2009～10 年度ガバナー 大谷 透

ロータリーの未来は
あなたの手の中に

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
12
2009. VOL. 6

2009-2010
Governor's Monthly Letter

目　次

表2	目　　次
1	ガバナーメッセージ 家族月間によせて　－“奉仕の理想”は家庭から－ ガバナー　大谷　　透
2	ロータリー家族月間にちなんで 大阪西南ＲＣ　会長　藤本　和茂
3	秋のライラ 青少年活動委員会　委員長　陶　柳之介
4	米山奨学生レクリエーション開催 米山奨学委員会　委員長　村橋　義晃
5	国際親善奨学生オリエンテーション 財団奨学金・学友委員会　委員長　山下　勝弘
6	2009－2010年度　第2660地区　地区協議会会計報告 実行委員長　小田　眞弘　　幹事　上田　直樹 会計　高澤　俊也
7	米山奨学委員会・ロータリー財団
8	2009年度　10月度　会員数・出席報告
9	文庫通信
10	お知らせ
11	ガバナー事務所案内

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
12
2009. VOL. 6

家族月間によせて
—“奉仕の理想”は家庭から—

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区
ガバナー
大谷　透

2003–2004年度のＲＩ会長であったマジアベ氏は、ロータリーはロータリアンだけで成り立っているのではなく、そこには多くの人々、特に配偶者・家族の理解と支援があるからこそ、私たちロータリアンは、ロータリーの理念に基づき“親睦（友情）と奉仕”の業を実践できるのだと強調され、12月を「家族月間」にする事を提唱されました。12月はクリスマス家族会など、会員家族を対象にした親睦交流のプログラムが恒例となっているクラブが多く、歴代ＲＩ会長はこれを踏襲し、家族の大切さに思いをはせる月間として定着してきました。

我々の目指す健全な平和社会実現のためには、その最小単位である一個一個の家庭の健全さが重要な要素です。家庭のありようが健全さを失えば、健全な平和社会は成り立つ筈がありません。司馬遷の言葉「九牛一毛」はそれぞれが自分の家族を大切にしなければならないことを教えています。

家庭における教育の大切さが再認識されなければなりません。そしてその成果が生み出されるためには、ロータリーの中核をなす価値観である「高潔さ」「思いやり」「リーダーシップ」は必須です。

先月はロータリー財団月間でした。我々ロータリアンは「世の中のためになる良いことをしよう」の標語の基に創られたロータリー財団に協力し、世界平和を夢見ます。しかし、もし自分の家庭さえも平和に保つ事が出来なくて、どうして世界平和が達成できるでしょうか。

ロータリーの綱領（目的）は、“奉仕の理想”（Ideal of service）を全生活の場に適用せよと励ましています。先ず一番身近な家庭に適用することから始めましょうという事です。即ち、家族一人ひとりのニーズをよく汲み取り、理想的な形で満たしていきましょう、最もその家族に必要なことは何かを考えて尽力しましょう、ということです。

人間の普遍的で最も大きなニーズの一つは人のためにした行為に対して感謝されることです。先ず日頃の協力に対する感謝から始めましょう。家族同士がお互いの人格を尊重しあっている関係にあるかどうか反省してみましょう。「家族月間」にあたり、まず家庭でロータリーを身につけることを意識しましょう。

知識を得ても、実践が伴わなければリーダーたり得ません。どうか家庭内においても、リーダーとして家族の温もりを自ら作る実践を始めてください。この年を互いに感謝の心をもって締めくくり、温もりのある家庭で新しい年を迎えましょう。2010年が皆様のご家族にとって暖かな陽がさす年であることをお祈りします。

今回で今年最後のガバナーメッセージとなります。

ロータリー「家族月間」にちなんで

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
12
2009. VOL. 6

大阪西南ＲＣ
会長
藤本　和茂

大阪西南ＲＣは前年度創立40周年を迎えました。一年以上前から40周年準備委員会、実行委員会で企画して頂き、会員の手作りで素晴らしい周年事業ができたと自負しております。特に会員ご家族の皆さんに喜んでもらえるようエンターテインメントにはいろいろ趣向をこらし、会員自らミュージカルのダンスを演出、演舞していただき家族含めておおいに盛り上がりました。

大阪西南ＲＣは友好委員会主催により秋の家族会、クリスマス家族会、春の家族会を毎年一生懸命企画して頂いております。老壮青の各年代の皆様が楽しめると同時に会員ご家族同士が知り合えるよう計らっていただいております。クリスマス家族会の最後に円陣を組んで「手に手つないで」を唱和する雰囲気はロータリークラブで最高と思っております。普段仕事とロータリーにかまけてなかなか家族で話しをする機会が少なくなっているのは私だけかも判りませんが、できるだけロータリーの場を利用して日頃の無精をつぐなう事ができれば有り難いと思っております。

今年度は大谷透Ｇをはじめ地区に多くの会員を輩出しております。大阪西南ＲＣの特筆すべきところは90名以上を擁するクラブでありながら非常に結束力がよいところではないかと思っております。

地区大会が来年2月26日、27日に開催されます。地区大会準備委員会を経て地区大会実行委員会にホストクラブとして全力をあげて取り組んでいるところです。クラブ全員でロータリアン、ご家族の皆さんに喜んでもらえる地区大会にすべく企画しております。多くのご家族にも参加してもらい感動を与えられるよう頑張っております。

2月26日のオープニングセッション１，２，３には各々、作家の津本　陽氏、スポーツジャーナリストの二宮清純氏、「笑いと健康」をテーマにした昇　幹生氏、笑福亭松喬氏の多士済々の方々の講演を予定しております。その後ウェルカムセレモニーを行い会員家族のつどいとして、フォーク歌手イルカさんのライブがございます。引き続きＲＩ会長代理ビチャイ・ラタクル氏（2002～03年ＲＩ会長）をお迎えして歓迎晩餐会が行われます。2月27日の本会議では経済評論家の中谷　巌氏に記念講演をお願いしております。是非とも会員の皆様はもちろん、ご家族お誘いあわせのうえ、ご来場をお待ちしております。

秋のライラ

青少年活動委員会
委員長
陶　柳之介
（箕面ＲＣ）

秋のライラを「かかわり学びの実践学」（リーダーの人間力）をテーマに大阪阿倍野ＲＣのホストにより関西大学とのタイアップで開催しました。

初級ライラにＲＣ推薦者62名、関西大学より38名の計100名。また上級ライラには10名の参加者を迎え、関西大学高槻キャンパス及び摂津峡にて、２泊３日の短いながらも実りのある秋のライラを実施しました。

１日目は、関西大学千里山キャンパスにて、大谷Ｇのご挨拶に始まり、基調講演には、坂東弘康様による「指導者の資質」というテーマでお話を頂きました。受講生達にとってリーダーシップやリーダーについて大変良い勉強になったのではないかと思います。

２日目は、高槻キャンパスと摂津峡においてグループごとにテーマに添って自然との触れ合いを通じチームワークの大切さを学んで頂き、夜にはチーム討論会を通じリーダーシップについて討論をして頂き、リーダーとしての資質について学んで頂けたと思います。

３日目はグループ発表にそなえてのまとめをする事で、リーダーとしての人間力を実感してもらえたと思います。

今回、この３日間で学んだ事、経験出来た事を活かして実社会で青少年のリーダーとしてまた社会人として活躍して頂きたいと思っています。

閉講式では、松本ＧＥのご挨拶で無事閉会いたしました。最後に606名の登録を頂いたロータリアンの皆様、大阪阿倍野ＲＣの櫛田会長、武田実行委員長、クラブの皆様、パパをして下さったロータリアンの皆様、関西大学の村川先生、安田先生、小室先生、上級ライラでお世話になった稗田先生、そしてチームライラの諸君のお陰でこのすばらしい秋のライラを実行出来ました事、本当にありがとうございました。

心より感謝申し上げます。

米山奨学生レクリエーション開催

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
12
2009. VOL. 6

日　時：2009年10月18日（日）
場　所：宝塚大劇場
出席者：松本新太郎ガバナーエレクト
村橋委員長・磯田副委員長・
西谷・田中・吉田・米田委員

米山奨学委員会
委員長
村橋　義晃
（大阪中之島ＲＣ）

2009年度「米山奨学生レクリエーション」が秋晴れの日に恒例の宝塚大劇場にて開催されました。この事業の目的は、米山奨学生に日本の文化を肌で感じてもらい、また奨学生同士の交流を深めるとともにロータリアンそしてその家族とのよりいっそうのコミュニケーションを深めていただくことです。

今年の宝塚歌劇の演目は月組の第1部ミュージカルロマン「ラストプレイ」。孤児院で育った主人公の青年は、ストレスと重圧から演奏中に失神してしまう。このことがトラウマとなり、彼はピアノに近づくことさえ出来なくなる。孤児院を出た青年は偶然出会った1人の男の元に身を寄せる。ある日、何者かに狙撃され青年は記憶を失うが、ピアノに向かい見事な演奏を始める……。主人公が自らの意思で。第2部はファンタスティック・ショー「Heat on Beat !」。非常に煌びやかでTHE宝塚歌劇そのものでした。

華やかな公演も2時過ぎに終演となり、宝塚劇場別室にて懇親会が開催されました。まず初めに松本新太郎ガバナーエレクトが米山奨学生のカウンセラー皆様に感謝とねぎらいの言葉を述べられ、奨学生には励ましと未来への期待の言葉を贈られました。続きまして第2660地区米山奨学委員長より伝統のある宝塚歌劇の紹介を含めて挨拶されました。

その後、奨学生とカウンセラーの皆様より自己紹介を兼ねたスピーチをしていただきました。宝塚歌劇の感想は「男性が女装の劇は他国でもあるが女性が男装するのは初めてみた」「華やかさに感動した」「今でも胸がドキドキする」等々、皆日本の文化に触れ非常に感動していただきました。また例会や日常生活については「いろいろなロータリアンのお家に訪問した」「京都に連れて行ってもらった」等、お世話クラブのロータリアンとコミュニケーションがとられているのがよくわかりました。話の中から奨学生達はクラブのカウンセラー・ロータリアンを日本のお父さん、お母さんと思い慕っているのが伺えました。そして関西米山奨学生学友会朴日会長より学友会の案内があり、奨学生終了後も交流を繋げていくよう力強いメッセージがありました。

最後に、この米山奨学生達が数十年後に国際社会で活躍し、自国と日本との橋渡しをしてくれることを祈念して報告にさせていただきます。

国際親善奨学生オリエンテーション

2010-2011年度ロータリー財団国際親善奨学生候補者・顧問ロータリアンのための第１回オリエンテーションを開催

財団奨学金・学友委員会
委員長
山下　勝弘
（東大阪ＲＣ）

2009年9月12日（土）薬業年金会館507号室において、大谷ガバナー、岡部ガバナー・ノミニーにご同席を賜り、2010–2011年度に国際親善奨学生として留学する候補者とその顧問ロータリアンのための、第１回のオリエンテーションを開催しました。

当日のプログラムは次のとおりです。

司会	委員	道満　隆
開会の挨拶・出席者紹介	委員長	山下勝弘
ガバナー挨拶	ガバナー	大谷　透
奨学生候補者並びに顧問ロータリアン自己紹介		
ロータリー財団及び国際親善奨学金プログラムについて	委員長	山下勝弘
国際親善奨学生の責務・顧問ロータリアンの責務	副委員長	梅崎道夫
奨学生誓約書署名、認定書・顧問ロータリアン委嘱状贈呈	ガバナー	大谷　透
奨学生に対して期待すること	財団委員長	福家　宏
留学直前に思うこと	09–10年度国際親善奨学生	崔 正勲
学友会について	委員	入船禎三
ＰＳＣ紹介	ＰＳＣ会長	野村雅夫
所感	ガバナー・ノミニー	岡部泰鑑

国際親善奨学金のプログラムは1947年にスタートしたもので、財団プログラムの中では最も歴史のあるものです。当地区からは、過去に約500名の国際親善奨学生が留学をし、相当の実績を残してくれています。

2010–2011年度の奨学生候補者と顧問ロータリアンのために、当委員会では、留学前に３回のオリエンテーションを実施しております。今回のオリエンテーションは、その第１回目です。

国際親善奨学金の目的は、外国留学を通じて国際理解と親善を推進することです。奨学生候補者が、その目的をよく理解し、留学先でそれを実践してくれるようにと、オリエンテーションを実施しております。

第1回目のオリエンテーションは、奨学生候補者に、ロータリークラブ、ロータリー財団並びに、国際親善奨学金の制度について理解を深めることを目的としております。

奨学生候補者は、前年度に優秀な人たちを選考して選ばれた人たちであり、ロータリークラブのことなどを、よく理解してくれたことと思います。

2009–2010年度
第2660地区 地区協議会会計報告

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
12
2009. VOL. 6

開催日：平成21年4月25日（土）
　　午後1時より5時半
場　所：大阪国際会議場
ホストクラブ：大阪西南ロータリークラブ

実行委員長　小田　眞弘
幹事　上田　直樹
会計　髙澤　俊也

2009–2010年度の地区協議会会計決算を平成21年9月30日大阪西南ロータリークラブ事務局に開催し、帳票類、領収書等を精査し間違いが無い事を報告します。

収入の部

科目	クラブ数	負担額	総額
29名以下	23	100,000	2,300,000
30名以上	63	120,000	7,560,000
計	86		9,860,000

支出の部

項目	内訳	金額	項目別計	内訳
会場費	会場	3,155,706		本会議場・部門別会議場他
	音響・照明	126,324		本会議場音響・照明
	昼食	687,324		地区関係・講師他
			3,969,354	
会合費	室料	242,625		第1～10回実行委員会
			242,625	
印刷費	看板	934,284		会議場案内板、名垂れ、他
	プログラム	638,631		プログラム作成
			1,572,915	
記録費	テープ起し	251,475		本会議・部門別会議記録
	記録誌作成	1,080,870	1,332,345	記録誌作成ＣＤ使用
講師費用	謝礼	93,230		部門別会議講師謝礼
			93,230	
雑費	その他	1,017,524		看護士日当
				郵送費
				コピー
				記録録音指導他
			1,017,524	
	総計		8,227,993	

収入の部		支出の部		残額
9,860,000		8,227,993		1,632,007

※残額は地区会計に繰入れ

米山奨学委員会・ロータリー財団

地区米山奨学委員会より

2009年9月末　全国寄付金合計額
345,308,481円　（前年度比6.33％減）

2009年9月末　第2660地区寄付金合計額
20,686,000円　（前年度比15.91％増）

2009年9月末　全国寄付合計トップ10

1. 第2770地区　23,192,016円
2. 第2750地区　20,867,105円
3. 第2660地区　20,686,000円
4. 第2760地区　20,293,000円
5. 第2650地区　19,786,363円
6. 第2590地区　16,776,660円
7. 第2710地区　14,055,875円
8. 第2580地区　13,945,300円
9. 第2610地区　12,824,300円
10. 第2790地区　11,667,600円

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。
(2009年9月)

クラブ名	回数
大阪RC	90 回目
大阪阪南RC	30 回目
大阪南RC	76 回目
大阪西北RC	38 回目

ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2009)

三木　彰	くずはRC		9/11
森　賢司	くずはRC		9/11
三好　千代子	茨木RC		9/4
朱　明義	茨木RC		9/4
戸川　通夫	茨木RC		9/4
安田　暎胤	大阪南RC		9/18

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2009)

相田　襄治	2回目	大阪南RC	9/18
草島　一	1回目	大阪南RC	9/18
三原　幸二	3回目	大阪南RC	9/18
永江　溥	1回目	大阪南RC	9/18
鈴木　慶一	2回目	大阪南RC	9/18
寺崎　泰彦	1回目	大阪南RC	9/18
塚本　邦彦	1回目	大阪南RC	9/18
横尾　国治	1回目	大阪南RC	9/18
横山　順治郎	1回目	大阪南RC	9/18
高地　健	3回目	大阪淀川RC	9/4

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。
(2009年9月)

氏　名	回　数	クラブ名
森　賢司	1 回目	くずはRC
上野　弘之	7 回目	箕面中央RC
羽間　平安	8 回目	大阪RC
羽鳥　敬彦	2 回目	大阪RC
松本　圭史	4 回目	大阪RC
更家　悠介	2 回目	大阪RC
田代　和	3 回目	大阪RC
谷川　正	4 回目	大阪RC
山田　隆三	2 回目	大阪RC
服部　四郎	5 回目	大阪阪南RC
笠井　勝巳	5 回目	大阪阪南RC
中谷　龍石	5 回目	大阪阪南RC
能口　武雄	6 回目	大阪阪南RC
乃口　忠勝	2 回目	大阪阪南RC
宇田　壽彦	5 回目	大阪阪南RC
吉田　英哲	5 回目	大阪阪南RC
四ツ碇　行雄	5 回目	大阪阪南RC
米田　誠治	2 回目	大阪阪南RC
淺沼　健一	4 回目	大阪南RC
林　信幸	2 回目	大阪南RC
伊井　智昭	2 回目	大阪南RC
川岸　靖雄	1 回目	大阪南RC
小谷　公穂	6 回目	大阪南RC
小山　博記	2 回目	大阪南RC
暮松　毅	1 回目	大阪南RC
松林　寛	1 回目	大阪南RC
松尾　浩一	1 回目	大阪南RC
三原　幸二	4 回目	大阪南RC
左藤　孜	3 回目	大阪南RC
佐々木　純一	1 回目	大阪南RC
清水　裕	5 回目	大阪南RC
鈴木　慶一	3 回目	大阪南RC
田中　三男	5 回目	大阪南RC
土井　廣	3 回目	大阪南RC
上田　豊	3 回目	大阪南RC
山口　多賀司	3 回目	大阪南RC
濱浦　紀代輝	2 回目	大阪なにわRC
藤井　宏一	8 回目	大阪西北RC
岩城　本臣	6 回目	大阪西北RC
河合　秀行	1 回目	大阪西北RC
小林　則夫	4 回目	大阪西北RC
森　恕	4 回目	大阪西北RC
西村　暲	7 回目	大阪西北RC
尾下　千明	4 回目	大阪西北RC
廣田　敦善	6 回目	大阪城北RC
新酒　武	16 回目	大阪城北RC

2009年 10月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	10月末会員数 全員	10月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	38	38	2	0	0	0	4	58.56	57.90
	池田くれは	40	36	1	0	4	−4	3	78.96	77.98
	箕面	29	30	1	1	0	1	4	85.82	75.83
	箕面中央	24	24	0	0	0	0	5	91.57	84.75
	豊中	47	47	2	0	0	0	4	82.93	73.42
	豊中南	40	40	1	0	0	0	5	82.23	72.89
	豊中ー大阪国際空港	22	22	0	0	0	0	5	73.93	70.06
	豊中千里	38	38	3	0	0	0	4	91.26	78.88
	小計	278	275	10	1	4	−3		80.66	73.96
IM第2組	茨木	26	26	2	0	0	0	4	89.50	77.33
	茨木東	46	46	3	0	0	0	4	88.16	75.80
	茨木西	25	27	6	2	0	2	4	95.37	72.22
	千里	49	48	0	0	1	−1	4	84.38	75.62
	千里メイプル	27	26	3	0	1	−1	4	92.23	85.44
	摂津	40	40	2	0	0	0	4	93.34	78.08
	吹田	64	64	6	0	0	0	4	90.75	83.09
	吹田江坂	42	44	3	2	0	2	4	92.63	80.36
	吹田西	47	50	1	3	0	3	3	100.00	86.75
	高槻	49	49	3	0	0	0	4	85.39	74.62
	高槻東	42	42	0	1	1	0	4	97.35	89.43
	高槻西	26	26	0	0	0	0	4	90.62	82.00
	小計	483	488	29	8	3	5		91.64	80.06
IM第3組	大東	47	47	0	1	1	0	4	94.50	81.04
	大東中央	32	32	10	0	0	0	4	76.68	68.72
	枚方	41	44	0	4	1	3	3	95.66	86.10
	門真	27	29	2	2	0	2	3	86.90	76.19
	交野	23	23	1	0	0	0	5	84.27	75.91
	香里園	19	19	0	0	0	0	3	93.75	81.25
	くずは	55	56	0	1	0	1	4	78.99	75.00
	守口	41	42	3	1	0	1	4	86.31	77.38
	守口イブニング	23	25	4	2	0	2	4	79.79	72.75
	寝屋川	42	42	4	0	0	0	5	92.73	71.81
	四條畷	13	13	0	0	0	0	4	93.37	82.01
	小計	363	372	24	11	2	9		87.54	77.11
IM第4組	東大阪	75	75	0	1	1	0	5	82.74	70.82
	東大阪中央	41	42	0	1	0	1	4	83.78	82.35
	東大阪東	70	73	6	3	0	3	5	78.94	67.75
	東大阪みどり	27	28	1	1	0	1	6	84.52	68.45
	東大阪西	38	40	0	2	0	2	3	93.80	59.99
	大阪柏原	35	35	4	0	0	0	4	89.64	79.44
	大阪ネクスト	17	20	8	3	0	3	4	77.80	55.30
	八尾	83	83	0	1	1	0	4	97.03	64.45
	八尾中央	23	24	2	1	0	1	4	90.22	77.17
	八尾東	29	29	2	0	0	0	5	71.43	65.85
	小計	438	449	23	13	2	11		84.99	69.16
IM第5組	大阪中央	57	58	6	2	1	1	4	90.94	74.49
	大阪堂島	31	33	1	2	0	2	3	77.78	72.73
	大阪北	173	176	0	4	1	3	4	84.25	67.07

IM組	クラブ名	7月期初会員数	10月末会員数 全員	10月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第5組	大阪北梅田	50	49	4	0	1	−1	3	77.33	65.33
	大阪西	84	82	0	0	2	−2	3	94.26	83.56
	大阪大淀	47	47	0	0	0	0	5	84.30	75.78
	大阪リバーサイド	35	36	5	1	0	1	5	91.31	75.98
	大阪西北	57	57	0	0	0	0	4	91.88	80.00
	大阪そねざき	54	54	32	0	0	0	4	90.57	76.42
	大阪梅田	46	47	0	1	0	1	4	84.80	77.55
	大阪梅田東	36	37	0	1	0	1	5	88.64	76.21
	大阪ユニバーサルシティー	27	28	2	1	0	1	5	83.72	76.74
	小計	697	704	50	12	5	7		86.65	75.16
IM第6組	大阪	252	259	0	9	2	7	5	69.94	59.04
	大阪東	120	121	0	1	0	1	5	93.52	76.44
	大阪東淀ちゃやまち	41	41	6	0	0	0	4	84.76	76.83
	大阪城東	49	50	4	2	1	1	5	88.00	81.00
	大阪中之島	32	33	1	1	0	1	5	86.69	75.41
	大阪大手前	42	42	3	0	0	0	5	92.00	78.00
	大阪城北	60	60	1	0	0	0	4	83.33	80.00
	大阪天満橋	74	73	0	0	1	−1	4	82.34	76.06
	大阪鶴見	36	37	1	1	0	1	4	84.02	76.07
	大阪淀川	40	40	2	0	0	0	5	91.50	74.97
	新大阪	38	38	0	1	1	0	4	76.97	69.74
	小計	784	794	18	15	5	10		84.82	74.87
IM第7組	大阪フレンド	17	17	6	0	0	0	4	80.88	60.00
	大阪本町	27	27	2	0	0	0	3	82.32	66.91
	大阪御堂筋	36	36	0	0	0	0	5	88.57	77.14
	大阪南	127	131	0	5	1	4	4	81.07	69.25
	大阪難波	57	57	0	0	0	0	5	88.41	70.18
	大阪なにわ	34	32	1	0	2	−2	4	84.20	81.81
	大阪南西	20	20	4	0	0	0	4	94.20	85.54
	大阪西南	93	91	12	0	2	−2	4	97.64	74.73
	大阪船場	45	45	0	0	0	0	3	95.00	81.00
	大阪心斎橋	38	38	0	0	0	0	5	98.92	82.96
	大阪うつぼ	41	43	6	2	0	2	4	84.85	75.80
	小計	535	537	31	7	5	2		88.73	75.03
IM第8組	大阪阿倍野	18	18	2	0	0	0	4	92.37	72.52
	大阪阪南	47	46	2	1	2	−1	4	84.65	80.11
	大阪平野	36	37	4	1	0	1	3	100.00	87.75
	大阪イブニング	21	21	5	0	0	0	5	81.90	67.62
	大阪城南	59	58	0	0	1	−1	4	100.00	92.49
	大阪咲洲	22	22	1	0	0	0	4	85.23	62.50
	大阪住之江	25	25	2	0	0	0	3	98.61	84.30
	大阪住吉	32	32	2	0	0	0	5	84.62	74.62
	大阪天王寺	19	19	0	0	0	0	5	94.38	90.56
	大阪東南	53	53	0	0	0	0	4	94.34	75.02
	小計	332	331	18	2	3	−1		91.61	78.75

合計	クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
	85	3910	3950	203	69	29	40		87.1	75.5

文庫通信（266号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。　また、一部資料はホームページでＰＤＦもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

――― 地区大会講演から ―――

◎「ロボットと共生する未来」古田貴之　2009　6p　(D.2790)

◎「違うから面白い、違わないから素晴らしい」宮本亜門　2009　12p（D.2670)

◎「日本に喝を入れる」上坂冬子　2009　2p　(D.2580)

◎「日本の進路」小泉純一郎〔2009〕10p　(D.2760)

◎「琵琶湖は地球環境への小さな窓」嘉田由紀子　2009　6p　(D.2650)

◎「歴史に根ざしたまちづくり」森谷剋久　2009　12p　(D.2650)

◎「アフリカの子どもたち」田沼武能　2009　8p　(D.2820)

〔上記申込先：ロータリー文庫（コピー／PDF)〕

ロータリー文庫

〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル3階

TEL（03）3433-6456・FAX（03）3459-7506

http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館＝午前10時～午後5時　休館＝土・日・祝祭日

〈お知らせ〉

行事担当クラブ一覧

1．IM

IM	2009～2010年度	2010～2011年度
1組	豊中南RC	豊中-大阪国際空港RC
2組	高槻東RC	千里RC
3組	守口RC	寝屋川RC
4組	東大阪みどりRC	東大阪東RC
5組	大阪北梅田RC	大阪そねざきRC
6組	大阪中之島RC	大阪鶴見RC
7組	大阪なにわRC	大阪西南RC
8組	大阪イブニングRC	大阪咲洲RC

2．研究グループ交換（GSE）

IM	GSE受入	2009～2010年度	2010～2011年度
1・2組	委員長クラブ	豊中南RC	茨木西RC
	副委員長クラブ	茨木西RC	豊中-大阪国際空港RC
3・4組	委員長クラブ	東大阪RC	大東RC
	副委員長クラブ	大東RC	東大阪みどりRC
5・6組	委員長クラブ	大阪堂島RC	大阪東RC
	副委員長クラブ	大阪東RC	大阪東淀ちゃやまちRC
7・8組	委員長クラブ	大阪御堂筋RC	大阪阿倍野RC
	副委員長クラブ	大阪阿倍野RC	大阪フレンドRC

3．ライラ

年月日	行事名	ホストクラブ
2010年5月2～4日	春のライラ	大阪城北RC
2010年10月	秋のライラ	大阪難波RC

4．ニコニコキャンプ

年月日	ホストクラブ
2010年7～8月	枚方RC

高槻RC事務所移転（2009年12月7日より）

「新事務所」
〒569-1116　高槻市白梅町4-1
　オーロラモール高槻西武6階

敬弔　謹んでご冥福をお祈り申し上げます

赤松　照夫会員（大阪天満橋RC）
2009年10月21日逝去（享年89歳）
理事
社会奉仕委員長、雑誌委員長
広報委員長、ロータリー財団委員長
米山功労者（マルチプル）
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

「ハイライトよねやま117号」より

続々とホームカミングで学友が来日
ー地区を越えた招へいも可能にー

今秋開催された地区大会や米山関連セミナーでは、米山学友の里帰り制度「ホームカミング」で来日した多くの学友が登壇して、現在の活躍の報告とロータリアンからの支援に対する感謝を述べました。
今年度から他地区出身の学友も招くことができるようになり、第2780地区（神奈川県）では、地区大会の記念講演者として、元駐日韓国大使の崔相龍さん（世話クラブ：東京日本橋RC・東京城西RC【第2750地区】）を招へい。「日韓に寄せるロータリーの希（ねが）い」と題する約40分間の講演では、韓国国内で日本の大衆文化解放に奮闘してきたエピソードや、日韓両国間の相互理解についての明るい展望を示し、会場から大きな拍手を受けました。
第2580地区（東京都東北部・沖縄県）も他地区出身の楊広平さん（世話クラブ：東京立川こぶしRC【第2750地区】）を招へいしました。楊さんは、東京RCのクラブフォーラムや第2580地区のカウンセラーセミナーでスピーチし、自身が発起人の一人として関わった中国学友会設立の経緯や、米山学友として社会奉仕に賭ける意気込みを語りました。短い滞在日程の中、楊さんは第2750地区の学友定例会でも卓話し、出身地区のロータリアンや学友とも旧交を温めました。

月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料（年間2,000円・１冊200円）配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

・ガバナー	大谷　透
・地区代表幹事	四宮　孝郎
・地区副代表幹事	上田　直樹
・担当地区幹事	増田　國次
・担当地区幹事	池田　煇
・担当地区幹事	阿部　恭三
・事務局長	今井　貢二

2009～2010年度　国際ロータリー第2660地区
【ガバナー事務所ご案内】

事務局スタッフ

ガバナー	大谷　透
地区代表幹事	四宮　孝郎
地区副代表幹事	上田　直樹
事務局長	今井　貢二
事務局員	栗正　久美
	春名　志保
	大西　麻容

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館　6階
TEL:06ー6264ー2660
FAX:06－6264－2661

ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

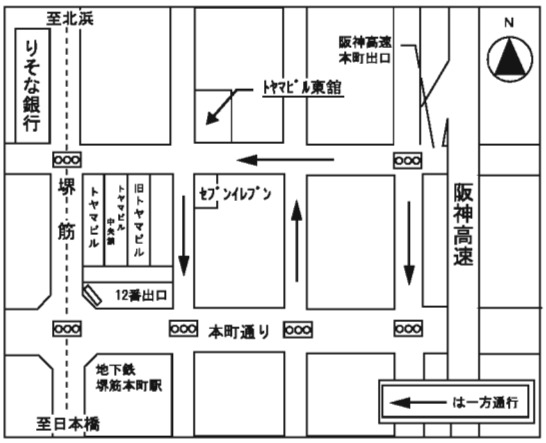
勤務時間

9：30～17：00

休　　日

土曜、日曜、祝日
夏　　期　2009年8月11日(火)～2009年8月16日(日)
年末年始　2009年12月29日(火)～2010年1月4日(月)

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。
最多　36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋線　堺筋本町駅　12番出口すぐ

2009-10年度
国際ロータリー第2660地区 地区大会
お待ちしております

第1日： 2010年2月26日(金)13:00～ リーガロイヤルホテル(大阪中之島)
第2日： 2010年2月27日(土)12:30～17:30 大阪国際会議場

Enjoy

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

地区大会第1日プログラム予定

12:00～ 友愛の広場

13:00 オープニングセッション
(分科会・会長幹事懇談会)

～講演予定者～
作家/ 津本 陽 氏
スポーツジャーナリスト/二宮 清純 氏
「元気で長生き研究所」所長
「日本笑い学会」副会長/ 昇 幹夫 氏
落語家/ 笑福亭松喬 氏

15:00 ウェルカムセレモニー

16:20 会員・家族のつどい/ イルカ・アコースティックライブ

<イルカ/Profile> 東京生まれ。女子美術大学に在学中からフォークグループを結成、74年ソロデビュー。翌年の75年『なごり雪』が大ヒットし、シンガーとしての地位を確立する。78年長男"冬馬"君を出産、2年間の休業ののち再び活動を始める。現在も、コンサート活動を中心に毎年全国ツアーを続けている。

18:00 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

地区大会第2日プログラム予定

12:00～ 友愛の広場

12:30 本会議

～講演予定者～
記念講演/ 中谷 巌 氏

<中谷巌/Profile> 1942年生。一橋大学経済学部。ハーバード大学 Ph.D(経済学博士)を経て、大阪大学経済学部教授、一橋大学商学部教授を歴任。現在、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社 理事長。多摩大学名誉学長、一橋大学名誉教授

17:00 閉会

Fun

友愛の広場
第1日 12:00～18:00
第2日 12:00～17:00

ドリンクサービスの提供とともに、来場者に地区委員会の活動をわかりやすく紹介いたします。
各地区委員会の個性溢れる展示をお楽しみください。

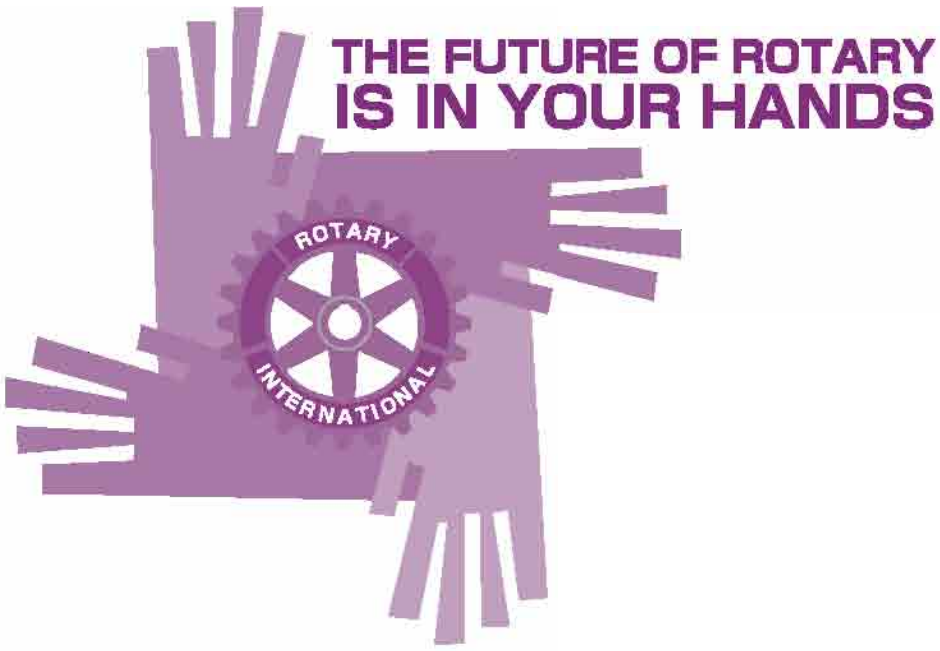
2009-10年度国際ロータリー第2660地区 地区大会実行委員会　　ホストクラブ/大阪西南ロータリークラブ

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2009-2010

1 vol.7



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

国際ロータリー第 2660 地区

2009～10 年度ガバナー **大谷 透**

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
1
2010. VOL. 7

2009-2010
Governor's Monthly Letter

目　次

表2	目　　次
1	ガバナーメッセージ ロータリー理解推進月間 ガバナー　大谷　　透
2	ロータリー理解推進月間によせて パスト・ガバナー　井上　暎夫
3	追悼記念週間によせて パスト・ガバナー　横山　守雄
4	ＩＭ第４組報告 会長　北井　孝彦　　ＩＭ実行委員長　浜田　秀雄
5	大阪東淀ちゃやまちＲＣ　　統合記念式典の報告 会長　釼﨑　克己
6～7	クラブロータリー財団委員長会議報告 財団情報・増進委員会　委員長　大竹　洋一郎
8～9	ロータリー財団地域セミナー報告 ロータリー財団委員会　委員長　福家　宏
10～11	米山奨学委員会・ロータリー財団
12	2009年度　11月度　会員数・出席報告
13	文庫通信
14	お知らせ
15	ガバナー事務所案内

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
1
2010. VOL. 7

ロータリー理解推進月間

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

―― 謹賀新年 ――

今年もよろしくお願い申し上げます

国際ロータリー第2660地区
ガバナー
大谷　透

1月はロータリー理解推進月間です。我々ロータリアンはロータリーのことをよく理解し、身につけ、また世間一般の人々にもロータリーの信条や目的をよく理解してもらえるように努力を奨励する月です。

昨年11月に伊勢で行われた第2630地区の地区大会に記念講演者として招待された小泉純一郎元総理は、「これからの日本」と題した講演を行い、最後に結びの言葉として、ロータリアンへの敬意と励ましの意を込めて下記の中国の格言を引用されました。

少にして学べば 壮にして為すことあり
壮にして学べば 老いて衰えず
老いて学べば　死して朽ちず

少而学　壮而有為
壮而学　老而不衰
老而学　死而不朽　（三学戒　佐藤一斎）

解りやすく解説すれば次のような意です。人は少（わか）くして学ぶ楽しさが身につけば、壮年になった時、社会の役に立つ人物となる。壮年になって学ぶ意欲が心の底から湧き出せば、老いても日々の人生が充実し、周囲を明るくするものだ。老いて学ぶ人は、今までの人生経験に輝きが増し、後世の人々に大きな目標・理想の炎を燃やし続けさせる人物となる。

ロータリアンの中には、ロータリーを生涯学ぶことによってロータリーを身につけ、この格言を実践されている人を多く見かけます。我々はロータリーを通じて出逢える会員相互の交流や奉仕活動の場を、楽しい「人生道場」として、少（わか）くして学び、壮にして社会に貢献している人、壮にしてRCに入会し、老いて輝いている人、老いても学び続け、後の世に希望や目標や教訓を与え続けている人に出逢う事ができます。この格言の信憑性は多くのロータリアンの生き様によって実証されています。

ロータリー理解推進月間になすべき事は、ロータリーに関する知識を広めたり深めたりする事ですが、其れよりも理解しようとする心、学ぼうとする意欲を身につけることが大切です。今は情報化時代です、ロータリー情報もここかしこに溢れています。「ロータリーの友」も「ガバナー月信」も毎月発行されますし、インターネットで調べれば知識は簡単に手に入ります。しかし、「道は近くとも行かなければ到達せず、事は小さくても行わなければ成就しない」のです。

1月27日はポール・ハリスの命日です。RIはこの日が在る週を記念追悼週間と決めています。死して朽ちないロータリーの先人達の生き方を偲び、ロータリーの理解を深めましょう。

ロータリー理解推進月間にあたって

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER 1
2010. VOL. 7

パスト・ガバナー
井上　暎夫
（千里ＲＣ）

過去100年間で特筆すべき年度は、と問われた当時のステンハマーＲＩ会長は1905年、1917年、1947年、1970年代半ば、1985年、2005年を挙げました。

私はこれに1908年を加えたいと思います。この年、マニュアル・ムノズとホーマー・ウッドの尽力によりサンフランシスコに２番目のクラブが誕生しました。若し２番目のロータリークラブが日の目をみせなかったら、ロータリーは一つのクラブで終わっていたのではないかと言われております。

もう一つの出来事は、シカゴ・ロータリークラブに２人の新入会員が入ったことです。

一人はチェスリー・ペリーです。国際ロータリーの初代事務総長を32年勤め、25年間で取った休暇が１回、まさにロータリーに捧げた人生でした。ポール・ハリスは国際ロータリーの建設者と讃えました。

もう一人はアーサー・シェルドンです。「最もよく奉仕するものは最も多く報われる」の今日の第２モットーは、彼の演説から生まれました。ロータリーの奉仕の理念や職業奉仕の考え方はシェルドンの提唱によるものです。特に日本のロータリアンに信奉者が多いと言われております。

今日の国際ロータリーが世界で200を超える国と地域に存在し、独自の奉仕団体となったのは、この年の種が芽生えたと言えるのではないでしょうか。多くの先人たちの努力によって作られた素晴らしい組織を私たちは、次世代に確実に伝えていかねばなりません。それは一人一人の日々のロータリー活動によって齎されるものであります。

会員各位の、本年のご健勝とご活躍をお祈り申しあげます。

追悼記念週間によせて

パスト・ガバナー
横山　守雄
（大阪中央ＲＣ）

1947年1月27日はロータリーの創始者ポール・ハリスの命日です。1989年10－11月のＲＩ理事会において、毎年この1月27日を含む1週間を、物故ロータリアンの冥福を祈り、生前の貢献を記念する「追悼記念週間」と指定しました。

ロータリーは生誕後105年の歴史を経て、今日では200以上の国々や地域で、123万人の会員を擁する一大組織に発展しました。ロータリーの創始者ポール・ハリスはもとより、職業人の集まりであるロータリーに崇高な職業奉仕の理念を注がれたアーサー・シェルドン、ロータリー財団の基礎を築かれたアーチー・クランフ、そのほか幾多のシニアリーダーや先輩ロータリアンたちの積年の努力があって、今日のロータリーがあることを、この追悼記念週間に私たちは改めて思い起こし、故人を偲ぶ機会にしたいものです。

また同時に、追悼記念週間にあたり、クラブの会員としては自分達のクラブでクラブ活動やクラブ発展のために尽くされた物故会員に思いを馳せなければなりません。近年、特に若い世代の方は、ロータリーは会員１人１人が対等な関係だとの考えで、先輩諸兄に対する接し方が変わってきていると言われております。しかしロータリーは先達を敬い、尊重することをしっかりと教えてくれる場でもあります。

ロータリーは長い歴史の中で、意見の違いや紛争が多々ありました。クラブ内においても論争は絶えずあります。ポール・ハリスはロータリアンが最も学ばなければならないことの一つとして「寛容の精神」をあげています。それは私たちの社会生活においても同じことが言えるかと思います。

会員の皆様は、身近においては、自分達のロータリークラブで、それぞれの業界で長年キャリアを積んでこられた物故会員や先輩諸兄から、いろいろな職業訓や人生訓を学んでこられたことと存じます。この記念週間が、自分自身をロータリークラブの会員として迎えてもらい、導いてくださった先輩ロータリアンに対して、感謝の念を捧げる機会にもなることを願っております。

会長
北井　孝彦
（東大阪みどりＲＣ）

ＩM実行委員長
浜田　秀雄
（東大阪みどりＲＣ）

テーマ　「見直そう、日本の教育」～次代を担う子どもたちのために～

主　　催：ＲＩ第2660地区　大谷　透Ｇ、ＩM第４組　鈴木　洋Ｇ補佐
ホ　ス　ト：東大阪みどりＲＣ
日　　時：2009年10月31日（土）午後1時30分　　場　　所：シェラトン都ホテル大阪
参加クラブ：八尾ＲＣ、大阪柏原ＲＣ、八尾東ＲＣ、八尾中央ＲＣ、東大阪ＲＣ、東大阪東ＲＣ、
東大阪中央ＲＣ、東大阪西ＲＣ、大阪ネクストＲＣ、東大阪みどりＲＣ
登 録 者 数：442名　　出 席 者 数：310名

昨年10月4日、我がクラブの10周年記念式典を無事終えることができました。その安堵の余韻に浸る間もなく、すぐさまＩMの企画に取りかかりました。テーマは、当クラブが創立以来関心を持って取り組んできた「教育」に決定をしました。

基調講演には、戦前の日本はすべて悪であり、まるでそれがタブーである如く素晴らしい面にも目を向けようとしない輩が多いマスメディアの中にあり、日本人より日本の良いところをよく知りズバリ指摘していただいている台湾人である金美齢先生に決定。パネルディスカッションは、コーディネーターにプール学院大学中村健教授、パネラーに東大阪市立枚岡東小学校神野ちどり校長、東大阪市教育委員会教育次長の乾公昨氏、当クラブ会長エレクト・社会福祉法人若宮保育園理事長杉森隆志会員にお願いしました。

基調講演は、金先生の誰よりも丁寧な心のこもった国旗へのお辞儀に始まり、ＲＣとは大変ご縁が深くご主人が米山奨学生であったこと、理事長をなさっている日本語学校の生徒も米山奨学生が多くいること等、ＲＣには大変感謝なさっておられました。『日本が子どもたちに教えなかったこと』をテーマに戦後日本が子どもたちに教えてこなかったことは「感謝の気持ち」であるとお話になられました。愛国心のなさや公徳心のなさ等問題は、すべてここから始まっているのではないでしょうか。また、パネルディスカッションでは、中村先生・神野先生・乾先生は、共に東大阪市の小中学校の現場で教職についておられたこともあり息もピッタリ。また杉森会員は、保育園の理事長。各々の立場から現場の姿や問題点の指摘、そして今後、幼・小・中・高・大学教育の連携並びに地域との連携が重要であること、そしてロータリアンへの要望等についての有意義な討論をしていただきました。第二部の懇親会では、会場のあちこちで交流の華を咲かせていただきました。

当日は、主催者である大谷Ｇ、松本Ｇエレクト、鈴木Ｇ補佐、山片Ｇ補佐エレクトの他、戸田・菅生・吉川・井上・宮田・神崎ＰＧ、岡部Ｇノミニー、岡田Ｇ補佐ノミニーの来賓の皆様、一般オブザーバーの方々、そして多くのメンバーの参加をいただき開催できましたことは、ホストクラブとしてこの上ない慶びとなりました。

最後に懇切丁寧にご指導いただきました鈴木Ｇ補佐様、常に暖かいご協力をいただきましたＩM第４組の各会長･幹事様に心より感謝を申し上げ、報告とさせていただきます。（感謝！）

大阪東淀ちゃやまちロータリークラブ
統合記念式典の報告

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

日時　平成21年10月24日（土）
　　18：00～
場所　ラマダホテル大阪「大淀の間」

会長
鈒﨑　克己
（大阪東淀ちゃやまちＲＣ）

国際ロータリーでは全国的に会員数の減少が課題であり、会員が少なくなったクラブはクラブ運営が難しくなります。そのため近隣のクラブとの合併、統合が行われるケースが他地区ではすでにあります。

私ども、旧・大阪東淀ＲＣと旧大阪ちゃやまちＲＣは例会日時が同じで、例会場も目と鼻であったことをきっかけに両クラブの合併話が昨年の初めごろから持ち上がり、数回の話し合いを重ねた結果、めでたく統合の運びとなりました。第2660地区では今回の統合が初めてのケースです。

今回の統合はあえて合併という言葉は使わず、お互いの名称も残した形の対等統合です。旧・大阪東淀ＲＣは1970年6月に創立され、今年でちょうど40周年を迎えます。旧・大阪ちゃやまちＲＣは1992年1月に創立され、今年度は17年目の年です。この２つのクラブのそれぞれの歴史を引き継ぎ、大阪東淀ちゃやまちＲＣとしてまた新しい歴史を作っていく所存です。

この統合を記念して、去る10月24日（土）に統合記念式典を行いました。大阪市北区、淀川区、東淀川区長様、地区からは大谷Ｇ、横山ＰＧをはじめ、ＩＭ５・６組のＧ補佐、ＰＧ補佐の皆様、会長、幹事様など66名のご来賓、ご来客をお迎えし、総勢99名のご参加の下、盛会のうちに無事統合のお披露目をさせていただくことができました。

当日は第1部で統合の経緯、統合記念事業のご報告（大阪市北区役所と東淀川区役所へドライ型ミスト散布装置を、淀川区にはＡＥＤ装置3台を寄贈いたしました。）を行いました。そして大谷Ｇより統合証明書を受け取り、改めて身の引き締まる思いでした。第2部の祝宴ではせきぐちゆきさんによるスペシャルライブショーをお楽しみいただきました。

大阪東淀ちゃやまちＲＣは2つのクラブが統合したことによって、活気が出、各会員のロータリー活動への意識も高まり、よい効果が生まれています。今後とも大阪東淀ちゃやまちＲＣをどうぞよろしくお願いいたします。

クラブロータリー財団委員長会議報告

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
1
2010. VOL. 7

日時　2009年10月24日（土）
　　13：30 ～ 16：30
場所　大阪YMCA会館　２Ｆホール

財団情報・増進委員会
委員長
大竹　洋一郎
（門真ＲＣ）

各クラブのロータリー財団委員長を対象とする本会議は、大谷G、松本GE、岡部GN、各組ガバナー補佐、ガバナー補佐エレクトおよび地区財団部門の委員長、委員の出席を得て開催されました。

大谷透　ガバナーご挨拶

「基金をつくり、世界のために良い事をしよう」というロータリー財団の始まり、ロータリーは「武力によらない平和」の実現を目指していること、ポリオの2億ドルチャレンジについてノルマととらえ負担に感じる傾向があるが、財団への支援は世界平和の達成に寄与しようとする志であるという国際的感覚を持つべき、などを説かれました。

福家宏　ロータリー財団委員会委員長

地区財団委員会の構成と役割、財団を理解する機会と情報源、財団の発足と発展、ロータリアンと国際ロータリーとロータリー財団の関係、財務状況、ロータリーの2億ドルのチャレンジについて説明があり、協力要請が行われました。11月はロータリー財団月間であり、本会議の狙いは財団への理解を深める事とともに「寄付増進」にウエイトを置いており、会議後半のガバナー補佐を中心としたテーブルミーティングで実のある議論を期待している旨の説明がなされました。

井川孝三　財団情報・増進委員会元委員長
（06-07年度委員長、八尾RC）

「ロータリー財団の歩み」と題して特別スピーチがありました。長い歴史の中で、関東大震災の際に受けた支援を忘れてはならないこと、大不況の中だが現在行われている奉仕活動を続けるためにも寄付増進に協力しようと強調されました。

家村武志　財団人道的補助金委員会副委員長

補助金について地区補助金とマッチング・グラントを中心に説明があり、マッチング・グラントについては国際財団活動資金（WF）のマッチング・グラント予算を全額使用したため、地区財団活動資金（DDF）を活用予定であることなどが説明されました。

吉﨑広江　研究グループ交換委員会副委員長

本年度の米国テキサス州オースティン地区との受入・派遣スケジュール、10–11年度および11–12年度のスリランカ地区とのGSEについて説明されました。オースティン地区への派遣は、佐藤俊一団長（大阪鶴見RC)、団員は1名追加の5名となります。

山下勝弘　財団奨学金・学友委員会委員長

ロータリー財団奨学生の意義と次年度の募集要項について説明があり、多くのクラブからの推薦を奨励されました。

大竹洋一郎　財団情報・増進委員会委員長

第2660地区における寄付金の使い方、TRFの財務状況と寄付増進の協力要請があり、司会の立場からテーブルミーティングの趣旨、テーマ、進め方の説明をおこないました。

＜ミーティングの発表要旨＞

テーマ…年次寄付の増進、ポリオ撲滅寄付の増進、
　　ロータリー・カードへの入会

・年次寄付ポリオ撲滅寄付とも年会費とあわせて集めているクラブが多いが、寄付をしている意識が薄く、これでよいのか問題がある。
・個人別の寄付実績表を作成し、寄付促進に役立てている。
・千里メイプルRCは、3つの袋（ニコニコ、米山、年次寄付）を用意し、08-09年度は1人当たり473ドルの年次寄付を記録。

・海外奉仕活動の体験、国際奨学生の卓話など財団プログラムの理解をすることが寄付増進につながる。
・米山月間とロータリー財団月間が続いており、またCLPで財団・米山が同一委員会になり、協力要請がやりにくい。
・財団情報は理解しにくい。1年交代のため財団委員長自身が理解不足であり、分かりやすく説明しやすい映像資料を作成できないか。
・マッチング・グラントが枯渇したが、こんなときこそ恒久基金を使うべきではないのか。
・ポリオについては、撲滅の目途、時期を示せないのか。
・ロータリー・カードは浸透しにくいが、全会員への説明を行うとともに、申込書を渡す際、クラブ番号など可能な限り事前に事務局で記入しておくのが有効。

福家財団委員長追加発言

①クラブ財団委員長は、会員に年次寄付を要請する前に、寄付金がどのように活用されているか実例を挙げて説明していただきたい。DVD「The Final Inch」も寄付への動機付けに役立ちます。

②ロータリー財団は理解しにくいという声がありましたが、まず、地域セミナー・ハンドブックをお読みください。情報公開はできる限りしているつもりですが、皆さんもハンドブック、地区会合資料、ホームページなどで理解を深める努力をお願いします。

最後に**松本新太郎GE**より、本日の議論を集約して地区のために役立てたいと挨拶があり、閉会しました。

ロータリー財団地域セミナー報告

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER 1
2010. VOL. 7

ロータリー財団委員会
委員長
福家　宏
（八尾中央ＲＣ）

ロータリー財団地域セミナープログラムZone1.2.3

開催日　2009年11月17日（火）
時　間　10：00－17：00
会　場　ホテルグランパシフィックLE DAIBA
出席者　近藤雅臣PG（RI理事エレクト）
井上暎夫PG（RFACロータリー財団学友コーディネーター）
松本新太郎GE
宮里唯子（地区研修委員会委員）
福家　宏（地区ロータリー財団委員会委員長）
吉川邦英（地区研究グループ交換委員会委員長）
山下勝弘（地区財団奨学金学友委員会委員長）
山口勝之（地区財団人道的補助金委員会委員長）
百済洋一（次期地区財団情報・増進委員会委員長）
五味千秋（次期地区財団人道的補助金委員会委員長）

主催者挨拶及び来賓紹介	RRFC	橋本　譲
挨　拶	TRF管理委員長	グレンE.エステス
挨　拶	RI理事	黒田正宏
財団プログラム等全般	前日本事務局財団室長	片岡暎子
ロータリー財団の財政	RRFC	川尻政輝
ロータリー日本財団の動向	ロータリー日本財団理事長	岩井　敏
2009-10年度TRF年度目標	RRFC	北　清治
ロータリーの２億ドルのチャレンジZCC		延原　正
未来の夢計画について	TRF管理委員	田中作次
ロータリー・カードの推進	カード・コーディネーター	久世晴雅
ロータリーセンターの現況	ホスト・エリア・コーディネーター	坂本俊雄
世界平和フェロースピーチ	二期生、クインズランド大学	近松佳朗
質疑応答	TRF管理委員	田中作次
	RRFC	北　清治
モデレーター	RRFC	川尻政輝
	RRFC	橋本　譲
	前日本事務局財団室長	片岡暎子
講　評	RI理事エレクト	近藤雅臣

■ロータリー財団地域セミナー：毎年7月と11月、日本の全ての地域（第1、第2、第3ゾーン）からガバナーや地区の指導者をはじめロータリー財団情報を必要とする地区委員長や財団に関心を持つロータリアンを一堂に集めて開催されます。出席者はロータリー財団からの最新情報の提供を受け、これを日常のロータリー活動に活用し、地区内ロータリアンに伝達しています。

■RRFC：ロータリー財団地域コーディネーター（各ゾーンに1名） セミナーは3ゾーンの3名のRRFCのリーダーシップのもとにプログラムされ、運営されます。

■セミナーの主目的は財団の最新情報提供ですが、セミナーは日本のみならず世界を舞台に活動する多くの人々との出会いの場でもあります。これは一つの楽しみです。

■グレンE.エステス財団管理委員長：「ロータリー財団に寄付を行えば良い結果につながるということは皆さんご存知のとおりですが、私はこの事実をRI会長就任中にさまざまな形で見てきました。世界で最も貧しい地域は、地元のロータリー・クラブにリソースが欠如している場所です。財団に寄付することによって、私たちはロータリーを最も必要としている所へ援助を提供し、『世界でよいことをしよう』というロータリー財団の使命を達成することができるのです。」

このように説かれているエステス管理委員長のお姿を拝見しながらじかにお話をうかがえたのは、財団地域セミナーならではの素晴らしい機会でした。

■財団地域セミナー・ハンドブック：日本のロータリアンにとっては財団の大切な手引き書です。セミナーの都度配布されており毎回ページ数が増していましたが、今回配布はありませんでした。今後はRRFCの皆様によって作成が続けられるものと思います。

■実は約10年間ロータリー財団日本事務局財団室室長を務めてこられた片岡暎子氏が此の度定年を迎えられ退職されました。日本中の多数の地区/ロータリアンに惜しみなく数多くの情報提供をされ、指導し、サポートし続けて来られた片岡室長のご退任は、とても残念でなりません。セミナー・ハンドブックの作成も実は片岡室長の素晴らしいお仕事でした。深甚の謝意を表したいと思います。

■ロータリー財団の財政については、関心の深い部分でありますが、エド・フタ事務総長からの9/8ニュースレターが読み上げられました。財団に懸念していたほどの損失は生じておらず、投資損失は2億2200万ドルから1億6400万ドルにまで戻しており、ロータリアンからの寄附も増えていること、RI理事会も財団管理委員会も様々な形で経費削減の努力を続けていることが紹介されました。（当地区では10/24クラブ財団委員長会議において財団委員長がすでに報告済みです）

■ポリオ・ワクチン接種のためにひたむきに努力を続けるインド人女性活動員の姿を描いたドキュメンタリー映画「The Final Inch」38分間が上映されました。感動的です。7ドル50セントで入手できますので、皆様もどうかご覧下さるようお願いいたします。なおポリオ撲滅2億ドルのチャレンジは、寄付金総額が11/17時点で1億ドルを突破したとのことです。

■今回のセミナーで特筆すべきは、東京麹町RCがポリオ撲滅活動の先駆者、山田ツネさん峰英二さんの業績を讃えて財団管理委員会から表彰されたことです。漸くにして認識されたとの思いがあります。

■もう一つの大きな関心事は「ロータリー財団未来の夢計画」です。紙面の関係で内容のご説明は出来ませんが、片岡暎子前財団室長がセミナーでプレゼンテーションに用いられたパワーポイントが地区に配信されていますので、G事務所に依頼して下されば、手に入れることが可能です。

■質疑応答のあと、当地区PG近藤雅臣RI理事エレクトによる講評があり、午後5時前に全てのプログラムが終了しました。

地区米山奨学委員会より

2009年10月末 全国寄付金合計額		484,499,770円（前年度比6.84％減）
〃	第2660地区寄付金合計額	31,392,034円（前年度比0.63％減）
2009年10月末 全国寄付合計トップ10	1.	第2770地区　32,647,016円
	2.	第2650地区　31,868,363円
	3.	第2660地区　31,392,034円
	4.	第2590地区　29,306,160円
	5.	第2760地区　26,334,000円
	6.	第2750地区　25,727,105円
	7.	第2580地区　19,540,300円
	8.	第2690地区　18,881,985円
	9.	第2790地区　16,444,600円
	10.	第2710地区　16,402,375円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。
（2009年10月）

氏　名	回数	クラブ名
岡市　正規	2 回目	茨　木　東 ＲＣ
阪上　博史	2 回目	茨　木　東 ＲＣ
高見　孝	2 回目	茨　木　東 ＲＣ
浅原　和人	1 回目	大　阪 ＲＣ
林　直樹	1 回目	大　阪 ＲＣ
春次　賢太朗	1 回目	大　阪 ＲＣ
細川　悦男	1 回目	大　阪 ＲＣ
上山　英介	2 回目	大　阪 ＲＣ
岸本　忠三	2 回目	大　阪 ＲＣ
北　修爾	1 回目	大　阪 ＲＣ
水野　明人	1 回目	大　阪 ＲＣ
奥田　務	1 回目	大　阪 ＲＣ
鈴木　胖	2 回目	大　阪 ＲＣ
津江　明宏	1 回目	大　阪 ＲＣ
山中　直樹	2 回目	大　阪 ＲＣ
遠田　義昭	13 回目	大　阪　城　南 ＲＣ
荒井　敬一郎	8 回目	大　阪　北 ＲＣ
荒巻　恭士	4 回目	大　阪　北 ＲＣ
林　博司	2 回目	大　阪　北 ＲＣ
河村　禧郎	3 回目	大　阪　北 ＲＣ
河田　一彦	2 回目	大　阪　北 ＲＣ
枡田　圭児	3 回目	大　阪　北 ＲＣ
松平　佳敬	3 回目	大　阪　北 ＲＣ

氏　名	回数	クラブ名
松岡　忠幸	2 回目	大　阪　北 ＲＣ
松田　憲二	1 回目	大　阪　北 ＲＣ
松下　靖祐	1 回目	大　阪　北 ＲＣ
三宅　侃	2 回目	大　阪　北 ＲＣ
中西　憲治	2 回目	大　阪　北 ＲＣ
中本　高志	1 回目	大　阪　北 ＲＣ
長部　文治郎	1 回目	大　阪　北 ＲＣ
鹿浦　英毅	1 回目	大　阪　北 ＲＣ
菅生　浩三	6 回目	大　阪　北 ＲＣ
山本　雅昭	5 回目	大　阪　北 ＲＣ
吉矢　生人	3 回目	大　阪　北 ＲＣ
佐伯　一	1 回目	大　阪　西 ＲＣ
清水　美溥	5 回目	大　阪　西 ＲＣ
石田　由美子	1 回目	大阪リバーサイド ＲＣ
前田　葉子	5 回目	大阪リバーサイド ＲＣ
冨　道雄	4 回目	大阪リバーサイド ＲＣ
澤田　宗久	5 回目	大　阪　船　場 ＲＣ
阪上　勝利	2 回目	大　阪　船　場 ＲＣ
川本　晴男	9 回目	大　阪　城　北 ＲＣ
森長　堯熙	6 回目	大　阪　城　北 ＲＣ
村上　白士	8 回目	大　阪　城　北 ＲＣ
中家　義明	7 回目	大　阪　城　北 ＲＣ
高瀬　久美子	2 回目	大　阪　城　北 ＲＣ
上堀　博三	9 回目	大　阪　城　北 ＲＣ
山川　博司	1 回目	大　阪　城　北 ＲＣ
藤井　弁次	4 回目	大　阪　天　満　橋 ＲＣ

氏　名	回数	クラブ名
福原　哲晃	2 回目	大阪天満橋RC
石田　道夫	4 回目	大阪天満橋RC
川本　浩	4 回目	大阪天満橋RC
木村　忠夫	2 回目	大阪天満橋RC
鍬田　充生	6 回目	大阪天満橋RC
中島　豊彦	3 回目	大阪天満橋RC
永田　秀次	1 回目	大阪天満橋RC
奥　崇	6 回目	大阪天満橋RC
高松　貞彦	4 回目	大阪天満橋RC
後藤　洋治	21 回目	大阪梅田東RC
青木　高	2 回目	大阪淀川RC
大平　宏美	1 回目	四條畷RC
清水　勝美	3 回目	四條畷RC
郷上　勲	3 回目	吹田西RC
丸山　俊郎	13 回目	高槻RC
谷野　桂子	5 回目	豊中RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2009年10月)

クラブ名	回数
大阪RC	91 回目
大阪北RC	69 回目
大阪大淀RC	31 回目
大阪城北RC	25 回目
大阪天満橋RC	48 回目
四條畷RC	8 回目
吹田西RC	29 回目

ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2009)

古山　柄博	千里メイプルRC	10/16

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル･ポール・ハリス・フェローです。(2009)

川村　智一	2回目	箕面中央RC	10/2
藏田　禎夫	1回目	箕面中央RC	10/2
山口　誠治	2回目	箕面中央RC	10/2
森　恕	1回目	大阪西北RC	10/9
朝田　俊孝	2回目	大阪東南RC	10/23
毛尾　武史	2回目	大阪東南RC	10/23
内藤　雅敏	3回目	大阪東南RC	10/23

ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2009)

富永　良太	門真RC	
竹川　修司	大阪阿倍野RC	
新原　健市	千里RC	
渡辺　一光	高槻東RC	

2009年 11月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	11月末会員数		入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
			全員	女性						
IM第1組	池田	38	37	2	0	1	−1	4	62.16	53.04
	池田くれは	40	38	1	2	4	−2	4	82.69	81.83
	箕面	29	30	1	1	0	1	4	78.76	73.20
	箕面中央	24	24	0	0	0	0	4	85.88	83.38
	豊中	47	47	2	0	0	0	3	94.17	87.57
	豊中南	40	41	1	1	0	1	4	86.33	76.40
	豊中ー大阪国際空港	22	22	0	0	0	0	4	81.28	77.76
	豊中千里	38	39	3	1	0	1	4	87.77	78.42
	小計	278	278	10	5	5	0		82.38	76.45
IM第2組	茨木	26	26	2	0	0	0	4	82.69	77.03
	茨木東	46	46	3	0	0	0	4	85.56	73.15
	茨木西	25	27	6	2	0	2	4	83.59	70.37
	千里	49	48	0	0	1	−1	3	86.11	77.16
	千里メイプル	27	25	3	0	2	−2	3	88.46	76.92
	摂津	40	39	2	0	1	−1	4	88.70	79.38
	吹田	64	64	6	0	0	0	4	91.07	83.00
	吹田江坂	42	44	3	2	0	2	3	96.55	84.54
	吹田西	47	50	1	3	0	3	3	100.00	95.60
	高槻	49	49	3	0	0	0	4	86.04	82.17
	高槻東	42	42	0	1	1	0	4	97.28	90.70
	高槻西	26	25	0	0	1	−1	4	88.04	81.52
	小計	483	485	29	8	6	2		89.51	80.96
IM第3組	大東	47	47	0	1	1	0	3	99.12	84.36
	大東中央	32	32	10	0	0	0	4	80.38	71.46
	枚方	41	44	0	4	1	3	3	90.35	87.72
	門真	27	28	2	2	1	1	4	89.29	80.36
	交野	23	24	1	1	0	1	4	85.06	81.84
	香里園	19	19	0	0	0	0	4	95.31	79.69
	くずは	55	56	0	1	0	1	4	75.12	71.66
	守口	41	42	3	1	0	1	4	81.55	72.03
	守口イブニング	23	25	4	2	0	2	4	77.00	72.00
	寝屋川	42	42	4	0	0	0	4	92.12	79.98
	四條畷	13	13	0	0	0	0	4	93.56	87.12
	小計	363	372	24	12	3	9		87.17	78.93
IM第4組	東大阪	75	73	0	1	3	−2	3	86.20	75.44
	東大阪中央	41	42	0	1	0	1	3	85.74	85.74
	東大阪東	70	73	6	3	0	3	4	83.20	69.96
	東大阪みどり	27	28	1	1	0	1	3	82.14	69.04
	東大阪西	38	40	0	2	0	2	4	94.11	60.98
	大阪柏原	35	35	4	0	0	0	3	92.98	89.95
	大阪ネクスト	17	20	8	3	0	3	4	77.80	55.30
	八尾	83	83	0	1	1	0	3	98.11	72.51
	八尾中央	23	24	2	1	0	1	3	87.88	72.73
	八尾東	29	29	2	0	0	0	3	81.36	70.30
	小計	438	447	23	13	4	9		86.95	72.20
IM第5組	大阪中央	57	58	6	3	2	1	4	94.40	77.10
	大阪堂島	31	33	1	2	0	2	4	79.55	73.48
	大阪北	173	178	0	6	1	5	4	85.14	67.62

IM組	クラブ名	7月期初会員数	11月末会員数		入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
			全員	女性						
IM第5組	大阪北梅田	50	49	4	0	1	−1	4	76.53	65.31
	大阪西	84	84	0	2	2	0	4	93.45	81.75
	大阪大淀	47	47	0	0	0	0	4	86.83	75.45
	大阪リバーサイド	35	36	5	1	0	1	4	94.96	76.85
	大阪西北	57	57	0	0	0	0	4	92.50	89.47
	大阪そねざき	54	54	32	0	0	0	4	91.51	75.94
	大阪梅田	46	47	0	1	0	1	3	85.47	74.00
	大阪梅田東	36	37	0	1	0	1	4	86.48	73.64
	大阪ユニバーサルシティー	27	28	2	1	0	1	4	84.62	74.04
	小計	697	708	50	17	6	11		87.62	75.39
IM第6組	大阪	252	260	0	11	3	8	4	68.36	55.77
	大阪東	120	122	0	4	2	2	4	91.68	76.51
	大阪東淀ちゃやまち	41	41	6	0	0	0	4	76.85	64.92
	大阪城東	49	50	4	2	1	1	4	91.82	83.11
	大阪中之島	32	34	2	2	0	2	4	81.89	69.92
	大阪大手前	42	44	3	2	0	2	4	84.13	71.29
	大阪城北	60	58	1	0	2	−2	4	78.86	76.46
	大阪天満橋	74	73	0	0	1	−1	4	80.19	77.02
	大阪鶴見	36	37	1	1	0	1	3	87.36	81.53
	大阪淀川	40	40	2	0	0	0	4	92.50	68.77
	新大阪	38	38	0	1	1	0	4	76.32	70.40
	小計	784	797	19	23	10	13		82.72	72.34
IM第7組	大阪フレンド	17	17	6	0	0	0	4	79.42	65.72
	大阪本町	27	27	2	0	0	0	3	77.16	67.04
	大阪御堂筋	36	36	0	0	0	0	4	88.97	73.53
	大阪南	127	131	0	5	1	4	3	80.60	67.14
	大阪難波	57	57	0	0	0	0	4	85.78	65.79
	大阪なにわ	34	32	1	0	2	−2	3	87.09	74.46
	大阪南西	20	20	4	0	0	0	3	94.33	80.94
	大阪西南	93	91	12	0	2	−2	4	97.60	70.60
	大阪船場	45	44	0	1	2	−1	3	97.00	81.00
	大阪心斎橋	38	38	0	0	0	0	4	97.32	83.12
	大阪うつぼ	41	43	6	2	0	2	3	85.04	77.10
	小計	535	536	31	8	7	1		88.21	73.31
IM第8組	大阪阿倍野	18	18	2	1	1	0	4	89.87	76.88
	大阪阪南	47	46	2	1	2	−1	3	87.60	74.42
	大阪平野	36	37	4	1	0	1	4	100.00	81.99
	大阪イブニング	21	21	5	0	0	0	4	77.38	72.62
	大阪城南	59	60	0	2	1	1	4	99.00	87.26
	大阪咲洲	22	22	1	0	0	0	4	86.36	63.64
	大阪住之江	25	25	2	0	0	0	4	98.61	83.79
	大阪住吉	32	32	2	0	0	0	4	85.58	74.04
	大阪天王寺	19	19	0	0	0	0	4	87.15	82.09
	大阪東南	53	54	0	1	0	1	3	94.44	74.07
	小計	332	334	18	6	4	2		90.60	77.08

合計	クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
	85	3910	3957	204	92	45	47		86.9	75.8

文庫通信（267号）

このたびは昨年度の会計報告をさせて頂きます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

ロータリー文庫
2008 〜 2009年度会計報告

（貸借対照表）

資　産		負　債	
現金	42,120	社会保険料預り金	153,202
普通預金	8,234,480	雇用保険料預り金	46,162
定期預金	0	負債合計	199,364
現預金合計	8,276,600	正味財産	
仮払金	376,380	次期繰越剰余金	8,453,616
合計	8,652,980	合計	8,652,980

（収支計算書）

収　入		支　出	
会費収入	23,296,150	委員会費	1,398,642
雑収入	135,137	業務費	9,419,017
		賃貸管理費	9,472,613
		人件費	7,651,068
		予備費	0
当期合計	23,431,287	当期合計	27,941,340
前期繰越収支差額	12,963,669	当期収支差額	△4,510,053
収入合計	36,394,956	次期繰越収支差額	8,453,616

ロータリー文庫

〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル3階
TEL（03）3433-6456・FAX（03）3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時〜午後5時　　休館＝土・日・祝祭日

〈お知らせ〉

大阪うつぼＲＣ

ビジターフィー変更
2009年12月より　4,000円→4,500円

〈お詫びと訂正〉

月信12月号　8ページ　2009年10月度　会員数・出席報告

大阪東ＲＣ　10月末会員数　（誤）121→（正）124
入会者数累計　（誤）1　→　（正）4

敬弔　謹んでご冥福をお祈り申し上げます

吉村　光弘会員（門真ＲＣ）
2009年11月23日逝去（享年74歳）
職業分類アドバイザー、財団・米山委員長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

田中　美春会員（摂津ＲＣ）
2009年11月25日逝去（享年63歳）
幹事、理事
クラブ奉仕委員長、ロータリー財団委員長
会員選考・職業分類委員長、
世界社会奉仕委員長、プログラム委員長
職業奉仕委員長
米山功労者（マルチプル）
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

安藤　二郎会員（東大阪中央ＲＣ）
2009年11月30日逝去（享年77歳）
会長、幹事
ロータリー財団委員長
米山功労者（マルチプル）
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

藤野　勝也会員（大阪北ＲＣ）
2009年12月13日逝去（享年63歳）
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料（年間2,000円・１冊200円）配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

・ガバナー	大谷　透
・地区代表幹事	四宮　孝郎
・地区副代表幹事	上田　直樹
・担当地区幹事	増田　國次
・担当地区幹事	池田　煇
・担当地区幹事	阿部　恭三
・事務局長	今井　貢二

2009～2010年度　国際ロータリー第2660地区
【ガバナー事務所ご案内】

事務局スタッフ

ガバナー	大谷　透
地区代表幹事	四宮　孝郎
地区副代表幹事	上田　直樹
事務局長	今井　貢二
事務局員	栗正　久美
	春名　志保
	大西　麻容

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館　6階
TEL:06ー6264ー2660
FAX:06－6264－2661

ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

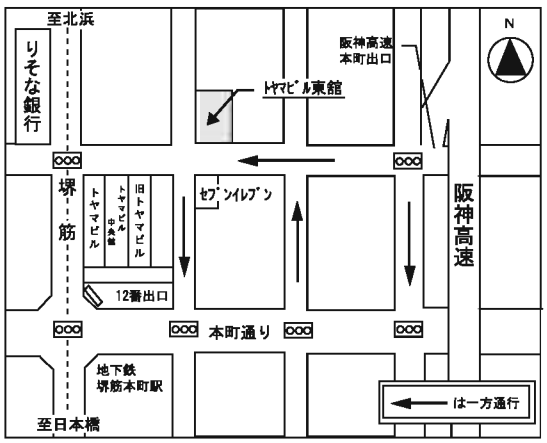
勤務時間

9：30～17：00

休　　日

土曜、日曜、祝日

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。
最多　36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋線　堺筋本町駅　12番出口すぐ

2009-10年度
国際ロータリー第2660地区 地区大会
開催間近！お待ちしております

第1日：2010年2月26日(金)13:00～ リーガロイヤルホテル(大阪中之島)
第2日：2010年2月27日(土)12:30～17:30 大阪国際会議場

Enjoy

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

地区大会第1日プログラム予定

12:00～ 友愛の広場

13:00 オープニングセッション
(分科会・会長幹事懇談会)

～講演予定者～
作家/ 津本 陽 氏
スポーツジャーナリスト/二宮 清純 氏
「元気で長生き研究所」所長
「日本笑い学会」副会長/ 昇 幹夫 氏
落語家/ 笑福亭松喬 氏

15:00 ウェルカムセレモニー

16:20 会員・家族のつどい/ イルカ・アコースティックライブ

＜イルカ／Profile＞ 東京生まれ。女子美術大学に在学中からフォークグループを結成、74年ソロデビュー。翌年の75年『なごり雪』が大ヒットし、シンガーとしての地位を確立する。78年長男"冬馬"君を出産、2年間の休業ののち再び活動を始める。現在も、コンサート活動を中心に毎年全国ツアーを続けている。

18:00 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

地区大会第2日プログラム予定

12:00～ 友愛の広場

12:30 本会議

～講演予定者～
記念講演/ 中谷 巌 氏

＜中谷巌／Profile＞ 1942 年生。一橋大学経済学部。ハーバード大学 Ph.D(経済学博士)を経て、大阪大学経済学部教授、一橋大学商学部教授を歴任。現在、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社 理事長。多摩大学名誉学長、一橋大学名誉教授

17:00 閉会

Fun

友愛の広場

第1日 12:00～18:00
第2日 12:00～17:00

ドリンクサービスの提供とともに、来場者に地区委員会の活動をわかりやすく紹介いたします。
各地区委員会の個性溢れる展示をお楽しみください。

2009-10 年度国際ロータリー第 2660 地区 地区大会実行委員会　　ホストクラブ/大阪西南ロータリークラブ

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2009-2010

2 vol.8

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

国際ロータリー第 2660 地区

2009～10 年度ガバナー　大谷 透

ロータリーの未来は
あなたの手の中に

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
2
2010. VOL. 8

2009-2010
Governor's Monthly Letter

目　次

表2	目　　次
1	ガバナーメッセージ 世界理解月間によせて ガバナー　大谷　　透
2	ガバナー・エレクト研修セミナー（ＧＥＴＳ）に参加して ガバナー・エレクト　松本　新太郎
3～4	2009～2010年度ＩＭ第7組報告 第7組ＩＭ実行委員長　亀井　克二
5	財団国際親善奨学生帰国報告会開催 財団奨学金・学友委員会　委員長　山下　勝弘
6	広報委員会の活動報告 広報委員会　委員長　中島　武
7	ＲＡＣ海外研修に参加して ロータリーアクト委員会　副委員長　池田　佳弘
8	関西大学ＲＡＣ認証状伝達式 提唱クラブ　会長　渡辺　忠雄
9～10	米山奨学委員会
11	ロータリー財団
12	2009年度　12月度　会員数・出席報告
13	文庫通信
14	お知らせ
15	ガバナー事務所案内

2009〜2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
2
2010. VOL. 8

世界理解月間によせて

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区
ガバナー
大谷　透

２月は**世界理解月間**です。RIはロータリーの創始者ポール・ハリスが３人の友人と最初に会合を持った1905年２月23日を「世界理解と平和の日」とし、この日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と定めました。そして２月は「世界理解月間」と指定されています。

この月間中に、世界の各ＲＣは国際平和に不可欠なものとして、理解と善意を強調するプログラムを行うよう要請されています。これまでロータリーが積み重ねてきた国際理解、友情、平和への貢献を認識し、更にその推進を強調する月とすることが求められています。

草の根レベルのロータリアンが国際的な友好関係を通じて平和をリードする勢力となることが期待されています。当地区では幸いにも殆んどのクラブが独自の世界社会奉仕（WCS）プロジェクトを毎年実施しています。是非そのプログラムに参加し、現地の人々との交流を通じて「世界理解と親善・平和」を体感してください。WCS事業は担当委員だけのものではないのです。

ロータリー財団は強調事項として水の供給、貧困飢餓からの救済、識字率向上などへの同額補助金使用によるWCSプロジェクトを奨励し、世界平和フェローの育成やポリオ撲滅への資金援助など、世界平和を推進するための多くの機会を提供します。

ＲＩは「国籍を異にする市民同士の相互理解を通じて国際平和を追求する」ためにいろいろなプログラムを提供しています。ロータリー青少年交換、研究グループ交換（GSE)、国際親善奨学生などの国際親善大使としての草の根レベルの国際交流です。第2660地区も熱心にホームステイによる市民レベルでの国際交流に取り組んできました。その中で、私たちが特別の思いを込めて毎回実施しているのが「ヒロシマ訪問」です。平和記念資料館がアメリカも含めて、各国の若者に感銘を与えたのは、「誰かが誰かを声高に非難するのではなくて、ただ、ただ、このような不幸な出来事が世界で繰り返されてはならない」ことを、冷静に節度ある展示で訴えていることでした。

ヒロシマの慰霊碑については「過ちは繰り返しませぬから」という文面を、主語不在と批判する向きがあります。主語がなくても意味が通じるのが日本語です。この場合主語は万人に当てはまり、この悲惨な出来事がこの世界に二度とあってはならないという思いがこの慰霊碑に、あらゆる主義主張を超えて表現されていると思います。

「恐れ」よりは「希望」を、「争い」よりは「共生」を、「非難」よりは「友好」を。昨年４月、核兵器廃絶を訴えたオバマ大統領のプラハ演説以来、世界は大きく動き始め、9月の国連安保理の「核なき世界」への決議の一日でも早い実現を夢見ます。

ガバナー・エレクト研修セミナー（GETS）に参加して

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
2
2010. VOL. 8

国際ロータリー第2660地区
ガバナー・エレクト
松本　新太郎
（八尾ＲＣ）

地区ガバナーになるためには「国際協議会」への出席が不可欠ですが、それに先立ち二度に亘るGETSが開かれる決まりになっています。全国34地区から選ばれたガバナー・エレクトの皆さんが夫婦同伴で招集され、第一回目が９月11日と12日の２日間、品川プリンスホテルで、第二回目は11月18日に台場のホテルグランパシフイックでおこなわれました。

いわば「国際協議会」への参加を円滑にするための予行演習かと、当初、私自身、少し軽い気持ちで構えていたのですが実際にはとんでもありませんでした。スケジュールはびっしり息つく暇もないくらい、とりわけリーダー役をつとめられたパスト・ガバナーの諸先輩の情熱的なご指導のもと、ガバナーになるためになにが重要かを徹底的に叩き込まれました。終日、私は悶々としていました。時間が経つにつれて自分自身の浅学を思い知らされたからです。こんなことならもっともっと勉学に邁進しておくべきだったとか、果たして無事に任務を務めあげられるだろうかとか、さまざまな懊悩が胸裏を駆けめぐりました。しかし今では泣きごとをいってはいられない、誠心誠意全身全霊で持てる力の全てをだして第２６６０地区のために捧げたいと念じています。どうぞ皆さん、非力な私にどうか温かいご助力のほどを伏してお願いいたします。

なお末筆になりましたが、１月におこなわれました国際協議会（カリフォルニア州サンディエゴ）での「国際交流の夕べ」には、われらがガバナー・エレクトの奥様方が余興として「東京音頭」を披露しました。男性諸君はせいぜい「アーヨイヨイ」の囃子に応じただけですが、大変好評でした。

2009～2010年度ＩM第７組報告

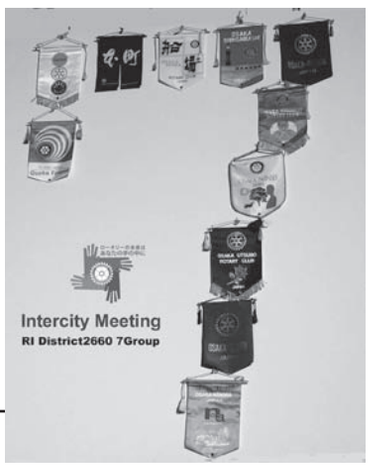
2009年12月5日（土)、2009年～2010年度国際ロータリー第2660地区第7組のインターシティーミーティングを開催

第7組ＩM実行委員長
亀井　克二
（大阪なにわＲＣ）

2009～2010年度国際ロータリー第2660地区第7組のインターシティーミーティング（以下IM）は、12月5日（土)、大阪なにわRCをホストクラブとして、大谷透G、松本新太郎GE、青木禎一郎G補佐、田中壽秋G補佐Eのご臨席のもと、スイスホテル南海大阪、浪華の間にて行われました。今年度のIMのテーマは

IM第７組＝となり組“相互理解と交友”

IMの開催主旨は、ロータリーの友にもありますように、地理的状態や広さなどにより地区が数クラブの基準で区分されたグループ単位のクラブの全員が集まり、合同で行う自由討論集会であります。その主な内容は4大奉仕部門をしっかりとカバーしつつロータリーの特徴やプログラムなどを検討し、その目的は会員相互の親睦と知識を広め会員にロータリー情報を伝え奉仕の理想を勉強するために開催される、とあります。クラブ内でIM実行委員会が発足した際、在籍年数が10年を超える会員も多くいる委員のなかで、お隣クラブである10クラブについての情報は、会長、幹事経験者ならば、会合や他クラブの訪問などの際そのクラブ情報を聞かれることもあるとはいえ、一般会員はほとんど情報として入ってこない状況です。IMのおとなりクラブでありながら知らないことが多くあります。他クラブの活動内容を知ることで自クラブもまた、活性化をはかれるのでは



ないか、おとなりクラブを知ることでロータリー活動も親睦も深まるのではないか、そういった協議の中で今回のテーマを掲げさせていただき、11クラブにお願いしてクラブプレゼン担当者を決めていただき、協力を得て各クラブの奉仕活動やクラブ同好会活動など映像を通じ紹介していただきました。他クラブの活動内容の情報を身近に得ることで活動への関心も深まり、またその活動内容の多様性を感じることで自クラブの活動にも良い影響が得られたと考えております。討論会におきましても、討論の主題も明確になり活発な討論会になるのではないかと考えておりましたが、まさにそのとおりになったと感じております。11クラブのプレゼン担当者様はじめ皆様方には資料作りに労力をかけていただき感謝しております。その努力の甲斐もあって大変興味深い活動報告、討論会が得られました。また、昨年に引き続き地区補助金を活用し、11クラブ共同奉仕活動を行うことを目的にニコニコ募金活動も行われ、参加会員から多くの募金をいただきました。その募金は７組の地域施設への福祉事業とし後日活用させていただきます。地区役員の方々、参加会員の皆様方の協力のもとに活気あるIMを実行できましたこと、心からお礼申し上げます。

財団国際親善奨学生帰国報告会開催

開催日　2009年12月5日
会　場　會賓楼

財団奨学金・学友委員会
委員長
山下　勝弘
（東大阪ＲＣ）

財団国際親善奨学生の帰国報告会兼忘年会を、毎年12月にPSC主催で開催しております。今年は、財団学友担当の井上暎夫PGにもご参加いただき、顧問ロータリアン並びに地区の委員などをしているロータリアンや、次年度出発する国際親善奨学生候補者とPSCメンバーなどで総勢30名での開催となりました。

例年と異なるのは、2月に第3回財団学友の集いを開催しますので、顔合わせも兼ねて、吉川邦英委員長をはじめとする研究グループ交換委員会の委員並びにアルムニ会の皆さまにもご参加いただいたことでした。

帰国報告を行ったPSCメンバー（元財団国際親善奨学生）は、2008－2009年度に留学をした柳楽有里さんと倉内菜穂子さんの2名でした。報告者は2名と少なかったのですが、彼女たちはそれぞれ留学先で貴重な経験をつんできたようです。

留学の本来の目的は学問ですから、国内でできない学問の経験もあったと思います。しかし、報告会で彼女たちが語ってくれたのは、留学先や研修先でお世話をいただいたロータリアンについてでした。

ロータリー財団（TRF）は2013－2014年度から大きく変わろうとしています。現在の国際親善奨学生の制度はなくなり、新地区補助金を使って地区が単独で選考する奨学生と、グローバル補助金を使う人道的な分野に限定された奨学生の二通りになります。

新しい奨学生の制度については現在検討されている途中であり、最終的にどのようになるのか確定的なことは言えません。しかし、当委員会で心配しているのは、新しい制度のもとでは、現在のように留学先で顧問ロータリアンが奨学生のお世話をすることがなくなるのではないかということです。

今回報告のあったように、国際親善奨学生は留学先でロータリアンのお世話をいただき、それを貴重な経験として帰国してきます。今後、奨学金の制度が変わるとしても、留学先でのロータリアンとのつながりだけはなくしてはならないものだと、改めて実感いたしました。

広報委員会の活動報告

広報委員会
委員長
中島　武
（大阪堂島RC）

2009年7月から毎週日曜日（12月から水曜日）に産経新聞で「2660地区の元気人」という企画記事が連載中です。ユニークな経歴や活動実績をもつ地区内のロータリアンを紹介するもので、各クラブから推薦いただいたロータリアンを産経新聞の記者がインタビュー。ロータリークラブの「人」をクローズアップすることで、ロータリーを一般読者にも身近に感じてもらうのが狙いです。

また、ロータリーをより多くの方々にご理解いただくため、この記事を産経新聞大阪本社の公式ホームページ「産経関西」にも転載。だれでも簡単に記事が読めるようにしています。なお、ここから第2660地区のホームページにもつながります。

さらに昨年に次ぐ第2弾として、ラジオ大阪でロータリークラブの番組をつくります。10分番組を10回放送する予定で、内容については現在検討中です。

こうして新聞、インターネット、ラジオという多彩なメディアをミックスさせ、多角的かつ積極的な広報を展開しています。なお新聞記事を記録として残すため、連載が終了した時点で記事を冊子にまとめ、会員全員にお渡しします。

一方、内部向けには広報委員会議で「良い広報悪い広報」と題する講演や記事の書き方の実践演習を行い、広報委員のスキルアップを目指しています。

クラブ広報委員長会議

ＲＡＣ海外研修に参加して

ローターアクト委員会
副委員長
池田　佳弘
（大阪梅田ＲＣ）

私は、昨年10月31日から11月４日まで、毎年実施されています地区ＲＡＣ海外研修に参加しました。当地区のローターアクター24名、地区ローターアクト委員会より辻本前委員長と私が参加し、総勢26名で、ＲＩ第3400地区（インドネシア）のバリ島を訪れました。

31日は関西国際空港を午後６時に出発し、バリ・デンパサール国際空港に到着したのは現地時間深夜11時半、ホテル到着が午前１時を過ぎており、初日は移動だけで終わりました。

２日目、われわれはバスに３時間以上揺られ、山間部にあるバトゥカルというところに行き、現地のローターアクターとともに植樹を行いました。現地は熱帯雨林であり、樹木がうっそうと茂るジャングルなのですが、木材の伐採もかなりされており、その森林の保護のため、伐採した木と同じ数の木を植えなければならないとされております。植樹した木は、熱帯雨林気候により３～５年で伐採できるまで育つとのことで、バリの豊かな気候に感心致しました。

現地では、第3400地区のバリにあるＲＡＣからローターアクター10数人の他、第3400地区のＧＥもウェルカムパーティーに参加して頂き、光栄の至りでした。

翌日以降は、ヒンドゥー寺院の観光や、バリ伝統芸能の鑑賞など、バリの歴史や文化に触れることができました。

ローターアクト委員として、いつも思うことですが、彼らの若さとバイタリティには感心させられます。今回の海外研修でも、それが遺憾なく発揮され、現地のローターアクターとの交流も和やかに盛り上がり、楽しい時間を過ごすことができました。また、帰国後の解団式の様子を見て、彼らはこの研修を通じて、得難いものを得たものと確信しました。

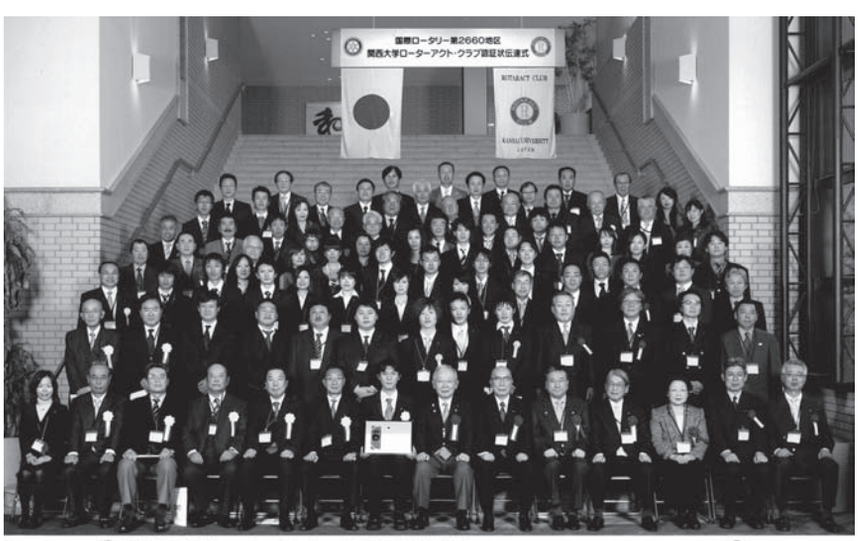
関西大学ＲＡＣ認証状伝達式

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
2
2010. VOL. 8

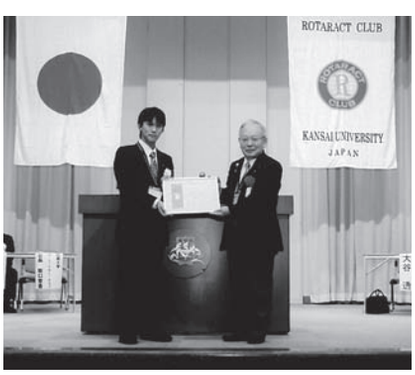
提唱クラブ
会長
渡辺　忠雄
（吹田江坂ＲＣ）

関西大学ＲＡＣは、吹田江坂ＲＣ提唱のもと、2009年11月7日にＲＩ第2660地区内で初めての大学ＲＡＣとしてチャーターメンバー 29名で創立されました。そして、2009年12月12日、自然に包まれた広大なキャンパスの関西大学百周年記念会館にて、ＲＩ第2660地区大谷透Ｇはじめ阪口善雄吹田市長、吉川謹司ＰＤＧ、多数のロータリアン、ローターアクターご臨席のもと、また大学関係者は、楠見学長、上原理事長はじめ関係教授のご出席を頂き、ＲＩ加盟認証状伝達式が挙行されました。一部の認証状伝達式では、大谷Ｇから関西大学ＲＡＣ阪口会長へ認証状が伝達されました。引き続き会長就任挨拶で阪口会長は、「創立のＲＡＣメンバーは、ロータリークラブと関西大学が共同開催している“秋のライラ”に参加した人たちで構成されており、メンバーの友情に支えられながら、大学内のＲＡＣという特性を活かして、学生にしかできないことを企画し、活動していきたい」と表明し、ご臨席の皆様より好感と期待をいただきました。また、二部の懇親会は、地区ＲＡ津本委員長、地区ＲＡ原代表、関大五藤理事から励ましの言葉を頂き、続いて井上暎夫ＰＤＧの乾杯のご発声で和やかに楽しいひと時を、中でも関大ＲＡＣから歓迎の出し物として“古武道”、地区ＲＡから“ソーラン踊り”のお祝いのご披露があり、場内には歓声が上がり会場をより一層盛り上げていただきました。

提唱クラブといたしましては、総合大学という特性を活かしたＲＡＣの活動に期待し、参加される学生たちが魅力を感じ、ＲＡの目的を達成する過程でリーダーになるために必要なことを取得し、そしてロータリーを理解していただくために、今後、助言をさせていただき、大学ＲＡＣのモデルとなるように取り組んでまいります。



関西大学ローターアクト・クラブ認証状伝達式　2009年12月12日（土）　於：関西大学100周年記念会館



米山奨学委員会

地区米山奨学委員会より

2009年11月末	全国寄付金合計額	391,942,410円(前年度比10.90％減)
	第2660地区寄付金合計額	40,153,034円　(前年度比0.84％増)
2009年11月末	全国寄付合計トップ10	1．第2650地区　40,404,786円
		2．第2660地区　40,153,034円
		3．第2590地区　39,196,460円
		4．第2770地区　38,079,516円
		5．第2750地区　32,940,105円
		6．第2760地区　32,825,075円
		7．第2580地区　26,506,300円
		8．第2790地区　21,626,600円
		9．第2640地区　21,336,000円
		10．第2690地区　20,564,985円

ハイライトよねやま119号より

中国学友会総会in上海　参加のお誘い

上海万博への訪問と合わせ、中国の学友と交流しませんか？

2009年3月に正式に発足した中国学友会は、北京と上海の2つの支部で構成されており、今年の総会は7月に上海で開かれます。上海分会は2002年、第2630地区・中津川ＲＣ支援を受けて発足し、会員相互の親睦活動のほか、数々の社会貢献活動にも取り組んできました。

上海は中国経済の中心地であり、今年は万国博覧会も開かれます。上海分会では多くのロータリアンをお迎えして交流を深めたい、と総会後の懇親会を企画しています。クラブ単位での参加も大歓迎！多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

〈開催概要〉
詳細は1月末に米山奨学会ホームページに掲載します。
http://www.rotary-yoneyama.or.jp/

・日　時：2010年7月17日（土）午前10時～
・場　所：上海国際会議センター（予定）
・登録料：12,000円／人（要・事前登録）
・登録締め切り：2010年3月31日（申し込み先は米山記念奨学会事務局）
・備　考：上海万博訪問と合わせたツアー（旅行会社企画）もご用意する予定です。

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。
(2009年11月)

氏　名	回数	クラブ名
市川　貴一	3 回目	大東中央RC
池田　文治	1 回目	大東中央RC
前田　博子	1 回目	大東中央RC
大東　禮子	3 回目	大東中央RC
古谷　勝紀	8 回目	東大阪RC
河北　勝彦	3 回目	東大阪RC
加茂　次也	2 回目	東大阪RC
木室　清一	8 回目	東大阪RC
小島　靖弘	3 回目	東大阪RC
森田　康夫	3 回目	東大阪RC
関　文男	4 回目	東大阪RC
立岡　寛次	7 回目	東大阪RC
高山　英幸	1 回目	東大阪RC
辻本　一義	4 回目	東大阪RC
植田　啓司	1 回目	東大阪RC
山中　政夫	7 回目	東大阪RC
安福　守	1 回目	東大阪RC
横田　孝久	1 回目	東大阪RC
浅野　光男	3 回目	東大阪中央RC
森　豊一	3 回目	東大阪中央RC
大森　慈祥	6 回目	茨木RC
樋田　之宏	3 回目	茨木東RC
門田　守人	2 回目	大阪RC
廣川　治	2 回目	大阪東RC
藤村　達夫	2 回目	大阪東RC
野村　良男	2 回目	大阪東RC
佐々木　恭一	1 回目	大阪東RC
友廣　康二	1 回目	大阪東RC
岡部　卓雄	7 回目	大阪平野RC
植村　宏一郎	3 回目	大阪平野RC
光信　昌明	5 回目	大阪城南RC
渡邊　邦雄	8 回目	大阪城南RC
右田　治彦	3 回目	大阪御堂筋RC
中川　憲育	2 回目	大阪御堂筋RC
大西　博孝	2 回目	大阪御堂筋RC
武島　秀吉	1 回目	大阪御堂筋RC
田村　謙之助	1 回目	大阪御堂筋RC
荒石　義一郎	3 回目	大阪咲洲RC
髙松　伸伍	3 回目	大阪咲洲RC
森　泰輔	4 回目	大阪心斎橋RC
西村　拓夫	1 回目	大阪心斎橋RC
鈴木　公平	5 回目	大阪心斎橋RC
三上　美智子	2 回目	大阪フレンドRC
稲邑　清也	2 回目	千里RC
北垣　次彦	5 回目	千里RC
岡本　弘	5 回目	千里RC
奥本　利美	1 回目	千里RC
飯室　正樹	2 回目	摂津RC
木原　章夫	4 回目	摂津RC
茶橋　和夫	2 回目	摂津RC
山内　久生	4 回目	摂津RC
足立　善信	5 回目	吹田RC
石井　博章	4 回目	吹田RC
紙谷　正行	5 回目	吹田RC
河内　幸枝	2 回目	吹田RC
光吉　聖	6 回目	吹田RC
柳川　義行	4 回目	吹田RC
赤尾　進	2 回目	吹田江坂RC
木本　良三	2 回目	吹田江坂RC
西山　俊明	4 回目	吹田江坂RC
寺井　正昭	2 回目	吹田江坂RC
和田　貞雄	5 回目	吹田江坂RC
大津　彌平	1 回目	高槻西RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。
(2009年11月)

クラブ名	回　数
大東中央RC	7 回目
東大阪RC	51 回目
茨木RC	21 回目
くずはRC	15 回目
大阪RC	92 回目
大阪東RC	72 回目
千里RC	28 回目
摂津RC	19 回目
吹田RC	49 回目
吹田江坂RC	21 回目

ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2009)

小島　靖弘	東大阪RC
吉﨑　広江	東大阪東RC
源本　将人	くずはRC
上山　芳次	くずはRC
山口　彰夫	くずはRC
米田　勉	くずはRC
田代　和	大阪RC
笹倉　敏彦	大阪RC
辻本　健二	大阪RC
藤野　洋一	大阪東RC
三原　敏彰	大阪東RC
佐々木　恭一	大阪東RC
百々　季仁	大阪リバーサイドRC
藤本　佳之	大阪リバーサイドRC
一瓢　秀次	大阪北RC
梶原　常義	大阪北RC
小谷　泰造	大阪北RC
枡田　圭児	大阪北RC
松下　靖祐	大阪北RC
小寺　隆弘	大阪西RC
片山　美智子	高槻RC

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル･ポール・ハリス・フェローです。(2009)

義之　清規	1回目	東大阪RC
石橋　英司	1回目	東大阪RC
川又　章蔵	1回目	東大阪東RC
斉藤　勝俊	1回目	東大阪東RC
金森　市造	1回目	くずはRC
宮田　明	1回目	くずはRC
中田　有紀	1回目	茨木東RC
井村　達男	1回目	大阪RC
石川　正	2回目	大阪RC
丸山　功	1回目	大阪RC
塩野　秀作	1回目	大阪RC
山田　一郎	3回目	大阪RC
山本　良一	1回目	大阪RC
冨江　弘吉	1回目	大阪RC
片山　勉	4回目	大阪東RC
松井　素子	2回目	大阪リバーサイドRC
中山　正隆	2回目	大阪リバーサイドRC
奥中　克治	3回目	大阪リバーサイドRC
高田　知彦	2回目	大阪リバーサイドRC
江崎　正道	1回目	大阪北RC
後藤　二郎	2回目	大阪北RC
原　眞一	1回目	大阪北RC
飯田　正弥	3回目	大阪北RC
河野　眞一郎	1回目	大阪北RC
栗本　友和	1回目	大阪北RC
丸山　雅祥	2回目	大阪北RC
阪口　善雄	1回目	大阪北RC
八木　一雄	1回目	大阪北RC
吉田　邦男	1回目	大阪北RC
吉治　仁義	2回目	大阪北RC
辻本　泰直	1回目	大阪住之江RC
鴻池　忠彦	1回目	大阪西RC
岡　亘	1回目	大阪西RC
三枝　輝行	1回目	大阪西RC
清水　美溥	2回目	大阪西RC
生駒　俊雄	2回目	高槻RC
松尾　浩	1回目	高槻RC
米田　真	3回目	豊中RC
田中　守	2回目	豊中RC
有村　善雄	3回目	大阪船場RC
小山　章松	3回目	大阪船場RC
大磯　隆一	4回目	大阪船場RC

ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2009)

森　賢司	くずはRC
森　専雅	茨木東RC
井村　達男	大阪RC
谷野　清孝	大阪阪南RC
石田　由美子	大阪リバーサイドRC
伊藤　定夫	大阪リバーサイドRC
清水　英文	大阪リバーサイドRC
前田　葉子	大阪リバーサイドRC
江崎　正道	大阪北RC
永通　明温	大阪心斎橋RC

2009年 12月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	12月末会員数		入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
			全員	女性						
IM第1組	池田	38	37	2	0	1	−1	4	67.57	65.54
	池田くれは	40	38	1	3	5	−2	3	81.67	80.66
	箕面	29	30	1	1	0	1	4	85.30	80.76
	箕面中央	24	24	0	0	0	0	3	90.62	85.95
	豊中	47	47	2	0	0	0	4	86.88	78.99
	豊中南	40	40	1	1	1	0	3	85.09	79.29
	豊中ー大阪国際空港	22	22	0	1	1	0	3	78.43	75.40
	豊中千里	38	38	3	1	1	0	4	89.33	80.66
	小計	278	276	10	7	9	−2		83.11	78.41
IM第2組	茨木	26	26	2	0	0	0	3	93.87	90.50
	茨木東	46	45	3	0	1	−1	3	85.85	80.56
	茨木西	25	27	6	2	0	2	4	92.25	75.00
	千里	49	47	0	0	2	−2	4	88.02	84.65
	千里メイプル	27	25	3	0	2	−2	4	97.00	93.00
	摂津	40	39	2	0	1	−1	4	92.43	81.47
	吹田	64	64	6	0	0	0	4	92.07	80.16
	吹田江坂	42	44	3	2	0	2	4	93.83	87.64
	吹田西	47	50	1	3	0	3	3	100.00	90.85
	高槻	49	50	3	2	1	1	4	90.09	82.76
	高槻東	42	40	0	1	3	−2	4	94.50	91.85
	高槻西	26	25	0	0	1	−1	3	89.39	87.88
	小計	483	482	29	10	11	−1		92.44	85.53
IM第3組	大東	47	47	0	1	1	0	4	95.79	92.16
	大東中央	32	33	11	1	0	1	3	78.60	69.78
	枚方	41	44	0	4	1	3	4	92.24	85.19
	門真	27	28	2	2	1	1	4	84.82	83.04
	交野	23	24	1	1	0	1	3	80.13	80.13
	香里園	19	18	0	0	1	−1	3	93.47	73.89
	くずは	55	56	0	1	0	1	3	92.83	77.67
	守口	41	42	3	1	0	1	4	88.01	77.98
	守口イブニング	23	26	4	3	0	3	4	75.96	74.04
	寝屋川	42	41	4	0	1	−1	4	90.24	81.11
	四條畷	13	13	0	0	0	0	3	91.41	91.41
	小計	363	372	25	14	5	9		87.59	80.58
IM第4組	東大阪	75	71	0	1	5	−4	4	88.77	80.23
	東大阪中央	41	41	0	1	1	0	3	82.64	81.72
	東大阪東	70	72	6	3	1	2	4	87.23	73.55
	東大阪みどり	27	28	1	1	0	1	4	79.46	63.39
	東大阪西	38	40	0	2	0	2	3	93.25	63.40
	大阪柏原	35	35	4	0	0	0	4	87.22	86.44
	大阪ネクスト	17	20	8	3	0	3	3	76.00	60.00
	八尾	83	82	0	1	2	−1	3	98.10	70.88
	八尾中央	23	24	2	1	0	1	4	88.64	80.68
	八尾東	29	29	2	0	0	0	4	63.96	60.16
	小計	438	442	23	13	9	4		84.53	72.05
IM第5組	大阪中央	57	56	5	3	4	−1	4	91.37	84.04
	大阪堂島	31	32	1	2	1	1	4	81.06	75.00
	大阪北	173	174	0	6	5	1	3	83.53	65.87

IM組	クラブ名	7月期初会員数	12月末会員数		入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
			全員	女性						
IM第5組	大阪北梅田	50	47	4	0	3	−3	3	78.91	66.67
	大阪西	84	81	0	2	5	−3	3	90.41	82.48
	大阪大淀	47	47	0	0	0	0	3	86.57	82.09
	大阪リバーサイド	35	35	5	1	1	0	4	94.33	83.46
	大阪西北	57	57	0	0	0	0	3	94.17	86.67
	大阪そねざき	54	52	31	0	2	−2	3	94.23	81.06
	大阪梅田	46	45	0	1	2	−1	4	82.69	77.76
	大阪梅田東	36	38	0	2	0	2	3	90.35	75.43
	大阪ユニバーサルシティー	27	27	2	1	1	0	3	97.44	88.46
	小計	697	691	48	18	24	−6		88.76	79.08
IM第6組	大阪	252	258	0	14	8	6	3	72.40	60.59
	大阪東	120	121	0	4	3	1	3	92.01	73.84
	大阪東淀ちゃやまち	41	39	6	0	2	−2	3	78.41	68.67
	大阪城東	49	49	5	3	3	0	3	89.96	84.25
	大阪中之島	32	31	2	2	3	−1	3	85.05	81.60
	大阪大手前	42	43	3	2	1	1	3	85.09	80.36
	大阪城北	60	58	1	0	2	−2	3	84.82	83.59
	大阪天満橋	74	73	0	0	1	−1	4	88.21	84.39
	大阪鶴見	36	36	1	1	1	0	4	83.98	83.98
	大阪淀川	40	37	2	0	3	−3	4	94.86	82.58
	新大阪	38	36	0	1	3	−2	3	80.70	70.17
	小計	784	781	20	27	30	−3		85.04	77.64
IM第7組	大阪フレンド	17	16	5	0	1	−1	3	76.47	71.32
	大阪本町	27	26	2	0	1	−1	4	80.16	72.53
	大阪御堂筋	36	36	0	0	0	0	4	90.44	78.68
	大阪南	127	128	0	5	4	1	4	77.96	66.97
	大阪難波	57	54	0	0	3	−3	4	87.80	69.30
	大阪なにわ	34	30	1	1	5	−4	5	83.85	73.31
	大阪南西	20	20	4	0	0	0	4	97.06	84.07
	大阪西南	93	89	12	0	4	−4	3	98.81	75.09
	大阪船場	45	44	0	1	2	−1	3	98.00	88.00
	大阪心斎橋	38	37	0	0	1	−1	4	96.66	81.39
	大阪うつぼ	41	41	6	2	2	0	4	85.20	79.10
	小計	535	521	30	9	23	−14		88.40	76.34
IM第8組	大阪阿倍野	18	18	2	1	1	0	3	92.37	84.86
	大阪阪南	47	44	1	1	4	−3	4	84.59	80.81
	大阪平野	36	37	4	1	0	1	4	100.00	87.91
	大阪イブニング	21	22	5	1	0	1	4	76.14	71.59
	大阪城南	59	56	0	2	5	−3	4	96.09	87.74
	大阪咲洲	22	21	1	0	1	−1	3	86.36	65.15
	大阪住之江	25	24	1	0	1	−1	3	98.61	83.19
	大阪住吉	32	31	2	0	1	−1	3	84.62	71.79
	大阪天王寺	19	19	0	0	0	0	3	90.30	82.68
	大阪東南	53	57	0	6	2	4	4	92.98	72.28
	小計	332	329	16	12	15	−3		90.21	78.80

合計	クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
	85	3910	3894	201	110	126	−16		87.5	78.6

文庫通信（268号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。　また、一部資料はホームページでＰＤＦもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

――― 最近のロータリー情報から ―――

◎「奉仕理念の提唱者　アーサー・フレデリック・シェルドン」
田中　毅　2009　22ｐ（D.2580職業奉仕セミナー講演集）

◎「職業奉仕における個人と職業の倫理」
深川純一　2009　19ｐ（D.2580職業奉仕セミナー講演集）

◎「『ロータリーの心もとめ』より」海田　司　2009　4ｐ

◎「国際ロータリーのビルダー」塚原　房樹　2009　3ｐ（私の“Rotary Notes”）

◎「井坂孝の説いた職業倫理を踏襲して」鈴木清次　2009　8ｐ（井坂孝の足跡）

◎「職業奉仕に誇りを!!」村上有司　2009　1ｐ（D.2640月信）

◎「職業奉仕について」原田實太郎　2009　4ｐ（D.2730月信）

◎「ロータリアンは同業者・業界でもっと積極的行動を」竹中秀夫　2009　1ｐ（D.2680月信）

［上記申込先：ロータリー文庫（コピー/ＰＤＦ）］

ロータリー文庫

〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル3階
TEL（03）3433-6456・FAX（03）3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時〜午後5時　　休館＝土・日・祝祭日

〈お知らせ〉

研修委員交代
2010年1月より
北川　哲（大阪南ＲＣ）→木村芳樹（大阪南ＲＣ）

敬弔　謹んでご冥福をお祈り申し上げます

田中　敬一会員（大阪東南ＲＣ）
2009年12月20日逝去（享年67歳）
副会長、クラブ奉仕委員長、ロータリー財団委員長
米山功労者（マルチプル）、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

中西　正七会員（大阪梅田ＲＣ）
2009年12月31日逝去（享年84歳）
会長、副会長、理事、職業奉仕委員長、ロータリー情報委員長
国際奉仕委員長、出席委員長、会報委員長、クラブ奉仕委員長
米山功労者（マルチプル）、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター

槙本　昭彦会員（大阪東淀ちゃやまちＲＣ）
2010年1月3日逝去（享年66歳）
国際奉仕・ＷＣＳ委員長

月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料（年間2,000円・１冊200円）配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

・ガバナー	大谷　透
・地区代表幹事	四宮　孝郎
・地区副代表幹事	上田　直樹
・担当地区幹事	増田　國次
・担当地区幹事	池田　煇
・担当地区幹事	阿部　恭三
・事務局長	今井　貢二

2009～2010年度　国際ロータリー第2660地区
【ガバナー事務所ご案内】

事務局スタッフ

ガバナー	大谷　透
地区代表幹事	四宮　孝郎
地区副代表幹事	上田　直樹
事務局長	今井　貢二
事務局員	栗正　久美
	春名　志保
	大西　麻容

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館　6階
TEL:06－6264－2660
FAX:06－6264－2661

ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

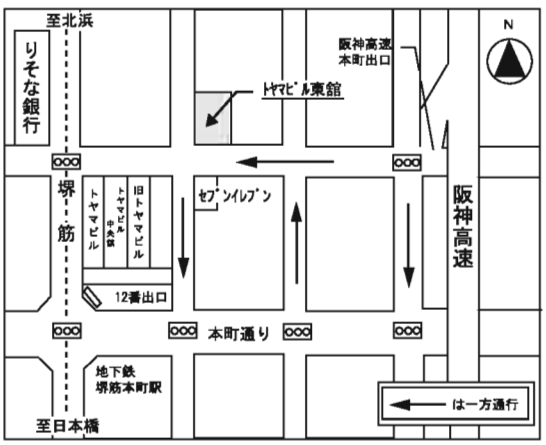
勤務時間

9：30～17：00

休　　日

土曜、日曜、祝日
夏　　期　2010年 8月10日(火)～2010年 8月15日(日)
年末年始　2010年12月29日(水)～2011年 1月 4日(火)

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。
最多　36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋線　堺筋本町駅　12番出口すぐ

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

2009～2010
GOVERNOR
TORU OTANI

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 FAX:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

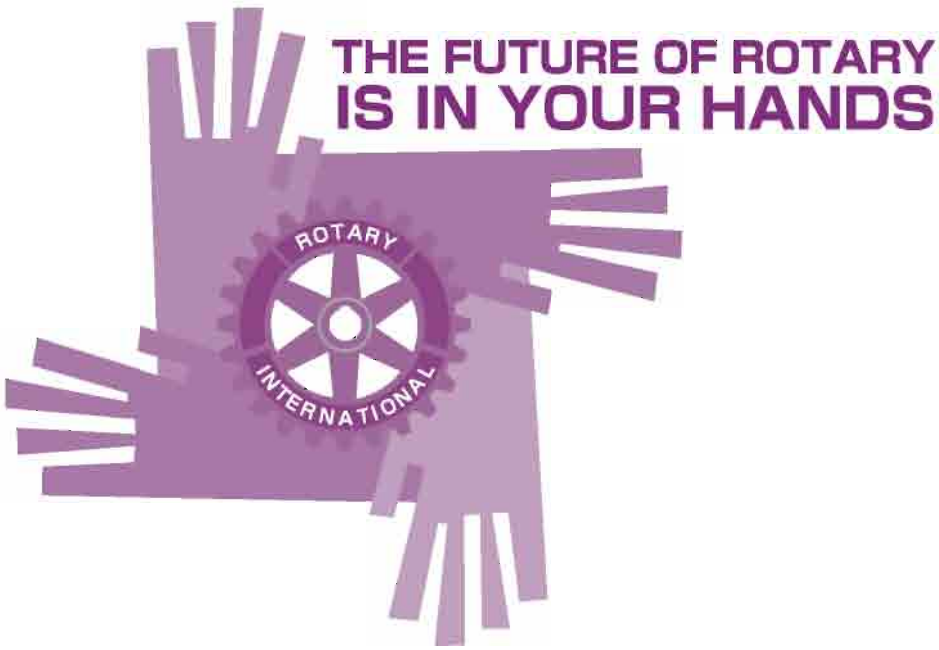
6F, Toyama Bldg. East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 FAX:81-6-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2009-2010

3 vol.9



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

国際ロータリー第 2660 地区

2009～10 年度ガバナー 大谷 透

ロータリーの未来は
あなたの手の中に

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
3
2010. VOL. 9

2009-2010
Governor's Monthly Letter

目　次

表2	目　　次
1	ガバナーメッセージ 識字率向上月間・世界ローターアクト週間によせて ガバナー　大谷　　透
2	世界ローターアクト週間にちなんで ローターアクト委員会　委員長　津本　清次
3	2010年度　国際協議会参加報告 ガバナー・エレクト　松本　新太郎
4～5	2009～2010年度　第１組ＩＭ報告 ＩＭ実行委員長　岡本　眞弘
6	研究グループ交換（GSE)派遣・来日メンバー紹介 研究グループ交換委員会　委員長　吉川　邦英
7～8	米山奨学委員会
9	ロータリー財団
10	文庫通信
11	2010年度　1月度　会員数・出席報告
12	お知らせ
13	ガバナー事務所案内

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
3
2010. VOL. 9

識字率向上月間・世界ローターアクト週間によせて

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区
ガバナー
大谷　透

三月は**識字率向上月間**です。識字率向上のためのプロジェクトは1986年、国際ロータリーの長期計画の中に強調事項として揚げられて以来20年を超え、各所で成果が認められますが、これこそ「九牛一毛」を肝に銘じる必要があります。

地域の識字率は、その地域の生活水準を反映するものであり、地域の生活水準を上げるためには識字率の向上は必須です。

乏水・飢餓・貧困からの一時的な救済ではなく、恒久的な問題解決のためには識字率の向上は不可欠です。

我々がWCSプロジェクトを計画する時、識字率向上に関するプロジェクトは、その地域の長期的な発展に最も必要なものの一つである事は確かです。限られた資金を如何に使うか、現地RCとよく相談し、長期的視野に立った検討をする必要があります。

我が国が明治維新を経ていち早く先進国の仲間入りが出来たのも、それまでの寺子屋などによる素地があったとはいえ、明治政府の行った教育制度の徹底による識字率の高水準と外国人宣教師などによる女性の教育が大きな役割を果たしたといわれています。母親が教養を身につければ、必ず子供に伝わります。

今や世界は狭くなり、人口増加、環境破壊、国際紛争、核武装など人類の直面する問題は地球規模で考えなければならない様相を呈しています。低い識字率はその国の問題だけでは済まないのです。日本開国当時、心ある外国人が日本社会の生活水準向上のため、教育に誠意を注いでくれました。我々はそのような外国人を今でも尊敬しています。ロータリー綱領Ⅳ項：ロータリーの世界的親交を通して、発展途上国の識字率向上に誠意を示すことは、日本国の道義を高め、ロータリーのイメージアップにつながると信じています。

1993年、ローターアクト（RA）の創立25周年を記念して、3月13日を含む週を「世界RA週間」に指定しました。

RACを提唱している各RCには必ずRA委員会が設けられています。又、提唱RCとRACはお互いに四半期に一度は特別プログラムに招待し合うことが推奨されています。お互いの交流によって若さや知識、経験、価値観などを分かち合うためであり、若者に良き社会人として育って貰うためであります。ロータリーの価値観を抱いて何年か後にロータリアンとなる若者はロータリーの未来であります。

今期、第2660地区では初めて関西大学にRACが吹田江坂RCの提唱によって結成されました。創立に尽力下さいました各位に深く感謝します。歴史ある有名な大学にできたRACです。12月12日のRI認証伝達式は、吹田市長、関大の理事長、学長などの大学関係者や多数の地区役員出席のもと盛大に行われ、新しく国際RACの一員に加わりました。夫々のRAC例会への参加を通して、ご支援をよろしくお願いします。

世界ローターアクト週間にちなんで

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
3
2010. VOL. 9

ローターアクト委員会
委員長
津本　清次
（大阪淀川ＲＣ）

当地区のローターアクトの活動は、昭和43年に始まりました。大阪北ロータリークラブがローターアクトを提唱して以来、40年の間すばらしい活動を続けてきました。将来の日本に求められている新世代の育成に大きな成果をあげて参りました。

今年度始まった時点ではローターアクターのメンバー数が200人を割ったかなり危機的な状態でした。約10年前の441人と比較できない位の減少でした。当委員会では直前辻本委員長の時から、IM単位でのローターアクトクラブに対する、サポートシステムの活用を全クラブにお願いしてきました。その効果と思いますが、徐々にメンバーが増加し昨年10月末で221人となりました。11月には当地区初めての大学ローターアクトクラブが関西大学にできました。新しく21人が加わり250人となりました。地区委員会をあげて大歓迎しています。この新メンバーの活躍がこれからの当地区のローターアクトクラブの将来に希望を与えてくれると思います。

次に行事ですが、クラブ単位での月２回の例会の他、研修、奉仕活動を行いました。本年度７月～１月までの地区行事は献血（7月19日）、全国統一アクトの日（9月13日）、海外研修（10月31日－11月4日 RID第3400地区 インドネシア バリ）、第2640・2660地区交流会（11月29日）、四地区（2640,2650,2660,2680）、合同情報交換交流会（１月10日）など盛りだくさんでした。その他にもゾーン行事、クラブの合同例会などがあります。この行事にローターアクト提唱クラブ、未提唱クラブのロータリアンに参加していただき、ローターアクトの活動を十分理解していただきたいと思います。そして新世代をになう将来の指導者の育成を行いたいと思いますので全クラブの方々にご協力をお願い致します。

2010年 国際協議会参加報告

メーンテーマは「地域を育み　大陸をつなぐ」

国際ロータリー第2660地区
ガバナー・エレクト
松本　新太郎
（八尾ＲＣ）

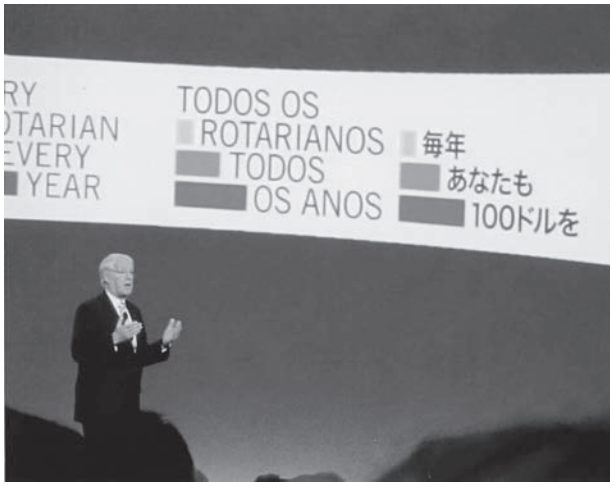
サンディエゴ市内にそびえるマンチェスター・グランドハイアットホテルに世界各国各地からGEが参集、1月18日から23日までの１週間、RIの次年度方針が発表されました。

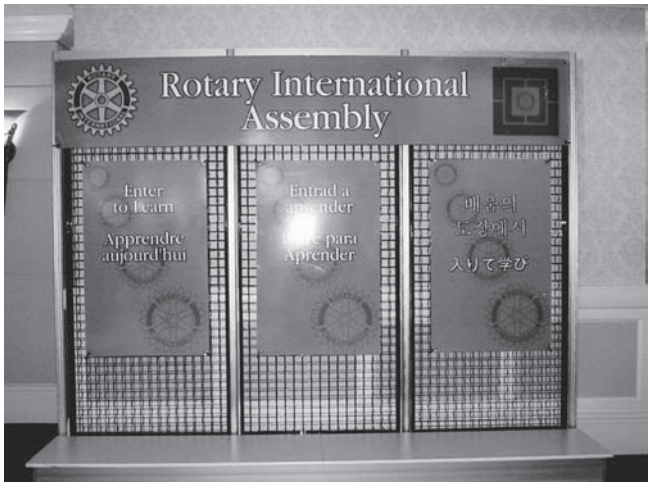
その期間中、私はホテルから一歩も出られませんでした。それはわが国から出席された34地区全てのGEにおかれましても同様であったでしょう。それほどまでもトレーニングに熱中したのです。もっとも1週間のうちの６日間は異常気象のせいでしょうか？嵐を思わせる大荒れの天気で、なんとなく将来の困難が予想され、いささか暗澹といたしました。とにもかくにも連日連夜のトレーニング漬けで、初日から最終日まで34地区のGEたちが徹底的なグループ討論の波浪にさらされたのです。その熱意はまさに感銘的でした。

更にはGEの奥様方も（内容は異なるものの）さまざまなカリキュラムに参加されたのです。そうした中での楽しみは各国の女性群がそれぞれの民族衣装を身に着けた《民族フェスティバル》と、エド・フタ氏の司会による《国際親善晩餐会》における歌や踊りの披露でした。ちなみにわが国は『東京音頭』を華やかに舞い踊りわれわれ男性群も合いの手や掛け声をいたしました。

また各国の交流を深めるための贈り物交換会も好評でした。あらかじめ用意した250個はあっという間もなく無くなりました。

最後に個人的な感慨で恐縮ですが、私が所属する八尾RCの同士の皆様方70余名が日曜日にもかかわらず伊丹空港まで見送りにきてくれました。まさにRCの基本（友情の輪）の感を厚くしたしだいです。ありがとうございました。





日　時：2010年1月23日（土）
　　13：00～17：00
場　所：ホテルアイボリー

ＩＭ実行委員長
岡本　眞弘
（豊中南ＲＣ）

１組のＩＭが大谷透Ｇ主宰の下、豊中南RCがホストクラブを務め、新谷秀一ＰＧ・橘高又八郎Ｇ補佐・道満隆Ｇ補佐Ｎにご臨席を賜り開催されました。

歓迎の挨拶において二井会長は、ＩＭのテーマが「子どもを育む豊かな環境づくり」であること、実りあるＩＭとするため基調講演と８ＲＣ奉仕活動報告会に最後まで参加して頂くことをお願いし、主宰者挨拶で大谷Ｇは、ケニーＲＩ会長がマハトマ・ガンジーの「未来は現在我々が何をなすかによって決まる」の言葉を重く受けとめ、今年度のＲＩテーマ「ロータリーの未来はあなたの手の中に」とされたこと。そして、「どのようなＩＭの持ち方をするのか」「どのようにＩＭに関わるのか」がＲＣの未来を決める要因になると挨拶されました。

美術家・成安造形大学教授の今井祝雄先生の基調講演「アートな感性でまちそだて」では、まちづくりとアートの持つ可能性について講演を頂きました。

８ＲＣによる奉仕活動報告会は、地区テーマ「ロータリーを身につけよう」を実践するため奉仕活動を発表する場にいたしました。発表内容は各クラブの特徴ある奉仕活動が報告され、参加したロータリアンにとても良い刺激を与えることが出来ました。また、2009～2010年度奉仕活動報告書を各クラブのご協力により作成し、各クラブの奉仕活動の情報の共有・相互理解を深める事ができました。

閉会式では橘高Ｇ補佐より、次年度ホストクラブの豊中－大阪国際空港ＲＣのご紹介・閉会の挨拶がおこなわれ、最後まで残って頂いた参加者（参加人数126名・参加率45.13%）全員で、会場を大きな輪でつなぎ「手に手つないで」を合唱し、無事ＩＭを終わることができました。

2009～2010年度　ＩＭ第１組　奉仕活動報告会

クラブ名	テーマ	クラブ役職名	発表者
池　田 池田くれは	池田・池田くれは（合同） 地区ＲＡＣについて	池田ローターアクトクラブ （北ゾーン代理）	村田（むらた）　信明（のぶあき）
箕　面	清流箕面川輝きウォークと ホタル観賞の夕べ（仮）	社会奉仕委員長	上島（うえしま）　一彦（かずひこ）
箕面中央	スリランカ－里親制度と マッチンググランド	クラブ奉仕部門メンバー	野村（のむら）　正勝（まさかつ）
豊　中	豊中ＲＣの社会奉仕と青少年奉仕 ―小・中学校への出前授業を中心に―	教育問題検討委員会 委員長	畑田（はただ）　耕一（こういち）
豊中－大阪国際空港	空港を取り巻く環境についての フォーラム開催について	社会奉仕委員	齊城（さいき）　正之（まさゆき） （代読）
豊中千里	ＡＥＤ訓練キットを使っての 救急処置のあり方について	社会奉仕副委員長	河﨑（かわさき）　守男（もりお）
豊中南	子ども音楽祭について	職業奉仕委員長	北村（きたむら）　恭一（きょういち）

研究グループ交換（GSE）派遣・来日メンバー紹介

研究グループ交換委員会
委員長
吉川　邦英
（大阪RC）

2009～2010年度の研究グループ交換（GSE）はアメリカ・テキサスの第5870地区と行います。4月23日に出発する派遣団メンバーを以下に紹介いたします。またアメリカからの派遣団のメンバーも同時に紹介させていただきます。

地区の各ロータリークラブの皆様におかれましては、派遣団員へのご声援をお願いいたしますと共に、現在準備中のアメリカからの来日メンバーの受入に対しましても、これまでと変わらぬご支援を心からお願い申しあげます。

〈派遣メンバー〉
日程：2010年4月23日～ 5月21日

団長　佐藤 俊一
元ロータリー財団委員会委員長
（大阪鶴見RC）

団員　松永 圭司
ドギーマンハヤシ株式会社
（八尾中央RC推薦）

団員　吉田 章夫
大阪府政策企画部
（大阪イブニングRC推薦）

団員　大本 尚美
ILC国際語学センター
（大阪鶴見RC推薦）

団員　品川 明日香
大阪市役所
（大阪北RC推薦）

団員　端山 信吾
SBS有限責任事業組合
（大阪西南RC推薦）

〈来日メンバー（アメリカ・テキサス第5870地区）〉
日程：2010年3月27日～ 4月23日

団長　クリス・ミアリー
Chris A. Mealy
職業　調停弁護士
非営利のファンドレイジングボランティア

団員　ミッシェル・セルバンテス
Michelle Cervantes
職業　公立図書館司書

団員　ジェーシー・シュメイル
Jerry（J.C.）C. Schmeil
職業　建築家
デザイナー
事務所経営

団員　キャスリーン・ラモス
Kathleen M.Ramos
職業　人工心肺装置技術者
（成人、小児向け）

団員　ケイシー・マッカーティ
Kasey J. McCarty
職業　インテリアデザイナー

団員　ブライアン・マックマス
Bryan W. McMath
職業　州上院議員のチーフスタッフ

米山奨学委員会

地区米山奨学委員会より

2009年12月末	全国寄付金合計額	799,963,169円（前年度比15.76％減）
〃	第2660地区寄付金合計額	50,904,834円（前年度比2.63％増）
2009年12月末	全国寄付合計トップ10	1．第2650地区　60,255,891円
		2．第2660地区　50,904,834円
		3．第2590地区　50,148,960円
		4．第2750地区　44,147,605円
		5．第2770地区　41,796,516円
		6．第2760地区　40,813,541円
		7．第2580地区　30,746,300円
		8．第2820地区　29,995,000円
		9．第2780地区　29,988,928円
		10．第2640地区　27,683,500円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。
（2009年12月）

氏　名	回数	クラブ名
熊本　博	3回目	東大阪RC
竹内　成介	1回目	東大阪RC
樽本　文男	5回目	東大阪RC
切石　博之	4回目	東大阪中央RC
片山　三郎	4回目	箕面RC
岡内　重信	6回目	箕面RC
吉川　秀隆	3回目	大阪RC
藤本　眞一郎	9回目	大阪堂島RC
仲庭　裕明	6回目	大阪堂島RC
竹田　秀道	14回目	大阪堂島RC
堀　隆	8回目	大阪東RC
領木　誠一	1回目	大阪東RC
新堂　友衛	2回目	大阪東RC
野中　昭彦	1回目	大阪本町RC
坂中　良郎	4回目	大阪本町RC
岩崎　泰一	5回目	大阪柏原RC
植田　泰正	4回目	大阪柏原RC
中安　敬人	3回目	大阪西RC
上野　義治	4回目	大阪西RC
青木　達也	5回目	大阪西南RC
藤原　剛	4回目	大阪西南RC
藤本　和茂	2回目	大阪西南RC
長谷川　純二	6回目	大阪西南RC
葉田　いつの	1回目	大阪西南RC
平田　啓治郎	4回目	大阪西南RC
海堀　常夫	5回目	大阪西南RC
増田　國次	2回目	大阪西南RC
毛利　哲三	4回目	大阪西南RC
中西　正純	4回目	大阪西南RC
中山　登美子	3回目	大阪西南RC
大谷　透	6回目	大阪西南RC
太田　敏一	2回目	大阪西南RC
品川　潔	6回目	大阪西南RC
四宮　孝郎	5回目	大阪西南RC
菅澤　龍二	4回目	大阪西南RC
梅本　禎親	1回目	大阪西南RC
弥谷　佐兵衛	4回目	大阪西南RC
吉川　守	4回目	大阪西南RC
川本　達雄	2回目	大阪城北RC
柳田　恒明	1回目	大阪そねざきRC
菊井　康夫	2回目	大阪鶴見RC
小山　義之	6回目	大阪鶴見RC
中村　善尚	2回目	大阪鶴見RC
佐藤　俊一	4回目	大阪鶴見RC
武市　智寿	3回目	大阪鶴見RC
川橋　豊	9回目	大阪うつぼRC
金光　みちる	1回目	大阪うつぼRC
木下　明之	7回目	大阪うつぼRC
中西　克巳	6回目	大阪うつぼRC
大川　治	2回目	大阪うつぼRC
田中　浩	5回目	大阪うつぼRC
山田　和義	6回目	大阪うつぼRC
井上　暎夫	9回目	千里RC
古山　柄博	1回目	千里メイプルRC

木下　吉宏	2回目	千里メイプルRC
水島　洋	4回目	千里メイプルRC
下川　美彌子	1回目	千里メイプルRC
高尾　修	5回目	千里メイプルRC
山下　聰一郎	1回目	千里メイプルRC
山田　克子	1回目	千里メイプルRC
長谷川　暉郎	6回目	高槻東RC
石井　清隆	3回目	高槻東RC
北田　他実夫	3回目	高槻東RC
中川　雄六	1回目	高槻東RC
児島　義介	4回目	豊中RC
松尾　宗好	1回目	豊中RC
榎原　茂樹	1回目	豊中南RC
古澤　照男	6回目	豊中南RC
長谷川　龍司	2回目	豊中南RC
北村　恭一	8回目	豊中南RC
二井　清治	2回目	豊中南RC
西野　修	2回目	豊中南RC
岡本　眞弘	4回目	豊中南RC
濱岡　千寿郎	1回目	八尾RC
久尾　潤一郎	1回目	八尾RC
稲田　賢二	1回目	八尾RC
飯田　寛光	1回目	八尾RC
柏原　干城	2回目	八尾RC
柏木　武生宜	1回目	八尾RC
木村　義一	5回目	八尾RC
坂本　憲治	6回目	八尾RC
正田　常雄	7回目	八尾RC
山本　義治	11回目	八尾RC
横井　憲二	3回目	八尾RC
藤﨑　秀雄	1回目	八尾東RC
池本　繁喜	6回目	八尾東RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。
(2009年12月)

クラブ名	回　数
東大阪中央RC	33回目
池田RC	31回目
大阪堂島RC	29回目
大阪西RC	52回目
大阪西南RC	67回目
大阪鶴見RC	22回目
大阪うつぼRC	48回目
大阪淀川RC	30回目
千里メイプルRC	7回目
高槻東RC	21回目
豊中南RC	35回目
八尾RC	51回目
八尾東RC	25回目

㈶ロータリー財団米山記念奨学会ニュース

ハイライトよねやま120号より

《お知らせ》中国学友会総会・懇親会in上海
ご案内ページをHPに掲載しました!

2010年7月17日（土)、上海で開催される中国学友会総会・懇親会にぜひご参加ください！
万博史上最大規模といわれる上海万博への訪問と合わせ、中国の学友たちとの交流を深めませんか？中国の学友たちの活躍をその目で見、彼らの思いを直接聞くチャンスです！
詳しくはこちら↓↓↓
http://www.rotary-yoneyama.or.jp/sp-info/index.html

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2009)

髙田　三ツ衛	東大阪東RC	12/25
日野　守之	くずはRC	12/25
篠賀　章	茨木東RC	12/4
衣斐　茂樹	大阪RC	12/18
河合　正行	大阪心斎橋RC	12/11
山田　英男	大阪城北RC	12/4
穐山　昌隆	大阪城北RC	12/4
山川　博司	大阪城北RC	12/4
前田　健司	大阪うつぼRC	12/18
生沼　寿彦	大阪うつぼRC	12/18
佐伯　一	大阪西RC	12/4
疋田　陽造	吹田RC	12/30
橋本　徹也	吹田西RC	12/11
高岸　久典	高槻東RC	12/25
小林　杲	交野RC	12/25
山本　良一	大阪鶴見RC	12/25
和田　富雄	大阪本町RC	12/25
近藤　一弥	千里メイプルRC	12/30
山下　聰一郎	千里メイプルRC	12/30

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2009)

明石　巧	1回目	池田RC	12/11
古田　武	1回目	大阪RC	12/18
立野　純三	5回目	大阪RC	12/25
山下　和彦	1回目	大阪北RC	12/4
鈴木　公平	2回目	大阪心斎橋RC	12/11
植田　卓	1回目	大阪心斎橋RC	12/11
米田　文郎	1回目	大阪心斎橋RC	12/11
田邉　千尋	1回目	大阪住之江RC	12/4
松井　信博	1回目	大阪住之江RC	12/18
藤井　健蔵	3回目	大阪うつぼRC	12/18
橋本　逸郎	3回目	大阪うつぼRC	12/18
木下　明之	3回目	大阪うつぼRC	12/18
豆村　賢治	3回目	大阪うつぼRC	12/18
奥野　秀郎	1回目	大阪うつぼRC	12/18
鴻野　眞太郎	2回目	大阪西RC	12/4
小川　哲男	1回目	大阪西RC	12/11
井上　暎夫	2回目	千里RC	12/18
新原　健市	1回目	千里RC	12/18
近藤　雅臣	2回目	千里RC	12/18
樋上　幸夫	1回目	摂津RC	12/11
稲垣　俊文	1回目	摂津RC	12/11
神田　保廣	1回目	摂津RC	12/11
中川　法政	1回目	四條畷RC	12/4
大橋　弘一	1回目	吹田RC	12/30
木村　雄次郎	2回目	吹田RC	12/30
淀井　満福	1回目	吹田RC	12/30
小菓　裕成	1回目	交野RC	12/25
田中　有	1回目	交野RC	12/25
広瀬　芳和	1回目	大阪鶴見RC	12/25
中嶋　英貴	3回目	大阪鶴見RC	12/25
中村　喜尚	1回目	大阪鶴見RC	12/25
西野　政治	4回目	大阪鶴見RC	12/25
岡田　彌	3回目	大阪鶴見RC	12/25
佐藤　俊一	2回目	大阪鶴見RC	12/25
清水　正憲	2回目	大阪鶴見RC	12/25
髙橋　正明	3回目	大阪鶴見RC	12/25
堀内　敏道	3回目	大阪堂島RC	12/18
城ケ辻　保	1回目	大阪堂島RC	12/18
道上　惠三郎	1回目	大阪堂島RC	12/18
梅本　弘	4回目	大阪堂島RC	12/18
相原　正雄	5回目	千里メイプルRC	12/30
岸上　億則	5回目	千里メイプルRC	12/30
松田　親男	2回目	千里メイプルRC	12/30
村田　純子	2回目	千里メイプルRC	12/30
中長　伸一	2回目	千里メイプルRC	12/30
西本　明文	5回目	千里メイプルRC	12/30
高尾　修	5回目	千里メイプルRC	12/30
柳原　健治	3回目	千里メイプルRC	12/30

ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2009)

大石　正守	大阪大淀RC	12/4
岩津　陽介	大阪御堂筋RC	12/11
西田　恵心	大阪城北RC	12/11
河北　勝彦	東大阪RC	12/25
竹内　成介	東大阪RC	12/25
盛田　三五	大阪東RC	12/25
大谷　隆英	大阪柏原RC	12/25

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。　また、一部資料はホームページでＰＤＦもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

――― 地区大会記念講演を中心に！ ―――

◎「ロータリーは此れでいいのか」斉藤　和　2009　14ｐ（宇城RC記念講演）
◎「夢とロータリー」司　葉子（パネリスト）　2009　7Ｐ（D.2530地区大会）
◎「2580・今・おかげさまの心で夢をかたちに」牛来峯聡　他　2009　13ｐ（D.2580地区大会）
◎「国際ロータリー第2580地区発、地球の温暖化防止」
鳥井弘之・中上英俊　2009　8ｐ（D.2580地区大会）
◎「夢をかたちに－心豊かに」山田俊和　2009　10ｐ（D.2520地区大会）
◎「青少年よ、『重力』と遊べ」伴　義孝　2005　12ｐ（全日本RYLA大会報告書）
◎「子どもにあたたかい心を育む－子育てと躾：学習と教育の違い」
仁志田博司　2009　3ｐ　（D.2540地区大会）
◎「ロータリーの基本に返ろう」島村吉三久（コーディネーター）　2009　12ｐ（D.2830地区大会）
［上記申込先：ロータリー文庫（コピー/ＰＤＦ）］

ロータリー文庫

〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル3階
TEL（03）3433-6456・FAX（03）3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後5時　　休館＝土・日・祝祭日

2010年 1月度 会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	1月末 会員数 全員	1月末 会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	38	38	3	1	1	0	4	67.12	63.12
	池田くれは	40	38	1	3	5	−2	3	94.28	93.00
	箕面	29	31	1	2	0	2	4	82.61	69.97
	箕面中央	24	24	0	0	0	0	4	89.10	85.47
	豊中	47	47	2	0	0	0	3	93.90	89.32
	豊中南	40	40	1	1	1	0	4	90.86	78.43
	豊中ー大阪国際空港	22	22	0	1	1	0	4	80.88	72.73
	豊中千里	38	38	3	1	1	0	4	94.54	83.56
	小計	278	278	11	9	9	0		86.66	79.45
IM第2組	茨木	26	26	2	0	0	0	4	92.93	86.76
	茨木東	46	44	3	0	2	−2	4	86.48	72.25
	茨木西	25	27	6	2	0	2	4	92.25	75.00
	千里	49	48	0	1	2	−1	4	86.46	70.91
	千里メイプル	27	25	3	0	2	−2	4	93.68	88.42
	摂津	40	39	2	1	2	−1	4	96.56	83.35
	吹田	64	65	6	1	0	1	4	90.64	83.13
	吹田江坂	42	44	3	2	0	2	3	95.16	87.94
	吹田西	47	49	1	3	1	2	2	100.00	93.75
	高槻	49	49	3	2	2	0	4	90.79	84.28
	高槻東	42	40	0	1	3	−2	4	100.00	97.10
	高槻西	26	25	0	0	1	−1	4	85.22	79.54
	小計	483	481	29	13	15	−2		92.51	83.54
IM第3組	大東	47	47	0	1	1	0	3	97.65	95.36
	大東中央	32	33	11	1	0	1	4	76.04	64.99
	枚方	41	44	0	4	1	3	3	92.31	85.47
	門真	27	28	2	2	1	1	4	88.34	80.36
	交野	23	24	1	1	0	1	3	80.32	80.32
	香里園	19	18	0	0	1	−1	3	97.92	83.33
	くずは	55	56	0	1	0	1	3	88.19	76.18
	守口	41	42	3	1	0	1	4	82.14	75.59
	守口イブニング	23	26	4	3	0	3	4	74.04	71.15
	寝屋川	42	42	4	1	1	0	4	95.05	86.40
	四條畷	13	14	0	1	0	1	4	88.64	86.37
	小計	363	374	25	16	5	11		87.33	80.50
IM第4組	東大阪	75	71	0	1	5	−4	3	85.73	76.94
	東大阪中央	41	41	0	1	1	0	2	91.82	89.11
	東大阪東	70	71	6	3	2	1	4	86.09	75.76
	東大阪みどり	27	26	1	1	2	−1	4	87.50	72.12
	東大阪西	38	40	0	2	0	2	3	94.02	49.91
	大阪柏原	35	35	4	0	0	0	3	82.20	81.16
	大阪ネクスト	17	19	7	3	1	2	4	66.00	45.00
	八尾	83	82	0	1	2	−1	4	98.26	81.07
	八尾中央	23	24	2	1	0	1	3	90.91	81.82
	八尾東	29	29	2	0	0	0	3	74.83	70.77
	小計	438	438	22	13	13	0		85.74	72.37
IM第5組	大阪中央	57	55	5	3	5	−2	4	87.84	75.16
	大阪堂島	31	31	1	2	2	0	2	79.69	73.44
	大阪北	173	176	0	8	5	3	4	79.69	65.61

IM組	クラブ名	7月期初会員数	1月末 会員数 全員	1月末 会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第5組	大阪北梅田	50	47	4	0	3	−3	3	81.56	68.81
	大阪西	84	81	0	2	5	−3	3	93.33	81.11
	大阪大淀	47	47	0	0	0	0	1	85.14	80.57
	大阪リバーサイド	35	35	5	1	1	0	4	92.61	78.75
	大阪西北	57	56	0	0	1	−1	4	88.03	80.42
	大阪そねざき	54	51	31	0	3	−3	4	84.50	75.87
	大阪梅田	46	45	0	1	2	−1	3	89.65	82.45
	大阪梅田東	36	38	0	2	0	2	4	84.86	67.75
	大阪ユニバーサルシティー	27	27	2	1	1	0	4	87.50	79.81
	小計	697	689	48	20	28	−8		86.20	75.81
IM第6組	大阪	252	259	0	15	8	7	4	71.74	57.87
	大阪東	120	122	0	5	3	2	4	92.42	76.11
	大阪東淀ちゃやまち	41	38	6	0	3	−3	3	87.10	80.73
	大阪城東	49	49	5	3	3	0	4	82.43	72.86
	大阪中之島	32	31	2	2	3	−1	4	81.03	72.41
	大阪大手前	42	43	3	2	1	1	4	89.19	70.32
	大阪城北	60	57	1	0	3	−3	4	77.47	76.43
	大阪天満橋	74	73	0	0	1	−1	4	87.32	79.74
	大阪鶴見	36	36	1	1	1	0	3	81.51	80.53
	大阪淀川	40	36	2	0	4	−4	4	95.82	78.52
	新大阪	38	36	0	2	4	−2	4	77.78	71.53
	小計	784	780	20	30	34	−4		83.98	74.28
IM第7組	大阪フレンド	17	16	5	0	1	−1	3	85.42	71.53
	大阪本町	27	26	2	0	1	−1	3	84.26	76.31
	大阪御堂筋	36	37	0	1	0	1	3	89.33	79.61
	大阪南	127	131	0	8	4	4	3	80.05	70.09
	大阪難波	57	54	0	0	3	−3	4	89.61	76.39
	大阪なにわ	34	31	1	2	5	−3	4	81.88	75.75
	大阪南西	20	20	4	0	0	0	4	91.81	84.72
	大阪西南	93	89	12	0	4	−4	4	98.80	80.34
	大阪船場	45	44	0	1	2	−1	2	100.00	80.00
	大阪心斎橋	38	38	0	1	1	0	3	99.12	87.33
	大阪うつぼ	41	40	6	2	3	−1	3	81.82	75.40
	小計	535	526	30	15	24	−9		89.28	77.95
IM第8組	大阪阿倍野	18	18	2	1	1	0	4	90.11	78.92
	大阪阪南	47	43	1	1	5	−4	3	85.47	79.68
	大阪平野	36	37	4	1	0	1	4	97.22	82.52
	大阪イブニング	21	22	5	1	0	1	4	82.95	68.18
	大阪城南	59	57	0	3	5	−2	4	96.45	83.09
	大阪咲洲	22	21	1	0	1	−1	3	92.07	68.26
	大阪住之江	25	24	1	0	1	−1	2	95.83	79.94
	大阪住吉	32	31	2	0	1	−1	4	86.00	76.00
	大阪天王寺	19	19	0	0	0	0	4	89.78	85.17
	大阪東南	53	57	0	6	2	4	4	94.74	69.64
	小計	332	329	16	13	16	−3		91.06	77.14

合計	クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
	85	3910	3895	201	129	144	−15		87.8	77.6

〈お知らせ〉

メールアドレス変更

大阪御堂筋ＲＣ　midosuji@guitar.ocn.ne.jp

ハイチ大地震義援金に対する御礼

ハイチ大地震の被災者を救援するため義援金を募集いたしましたところ、各クラブから多額の義援金がよせられました。義援金の総額は、3,368,479円となりました。

皆様からの義援金は国際ロータリー本部に送金して、地震の被災者の支援に活用いたします。

皆様のご理解とご協力に感謝申しあげます。

国際ロータリー第2660地区
ガバナー　大谷　透
社会奉仕委員会　委員長　片山　勉
国際奉仕・WCS委員会　委員長　戸田　和孝
ロータリー財団委員会　委員長　福家　宏

月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料（年間2,000円・１冊200円）配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

・ガバナー	大谷　透
・地区代表幹事	四宮　孝郎
・地区副代表幹事	上田　直樹
・担当地区幹事	増田　國次
・担当地区幹事	池田　煇
・担当地区幹事	阿部　恭三
・事務局長	今井　貢二

2009～2010年度　国際ロータリー第2660地区
【ガバナー事務所ご案内】

事務局スタッフ

ガバナー	大谷　透
地区代表幹事	四宮　孝郎
地区副代表幹事	上田　直樹
事務局長	今井　貢二
事務局員	栗正　久美
	春名　志保
	大西　麻容

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館　6階
TEL:06ー6264ー2660
FAX:06－6264－2661

ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

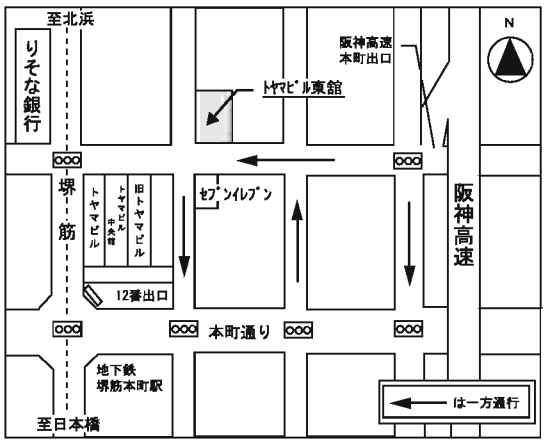
勤務時間

9：30～17：00

休　　日

土曜、日曜、祝日
夏　　期　2010年 8月10日(火)～2010年 8月15日(日)
年末年始　2010年12月29日(水)～2011年 1月 4日(火)

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。
最多　36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋線　堺筋本町駅　12番出口すぐ

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

2009～2010
GOVERNOR
TORU OTANI

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 FAX:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

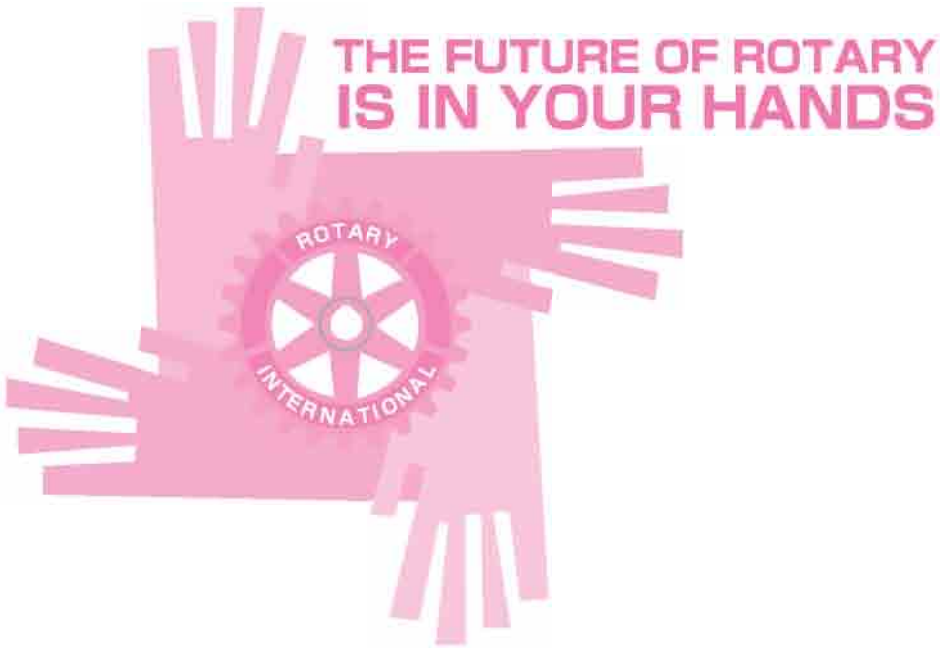
6F, Toyama Bldg. East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 FAX:81-6-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2009-2010

4 vol.10



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

国際ロータリー第 2660 地区

2009～10 年度ガバナー　大谷 透

ロータリーの未来は
あなたの手の中に

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
4
2010. VOL.10

2009-2010
Governor's Monthly Letter

目　次

表2	目　　次
1	ガバナーメッセージ 雑誌月間によせて ガバナー　大谷　　透
2	ロータリー雑誌月間に因んで ロータリーの友　地区委員　露口　佳彦
3	地区大会報告 地区大会実行委員会　実行委員長　丹羽　健二
4～5	2009～2010年度　ＩＭ第２組報告 ＩＭ実行副委員長　齊藤　昇男
6～7	2009～2010年度　ＩＭ第５組報告 会　長　白石　章 ＩＭ実行委員長　寺岡　龍彦
8～9	2009～2010年度　ＩＭ第３組報告 ＩＭ実行委員長　多田　庄司
10～11	ＤＤＦシェア会議報告 ロータリー財団委員会　委員長　福家　宏
12	米山奨学生歓迎会 米山奨学委員会　委員　吉田　悦治
13	米山奨学委員会
14	ロータリー財団
15	文庫通信
16	2010年度　2月度　会員数・出席報告
17	お知らせ
18	ガバナー事務所案内

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
4
2010. VOL.10

雑誌月間によせて

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区
ガバナー
大谷　透

４月はロータリー**雑誌月間**です。

ロータリーは創立から6年、ロータリーがアメリカからカナダへと広がったのを期に、1911年1月25日『The National Rotarian』(『The Rotarian』の前身）が創刊されました。その日を記念して1月25日を含む1週間を雑誌週間と決められていました。その創刊号に掲載されたポール・ハリスの6000語に及ぶ随筆「合理的ロータリアニズム」の全文が「ロータリーの友」2010年1月号に載っています。

目的を持った組織体の数が多くなり、地域も広くなっていくと、情報、知恵、思想などを共有するために媒体が必要となります。日本でも次第にロータリークラブの数が多くなり、1952-53年度から東と西の2地区に分割される事になりました。これを機に『ロータリーの友』が1953年1月に創刊されました。

国際ロータリーの正会員はRIの機関誌『The Rotarian』か、RI理事会が承認する地域雑誌（日本の場合は『ロータリーの友』）の購読を継続することが条件となっています。『ロータリーの友』は1980年7月号から公式地域雑誌としてRI理事会で承認されましたので、日本のロータリアンは『The Rotarian』を購読しなくてもよいことになりました。

地域雑誌として認定されるためには、クリアしなければならない10の条件が細かく定められています。その中の重要な条件をいくつか挙げますと、規定の方法で選ばれた雑誌委員会の監督を受けること、編集方針はRIの方針と合致し、記載記事の内容の50％以上がロータリーに関することでなければならないこと、内容の質に於いてもロータリーの品位と知徳に相応しいものでなければならないこと、少なくとも2地区以上の広域を対象とし、年4回以上発行すること等です。雑誌委員会のメンバーは各地区のガバナーから委嘱を受けたロータリーの友委員で構成されています。そして、日本の『ロータリーの友』が編集担当者や委員会の方々の絶えざる努力により『The Rotarian』や他の地域雑誌に比べて優れた評価を得ていることは、我々日本のロータリアンの誇りであります。

長らく1月に持たれていた雑誌週間は1978-79年度から４月に移され、1983－84年度からは特別週間→特別月間となり、４月が雑誌月間と定められ、現在に至っています。４月という月はロータリーにとって次年度の活動の準備のための忙しい月ですが、この雑誌月間に当って、改めてじっくりと『ロータリーの友』の編集に貢献した方々の努力に敬意と感謝をもって、内容に目を通してください。

『ロータリーの友』を興味をもって読むようになる一番良い方法は、投稿することです。俳句、卓話、随筆、奉仕活動の報告など、各クラブの雑誌委員の方は読誌のすすめだけでなく、投稿のすすめを行って下さい。

ロータリー雑誌月間に因んで

ロータリーの友
地区委員
露口　佳彦
（大阪西南ＲＣ）

４月はロータリー雑誌月間であります。国際ロータリー（ＲＩ）の公式機関誌であるロータリアン誌「THE ROTARIAN」及び各国で発行している地域雑誌（「ロータリーの友」など）購読とその活用促進に役立つプログラムを行うのが「ロータリーの雑誌月間」であります。雑誌に対する認識を深め、それによってロータリー情報の普及をはかることが目的とされています。

ＲＩの初代事務総長チェスリー・ペリーによって創刊された公式機関誌「ザ・ロータリアン」の発刊日1911年1月25日を記念して、当初は1月25日を含む1週間を雑誌週間としていましたが、1978～79年度から「雑誌週間」は4月に移され、1983～84年度にすべての特別週間が特別月間となり、1984年4月から4月が「ロータリー雑誌月間」に指定されました。

ＲＩの地域雑誌の要件を満たし、ＲＩ理事会が指定した雑誌をＲＩ公式地域雑誌と言い、ロータリアンは「ザ・ロータリアン」又は公式地域雑誌の有料購読義務者となり、会員である限り購読を続けることを会員身分の保持の条件と定められています（標準ロータリークラブ定款、国際ロータリー細則）。ＲＩによる地域雑誌の認定基準は2カ国又は2地域で発行されること、出版について雑誌委員会の監督をうけることや、編集内容、方針、発行回数、経営資金など9項目のきびしい基準が設けられています。「ロータリーの友」は1980年7月から日本の公式雑誌として指定されました。

大谷ガバナーは昨年7月に就任されるにあたり、ガバナー月信7月号においてジョン・ケニーＲＩ会長が今年度のテーマを「ロータリーの未来はあなたの手の中に」とされたことを受けて、第2660地区においても一人一人のロータリアンがロータリーの中核をなす価値観を見につける必要を感じ、地区のテーマを「ロータリーを身につけよう」とされ、その価値観とは「奉仕」「交友」「誠実さ」「高潔さ」「多様性」「寛容」「リーダーシップ」であるとされました。そして本年1月のロータリー理解推進月間に当たり、月信で「ロータリー理解推進月間になすべきことは、ロータリーに関する知識を広めたり深めたりすることですが、それよりも理解しようとする心、学ぼうとする意欲を身につけることが大切です」と述べられています。この意欲に応えるのが「ロータリーの友」であります。

先ずＲＩ会長のメッセージにより、ＲＩの目指すところを知り、ＲＩ指定記事ではポール・ハリスのロータリーに対する根本的な考え方を学び、ポール・ハリスの妻がロータリーの良き理解者であり、後に女性会員として認められるようになったことに大いに貢献したこと、また4つのテストの生れといきさつを知り得ました。

また日本のロータリアンがロータリーないしロータリアンのあるべき姿についてまじめな考え方を持っておられることを知り心強い想いをしました。

ロータリアンの浄財の據出によってなりたつロータリー財団がロータリアンの奉仕活動を資金的に支援している関係や米山奨学金制度が日本の大学や大学院に学ぶ外国人留学生に資金を援助し、国際親善に役割を果たしていることなど、また日本国内や外国での様々な形の奉仕活動のあり方、民族、宗教、政治的信条などの相異から起こる紛争、殺戮、その他厳しい自然の環境で生存するのに困難な状況下で生きて行かねばならない人々の存在、そのような地域での奉仕活動のあり方など様々な知識情報を伝えてくれるのが「ロータリーの友」であります。またそのような厳しい自然的環境ではない日本における奉仕活動についても地域の福祉施設への寄付といった形だけでなく、地域の人たちとの交流が出来る形の奉仕の模索、極めて少人数の会員クラブの運営のあり方など色々考えさせる記事が多く掲載されています。ロータリーを身につけるためにロータリーを学ぼうとする意欲をもって「ロータリーの友」から色々な知識、情報を得ることによって奉仕の実践、理解と親睦を深めるためのヒント、アドバイスが得られるものと考えております。

2009～2010年度 地区大会ご参加の御礼

日　時：2010年2月26日（金）～ 27日(土)
会　場：リーガロイヤルホテル大阪、大阪国際会議場

地区大会実行委員会
委員長
丹羽　健二
（大阪西南RC）

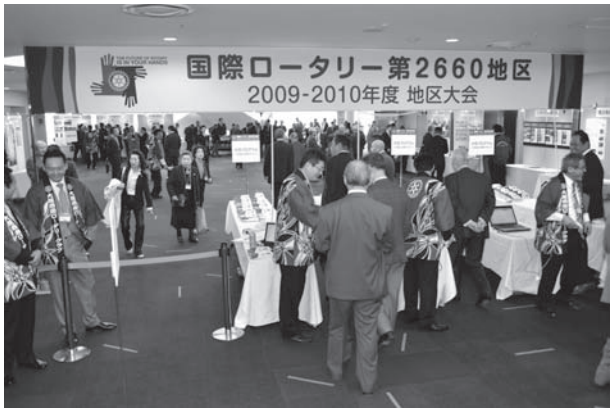
国際ロータリー第2660地区、大谷Ｇ主宰の本年度地区大会は、ＲＩ会長代理として2002－2003年度ＲＩ会長のビチャイ・ラタクル様をお迎えし、全国各地から数多くのご来賓ロータリアンにもご出席をいただいて、第１日（2月26日）・第２日（2月27日）とも無事に盛会裏に終えることができました。これも第2660地区内ロータリークラブ会員の皆様のご厚情の賜物と、厚く御礼申し上げます。ご多用の折柄、長時間に亘りご参加いただき、ありがとうございました。

第１日目は、全て、大阪西南RCの例会場であります、リーガロイヤルホテル内で開催させていただきましたが、オープニングセッションと銘打った３つの分科会、ウエルカムセレモニー、イルカ・アコースティックライブ、晩餐会と続く全てのプログラムにおいて、会場が満席近い状態となり、大変嬉しく思いますと同時に、お楽しみいただけたことと、願ってやみません。

第２日目の本会議では、ビチャイ・ラタクルＲＩ会長代理から、45分間に亘るスピーチを頂戴いたしましたが、52年間の豊富なロータリーの経験に基づく、素晴らしい内容のお話しであったと思います。壇上のスクリーンにも日本語訳を表示させていただきましたが、プログラムにも、ウエルカムセレモニーでのスピーチを含め全文を掲載させていただきましたので、ロータリーに関する理解を深めるご参考にしていただければ幸いです。

また、初めての試みとして、元米山奨学生の金守基氏に、学友ホームカミング報告をしていただきましたが、20年前にカウンセラーをされた大谷Ｇへの感謝の念を込めた、心のこもったご報告であったと思います。

終りに、本大会の企画・運営にあたり、ご尽力いただきました第2660地区の各地区委員会をはじめとする関係者の皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



テーマ　「近現代史より見た日本の在り方」
講演　田母神 俊雄氏

ホスト：高槻東ロータリークラブ（会長　渡辺　一光）
日　時：2010年1月30日（土）
場　所：茨木市市民総合センター（クリエイトセンター）
参加クラブ：茨木RC、茨木東RC、茨木西RC、
千里RC、千里メイプルRC、摂津RC、
吹田RC、吹田江坂RC、吹田西RC、
高槻RC、高槻西RC、高槻東RC
登録者数：485名
出席者数：388名（来賓、ＲＣ家族含む）

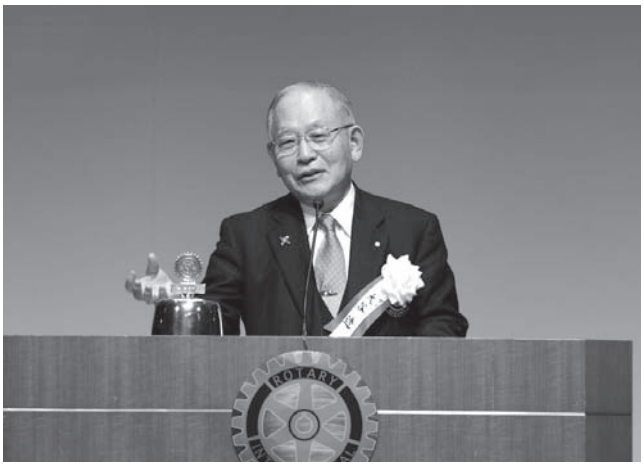
Ｉ.M. 実行副委員長
齊藤　昇男
（高槻東ＲＣ）

今回のＩ.M.は日本の将来を見据え、“今一度本来の日本の良さ、素晴らしさを再認識することが肝要”との観点から、日頃日本人の素晴らしさをたたえ、その著書で多くの日本人が自虐的に感じている日本の歴史について、正しい歴史観で捉えるよう主張されている前航空幕僚長田母神俊雄氏を招聘し「近現代史から見た日本の在り方」と題し､存分にその持論を展開していただきました。満席に近い多数の参加者は、ときおり田母神氏のジョークで笑いを交えながらも終始緊張感を持って最後まで熱心に耳を傾けていました。

田母神氏は戦前から戦中および戦後における過去の歴史認識には史実に沿わないものが多くあること、また教育の重要性について、戦前の日本の教育や日本人の道徳観念は非常に高く優れたものであったこと、そして日本が真の独立国として自主的外交力を持たなければならないこと、そのためには国防力が不可分であること、などを多くの歴史的事例を挙げて説かれました。

その上で改めて『日本が正しい国家観や歴史認識をもって国の舵取をすることが最も肝要である』ということを切々と訴えられました。

中でも教育勅語や戦前の道徳教育の下りでは、教育勅語は英語のみならず広くヨーロッパの言語に訳されて各国に持ち帰られ、100年後の今でも各国で道徳教育の規範として使われており、また



アメリカにも「ザ・ブック・オブ・バーチューズ」という本があってその内容は正に教育勅語そのもので広く国民に読まれているということでした。今の日本の教育にこそその規範が必要ではないかと説かれました。

まさに田母神氏の「志は高く熱く燃える」という座右の銘の如く熱き思いが伝わってくる講演でありました。

続いて癒しのひととき、当クラブの劇団「はぐるま座」の公演が行われました。多数のロータリアンの前で披露するのは今回が初となるため、座員一同は仕事やI.Mの準備の合間を縫って一生懸命に稽古やリハーサルを重ね本番に臨みました。

演目は「口上」と「国定忠治＜赤城山の段＞」でした。赤城山の場面では名（迷？）演技にやんやの喝采で会場は大いに盛り上がりました。

閉会式では大谷Ｇの総括があり、最後に「手に手つないで」を合唱してお開きとなりました。

日程の都合上、すべて手作りの会場設営を余儀なくされ、大変苦労しましたが、その甲斐あって多数のロータリアンに参加いただき、また大森Ｇ補佐の熱心なご指導並びに多くのＰＧのご支持を得て無事終了することができましたことを改めて感謝申し上げます。

テーマ『SAVE THE GLOBAL ENVIRONMENT WITH ROTARY CLUB』
『地球を困らせないために、今私たちに出来ること』

ホストクラブ：大阪北梅田RC
日　時：2010年2月6日（土）午前11時10分～
場　所：ウェスティンホテル大阪
出席者：大谷透G・菅生浩三PG・宮田宏章PG・神崎茂PG・大森保子G補佐（第2組）・
西垣文雄Ｇ補佐（第３組）・井上隆晴Ｇ補佐（第５組）・重里國麿Ｇ補佐（第６組）・
青木禎一郎Ｇ補佐（第７組）・四宮孝郎地区代表幹事・ＩＭ第５組各RCメンバー・
オブザーバー　　出席者：293名

会長
白石　章
（大阪北梅田RC）

ＩＭ実行委員長
寺岡　龍彦
（大阪北梅田RC）

「地球を困らせないために、今私たちに出来ること」をテーマとして、自然破壊･環境問題など、危機に直面する地球の姿に触れ、私達に何が出来るかを個人、企業人そしてロータリアンの立場から真剣に考え、自ら実践する手がかりを１つでも多く見つけて頂くことを期待して開催しました。

プログラムの内容上、長時間の会議となるため、10時より１時間程のブランチタイムを設け、“I LOVE 地球－地球は宇宙の贈りもの－”の音楽をお聞き頂きながら、今回のテーマへのプロローグとしました。

本会議場前には、テーマブースを設置、電気自動車を展示し、環境省・出演企業からの冊子を配布しました。会議場には暗い宇宙に浮かぶ私達の美しく青い地球を保全すべくロータリーの歯車が地球の周りを回るロゴを配し、宇宙から静かに地球を眺め深く考えるに、相応しい雰囲気を作りました。

開会式では、大谷Ｇがご挨拶の中で、1992年リオで開催された地球環境サミットに於いて、12歳の日系女子が6分ものスピーチの中で訴えた心からの叫びに言及され、「どうやって直すのかわからないものを壊し続けるのは止めて下さい。あなた達大人が本当に私達子供を愛しているというなら、それを行動で示して欲しい」と引用されました。その言葉は、正に今から始まろうとする会議につきつけられた重い質問状となりました。

第一部の基調講演は『低炭素経済に向けて～エコハウスから見えてきた“半分でいい”暮らし方～』と題して、環境事務次官 小林光氏にご講演頂きました。2009年末に開催されたCOP15の国際交渉の実体とコペンハーゲンの合意ポイント、国益を得る為のハザードに対する国民意識の低さ、温暖化による自然環境に及ぼす影響の実態情

報の不足と不確実さ、そして負のイメージだけでなく、明るい未来ととられる環境ビジネスチャンスについて詳しくお話下さいました。後半は実際にご自身が断熱・空調などの基本設計、省エネ家電の導入等ありとあらゆる工夫を取り入れた最新のエコハウスを完成され、現在ではエコハウススマートグリッドそのものを実践、その結果エネルギー25％減を達成された経緯や、楽しいエコを続けるコツを詳しい写真入りでご説明頂き、私達もやってみようと思わせて頂けました。

第二部では、アメリカ合衆国元副大統領アル・ゴア氏が地球危機に警鐘を鳴らしたドキュメンタリー映画『不都合な真実』の抄訳版を上映し、人類が招いた環境破壊の現実を見つめて頂きました。

第三部パネルディスカッション「地球環境問題で企業ができること」では、地球環境に配慮した社会を作るために変身を迫られている企業に対する世界の潮流や取り組みの現状、将来展望等話し合って頂きました。パネリストには末吉竹二郎氏(国連環境計画 特別顧問)、濱隆氏（大和ハウス工業株式会社 取締役常務執行役員)、蛭田道夫氏(三菱電機株式会社 環境推進本部長)、松田憲二氏（ユアサM＆B株式会社 代表取締役社長)、コーディネーターには清水正巳氏（日本経済新聞社編集委員）をお迎えしました。前半は各パネリストによる発表があり、大企業の再生エネルギーの最新技術の状況、グローバル社会で競争に勝てる技術の開発状況について、私達に身近な太陽光パネル・熱外壁・ガラス・通気構造等を組み合わせた最も進んだエコハウス技術も含め画面上でご披露頂きました。後半は現時点での問題点とその解決策に焦点が置かれ、世界的な視点から、現在日本政府･企業は環境経済に対する危機意識が薄く、このままでは世界の競争に負けるのではないかとの懸念と、その一方で企業のCO_2排出量に対するグローバル基準が課せられれば、日本企業は必ず勝ち残れるだけの科学技術を有しているという有望性が強調されました。

今こそ多くの環境関連事業を抱えている関西を、再生エネルギーで日本中・世界中にアピールする時であり、今回参加のロータリーの皆様こそがリーダーとしてこれを機に大いに意識改革をし、環境問題に一層取り組んで頂きたいとのメッセージを頂きセミナーを終わりました。大谷Gからのお礼とご講評を兼ねて「現代社会に於いて環境問題に精励することが、即ロータリーの精神に適うことだ」とのご感想と高いご評価を頂きました。

最後に大阪北梅田RCからのアピールタイムを設けて、世界のロータリアンに向けて本年度ＲＩのテーマ『THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS』を基に『THE FUTURE OF EARTH IS IN OUR HANDS ！』(地球の未来はロータリアンの手の中に！）と地球への愛を声高く宣言して閉会致しました。

親睦会では、お食事をお楽しみ頂きながらの歓談の輪が広がりました。「個人としてあるいは企業人として何か出来る､いや､やってみようという勇気と希望を頂けた」などのご感想を頂戴致しました。「かけがえのない地球を守ることは､今世紀人類に課せられた最大の役割と責任である」と改めて心に刻みました。最後に世界中のロータリアンが共に行動できますよう､そして私たちＲＩ第2660地区第5組からのメッセージが一大ムーブメントに発展します様に祈念して終了致しました。

撮影：寅貝真知子

テーマ　理解と実践
青少年にロータリーができる事

テーマ：理解と実践　**青少年にロータリーができる事**
日　時：2010年2月13日　午前9:30～
場　所：守口文化センター「エナジーホール」
参加登録：374名
出席者：248名

ＩＭ実行委員長
多田　正司
（守口ＲＣ）

本年度のＩＭ第３組はロータリーの奉仕活動の中でも大きなウェイトを占める青少年奉仕に的を絞り、青少年を取り巻く社会情勢が大きく変化していくなか、現代の子供たちが何を考え、何を求めているかをもう一度われわれロータリアンが理解し、奉仕活動に如何に生かしていくかを考える機会として首題のテーマを設定いたしました。

昨年夏以降、大谷Ｇ、西垣Ｇ補佐ご指導のもと、私ども守口ＲＣがホストクラブとなり、管内11クラブのブロックごとにそれぞれ特色ある取り組みをし、本日その成果や取り組み状況の発表を行いました。

今回は講師の先生方による基調講演に替え、守口ＲＣが共催しております「守口市中学生スピーチコンテスト」での優秀作品をＤＶＤや入賞者ご本人にも登場いただき、子供達の生の声を通して彼らの考え方や行動を理解する一助といたしました。

また、ブロック別では

「地区主催の青少年事業について」

（枚方・交野・くずはＲＣ）

「青年の組織活動を通して思うこと」

（寝屋川・香里ＲＣ）

「モンゴルプロジェクト」

（門真・守口イブニングＲＣ）

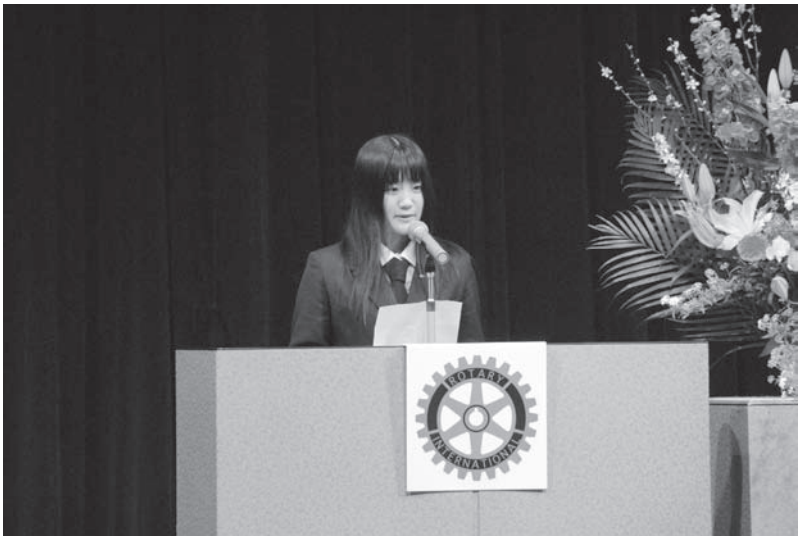
「体験研修３日坊主の会」

（大東・大東中央・四条畷ＲＣ）

をテーマに、実践活動を踏まえた青少年奉仕の現状や取り組みの発表を戴き、それらを今後の各クラブの活動に是非とも生かして行きたいと思います。

閉会式では、次年度ホストクラブ（寝屋川ＲＣ）の紹介の後、西垣Ｇ補佐のご発案で新会員に登壇いただき、大谷Ｇからの激励のお言葉と共に、参加者全員での「手に手つないで」の大合唱で盛会裡に終了しました。

その後、全員で軽食を囲みながらお互いの懇親を深め、和やかなうちに散会しました。



2009～2010年度　第2660地区
DDFシェア会議報告

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER 4
2010. VOL.10

ロータリー財団委員会
委員長
福家　宏
（八尾中央ＲＣ）

日　時：2010年2月9日（火）午後4時～ 6時
場　所：ガバナー事務所会議室
出席者：井上暎夫RIロータリー財団学友コーディネーター、大谷透G、松本新太郎GE、岡部泰鑑GN、片山勉地区社会奉仕委員長、戸田和孝地区国際奉仕･WCS委員長、地区財団部門各委員長（福家宏財団委員長、大竹洋一郎財団情報・増進委員長、山口勝之財団人道的補助金委員長、山下勝弘財団奨学金・学友委員長、吉川邦英地区研究グループ交換委員長)、小林澄子次年度地区国際奉仕・WCS委員長、次年度地区財団部門委員長（百済洋一財団情報・増進委員長、五味千秋財団人道的補助金委員長、梅崎道夫財団奨学金・学友委員長、吉﨑広江研究グループ交換委員長）
◎次年度委員長の皆様にはオブザーバーとしてご出席頂きました。

シェア・システム　Share System　ロータリー財団に寄付をしますと、その金額に応じて3年後に50%がDDF（地区財団活動資金)、50%がWF（国際財団活動資金）に配分され、地区/クラブはこれらの資金のすべてを様々なロータリー活動に利用することが出来ます。(従来これらには恒久基金利息の50%が加算されていましたが、2011-12年度分には加算はされません)
　このようなシステムをシェア・システムと呼びます。

DDFシェア会議　2011-12年度、地区に配分される（新規）DDFは2008-09年度の年次寄付の50%です。その金額はロータリー財団から毎年1月に通知されます。新規DDFに前年度(2010-11年度）DDFの繰越金を加えた合計金額が、2011-12年度に利用できるDDFということになります。2011-12年度にこのDDFを人道的分野、教育的分野、寄贈分野にどのように配分するかを決定するための会議を地区Gと地区財団委員会が主催します。これがDDFシェア会議です。この会議は例年GEが国際協議会にご出席されたあと、PETSまでに開催されます。G, GE, GNにご出席頂き、ご指導を頂くと共に次年度、次々年度の方針や展望についてお話を頂き、これに基づきDDFの配分につき協議し、決定を致します。

協議に先立って　司会：福家財団委員長
大谷G：D2830PG関場慶博氏のインドにおけるポリオ・ワクチン接種活動とともに、当地区の2億ドルのチャレンジへの取り組みが最高の成果を上げていることを紹介されました。そして寄付というものは、受ける者より与える者が祝福されているという考え方を述べられました。
松本GE：今年１月の国際協議会のご報告、次年度RI会長レイ・クリンギンスミス氏のRIテーマ「地域を育み､大陸をつなぐ」のご紹介､「未来の夢計画」「会長賞」「次年度の寄付」などについて述べられました。詳しい内容はPETSやG月信でのご報告を通してご理解下さい。
井上RIロータリー財団学友コーディネーター：2010年度RI規定審議会の立法案「ロータリー学友が正会員となることを認める件」を述べられ、当地区には全国に先駆けて財団学友が中心となって創立されたRC(大阪ネクストRC)がすでに存在しており、学友の活動が活発に行われていることを紹介されました。

次々年度のDDF配分　2008-09年度の年次寄付の50%は279,558.03ドル、恒久基金の利息の50%加算はなし、2010-11年度のDDFの繰越金（見込み）168,081.14ドルで合計447,639.17ドルとなります。これが2011-12年度の利用可能なDDFです。

DDF配分協議　2013年7月から実施される新補助金制度のもとでは剰余のDDFは次の年に繰り越されなくなるため、DDFを有効利用して

繰越金は漸減させることを考慮しつつ、次々年度のDDFを多く使い過ぎてしまうと、2012-13年度に利用可能なDDFが過少となる恐れがあり、財団部門の各委員長、国際奉仕・WCS委員長、社会奉仕委員長が意見を出し合い、調整しつつDDFの配分が慎重に協議されました。その結果は別表のバランスシートの通りとなりました。

協議終了に当たって

岡部GN：寄付金の利用の方法、DDFの適正配分というものは簡単ではないことを実感する。向後は松本GEとよくご相談しつつDDFシェアについても考えて行きたいと述べられました。寄付金の集め方については一案おありのようです。

平和フェローについて

大谷G および地区財団委員会より

今回お示しするバランスシート（表）では平和フェローシップへの寄贈が従来25,000ドルであったものがゼロとなっております。これは当地区から新しい平和フェローが輩出されていないことによるものです。どうぞ皆様平和フェローに相応しい人材をご推薦下さい。資格要件のハードルは確かに厳しくはありますが、どうぞよろしくお願い致します。新規フェローが承認されるなら、当地区は再び25,000ドルの寄付の復活について検討することになります。平和フェローについての詳しい情報は「ロータリー財団地域セミナーハンドブック」や、RIのホーム・ページをご参照下さい。
http://www.rotary.org/JA/STUDENTSANDYOUTH/EDUCATIONALPROGRAMS/ROTARYCENTERSFORINTERNATIONALSTUDIES/Pages/ridefault.aspx

D-2660　DDFバランスシート

2010年2月9日シェア会議　ロータリー財団委員会
単位：US $

	2009-10年度予算	2010-11年度予算	2011-12年度予算
前年度DDF繰越額	432,312.24	274,441.17	168,081.14
TRF新規DDF配分額	278,607.93	307,639.97	279,558.03
DDF利用可能総額	710,920.17	582,081.14	447,639.17

配分・分野	2009-10年度予算		使用見込み		2010-11年度予算		使用見込み		2011-12年度予算		使用見込み	
＜人道的分野＞												
地区補助金	50,000		40,000		50,000		50,000		50,000		50,000	
WCS　MG	65,000		80,979		65,000		65,000		65,000		65,000	
＜教育的分野＞	奨学金@24,000				奨学生@25,000				奨学生@26,000			
国際親善奨学生	5名	120,000	8名	180,000	8名	200,000	7名	175,000	8名	208,000	8名	208,000
＜プログラム強化＞												
GSE語学研修	2,500		2,500		2,500		0		2,500		2,500	
追加GSEチーム・メンバー			2,000									
＜寄贈分野＞												
平和フェローシップ	25,000		25,000		25,000		25,000		0		0	
低所得国のための奨学金基金プール	10,000		10,000		0		0					
ポリオ・プラス	10,000		96,000		86,000		86,000		86,000		86,000	
追加GSE寄贈（他地区への寄贈）2010-2011年度スリランカD3220へ	0		0		0		13,000					
分野別・配分総額	282,500		436,479		428,500		414,000		411,500		411,500	
次年度への繰越予定額	428,420.17		274,441.17		153,581.14		168,081.14		36,139.17		36,139.17	

米山奨学生終了者歓送会

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER 4
2010. VOL.10

日　時：2010年2月7日
場　所：ハイアットリージェンシー大阪
参加者：大谷G、岡部GN、泉AGE、村橋委員長、磯田副委員長、
田中、有竹、和田、西谷、小山、吉田各委員、大学指導教官、
学友会、各クラブ会長、幹事、米山委員長、
カウンセラー計89名

米山奨学委員会
委員
吉田　悦治
（大阪大淀ＲＣ）

2009年度、「米山奨学委員会、米山奨学生終了者歓送会」が上記のように開催されました。はじめに大谷Gの挨拶があり、ご自身のアメリカ留学の体験談などを披露され、奨学期間を終える学生たちにお祝いの言葉とエールを贈られました。その後、今年度奨学生を終了する留学生の皆様に終了書の盾と記念品が、そしてカウンセラーのロータリアンには感謝状が大谷Gより一人一人手渡されました。

次に村橋委員長より、17年ぶりに日本に来られ、地区大会に出席される、金 守基氏の例を出され、「お国に帰られてからお国の困っている人や助けを必要な人に返してもらえたら、この奨学金の意味もあり、お国と日本のよき文化の架け橋に皆様がなっていただけると期待しています。」と挨拶されました。

岡部GNの挨拶と乾杯で始まった歓談、食事のあと、指導教官、カウンセラーと奨学生の皆様が壇上で感謝の気持ちを発表されました。「経済的に心配する事無く学業に専念出来たのも米山奨学金のおかげです。」「温かいカウンセラーとクラブの皆様には本当にお世話になりました。」「多くのロータリアンや奨学生との出会いが出来たのもこの米山制度のお陰です。」等々……です。

引き続き、米山奨学生のＯＢ会である学友会の会長・朴日（中国）さんから「これからは学友会に入って一緒に活動していきましょう。」という話があり、最後に磯田副委員長の閉会の挨拶で和やかなうちにお開きになりました。

米山奨学生としてはこれで終了ですが、今後もこのロータリーとの縁が末永く続くことを祈っています。最後に今年度米山奨学生をお世話いただきましたカウンセラーをはじめ、世話クラブの皆様に深く感謝申しあげます。

米山奨学委員会

地区米山奨学委員会より

2010年1月末	全国寄付金合計額	982,902,433円（前年度比14.46％減）
〃	第2660地区寄付金合計額	59,746,834円（前年度比3.55％減）
2010年1月末	全国寄付合計トップ10	1．第2650地区　71,882,691円
		2．第2660地区　59,746,834円
		3．第2590地区　56,818,960円
		4．第2750地区　52,602,855円
		5．第2760地区　52,355,041円
		6．第2770地区　47,648,516円
		7．第2580地区　36,621,800円
		8．第2780地区　36,009,928円
		9．第2640地区　33,417,500円
		10．第2820地区　33,333,000円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。
(2010年1月)

氏　名	回数	クラブ名
藤本　和俊	3 回目	大東 RC
中原　毅	3 回目	大東 RC
岡本　日出士	4 回目	大東 RC
横田　喜久雄	15 回目	大阪東淀ちゃやまち RC
相原　克偉	2 回目	大阪梅田 RC
芳賀　修	3 回目	大阪梅田 RC
井上　直次	3 回目	大阪梅田 RC
池田　佳弘	2 回目	大阪梅田 RC
金延　宏明	3 回目	大阪梅田 RC
熊谷　貞俊	2 回目	大阪梅田 RC
三好　庸隆	3 回目	大阪梅田 RC
村上　稔	2 回目	大阪梅田 RC
神寶　敏夫	2 回目	大阪梅田 RC
鈴木　達郎	2 回目	大阪梅田 RC
土田　喜和	3 回目	大阪梅田 RC
山本　雅昭	2 回目	大阪梅田 RC

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2010)

多田　節子	茨			木	RC	1/22
石見　隆夫	大	阪	西	南	RC	1/29
繁野　光一	大	阪	西	南	RC	1/29
及川　隆明	大	阪	西	南	RC	1/29
木越　正司	大	阪		西	RC	1/29
久尾　潤一郎	八			尾	RC	1/29
保坂　雅之	八			尾	RC	1/29
笠井　実	八			尾	RC	1/29
吉本　憲司	八			尾	RC	1/29
矢島　正孝	八	尾	中	央	RC	1/15

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル･ポール・ハリス・フェローです。(2010)

北埜　登	4	回目	東	大	阪	東	RC	1/29
浅野　光男	1	回目	東	大	阪	中	央	RC	1/29
川田　達男	4	回目	大			阪	RC	1/8
矢田　勝利	1	回目	大	阪	南	西	RC	1/29
木村　聡	1	回目	大	阪	南	西	RC	1/29
上原　政雄	1	回目	大	阪	南	西	RC	1/29
吉中　春美	2	回目	大	阪	南	西	RC	1/29
青木　達也	2	回目	大	阪	西	南	RC	1/29
池田　煇	3	回目	大	阪	西	南	RC	1/29
増田　康次	1	回目	大	阪	西	南	RC	1/29
中山　登美子	1	回目	大	阪	西	南	RC	1/29
島野　秀行	2	回目	大	阪	西	南	RC	1/29
四宮　孝郎	2	回目	大	阪	西	南	RC	1/29
田中　康貴	1	回目	大	阪	西	南	RC	1/29
辻　英明	1	回目	大	阪	西	南	RC	1/29
吉川　守	2	回目	大	阪	西	南	RC	1/29
平田　啓治郎	2	回目	大	阪	西	南	RC	1/29
井上　良昭	3	回目	大	阪	西	南	RC	1/29
野崎　弘毅	4	回目	大	阪	西	南	RC	1/29
上田　直樹	1	回目	大	阪	西	南	RC	1/29
山本　守昭	1	回目	大	阪	西	南	RC	1/29
中西　藤和	1	回目	大	阪	梅	田	RC	1/29
畑中　裕昭	1	回目	八			尾	RC	1/29
今川　憲治	3	回目	八			尾	RC	1/29
中川　將	3	回目	八			尾	RC	1/29
中西　啓詞	4	回目	八			尾	RC	1/29
正田　常雄	4	回目	八			尾	RC	1/29
植　健次	1	回目	八			尾	RC	1/29
吉川　鹿雄	5	回目	八			尾	RC	1/29
大橋　生佳	1	回目	八	尾	中	央	RC	1/15
武田　誠二	1	回目	八	尾	中	央	RC	1/15
野中　志郎	3	回目	八	尾	中	央	RC	1/15
森　重治	1	回目	八	尾	中	央	RC	1/15
荒石　義一郎	2	回目	大	阪	咲	洲	RC	1/29
髙松　伸伍	1	回目	大	阪	咲	洲	RC	1/29
玉城　晴孝	1	回目	大	阪	咲	洲	RC	1/29
山村　哲也	1	回目	大	阪	咲	洲	RC	1/29
松本　功	1	回目	大	阪	咲	洲	RC	1/29
河部　悦子	1	回目	大	阪	咲	洲	RC	1/29

ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2010)

吉岡　章夫	守口イブニング			RC	1/22
川端　康弘	大	阪		南	RC	1/29
藤本　和茂	大	阪	西	南	RC	1/29
池田　煇	大	阪	西	南	RC	1/29
四宮　孝郎	大	阪	西	南	RC	1/29

文庫通信（270号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。　また、一部資料はホームページでＰＤＦもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

――― ロータリーの理解推進のために ―――

◎「ポール・ハリスの生涯とロータリーの精神」牧田静二　2009　7ｐ（D.2620月信）

◎「ロータリーについて考えていること」高野孫左ヱ門　2009　3Ｐ（D.2620月信）

◎「ロータリーの綱領　ロータリーの目的に変えよう　改訳試案」
廣畑富雄　2009　4ｐ（ロータリーの心と原点）

◎「職業奉仕の一考察」中村博亘　2010　2ｐ（D.2790月信）

◎「ロータリーにおけるリーダーシップ」
深川純一　伊丹R.C.　2009　2ｐ（純ちゃんのコーナー　PartⅧ）

◎「ロータリー理解推進月間に因んで」渡辺治夫　2010　1ｐ（D.2780月信）

◎「楽しさあってこそのロータリー」齋藤直美　2009　5ｐ　（原点回帰）

◎「2月はロータリー理解推進月間です」山﨑　勝　2010　2ｐ（D.2720月信）

［上記申込先：ロータリー文庫（コピー/ＰＤＦ）］

ロータリー文庫

〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル3階
TEL（03）3433-6456・FAX（03）3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後5時　　休館＝土・日・祝祭日

2010年 2月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	2月末会員数 全員	2月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	38	39	3	2	1	1	4	66.42	60.63
	池田くれは	40	38	1	3	5	−2	4	85.42	79.15
	箕面	29	32	1	3	0	3	3	83.57	82.41
	箕面中央	24	24	0	0	0	0	3	91.53	90.34
	豊中	47	47	2	0	0	0	4	94.33	86.99
	豊中南	40	40	1	1	1	0	3	82.09	69.00
	豊中ー大阪国際空港	22	22	0	1	1	0	4	81.22	78.90
	豊中千里	38	38	3	1	1	0	4	86.74	76.82
	小計	278	280	11	11	9	2		83.92	78.03
IM第2組	茨木	26	26	2	0	0	0	3	91.11	80.28
	茨木東	46	44	3	0	2	−2	3	82.70	71.83
	茨木西	25	27	6	2	0	2	4	87.04	71.30
	千里	49	48	0	1	2	−1	4	87.50	74.13
	千里メイプル	27	24	2	0	3	−3	3	91.67	88.89
	摂津	40	39	2	1	2	−1	4	97.29	80.35
	吹田	64	65	6	1	0	1	3	92.10	81.97
	吹田江坂	42	44	3	2	0	2	4	93.97	87.91
	吹田西	47	49	1	3	1	2	4	100.00	88.99
	高槻	49	49	3	2	2	0	4	95.72	90.88
	高槻東	42	39	0	1	4	−3	4	100.00	94.68
	高槻西	26	25	0	0	1	−1	3	89.85	84.05
	小計	483	479	28	13	17	−4		92.41	82.94
IM第3組	大東	47	47	0	1	1	0	4	100.00	86.36
	大東中央	32	33	11	1	0	1	4	76.03	67.77
	枚方	41	43	0	4	2	2	4	89.03	82.58
	門真	27	28	2	2	1	1	3	89.28	83.33
	交野	23	24	1	1	0	1	3	91.49	85.81
	香里園	19	18	0	0	1	−1	4	95.10	68.86
	くずは	55	56	0	1	0	1	4	80.31	69.72
	守口	41	41	3	1	1	0	3	84.92	76.19
	守口イブニング	23	26	4	3	0	3	3	70.51	62.82
	寝屋川	42	42	4	1	1	0	4	93.13	80.63
	四條畷	13	14	0	1	0	1	4	78.87	78.87
	小計	363	372	25	16	7	9		86.24	76.63
IM第4組	東大阪	75	71	0	1	5	−4	3	86.82	80.34
	東大阪中央	41	42	0	2	1	1	4	87.37	82.59
	東大阪東	70	71	6	3	2	1	3	84.65	72.76
	東大阪みどり	27	26	1	1	2	−1	3	80.77	64.10
	東大阪西	38	40	0	2	0	2	4	94.02	54.31
	大阪柏原	35	35	4	0	0	0	4	86.72	85.94
	大阪ネクスト	17	19	7	3	1	2	4	71.25	50.00
	八尾	83	82	0	1	2	−1	3	98.55	75.77
	八尾中央	23	24	2	1	0	1	4	92.05	86.36
	八尾東	29	29	2	0	0	0	4	63.89	57.87
	小計	438	439	22	14	13	1		84.61	71.00
IM第5組	大阪中央	57	56	5	4	5	−1	3	94.01	76.05
	大阪堂島	31	31	1	2	2	0	3	80.65	75.27
	大阪北	173	177	0	9	5	4	4	85.27	67.07

IM組	クラブ名	7月期初会員数	2月末会員数 全員	2月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第5組	大阪北梅田	50	47	4	0	3	−3	4	80.32	65.96
	大阪西	84	82	0	3	5	−2	4	91.62	79.03
	大阪大淀	47	47	0	0	0	0	3	87.22	80.45
	大阪リバーサイド	35	35	5	1	1	0	3	97.09	83.47
	大阪西北	57	56	0	0	1	−1	4	93.59	90.39
	大阪そねざき	54	51	31	0	3	−3	4	88.50	76.00
	大阪梅田	46	45	0	1	2	−1	4	91.20	76.65
	大阪梅田東	36	38	0	2	0	2	4	90.12	69.07
	大阪ユニバーサルシティー	27	29	2	3	1	2	4	83.93	75.89
	小計	697	694	48	25	28	−3		88.63	76.28
IM第6組	大阪	252	259	0	16	9	7	3	71.67	56.94
	大阪東	120	121	0	5	4	1	3	93.11	76.51
	大阪東淀ちゃやまち	41	38	6	0	3	−3	4	88.70	72.62
	大阪城東	49	49	5	3	3	0	4	83.93	76.55
	大阪中之島	32	31	2	2	3	−1	3	83.90	78.15
	大阪大手前	42	43	3	2	1	1	4	89.19	75.46
	大阪城北	60	57	1	0	3	−3	4	76.23	74.12
	大阪天満橋	74	72	0	0	2	−2	3	90.07	81.04
	大阪鶴見	36	38	1	3	1	2	4	75.75	71.36
	大阪淀川	40	36	2	0	4	−4	4	94.44	81.15
	新大阪	38	36	0	2	4	−2	4	80.71	67.86
	小計	784	780	20	33	37	−4		84.34	73.80
IM第7組	大阪フレンド	17	16	5	0	1	−1	4	84.38	71.73
	大阪本町	27	26	2	0	1	−1	4	81.67	68.38
	大阪御堂筋	36	37	0	1	0	1	3	87.62	69.52
	大阪南	127	130	0	8	5	3	4	82.79	73.61
	大阪難波	57	54	0	0	3	−3	3	90.18	74.69
	大阪なにわ	34	31	1	2	5	−3	3	81.32	76.95
	大阪南西	20	20	4	0	0	0	4	88.40	81.21
	大阪西南	93	89	12	0	4	−4	4	98.82	79.03
	大阪船場	45	44	0	1	2	−1	4	97.00	80.00
	大阪心斎橋	38	37	0	1	2	−1	4	97.32	87.84
	大阪うつぼ	41	40	6	2	3	−1	4	87.23	78.12
	小計	535	524	30	15	26	−11		88.79	76.46
IM第8組	大阪阿倍野	18	18	2	1	1	0	4	88.39	79.36
	大阪阪南	47	42	1	1	6	−5	4	87.15	81.53
	大阪平野	36	38	4	2	0	2	3	96.32	91.59
	大阪イブニング	21	22	5	1	0	1	3	83.33	75.76
	大阪城南	59	57	0	3	5	−2	4	97.92	84.01
	大阪咲洲	22	21	1	0	1	−1	4	89.29	71.43
	大阪住之江	25	24	1	0	1	−1	4	95.83	77.76
	大阪住吉	32	31	2	0	1	−1	3	89.33	73.33
	大阪天王寺	19	19	0	0	0	0	3	86.82	72.31
	大阪東南	53	57	0	6	2	4	4	94.74	64.26
	小計	332	329	16	14	17	−3		90.91	77.13

合計	クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
	85	3910	3897	200	141	154	−13		87.5	76.5

〈お知らせ〉

メールアドレス変更　（2010年3月より）

東大阪みどりＲＣ　midori-rc@george24.com

敬弔　謹んでご冥福をお祈り申し上げます

大東　豊治会員（寝屋川ＲＣ）
2010年3月3日逝去（享年71歳）

会長、幹事
青少年奉仕委員長、国際奉仕委員長
社会奉仕委員長、クラブ奉仕委員長

米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料（年間2,000円・１冊200円）配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

・ガバナー	大谷　透
・地区代表幹事	四宮　孝郎
・地区副代表幹事	上田　直樹
・担当地区幹事	増田　國次
・担当地区幹事	池田　煇
・担当地区幹事	阿部　恭三
・事務局長	今井　貢二

2009～2010年度　国際ロータリー第2660地区
【ガバナー事務所ご案内】

事務局スタッフ

ガバナー	大谷　透
地区代表幹事	四宮　孝郎
地区副代表幹事	上田　直樹
事務局長	今井　貢二
事務局員	栗正　久美
	春名　志保
	大西　麻容

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館　6階
TEL:06ー6264ー2660
FAX:06－6264－2661

ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

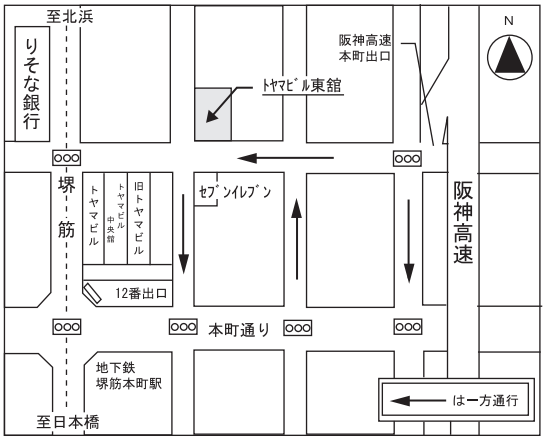
勤務時間

9：30～17：00

休　　日

土曜、日曜、祝日
夏　　期　2010年 8月10日(火)ー2010年 8月15日(日)
年末年始　2010年12月29日(水)ー2011年 1月 4日(火)

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。
最多　36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋線　堺筋本町駅　12番出口すぐ

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

2009～2010
GOVERNOR
TORU OTANI

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL.:06-6264-2660 FAX:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

6F, Toyama Bldg. East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 FAX:81-6-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2009-2010

5 vol.11

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

国際ロータリー第2660地区

2009~10年度ガバナー 大谷 透

ロータリーの未来は
あなたの手の中に

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
5
2010. VOL. 11

2009-2010
Governor's Monthly Letter

目　次

表2	目　　次
1	ガバナーメッセージ 地区大会を終えて　　参加者への感謝の思い ガバナー　大谷　　透
2	クラブ社会奉仕委員長会議報告 社会奉仕委員長　片山　勉
3	ＧＳＥ 第5870地区　アメリカテキサスチームをお迎えして 研究グループ交換委員会　委員長　吉川　邦英
4	ＩＭ第7組合同社会奉仕事業報告 ガバナー補佐　青木　禎一郎
5	青少年交換スキーツアー 青少年交換委員会　小林　博隆
6	米山奨学委員会・ロータリー財団
7	文庫通信
8	2010年度　3月度　会員数・出席報告
9	お知らせ
10	ガバナー事務所案内

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
5
2010. VOL.11

地区大会をおえて　参加者への感謝の思い

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区
ガバナー
大谷　透

2年間かけて準備をしてきた地区大会が終わってほっとしています。丹羽健二大会実行委員長、木村雅彦大会幹事、四宮孝郎地区代表幹事をはじめそれぞれの部門を担当して頂いた会員の方々の責任感とロータリーを思う熱き思いに頭が下がりました。

事務局の方々も実によく働いてくれました。この方々の労力が報われるのは予定された参加者がすべて出席して大会を楽しみ、満足して会場を後にされることです。それ故にこの度ほど地区大会に参加してくださった一人ひとりの顔を見て、参加して頂いて有難うと言いたくなるような感情を持ったことはありませんでした。これは地区大会を主催してみて初めて知る体験でした。考えてみると今までの地区大会やIMへの自分の出席姿勢は、主催者の気持を思いやる余裕のない感性の乏しい関わり方であったと反省しています。

本地区大会にRI会長代理としてビチャイ・ラタクル元RI会長をお迎えできた事は幸運だったと感謝しています。スピーチは感銘深いものでした。大会に出席していても、いろいろな役回りのために、彼のロータリーを思う情熱と力強いメッセージに本会議場で直接触れる事の出来なかった方々には申し訳のないことでした。幸か不幸か講演は英語でなされたため、フル原稿の邦訳が地区大会プログラムの冊子に掲載されています。是非もう一度熟読して彼のロータリーに対する熱き思いに触れ、ロータリーを身に付けて頂ければ幸いです。

以下ビチャイ会長の講演からの言葉です。

・私たちの亡き後、次の世代のものがより効果的な奉仕を追及し続けるためにはどうすべきかの質問に答えるのが我々の使命。
・会員減少に関して：単なる会員増強の掛け声は私にとって薄っぺらなものに思えます。今は奉仕を必要とする人々に尽くす本当のロータリアンを増やし、イメージを高めるため入会資格に焦点を当てる時期です。
・ロータリーに欠かせない基本理念は「職業奉仕に対する義務」です。ロータリアンが職業上の役割を社会的な行動に移さない限り、私達が生きる社会の改善は不可能。
・ロータリーの永遠の原則は倫理的な実践を推進する事だと信じています。社会ではロータリアンが必要だと信じています。模範としてだけではなく、何が真実で何が公平かを精力的に問いかけるからです。
・貧困と病苦にあえぐダーム少年に、ロータリーの「きれいな水」の奉仕活動によって生きる希望が与えられた感動の物語。
・ポリオ撲滅の目標を達成する時期に来ています。25年以上前に予防接種の必要を感じた人は、どのようにロータリー全体を動かすべく説得したのでしょうか？
・100年以上にわたり奉仕を通して夢を達成してきました。この成果は同じ信念の共有を証明しています。「ロータリーの未来はあなたの手の中に」という信念を。

2009–2010年度
クラブ社会奉仕委員長会議報告

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
5
2010. VOL.11

日　時：2010年2月20日（土）13：00～15：00
会　場：薬業年金会館
出席者：大谷Ｇ、岡部ＧＮ、岩田ＰＧ、
　　地区社会奉仕委員会委員、
　　クラブ社会奉仕委員長、
　　児童養護施設　大阪市立「入船寮」城村様
合　計：69名

社会奉仕委員会
委員長
片山　勉
（大阪東ＲＣ）

今年度第2回クラブ社会奉仕委員長会議が2月20日に薬業年金会館にて69名のもと開催されました。

まず大谷ガバナーより全クラブの公式訪問を終えて、各クラブの積極的な社会奉仕活動について総括的なお話がありました。

続いて、委員長より下記報告がありました。

①「ハイチ大地震義援金」への各ＲＣの理解と協力への謝辞。

②今年度地区補助金受付け終了報告及び次年度申請についての注意事項の説明。

③献血用バンダナの使用申込み（現在ガバナー事務所に900枚在庫あり）についての説明。

④過年度クラブ社会奉仕活動事例集(昨年11月に各クラブ宛に２冊ずつ配送済)の活用依頼。
・参加する、参加したくなる奉仕活動の事例紹介。

⑤スペシャル・オリムピックス（本年11月5日～7日に大阪で開催される知的障害者を対象とした国際的なスポーツ組織）の紹介。
…地区として推奨するものではないが、認知度を高め､クラブの卓話の題材にもなる為。

次に児童養護施設　大阪市立「入船寮」城村様より「錨を降ろす港のない子供達」の演題による講演がありました。内容は奉仕を受ける側のニーズとして「物質的援助」も重要ではあるが、「心と心のふれ合い」が求められていることを具体例をあげて話されました。

休憩をはさみ、ＩＭ組毎にわかれ「子供達の未来のために」をテーマにバズセッションが行われ、積極的な意見交換があり、テーブル毎の意見を集約し地区社会奉仕副委員長三名から報告しました。

・単年度か　継続か？
・年間予算額
・ＩＭ単位で共通の活動が出来ないか？現在、クラブ単独で同じ団体に活動しているが、これを合同で出来ないか？
・子供達よりもっと切実に援助を必要としている事例について、等。

最後に岩田ＰＧによる本日の委員長会議の講評と謝意で締め括られました。

GSE 第5870地区
アメリカテキサスチームをお迎えして

研究グループ交換委員会
委員長
吉川　邦英
（大阪ＲＣ）

3月27日（土）に団長クリス・ミーリー団長に率いられたチームが到着しました。今年度はテキサス州オースティン市（州都）を中心とする第5870地区が当地区のパートナーです。州の面積が日本の2倍近いところですので州内には4つの地区があるそうです。

テキサスチーム歓迎晩餐会の場で大谷Gが次のように述べられました。

『ロータリーのプログラムでGSEは大変意義深いものであるが、今年度テキサスとの交換を強く望んだのは次の2つの理由があります。ひとつは日本で最初の東京RCを1920年に設立された米山梅吉氏はテキサスのダラスRCのメンバーとしてロータリーを体験したことがきっかけとなったこと。もうひとつは自分(大谷G)が医学の勉強の為、40年前テキサスのヒューストンに3年間滞在した折の素晴らしい想い出が、今も強く残っていることです。』

同様にご挨拶いただいた近藤RI理事エレクトもオースティン名誉市民として心温まるテキサスの思い出をご披露されました。

月信が皆様のお手許に届くころにはテキサスチームは帰国し、入れ替わりに佐藤団長に率いられた第2660地区チームがテキサスを訪問しています。

現時点ではテキサスチーム滞在第2週目ですが、地区内各RCのお世話により実りのある受け入れプログラムが無事進行中です。FriendlyでWarm Heartなメンバー達ですから素晴らしい交換体験となることと確信しています。同様に第2660地区チームもテキサスで終生忘れることのない素晴らしい体験と友情交換を実現してくれる事でしょう。

写真：3月28日（日）歓迎晩餐会
（シティプラザホテル）
D5870/D2660
GSEチームメンバー集合写真

2009–2010年度
ＩM第7組合同社会奉仕事業報告

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER 5
2010. VOL.11

～赤ちゃん人形（タータン人形）寄贈～
地区補助金「受付番号DSG13（09-10）
市内の老人福祉施設に供する赤ん坊人形の寄贈」

ガバナー補佐
青木　禎一郎
（大阪フレンドＲＣ）

去る3月3日、今年度ＩM第7組11ＲＣは、大阪なにわＲＣの提案により昨年度に引き続き、共同社会奉仕事業プロジェクトを、大阪市浪速区の特別養護老人ホーム『アシステンツァ桜川』『なにわ』中央区の『さくら』、西区の介護老人保健施設『健勝園　九条』に各3体のタータン人形（注1）の寄贈が行われました。滋賀県立大学　人間看護学部　畑野相子准教授、まほまほドールセラピー研究会　代表　御船泰秀様、大阪なにわＲＣ　吉川会長はじめ（6名）、大阪難波ＲＣ（樫畑会長・白野幹事）、大阪本町ＲＣ（野中幹事）、大阪うつぼＲＣ（村上会長）、青木ガバナー補佐の計13名。そして報道関係より、毎日新聞社　稲生記者、産経新聞社　服部記者にご同行を頂きました。

各4施設で、タータン人形を代表で3名の入居者の方に贈呈し、中には涙を流す方、子守唄を唄いながらあやしている方、「私は今年で100歳です。孫がいないから、この子は私の孫」といって人形を抱きしめて離さない方もおられました。

この取り組みは、認知症高齢者の方に対する症状悪化防止に非常に役立つと、各施設の方々に喜ばれました。今年度、大阪なにわＲＣの岡本幹事をはじめ、大阪なにわＲＣの皆様には大変お世話になり、本当に有難う御座いました。

来年度も是非、ＩM第7組の共同奉仕活動を継続していきたいと思います。

（注1）タータン人形とは、ドールセラピー（人形療法）に用いられる赤ちゃん人形。

青少年交換スキーツアー

青少年交換委員会
委員
小林　博隆
（大阪梅田ＲＣ）

昨年８月に世界各国から来日した来日学生も半年が過ぎ、日本にも、日本語にもだいぶ慣れてきたころです。

ふだんは通学している学校とホームステイ先との往復で、なかなか来日学生同士が交流できないので（日本情報の習得？）、来日学生同士の交流のため、また次年度日本から世界へ派遣される派遣候補生との交流を兼ねて、ROTEX（派遣学生ＯＢ）に手伝ってもらい、信州白馬へ４泊５日のスキーツアーに行ってきました。

前回から他地区にも参加を呼びかけ、他地区の来日学生との交流も図りました。

今回のスキーツアーは、当2660地区からは来日学生７名、派遣候補生３名、ROTEX ７名、ロータリアン３名、計20名と、第2680地区（神戸、姫路、淡路）からは来日学生７名、ROTEX １名、ロータリアン４名、計12名で、総計32名となりました。バスを一台チャーターして移動し、昼は終日スキーとスノーボード、夜は温泉と合同夕食会でおおいに盛り上がりました。来日学生の皆さんもリフレッシュできたことと思います。

ほとんどの来日学生（16～18歳）は、スキーやスノーボードは初めての体験で、３日間、終えたときには皆上達し、そして良き友と出会い、満足したツアーだったと思います。

私としては、良い思い出を作ってあげてうれしく思っています。来日学生の皆さんはきっと親日家となり、将来、彼らの自国と日本との架け橋として大いに活躍してくれることを期待しています。

地区米山奨学委員会より

2010年2月末　全国寄付金合計額
1,064,240,933円（前年度比13.83%減）
2010年2月末　第2660地区寄付金合計額
63,356,434円（前年度比2.47%減）
2010年2月末　全国寄付合計トップ10

1. 第2650地区　77,663,091円
2. 第2660地区　63,356,434円
3. 第2590地区　62,746,286円
4. 第2750地区　57,714,205円
5. 第2760地区　54,931,041円
6. 第2770地区　50,388,516円
7. 第2580地区　44,062,379円
8. 第2780地区　38,528,428円
9. 第2640地区　36,624,500円
10. 第2820地区　35,365,000円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。
(2010年2月)

氏　名	回数	クラブ名
澤村　繁	2 回目	枚方 RC
桝本　幹男	1 回目	守口イブニング RC
金沢　英富	1 回目	大阪城東 RC
中村　容子	2 回目	大阪城東 RC
岡　俊紀	3 回目	大阪城東 RC
西條　仁久	2 回目	大阪城東 RC
司馬　久義	1 回目	大阪城東 RC
梅本　久美子	3 回目	大阪城東 RC
小林　俊明	2 回目	大阪中之島 RC
村橋　義晃	1 回目	大阪中之島 RC
古市　仁	5 回目	大阪西北 RC
中谷　庄八	8 回目	大阪西北 RC
奥野　武久	4 回目	大阪西北 RC
上田　宏二	5 回目	大阪西北 RC
浜　博英	1 回目	新大阪 RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。
(2010年2月)

クラブ名	回　数
守口イブニング RC	4回目

ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2010)

中山　浩志	大阪城東 RC	2/19
柳瀬　寛之	大阪城東 RC	2/19
妙中　茂樹	大阪西北 RC	2/26
上田　博司	大阪西北 RC	2/26
増山　忠雄	豊中南 RC	2/19
吉村　直樹	豊中南 RC	2/19

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル･ポール・ハリス・フェローです。(2010)

江原　誠三	2 回目	大東 RC	2/19
鷺森　董	2 回目	大東 RC	2/19
西條　義昭	1 回目	大東 RC	2/19
田中　啓之	2 回目	大東 RC	2/19
上田　陽造	2 回目	大東 RC	2/19
片岡　大	1 回目	東大阪 RC	2/5
上田　宏二	2 回目	大阪西北 RC	2/26
勝亦　良彰	1 回目	大阪西北 RC	2/26
山本　榮	2 回目	豊中南 RC	2/19
吉田　日士光	3 回目	豊中南 RC	2/19
松本　新太郎	5 回目	八尾 RC	2/5
松本　智幸	4 回目	八尾東 RC	2/19
鈴木　洋	4 回目	八尾東 RC	2/19
餅野　法善	1 回目	大阪なにわ RC	2/19
坂本　勝男	1 回目	大阪なにわ RC	2/19
吉川　仁育	1 回目	大阪なにわ RC	2/19
小林　雄友	1 回目	新大阪 RC	2/26
小湊　收	3 回目	大阪梅田東 RC	2/26
針谷　紘一	1 回目	大阪中之島 RC	2/26
福田　忠博	1 回目	大阪中之島 RC	2/26
堀口　利夫	1 回目	大阪中之島 RC	2/26
犬飼　直之	1 回目	大阪中之島 RC	2/26
小林　俊明	1 回目	大阪中之島 RC	2/26
前田　隆司	1 回目	大阪中之島 RC	2/26
高島　凱夫	1 回目	大阪中之島 RC	2/26
山本　肇	1 回目	大阪中之島 RC	2/26
吉井　宏	1 回目	大阪中之島 RC	2/26

ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。
(2010)

谷中　清孝	大東 RC	2/19
上野　弘之	箕面中央 RC	2/5
隅防　嘉之	大阪西北 RC	2/26
桑田　タア子	八尾東 RC	2/19
北村　佳久	大阪東南 RC	2/19
北村　薫	大阪中之島 RC	2/26

文庫通信（271号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。　また、一部資料はホームページでＰＤＦもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念講演から

◎「ロータリーの魔法」ビチャイ・ラタクル　2009　5p（D.2730）
◎「国際ロータリーの長期計画の中核となる価値観について」黒田正宏　2009　9p（D.2570）
◎「クラブの活力の再生をめざして－前橋ＲＣのＣＬＰ実践事例」曽我隆一　2009　7p（D.2510）
◎「ロータリーと夢」三井章義　2009　11p（D.2640）
◎「グローバル化と日本の教育」中嶋嶺雄　2009　12p（D.2600）
◎「これからの北海道が生き抜く道」寺島実郎　2009　16p（D.2510）
◎「私の夢－世界最高齢でチョモランマに挑む」三浦雄一郎　2009　14p（D.2510）
◎「“夢をかたちに”日中友好秘話－梅屋庄吉と孫文」小坂哲瑯　2009　4p（D.2570）
◎「日本のこころについて」境野勝悟　2009　12p（D.2560）

［上記申込先：ロータリー文庫（コピー／PDF］

ロータリー文庫

〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル3階
TEL（03）3433-6456・FAX（03）3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後5時　　休館＝土・日・祝祭日

2010年 3月度　会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	2月末会員数 全員	2月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	38	39	3	2	1	1	4	66.42	60.63
	池田くれは	40	38	1	3	5	−2	4	85.42	79.15
	箕面	29	32	1	3	0	3	3	83.57	82.41
	箕面中央	24	24	0	0	0	0	3	91.53	90.34
	豊中	47	47	2	0	0	0	4	94.33	86.99
	豊中南	40	40	1	1	1	0	3	82.09	69.00
	豊中ー大阪国際空港	22	22	0	1	1	0	4	81.22	78.90
	豊中千里	38	38	3	1	1	0	4	86.74	76.82
	小計	278	280	11	11	9	2		83.92	78.03
IM第2組	茨木	26	26	2	0	0	0	3	91.11	80.28
	茨木東	46	44	3	0	2	−2	3	82.70	71.83
	茨木西	25	27	6	2	0	2	4	87.04	71.30
	千里	49	48	0	1	2	−1	4	87.50	74.13
	千里メイプル	27	24	2	0	3	−3	3	91.67	88.89
	摂津	40	39	2	1	2	−1	4	97.29	80.35
	吹田	64	65	6	1	0	1	3	92.10	81.97
	吹田江坂	42	44	3	2	0	2	4	93.97	87.91
	吹田西	47	49	1	3	1	2	4	100.00	88.99
	高槻	49	49	3	2	2	0	4	95.72	90.88
	高槻東	42	39	0	1	4	−3	4	100.00	94.68
	高槻西	26	25	0	0	1	−1	3	89.85	84.05
	小計	483	479	28	13	17	−4		92.41	82.94
IM第3組	大東	47	47	0	1	1	0	4	100.00	86.36
	大東中央	32	33	11	1	0	1	4	76.03	67.77
	枚方	41	43	0	4	2	2	4	89.03	82.58
	門真	27	28	2	2	1	1	3	89.28	83.33
	交野	23	24	1	1	0	1	3	91.49	85.81
	香里園	19	18	0	0	1	−1	4	95.10	68.86
	くずは	55	56	0	1	0	1	4	80.31	69.72
	守口	41	41	3	1	1	0	3	84.92	76.19
	守口イブニング	23	26	4	3	0	3	3	70.51	62.82
	寝屋川	42	42	4	1	1	0	4	93.13	80.63
	四條畷	13	14	0	1	0	1	4	78.87	78.87
	小計	363	372	25	16	7	9		86.24	76.63
IM第4組	東大阪	75	71	0	1	5	−4	3	86.82	80.34
	東大阪中央	41	42	0	2	1	1	4	87.37	82.59
	東大阪東	70	71	6	3	2	1	3	84.65	72.76
	東大阪みどり	27	26	1	1	2	−1	3	80.77	64.10
	東大阪西	38	40	0	2	0	2	4	94.02	54.31
	大阪柏原	35	35	4	0	0	0	4	86.72	85.94
	大阪ネクスト	17	19	7	3	1	2	4	71.25	50.00
	八尾	83	82	0	1	2	−1	3	98.55	75.77
	八尾中央	23	24	2	1	0	1	4	92.05	86.36
	八尾東	29	29	2	0	0	0	4	63.89	57.87
	小計	438	439	22	14	13	1		84.61	71.00
IM第5組	大阪中央	57	56	5	4	5	−1	3	94.01	76.05
	大阪堂島	31	31	1	2	2	0	3	80.65	75.27
	大阪北	173	177	0	9	5	4	4	85.27	67.07

IM組	クラブ名	7月期初会員数	2月末会員数 全員	2月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第5組	大阪北梅田	50	47	4	0	3	−3	4	80.32	65.96
	大阪西	84	82	0	3	5	−2	4	91.62	79.03
	大阪大淀	47	47	0	0	0	0	3	87.22	80.45
	大阪リバーサイド	35	35	5	1	1	0	3	97.09	83.47
	大阪西北	57	56	0	0	1	−1	4	93.59	90.39
	大阪そねざき	54	51	31	0	3	−3	4	88.50	76.00
	大阪梅田	46	45	0	1	2	−1	4	91.20	76.65
	大阪梅田東	36	38	0	2	0	2	4	90.12	69.07
	大阪ユニバーサルシティー	27	29	2	3	1	2	4	83.93	75.89
	小計	697	694	48	25	28	−3		88.63	76.28
IM第6組	大阪	252	259	0	16	9	7	3	71.67	56.94
	大阪東	120	121	0	5	4	1	3	93.11	76.51
	大阪東淀ちゃやまち	41	38	6	0	3	−3	4	88.70	72.62
	大阪城東	49	49	5	3	3	0	4	83.93	76.55
	大阪中之島	32	31	2	2	3	−1	3	83.90	78.15
	大阪大手前	42	43	3	2	1	1	4	89.19	75.46
	大阪城北	60	57	1	0	3	−3	4	76.23	74.12
	大阪天満橋	74	72	0	0	2	−2	3	90.07	81.04
	大阪鶴見	36	38	1	3	1	2	4	75.75	71.36
	大阪淀川	40	36	2	0	4	−4	4	94.44	81.15
	新大阪	38	36	0	2	4	−2	4	80.71	67.86
	小計	784	780	20	33	37	−4		84.34	73.80
IM第7組	大阪フレンド	17	16	5	0	1	−1	4	84.38	71.73
	大阪本町	27	26	2	0	1	−1	4	81.67	68.38
	大阪御堂筋	36	37	0	1	0	1	3	87.62	69.52
	大阪南	127	130	0	8	5	3	4	82.79	73.61
	大阪難波	57	54	0	0	3	−3	3	90.18	74.69
	大阪なにわ	34	31	1	2	5	−3	3	81.32	76.95
	大阪南西	20	20	4	0	0	0	4	88.40	81.21
	大阪西南	93	89	12	0	4	−4	4	98.82	79.03
	大阪船場	45	44	0	1	2	−1	4	97.00	80.00
	大阪心斎橋	38	37	0	1	2	−1	4	97.32	87.84
	大阪うつぼ	41	40	6	2	3	−1	4	87.23	78.12
	小計	535	524	30	15	26	−11		88.79	76.46
IM第8組	大阪阿倍野	18	18	2	1	1	0	4	88.39	79.36
	大阪阪南	47	42	1	1	6	−5	4	87.15	81.53
	大阪平野	36	38	4	2	0	2	3	96.32	91.59
	大阪イブニング	21	22	5	1	0	1	3	83.33	75.76
	大阪城南	59	57	0	3	5	−2	4	97.92	84.01
	大阪咲洲	22	21	1	0	1	−1	4	89.29	71.43
	大阪住之江	25	24	1	0	1	−1	4	95.83	77.76
	大阪住吉	32	31	2	0	1	−1	3	89.33	73.33
	大阪天王寺	19	19	0	0	0	0	3	86.82	72.31
	大阪東南	53	57	0	6	2	4	4	94.74	64.26
	小計	332	329	16	14	17	−3		90.91	77.13

合計	クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
	85	3910	3897	200	141	154	−13		87.5	76.5

〈お知らせ〉

大阪ユニバーサルシティＲＣ
クラブ名日本語表記・メールアドレス・ＨＰアドレス変更のお知らせ

①クラブ名日本語表記の変更
「大阪ユニバーサルシティー」を「大阪ユニバーサルシティ」に変更
（理由：広く一般的に使われている名称に合わすため）
②E-mailアドレスの変更（4月1日より）
新アドレス：ucrc@osaka-ucrc.org
③ＨＰアドレスの変更（4月1日より）
URL：http://www.osaka-ucrc.org

香里園ＲＣ
ビジターフィー変更（2010年4月より）
（旧）3,000円→（新）2,000円

敬弔　謹んでご冥福をお祈り申し上げます

細川　益男会員（大阪南ＲＣ）
2010年3月31日逝去（享年85歳）
会長、副会長、幹事、会員選考委員長
米山功労者（マルチプル）、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料（年間2,200円・１冊200円）配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

・ガバナー	大谷　透
・地区代表幹事	四宮　孝郎
・地区副代表幹事	上田　直樹
・担当地区幹事	増田　國次
・担当地区幹事	池田　煇
・担当地区幹事	阿部　恭三
・事務局長	今井　貢二

2009～2010年度　国際ロータリー第2660地区
【ガバナー事務所ご案内】

事務局スタッフ

ガバナー	大谷　透
地区代表幹事	四宮　孝郎
地区副代表幹事	上田　直樹
事務局長	今井　貢二
事務局員	栗正　久美
	春名　志保
	大西　麻容

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館　6階
TEL:06ー6264ー2660
FAX:06－6264－2661

ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

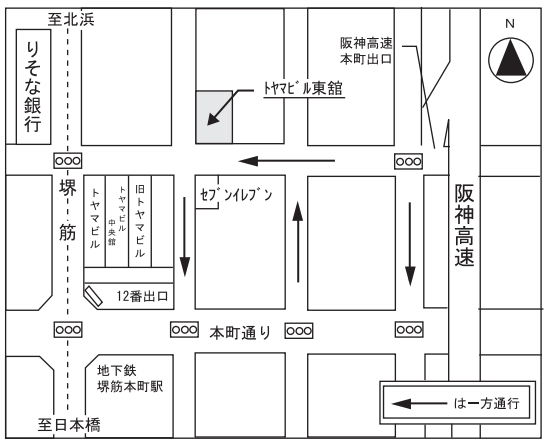
勤務時間

9：30～17：00

休　　日

土曜、日曜、祝日
夏　　期　2010年 8月10日(火)～2010年 8月15日(日)
年末年始　2010年12月29日(水)～2011年 1月 4日(火)

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。
最多　36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋線　堺筋本町駅　12番出口すぐ

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2009～2010
GOVERNOR
TORU OTANI

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区
〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 FAX:06-6264-2661 E-mail:gov@r2660.gr.jp

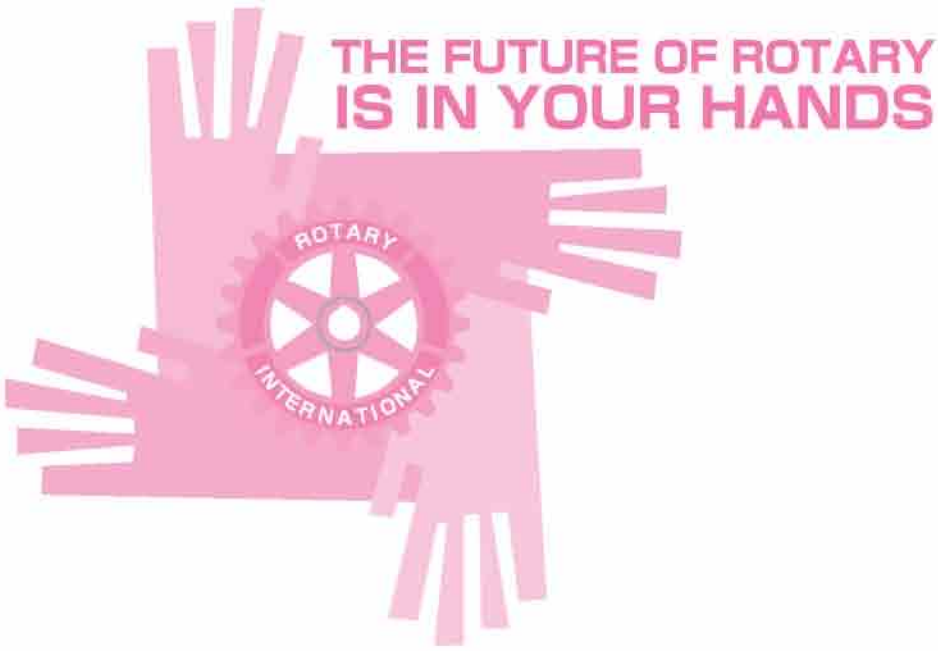
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
[illegible]

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2009-2010

6 vol.12



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

国際ロータリー第 2660 地区

2009～10 年度ガバナー　大谷 透

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
6
2010. VOL.12

2009-2010
Governor's Monthly Letter

目　次

表2	目　　次
1	ガバナーメッセージ ロータリー親睦活動月間 ガバナー　大谷　　透
2	PETS＆地区チーム研修セミナー 次期地区代表幹事　池尻　誠
3	米山奨学生オリエンテーション 米山奨学委員会　委員　西谷　雅之
4～5	ＩＭ第6組報告 IM実行委員長　高島　凱夫
6～7	ＩＭ第8組報告 会長　宇野　能史　IM実行委員長　藤江　正謹
8	春のライラ報告 青少年活動委員会　委員長　陶　柳之介
9	米山奨学委員会・ロータリー財団
10	文庫通信　　お知らせ
11	2010年度　4月度　会員数・出席報告
12	ガバナー事務所案内

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
6
2010. VOL.12

【親睦活動月間】
最後は手に手つないで仲よく締めくくりましょう！

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区
ガバナー
大谷　透

いよいよ本年度の最後の月となりました。

6月は親睦活動月間（Fellowships Month）です。ロータリーの中核をなす価値観の一つである友情（交友関係）を大切にすべく定められた月間です。

ロータリーの綱領にある第一項の日本語訳は「知り合いを広めよう」ですが、英文では“development of acquaintance”とあります。これは単に知り合いを広めることだけではなく、交友関係を発展させる事、即ち友情を深めよという意味も含まれているのです。personalな交友関係は人生の宝です。

「Fellowships Month」が年度末の6月に当てられた理由を考えてみました。

我々はクラブで奉仕活動を行い、達成感を持って気分良く終了できた場合、会員相互の人間関係は明らかによくなります。しかし、もし奉仕作業の過程で意見の不一致から会員間に感情の縺れが生じたり、一部の会員の仕事が十分評価されずに不満が生じたならば、たとえその奉仕活動がどんなに愛に満ち、賞賛や感謝を受けたものであっても、ロータリーの評価基準からいうと成功とはいえません。ロータリーの特別な集会で、いつも「手に手つないで」を歌って終わるのも、最後に仲よく友情を大切にしようとの思いからです。

クラブ内に親友をつくるためのツールに趣味の会があります。各クラブに夫々、野球、ゴルフ、囲碁、麻雀、コーラス等の同好会があり、中には地区レベル、全国レベルで交わりを深めているものもあります。

このような親睦をとりもつ会のお世話は立派な奉仕の業ですからクラブ奉仕といいます。恵まれない人々を助けるという要素が入らないために奉仕という言葉を使うのに抵抗を感じる人がいるかもしれませんが、交友の絆を強めるための労力は立派な奉仕です。同好会の交わりからその中に人格的な交友関係（親友）が育まれる事をロータリーは期待しているのです。

私の後輩に当たる医師がバングラデシュの農村で3年間の医療奉仕を終え、帰国後報告会を行いました。感動的な話もありましたが、挫折感を味わった話もありました。話しの後、先輩ワーカーから厳しい質問がありました。弱い貧しい人の友になろうとすることは大変良いことです。しかし、この3年間に、あなたが苦しくてつぶれそうになった時、助けを求めたくなるような現地人の友人ができましたか。

我々の社会奉仕に於いてもこの目線は必要ですし、クラブ・ライフに於いても同様です。「Fellowship through service」はRACの標語ですが、ロータリーは100年以上にわたり奉仕を通して友情を育んできました。この成果を大切にしてこそ「ロータリーの未来はあなたの手の中に」という信念を共有できるのです。

2010～11年度のための
PETS＆地区チーム研修セミナー

2009～2010
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER
6
2010. VOL.12

次期地区代表幹事
池尻　誠
（八尾ＲＣ）

2010～11年度のための会長エレクト研修セミナー（ＰＥＴＳ）と地区チーム研修セミナーを３月20日（土）に大阪国際会議場で開催しました。

従来は別日程で行われていた２つのセミナーですが､前年度に続いて今回も同日に開催しました。午前中の全体会議では松本新太郎ＧＥが新年度のＲＩテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」とともに、地区のテーマ「ロータリークラブについてもう一度考えてみませんか」を発表されました。

昼食をはさんで午後からは両部門にわかれ、ＰＥＴＳでは神崎茂ＰＧが「会長の役割・責務とガバナー補佐の職務」について、また地区チームに対しては横山守雄ＰＧが「地区委員会制度」についてそれぞれご講演くださいました。

その後ＩＭ別、委員会別にバズセッションが実施され、各テーブルでは活発な意見交換が行われていました。

2010～11年度に向けた最初のセミナーで、しかもＲＩや地区のテーマが発表されるとあって、意気込みに満ちた参加者の皆さんの真剣な表情が印象的でした。

米山奨学生オリエンテーション

米山奨学委員会
委員
西谷　雅之
（大阪城南ＲＣ）

「この1年間勉学に励みロータリーの精神を理解するように努め、将来は米山奨学生としての経験を生かし自国と日本のために貢献してください」との岡部ガバナー・ノミニーのご挨拶を戴き、本年も4月12日午後4時半よりヴィアーレ大阪にて米山奨学生オリエンテーションが開催された。

その後村橋米山奨学委員会委員長より

①ロータリアンの寄付がこの事業の原資である
②今年度も34地区で約800人が米山奨学生となった
③第2660地区においては新規35名＋去年より5名の40名が奨学生となっておりこれは全国で第4位である

などの説明があった。その中で、特に強調された事は米山記念奨学制度の目的についてであった。「米山記念奨学制度は貧困留学生を支援するためのものではありません。日本と留学生たちの母国との架け橋になる人材を育てる民間外交である」

また、奨学生に対しては「ロータリアンやカウンセラーとは1年（最長2年）の付き合いであるがそれで終わらせてはならない。この1年から始まると考えてもらいたい。そしてロータリアンとの交流・ロータリーを通じての生活で何を持って帰れるのかを良く考えて過ごして欲しい」と述べられた。

その話を補完するかのように元奨学生で顕著な活躍を遂げる5名の学友会メンバーを紹介したビデオ『心つないで、世界へ～ロータリー米山記念奨学会の学友たち』をカウンセラー・奨学生共に観賞し、武島副委員長よりパワーポイントを使った奨学生の心得・奨学生Q&Aなどの具体的な説明がなされた後、奨学生には誓約書への署名→提出という最後の手続きをとってもらい約1時間半で第1部を終了した。

隣室に移動し村橋委員長の乾杯でスタートした懇親会ではカウンセラー・奨学生共に緊張がほぐれたのか終始和やかな雰囲気であった。途中奨学生35名による自己紹介の時間を設けたが、その中で『ロータリーファミリー』や『大家族の一員』などの言葉も聞かれ第1部での説明を大多数の奨学生が理解してくれていると感じられた。

最後は磯田次年度委員長から「米山奨学生として誇りを持ち、この1年を有意義に過ごしてください」との閉会の挨拶で午後8時半に全予定を終了した。

テーマ　エイズを含む性感染症といかに向き合うか
―大阪で1日に2人！―

日　時：2010年4月3日（土）　13時～ 16時15分
場　所：太閤園・ダイヤモンドホール（大阪市都島区）
参加者：大谷 透G、重里 國麿第6組AG、岡部 泰鑑GN、熊澤 忠躬PG、若林 紀男PG、神崎 茂PG、
橘高 又八郎第1組AG、西垣 文雄第3組AG、鈴木 洋第4組AG、青木 禎一郎第7組AG、
藤田 誠一郎第8組AG、西原 房三第3組AGE、山片 重房第4組AGE、山田 崇雄第5組AGE、
田中 壽秋第7組AGE、泉 博朗第8組AGE、四宮 孝郎地区代表幹事、
大阪RC、大阪東RC、大阪淀川RC、大阪天満橋RC、大阪東淀ちゃやまちRC、大阪城東RC、
大阪城北RC、大阪大手前RC、大阪鶴見RC、新大阪RC、大阪中之島RC
登録者数793名　当日出席者183名・会員家族9名・講師、パネリスト等RC以外来訪者10名
出席者総数202名

ＩＭ 実行委員長
高島　凱夫
（大阪中之島ＲＣ）

近年、青少年の薬物乱用、飲酒･喫煙問題と共に、「性の逸脱」、「エイズを含む性感染症の拡大」が大きな社会問題となっています。青少年を中心としたクラミジアなどの性感染症の拡大。先進国の中で、いまだに増加し続けるHIV/AIDS感染者。とりわけ、大阪においては検査機関において2日に一人の増加を示し、この割合で言うと、未検査の人を加えると1日二人の割合で増加しているだろうと言われています。これらのことが、青少年の将来、更に人類の将来にとっていかに弊害を及ぼすかをロータリークラブにおいても検討し、感染予防・感染拡大や感染者差別防止について発信、啓発を行う時期に来ていると思われます。RIでも、特に関心の高い社会奉仕活動の中に、環境保全、識字率の向上など六項目の中にエイズ教育が掲げられています。くわえて「RCは適切であれば、公的保健機関や非政府団体と協力して、エイズ教育と予防について会員及び地域社会の理解を深めるよう推奨されている。RCは、エイズへの理解を深め同時に地域で受け入れられる範囲内で慎重かつ良識を働かせながら、エイズ教育と予防プログラムに着手または支援しなければならない」と唱っています。以上のようなことから、今回のIMのテーマを決定致しました。

基調講演は、大阪でHIV/AIDSの拠点病院（大阪では、大阪市立総合医療センターと二ヶ所）である独法 国立病院機構 大阪医療センター 臨床研究センター エイズ先端研究部長 HIV/AIDS先端医療センター長　白阪 琢磨先生にお話しをうかがいました。

【基調講演】
『大阪で拡がるHIV感染者―毎日2人？』
《講演要旨》
　HIVとAIDSとの違い。
　HIV感染症/エイズの昔のイメージと今のイメージとの違い。即ち、昔；HIV感染→細胞性免疫機構の進行性破壊→免疫不全→AIDS→死⇒性行為・針の回し打ち・母子感染→自業自得→致死の病、と言うイメージ。現在；HIV感染→慢性疾患→AIDS→多くは治り、社会復帰可能⇒医学的管理が可能な疾患。「不治の特別な病」から「コントロール可能な一般的な病」へと考え方が変わっている。
　話をする・手をつなぐ・お風呂、プール・つり革・一緒にご飯を食べる・咳、クシャミ・ペット・蚊に刺される・キスなどでは感染しない⇒差別はダメ！
　HIVの治療は、進行を阻止することが目的である。HIV細胞は長寿であるので、その寿命から考えると、服薬は60年以上必要。現在は、健康保険、身体障害者保険などが使えるが、1年間で治療費が約250万円、一生で総額約1億円と膨大な医療費が必要になる。しかし、内服薬の量は、研究の成果により10年前に比べ約1/10に減ってきている。
　感染は「友達の輪」の様に拡がっていくので、感染予防（コンドーム使用）の教育を徹底することが必要である。
《結論》
＊HIV感染症は治療の出来る慢性感染症となった。
＊治癒をもたらす治療法は現在ない。
＊服薬継続は容易ではない。
＊障害の治療費は高額（約1億円／人）。
＊AIDS発症者では死亡例がある。
＊若者を中心にわが国でもHIVは蔓延している。
＊地域での総合的取り組みが必要
【パネルディスカッション】『HIV/エイズ感染防止・感染者差別防止を考える』
　コーディネーター；白阪 琢磨先生、パネリスト；井藤 尚之様（大阪市学校保健会副会長）、大西 雅美様（大阪府教育委員会）、北山 翔子様（HIV陽性者）、松下 あゆみ様（府立松原高等学校、るるくめいと代表）、安達 昌弘（大阪中之島RC会員）
　ここでは、先ずパネリストの方々がそれぞれの立場で、感染防止・感染者差別防止に取り組んでいるか、について発表がありました。学校での健康教育の中で、出前授業（ティーム・ティーチング）を通じて性感染症、HIV/AIDSなどについて啓発を行っている（井藤氏）、Role Play（お互いに立場を入れ替え演技をしながら学ぶ）（大西氏）、年齢の近い人が様々なことを教え合う機会（Pure Education）などで感染予防（コンドームの使い方など）について伝える（松下氏）。北山氏は、自分の経験から、様々な講演会で、中途半端な知識を持っているだけで全て知っていると錯覚することの怖さを伝えている。多くの意見が、確かな知識を得ることで、感染拡大防止・差別防止が出来る、というものでした。ロータリアンの安達氏は「RIは、現在取り組んでいるポリオ撲滅事業に負けずとも劣らないHIV/AIDS撲滅事業をすべき」との意見を述べました。フロアーからは「ある年齢になったら､検査をするシステムを作ることは無理か？」「医療費が極めて高額であることをもっと知らしめたら？」「在米中に、会社ぐるみでAIDS事業に参加した経験がある」などの質問、意見がありました。
　今回のIMを通じて得られた様々な知識、意見などを検討し、HIV感染者がいまだに増加しつつある大阪の中にある私たち大阪中之島RCも何らかのアクションを起こすべく研究を始める所存です。

テーマ：「まとゐの心」
――団居…まとゐ、とは親しく集まることを表現する日本のことば

ホスト：大阪イブニング・ロータリークラブ
日　時：2010年4月10日（土）　13：30～15：00
場　所：大阪国際交流センター
参加クラブ：大阪阿倍野　大阪阪南　大阪平野　大阪城南　大阪咲州
　　大阪住之江　大阪住吉　大阪天王寺　大阪東南　大阪イブニング
出席者数：189名（登録会員数329名）
講演者：平岩弓枝（直木賞作家）
パネルディスカッション：
　テーマ：「これからのロータリーを考える」――なぜ私たちは集まっているのか――
　指導者　神崎　茂（大阪西）　　司会　藤江　正謹
　パネリスト：畑田　豊（大阪城南）　辻川　圭乃（大阪阿倍野）　西野　博子（大阪イブニング）

会長
宇野　能史
（大阪イブニングRC）

ＩＭ実行委員長
藤江　正謹
（大阪イブニングRC）

265年の長期安定政権を維持した江戸幕府と世界一の大都市を築き、平和を保った江戸町民の知恵は、我々ロータリアンとして参考になる点が多いように思われます。また、神崎PGは、商取引は「売り手よし、買い手よし、世間よし」という近江商人の「三方よし」の理念、つまり、取引は当事者同士だけでなく、世間のためになるものでなければならないということで、それはシェルドンの「He profits most who serves best」に通じるものであり、ロータリーの理念と密接に関係するところ、と指摘されています。

私どもが「まとゐの心」をテーマとして選んだのは、今日の閉塞感漂う社会情勢の中で「なぜ自分たちはロータリー活動に参加しているのか」を問い直そうとしたからで、前段の講演会の話者に平岩弓枝氏をお招きしようと考えたのは、神崎PGが常々「江戸時代の商人道にロータリアンの学ぶべきことが多くある。」と仰っている事を踏

まえ､江戸時代を語れる話者を尋ねた結果でした。大谷Gからも、江戸時代の商人道を学ぼうとする今回の企画に期待を込めたご挨拶文を戴きました。

直木賞作家平岩弓枝氏には、「江戸の人情、まとゐの心」という題で、ご講演をお願いしましたが、徳川幕府第11代将軍家斉の55人いた側室の子の1人、明石の大名になった殿様（斉宣（なりこと））が中山道を通って参勤交代の行列を通していた折、何も分からぬ4歳の子が大名行列の前を横切ったのを、掟に従って殺してしまった、という実話に基づいた事件を取り上げられました。

この事件に対し、地元の大名や奉行所の者は、その非情さと横暴な振る舞いを憎み、被害家族を哀れみ、馬鹿殿の行列が尾張の国を通過するのを禁止してしまった、という人情味あふれる話をされ、江戸幕府の御政道は杓子定規でなく、人々の「まとゐの心」を大切にし、それを壊そうとするものを排除するものであった、とお話しされました。

この後のパネル・デイスカッション（PD）では、神崎PGにPDのテーマの提案をお願いし、パネリストは、畑田　豊（大阪城南)、辻川圭乃（大阪阿倍野)、西野博子（大阪イブニング）の3名の方々にお願いしました。畑田氏は大阪商人として家訓や家業に関する提言、西野氏は教育者としての立場から、世代による価値観の変容についての提言、辻川氏は司法の立場から現代社会が抱える問題とロータリーの役割についての提言がありました。司会者は十分な発言が終る前に予定時間を超過し、会場との充分なディスカッションはできませんでしたが、話し尽きないこの話題に、「これこそがいつまでも自分たちがまとゐを続ける理由である」と結論しました。総括は藤田誠一郎GAにお願いしました。その後、閉会式に入り、次年度IMホストクラブの紹介とHCの挨拶が行なわれました。終了後の懇親会には、多数の皆さんが参加され、にぎやかな親睦の会となりました。

ご参加の皆さんのお陰で、たいへん実り多い会になったのではないかと思います。

春のライラ報告

青少年活動委員会
委員長
陶　柳之介
（箕面ＲＣ）

春のライラを「エコ社会を君たちの手から」（若者が考える地球環境）をテーマに大阪城北ＲＣのホストまた大阪工業大学の協力により、大阪府立青少年海洋センターにて５月２日～４日に開催されました。

受講生98名、また大阪工業大学大学院より、プログラムアドバイザーとして10名の参加を頂き２泊３日と短いながらも充実した、また熱気のこもったライラとなりました。

１日目は、朝10時から松本ＧＥのご挨拶に始まり基調講演には石川宗孝大阪工業大学教授による「エコ社会を君たちの手から」のテーマでお話を頂き、今回のテーマの重要性が理解でき、大変勉強になったのではないかと思います。

午後には、海洋センターでのカッター練習やカレー作りを通じて、チームワークの大切さを学び、夜にはテーマにそったディスカッションを行いました。

２日目、登山コースと海岸コースに分かれて山と海の環境について調査を行い、環境を守る大切さを学んだ事と思います。夜は明日の発表にそなえて、Ｎ２法を用いて取りまとめを行いました。

３日目、グループ発表に備えてディスカッションを行い環境保護の大切さや取り組みについて発表を行いました。

閉講式では、大谷Ｇのご挨拶で無事に閉会いたしました。

最後に460名の登録を頂いたロータリアンの皆様、大阪城北ＲＣの西田会長、中家実行委員長、クラブの皆様、大阪工業大学の石川先生、福岡先生、大学院生の皆様、そしてプログラムの立案、企画、運営を行ってくれたチームライラの諸君のお陰でこの素晴らしい、また充実した春のライラを実行できました事、本当にありがとうございました。
心より感謝いたします。

米山奨学委員会・ロータリー財団

地区米山奨学委員会より

2010年3月末	全国寄付金合計額	1,126,680,139円（前年度比13.34％減）
〃	第2660地区寄付金合計額	65,596,434円（前年度比5.93％減）
2010年3月末	全国寄付合計トップ10	1. 第2650地区 82,693,691円
		2. 第2660地区 65,596,434円
		3. 第2590地区 63,680,076円
		4. 第2750地区 62,735,205円
		5. 第2760地区 56,556,041円
		6. 第2770地区 53,717,016円
		7. 第2580地区 46,451,379円
		8. 第2780地区 40,903,428円
		9. 第2710地区 37,995,810円
		10. 第2640地区 37,395,500円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2010年3月)

氏　名	回数	クラブ名
東　良三	5 回目	箕面中央RC
藏田　禎夫	2 回目	箕面中央RC
野村　正勝	4 回目	箕面中央RC
羽間　平安	9 回目	大阪RC
早嶋　茂	2 回目	大阪RC
児島　章郎	1 回目	大阪RC
松澤　佑次	1 回目	大阪RC
難波　正人	1 回目	大阪RC
塩野　秀作	2 回目	大阪RC
山本　良一	3 回目	大阪RC
川端　康弘	4 回目	大阪南RC
下川　淑子	4 回目	大阪住吉RC
片山　美智子	3 回目	高槻RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2010年3月)

クラブ名	回数
箕面中央RC	16 回目
大阪RC	93 回目

ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2010)

柴　雄一	大阪城北RC	3/19
御前　治	千里RC	3/19

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル･ポール・ハリス・フェローです。(2010)

大橋　秀典	1回目	東大阪東RC	3/12
酒井　俊一	1回目	箕面中央RC	3/12
友藤　昭弘	1回目	大阪平野RC	3/12
小浦　務	2回目	大阪住吉RC	3/26
土井　憲一	1回目	大阪天満橋RC	3/12
藤井　弁次	1回目	大阪天満橋RC	3/12
谷本　圭二	2回目	大阪天満橋RC	3/12
寺井　種伯	1回目	大阪天満橋RC	3/12

ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2010)

三原　幸二	大阪南RC	4/15
吉田　充	吹田RC	4/15

文庫通信（272号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。　また、一部資料はホームページでＰＤＦもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

――― ロータリー情報 ―――

◎「ロータリー財団未来の夢計画」田中作次　2010　3ｐ（第38回ロータリー研究会報告書）
◎「RI　5カ年財政計画」黒田正宏　2010　4ｐ（第38回ロータリー研究会報告書）
◎「よきロータリアン　指導者としてのロータリアン」渡辺好政　2010　14ｐ（D.2710　月信）
◎「今　ロータリーが忘れている事」森　三郎〔1999〕16ｐ
（関西ロータリー研究会第55回例会記録）
◎「ロータリーの魅力と職業奉仕について」成川守彦　2010　43ｐ（D.2770職業奉仕研修会）
◎「私にとってのロータリーの楽しみ方（パネルディスカッション）」
岩本　忠（コーディネーター）　2009　10ｐ（D.2630地区大会）
◎「ロータリー簡単図解〈年表とロータリーの考えの変遷その1～3〉」鈴木章夫　2009　3ｐ
（D.2520月信）
◎「各クラブが行っている活性化アイデア一覧」D.2720　2010　4ｐ（D.2720　月信）

［上記申込先：ロータリー文庫（コピー/ＰＤＦ）］

ロータリー文庫

〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル3階
TEL（03）3433-6456・FAX（03）3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後5時　　休館＝土・日・祝祭日

〈お詫びと訂正〉

月信５月号３ページのＧＳＥ関連記事の中で、「米山梅吉氏がテキサス・ダラスＲＣのメンバー」とありますが、「福島喜三次氏がテキサス・ダラスＲＣのメンバー」です。お詫びして訂正いたします。

〈お知らせ〉

大阪南ＲＣ事務所移転
移転日：2010年5月27日（木）
移転先：〒556-0011　大阪市浪速区難波中1-12-5　難波室町ビル　8階
TEL　06（6647）6236　　FAX　06（6647）6237　　（Eメールは変更ありません）

2010年 4月度 会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	4月末会員数 全員	4月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	38	39	3	2	1	1	4	67.31	59.62
	池田くれは	40	36	0	3	7	−4	4	89.70	85.62
	箕面	29	33	1	4	0	4	4	82.64	78.50
	箕面中央	24	24	0	0	0	0	4	90.34	88.06
	豊中	47	47	2	0	0	0	4	88.61	79.56
	豊中南	40	40	1	1	1	0	3	84.07	73.89
	豊中ー大阪国際空港	22	22	0	1	1	0	4	74.91	74.20
	豊中千里	38	39	3	2	1	1	4	83.83	78.51
	小計	278	280	10	13	11	2		82.68	77.25
IM第2組	茨木	26	26	2	0	0	0	4	81.51	76.92
	茨木東	46	45	4	1	2	−1	4	84.00	61.88
	茨木西	25	27	6	2	0	2	4	96.20	81.48
	千里	49	48	0	2	3	−1	4	85.94	73.84
	千里メイプル	27	24	2	0	3	−3	4	94.74	80.64
	摂津	40	39	2	1	2	−1	4	96.54	83.44
	吹田	64	65	6	2	1	1	4	89.52	84.53
	吹田江坂	42	44	3	2	0	2	4	88.59	69.03
	吹田西	47	49	1	3	1	2	4	100.00	88.90
	高槻	49	49	3	2	2	0	4	90.96	79.80
	高槻東	42	40	0	2	4	−2	4	94.73	90.07
	高槻西	26	25	0	0	1	−1	4	94.31	86.36
	小計	483	481	29	17	19	−2		91.42	79.74
IM第3組	大東	47	47	0	1	1	0	3	96.49	86.01
	大東中央	32	33	11	1	0	1	4	78.58	67.48
	枚方	41	43	0	5	3	2	4	94.74	85.53
	門真	27	29	2	3	1	2	4	87.93	80.17
	交野	23	28	1	5	0	5	4	92.69	84.66
	香里園	19	18	0	0	1	−1	4	98.33	85.00
	くずは	55	56	0	1	0	1	3	80.51	52.25
	守口	41	41	3	1	1	0	4	88.42	79.38
	守口イブニング	23	26	4	3	0	3	4	76.93	64.42
	寝屋川	42	41	4	1	2	−1	4	92.37	77.10
	四條畷	13	12	0	1	2	−1	3	90.91	87.88
	小計	363	374	25	22	11	11		88.90	77.26
IM第4組	東大阪	75	71	0	1	5	−4	5	86.60	74.33
	東大阪中央	41	41	0	2	2	0	4	88.29	84.75
	東大阪東	70	71	6	3	2	1	4	79.23	66.31
	東大阪みどり	27	26	1	1	2	−1	4	92.31	67.30
	東大阪西	38	40	0	2	0	2	4	94.54	71.06
	大阪柏原	35	35	4	0	0	0	4	91.84	88.05
	大阪ネクスト	17	19	7	3	1	2	4	77.00	49.00
	八尾	83	82	0	1	2	−1	4	96.77	71.45
	八尾中央	23	24	2	1	0	1	4	89.77	79.55
	八尾東	29	29	2	0	0	0	4	68.19	61.84
	小計	438	438	22	14	14	0		86.45	71.36
IM第5組	大阪中央	57	57	5	5	5	0	4	89.88	79.32
	大阪堂島	31	31	1	2	2	0	4	74.19	68.55
	大阪北	173	178	0	10	5	5	4	84.92	67.78

IM組	クラブ名	7月期初会員数	4月末会員数 全員	4月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第5組	大阪北梅田	50	48	4	1	3	−2	4	79.14	70.59
	大阪西	84	82	0	3	5	−2	4	89.87	78.89
	大阪大淀	47	48	0	1	0	1	4	82.76	75.86
	大阪リバーサイド	35	36	5	2	1	1	4	90.05	79.49
	大阪西北	57	56	0	0	1	−1	4	87.18	76.92
	大阪そねざき	54	51	31	1	4	−3	4	86.60	76.47
	大阪梅田	46	45	0	1	2	−1	4	85.54	75.53
	大阪梅田東	36	38	0	2	0	2	4	90.12	65.78
	大阪ユニバーサルシティ	27	29	2	3	1	2	4	82.14	73.21
	小計	697	699	48	31	29	2		85.20	74.03
IM第6組	大阪	252	260	0	19	11	8	4	74.52	59.92
	大阪東	120	119	0	5	6	−1	4	95.10	78.91
	大阪東淀ちゃやまち	41	38	6	0	3	−3	4	93.04	74.51
	大阪城東	49	49	5	3	3	0	4	82.00	73.88
	大阪中之島	32	31	1	3	4	−1	4	93.10	81.89
	大阪大手前	42	41	2	2	3	−1	4	90.28	78.75
	大阪城北	60	61	2	4	3	1	4	82.64	81.71
	大阪天満橋	74	71	0	0	3	−3	4	89.25	79.21
	大阪鶴見	36	38	1	3	1	2	4	78.21	73.13
	大阪淀川	40	36	2	0	4	−4	5	94.44	78.56
	新大阪	38	36	0	2	4	−2	4	81.78	76.30
	小計	784	780	19	41	45	−4		86.76	76.07
IM第7組	大阪フレンド	17	16	5	0	1	−1	3	91.66	64.43
	大阪本町	27	26	2	0	1	−1	4	83.87	72.54
	大阪御堂筋	36	37	0	1	0	1	4	87.14	75.00
	大阪南	127	127	0	8	8	0	4	81.73	69.00
	大阪難波	57	54	0	0	3	−3	4	88.47	72.23
	大阪なにわ	34	31	1	2	5	−3	4	83.95	76.30
	大阪南西	20	20	4	0	0	0	4	78.68	72.33
	大阪西南	93	90	12	3	6	−3	4	100.00	68.33
	大阪船場	45	45	0	2	2	0	4	90.00	80.00
	大阪心斎橋	38	37	0	2	3	−1	4	93.39	84.66
	大阪うつぼ	41	40	6	2	3	−1	4	86.33	77.90
	小計	535	523	30	20	32	−12		87.75	73.88
IM第8組	大阪阿倍野	18	18	2	1	1	0	4	83.41	74.22
	大阪阪南	47	42	1	1	6	−5	4	95.58	86.16
	大阪平野	36	39	4	3	0	3	4	92.88	78.58
	大阪イブニング	21	22	5	1	0	1	4	80.68	63.64
	大阪城南	59	56	0	3	6	−3	4	98.95	85.14
	大阪咲洲	22	20	1	0	2	−2	3	93.33	70.00
	大阪住之江	25	24	1	0	1	−1	3	95.83	82.93
	大阪住吉	32	31	2	0	1	−1	4	92.00	74.00
	大阪天王寺	19	19	0	0	0	0	4	94.44	81.57
	大阪東南	53	57	0	6	2	4	4	94.74	71.93
	小計	332	328	16	15	19	−4		92.18	76.82

合計	クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	平均出席率
	85	3910	3903	199	173	180	−7		87.7	75.8

月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料（年間2,200円・１冊200円）配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

・ガバナー	大谷　透
・地区代表幹事	四宮　孝郎
・地区副代表幹事	上田　直樹
・担当地区幹事	増田　國次
・担当地区幹事	池田　煇
・担当地区幹事	阿部　恭三
・事務局長	今井　貢二

2009～2010年度　国際ロータリー第2660地区
【ガバナー事務所ご案内】

事務局スタッフ

ガバナー	大谷　透
地区代表幹事	四宮　孝郎
地区副代表幹事	上田　直樹
事務局長	今井　貢二
事務局員	栗正　久美
	春名　志保
	大西　麻容

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館　6階
TEL:06ー6264ー2660
FAX:06－6264－2661

ホームページアドレス

http://www.ri2660.gr.jp/

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

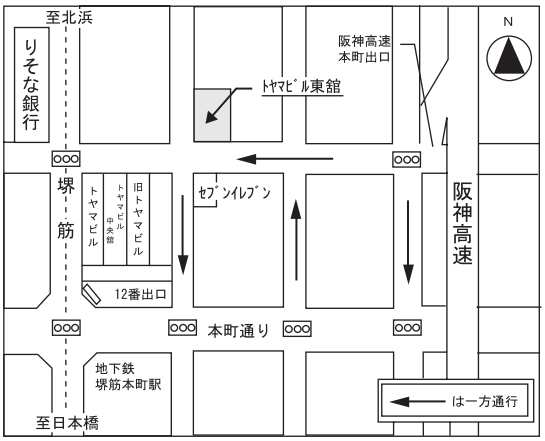
勤務時間

9：30～17：00

休　　日

土曜、日曜、祝日
夏　　期　2010年 8月10日(火)～2010年 8月15日(日)
年末年始　2010年12月29日(水)～2011年 1月 4日(火)

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。
最多　36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。



※地下鉄堺筋線　堺筋本町駅　12番出口すぐ

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

2009～2010
GOVERNOR
TORU OTANI

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区
〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 FAX:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
6F, Toyama Bldg. East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 FAX:81-6-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp